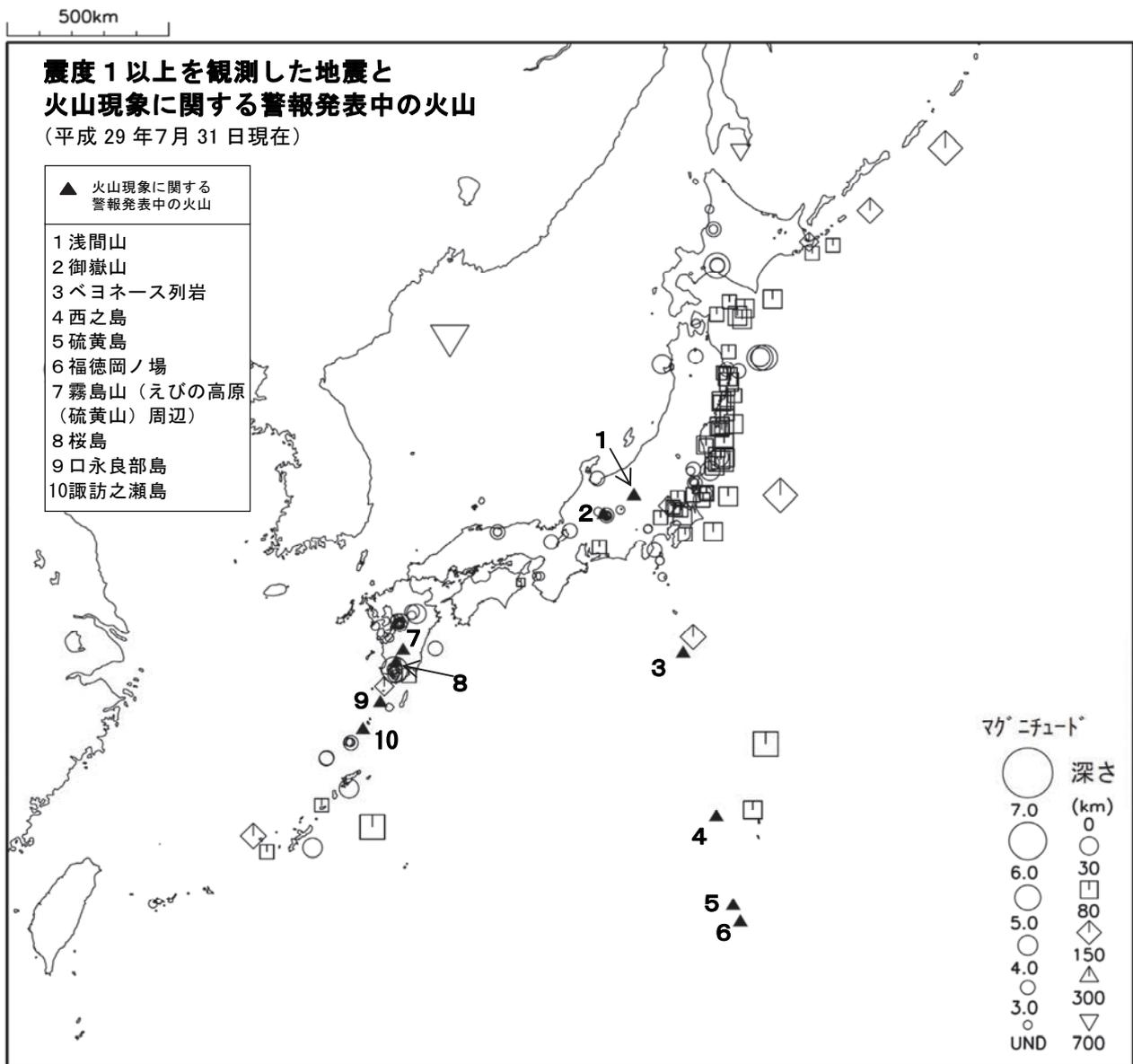


平成 29 年 7 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

July 2017



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 平成29年7月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注**平成 29 年 7 月 31 日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成している。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016 年 4 月 1 日以降の震源では、M の小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイド（破壊の重心）の深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 26 情使、第 578 号）。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	7
東北地方の地震活動	9
関東・中部地方の地震活動	12
近畿・中国・四国地方の地震活動	13
九州地方の地震活動	14
沖縄地方の地震活動	18
その他の地域の地震活動	19
● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果	21
● 日本の主な火山活動	40
北海道地方	43
東北地方	43
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	44
九州地方及び南西諸島	46
資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ	50
● 世界の主な地震	55
● 世界の主な火山活動	57
● 付録	58
1. 震度 1 以上を観測した地震の表	58
2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	83
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	84
4. 緊急地震速報の提供状況	85
5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震	87

日本及びその周辺での主な地震活動

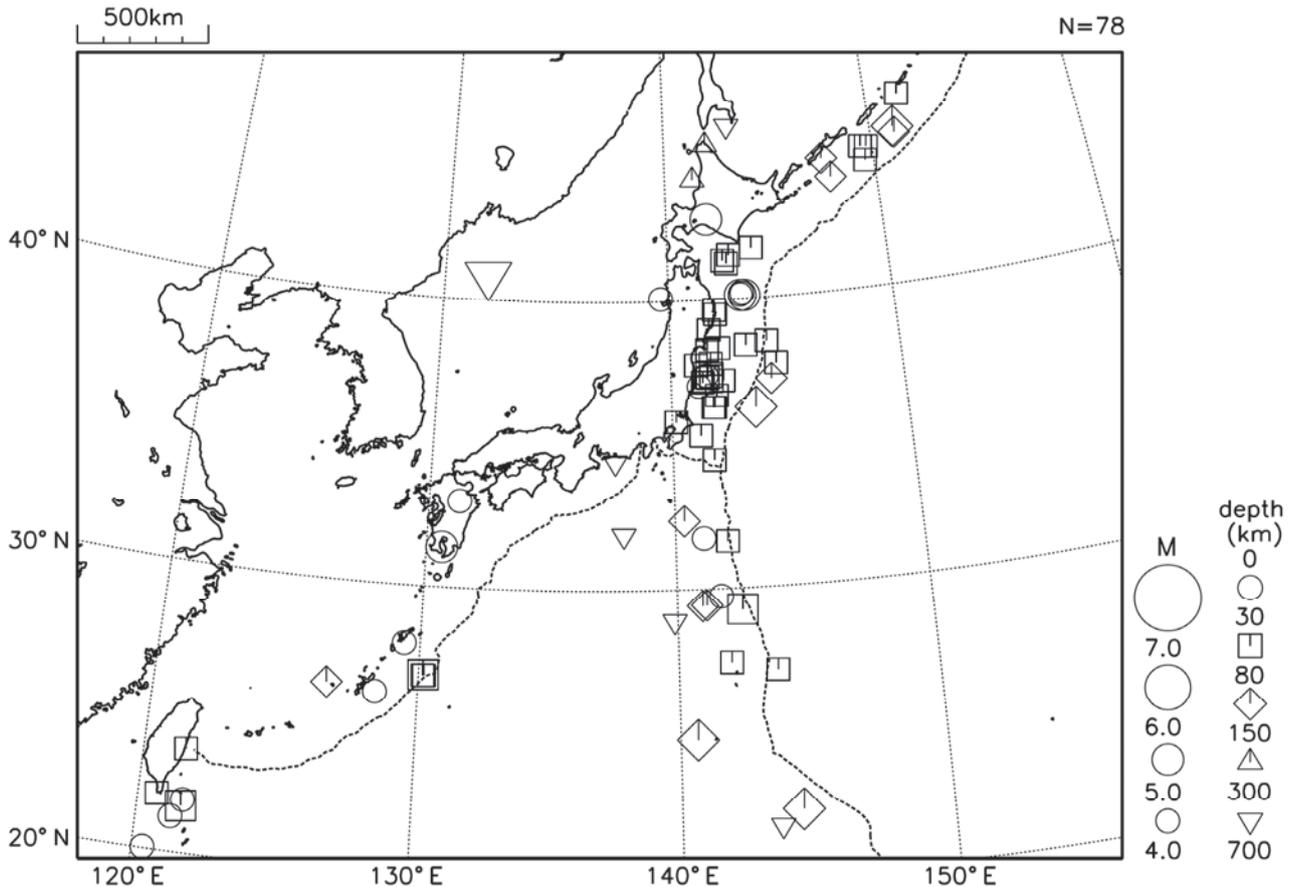


図 1 平成 29 年 7 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

7 月 1 日 23 時 45 分に胆振地方中東部の深さ 27km で M5.1 の地震が発生した。この地震により、北海道で震度 5 弱を観測したほか、北海道から青森県にかけて震度 4～1 を観測した。この地震により、重傷 1 人の被害が生じた（平成 29 年 7 月 10 日現在、総務省消防庁による）。

7 月 2 日 00 時 58 分に、熊本県阿蘇地方の深さ 11km で M4.5 の地震（最大震度 5 弱）が発生した。この地震は、「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の一連の活動域内で発生した。

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の地震活動は、全体として引き続き減衰傾向がみられるものの継続している。一連の地震活動により、死者 239 人、負傷者 2,780 人、住家全壊 8,671 棟などの被害が生じた（平成 29 年 7 月 14 日現在、総務省消防庁による）。

7 月 11 日 11 時 56 分に鹿児島湾の深さ 10km で M5.3 の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、鹿児島県で震度 5 強を観測したほか、九州地方で震度 5 弱～1 を観測した。この地震により軽傷 1 人、落石 2 か所の被害が生じた。（平成 29 年 7 月 18 日現在、総務省消防庁による）。

平成 29 年（2017 年）7 月に日本国内で震度 4 以上を観測した地震の回数は 5 回（6 月は 5 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 78 回（6 月は 74 回）であった（図 1）。

7 月中に発生した主な地震を表 1、M3.0 以上の地震の震央を図 2、震度 4 以上を観測した地震の震度分布図を図 3 に示す。7 月中に震度 5 弱以上を観測した地震は 3 回、津波を観測した地震はなかった（6 月は震度 5 弱以上を観測した地震は 2 回、津波を観測した地震はなかった）。

表 1 平成 29 年 7 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M (注 3)	Mw (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	7 1 23 45	胆振地方中東部	5.1	5.0	・ H S ・	5 弱：北海道 安平町早来北進* 安平町追分柏が丘* 被害：重傷 1 人 (平成 29 年 7 月 10 日現在)	4、8
2	7 2 0 58	熊本県阿蘇地方	4.5	4.4	・ ・ S ・	5 弱：熊本県 産山村山鹿*	5、 15～16
3	7 7 21 48	福島県沖	4.9	4.8	・ ・ S ・	4：福島県 新地町谷地小屋* など 1 県 6 地点	5、10
4	7 11 11 56	鹿児島湾	5.3	5.2	・ H S ・	5 強：鹿児島県 鹿児島市喜入町* 緊急地震速報（警報）を公表 被害：軽傷 1 人など (平成 29 年 7 月 18 日現在)	6、17
5	7 13 4 48	日本海西部	6.3	5.8	M ・ ・ ・	1：北海道 白糠町西 1 条* など 1 道 2 県 4 地点	20
6	7 20 9 11	福島県沖	5.8	5.8	・ ・ S ・	4：福島県 いわき市三和町 宮城県 石巻市桃生町* など 2 県 6 地点	6、11

(注 1) 主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

(注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

(注 3) Mw 欄の「—」は Mw が求められていないことを示す。また、空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない。

(注 4) M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

(注 5) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

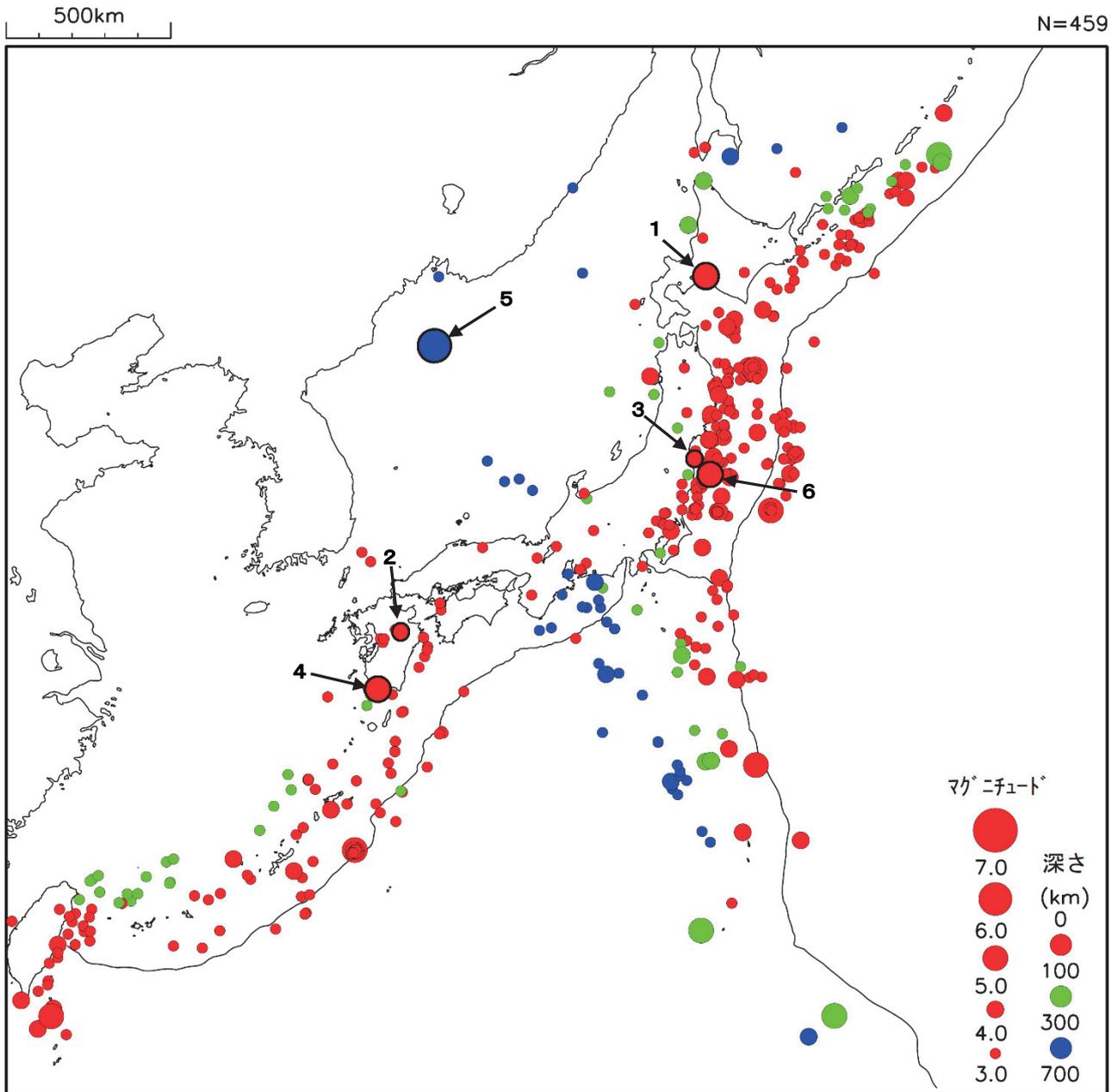
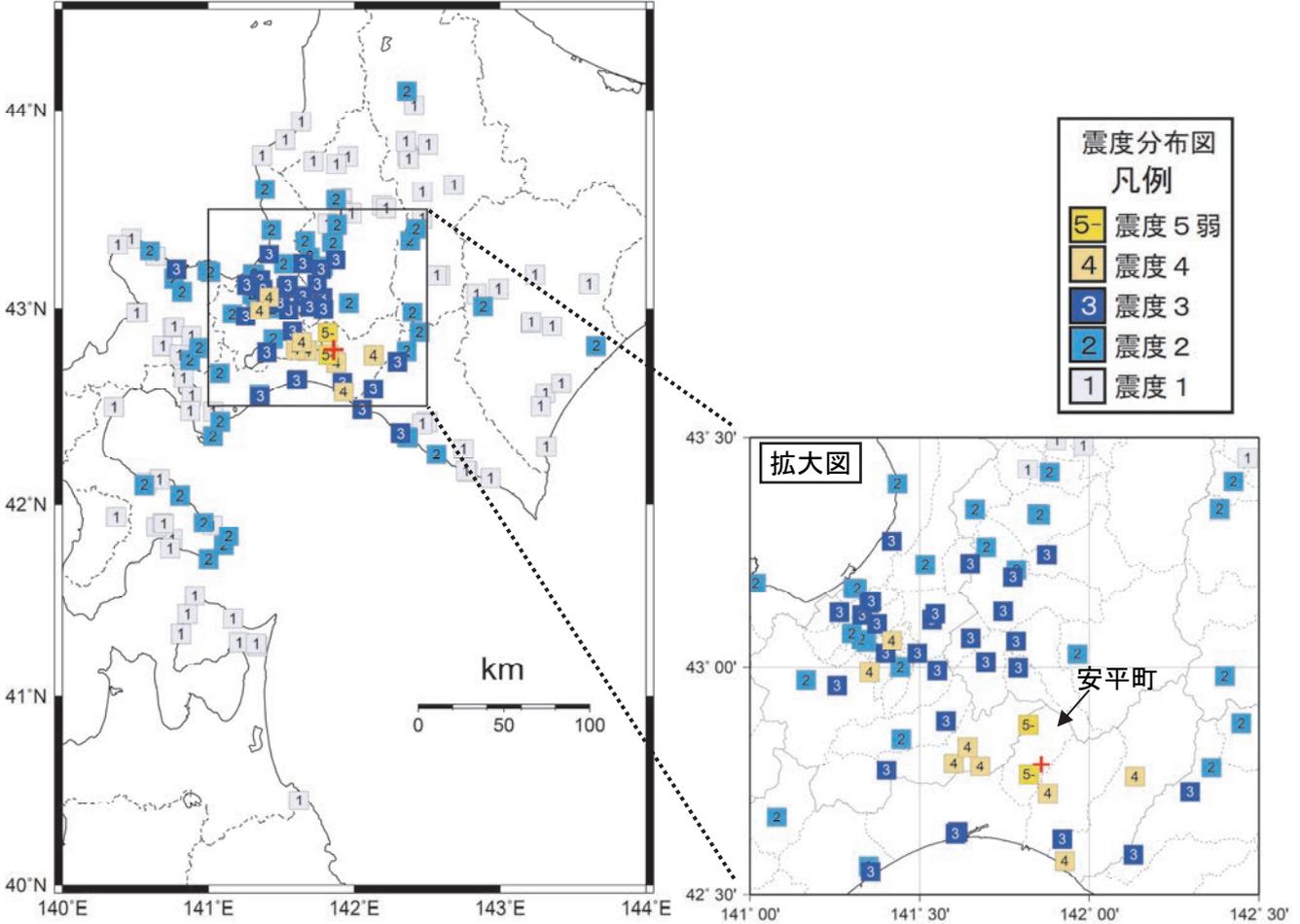


図 2 平成 29 年 7 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応)

1 7月1日 23時45分 胆振地方中東部
(M5.1、深さ27km、最大震度5弱)

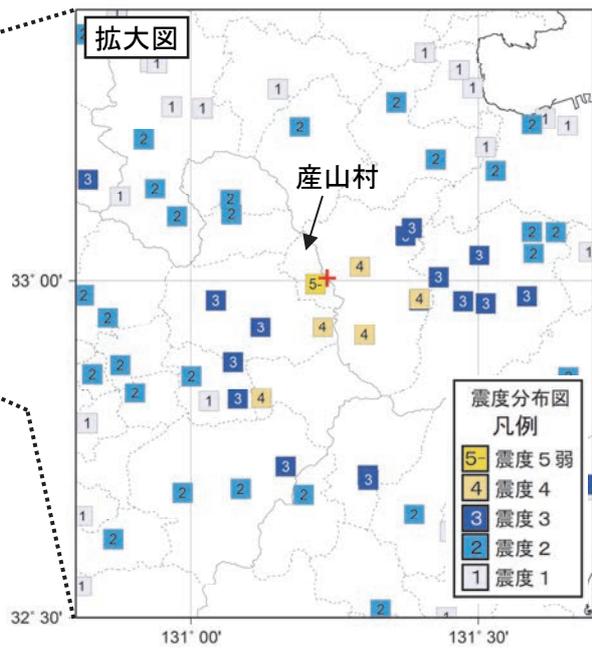
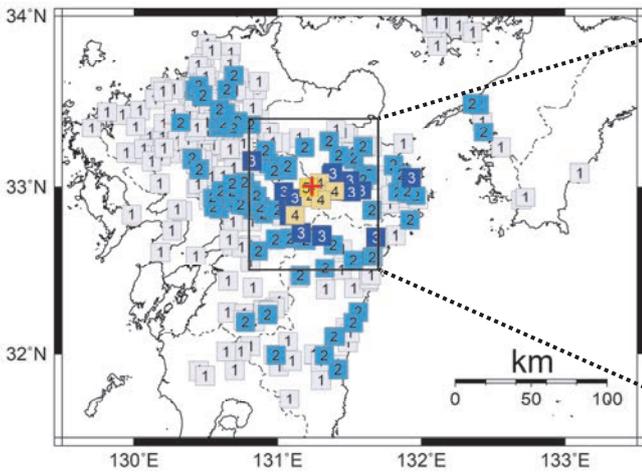


<推計震度分布図について>
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

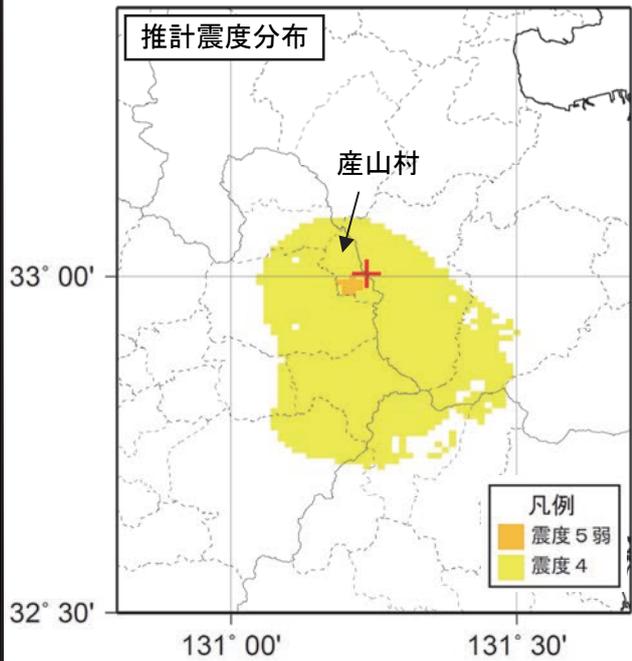
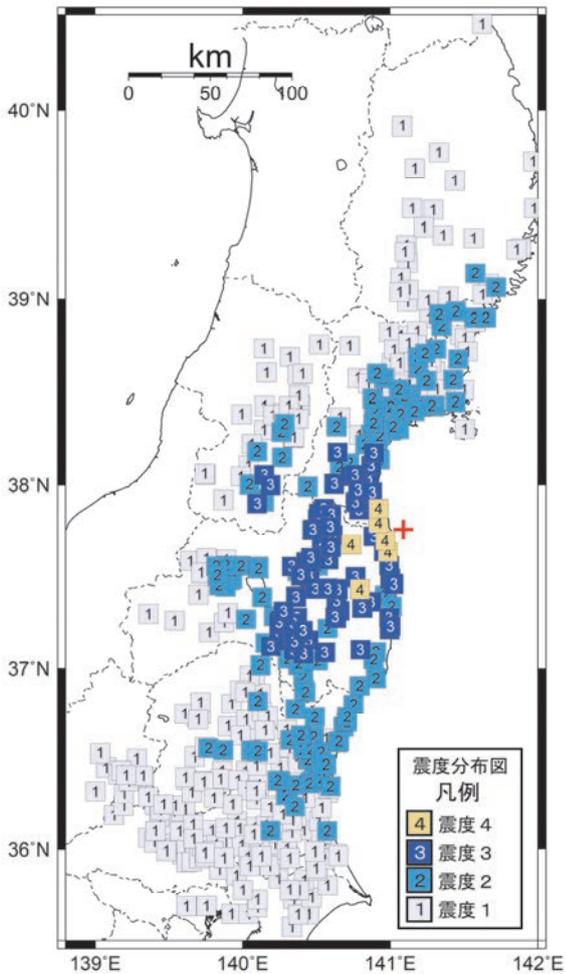
(表示範囲は震度分布図の拡大図（上図）と同じ)

図3-1 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

2 7月2日00時58分 熊本県阿蘇地方
(M4.5、深さ11km、最大震度5弱)



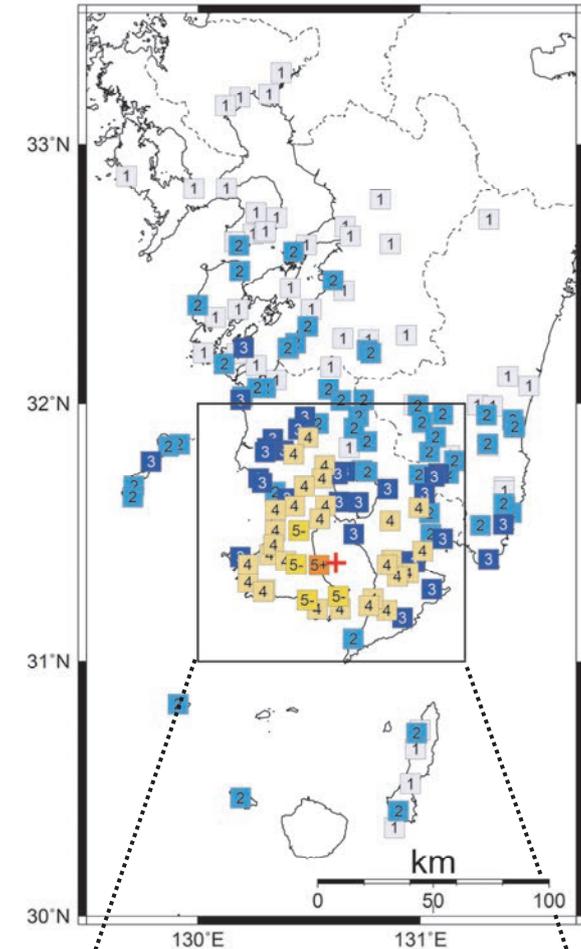
3 7月7日21時48分 福島県沖
(M4.9、深さ66km、最大震度4)



(表示範囲は震度分布図の拡大図 (上図) と同じ)

図3-2 震度分布図 (各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。)

4 7月11日11時56分 鹿児島湾
(M5.3、深さ10km、最大震度5強)



6 7月20日09時11分 福島県沖
(M5.8、深さ46km、最大震度4)

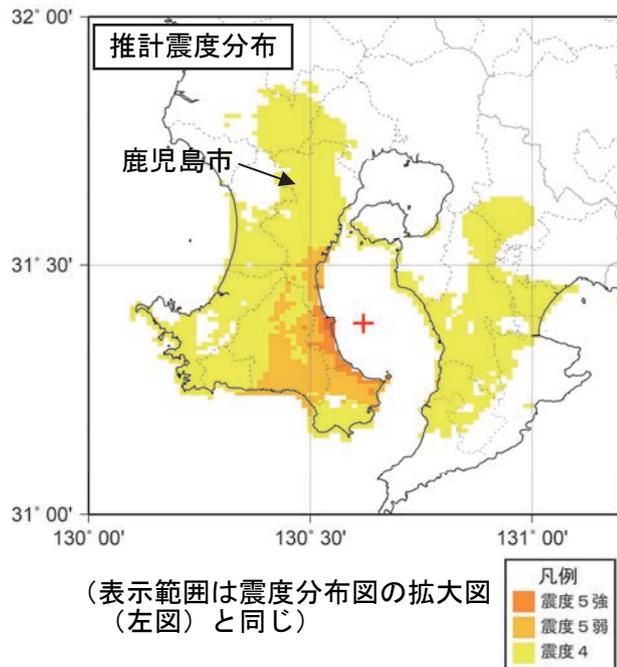
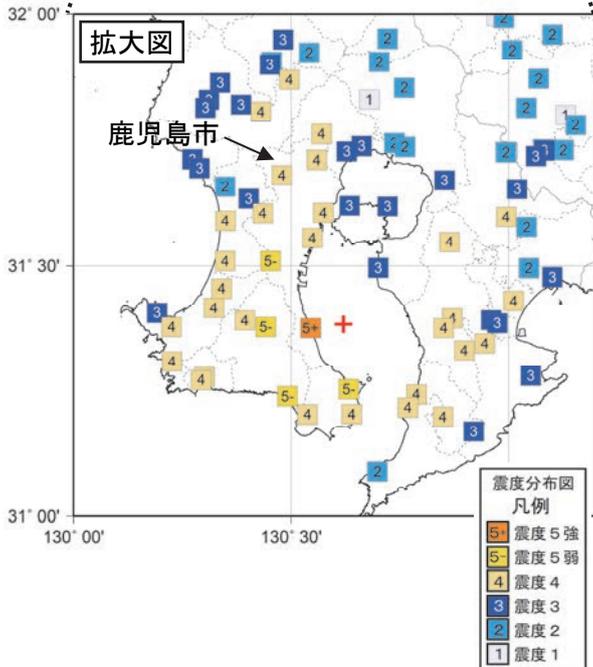
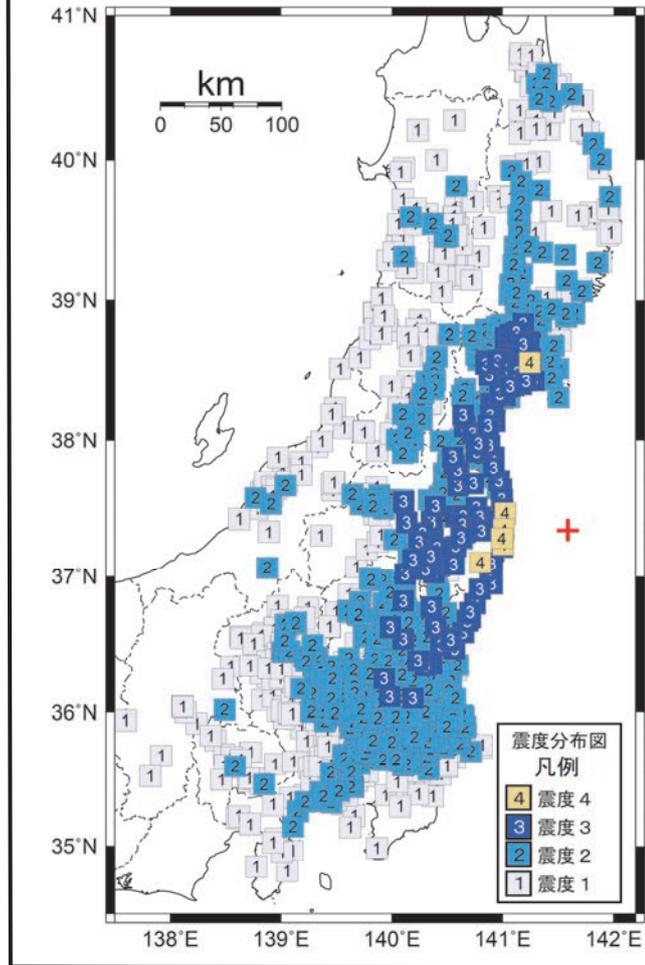


図3-3 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）
※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

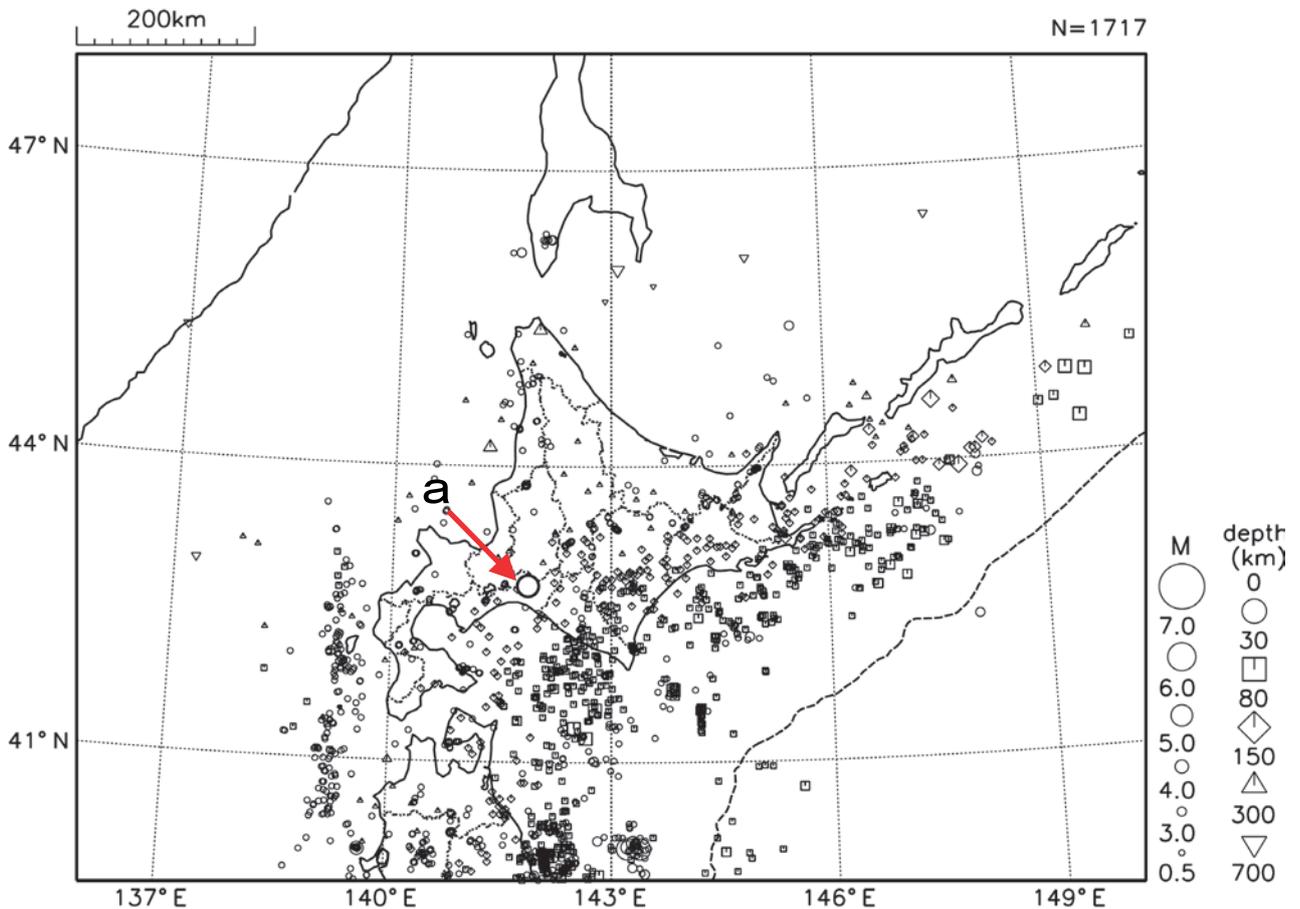


図4 北海道地方の震央分布図（2017年7月1日～7月31日、 $M \geq 0.5$ ）

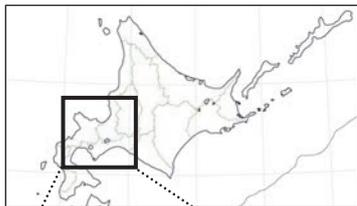
[概況]

7月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は23回（6月は10回）であった。
7月中の主な地震活動は次のとおりである。

1日 23時45分に胆振地方中東部の深さ27kmでM5.1の地震（図4中のa）が発生し、北海道安平町で震度5弱を観測したほか、北海道から青森県にかけて震度4～1を観測した（p4、8参照）。

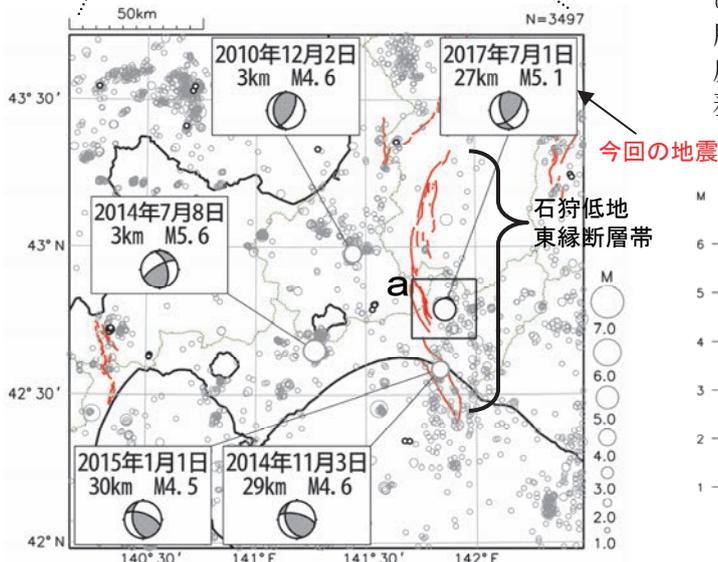
7 月 1 日 胆振地方中東部の地震

北海道周辺の地図



震央分布図

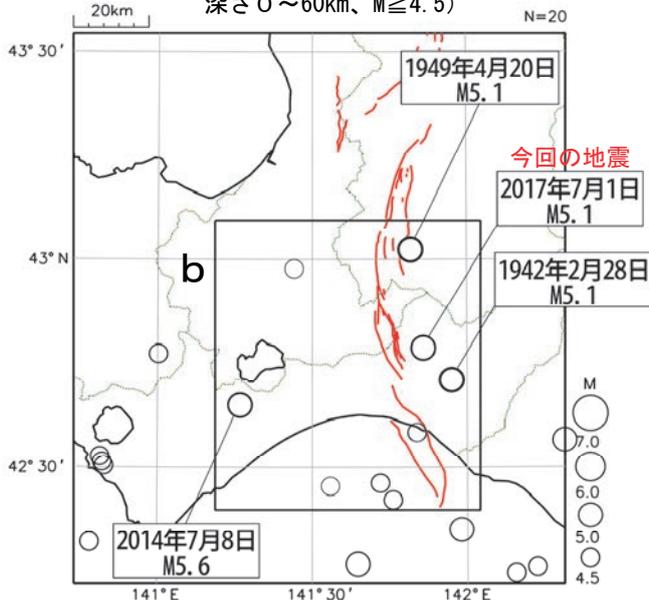
(2001 年 10 月 1 日～2017 年 7 月 31 日、
深さ 0～30km、 $M \geq 1.0$)
2017 年 7 月の地震を濃く表示



図中の細線は地震調査研究推進本部による
主要活断層帯を示す

震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2017 年 7 月 31 日、
深さ 0～60km、 $M \geq 4.5$)



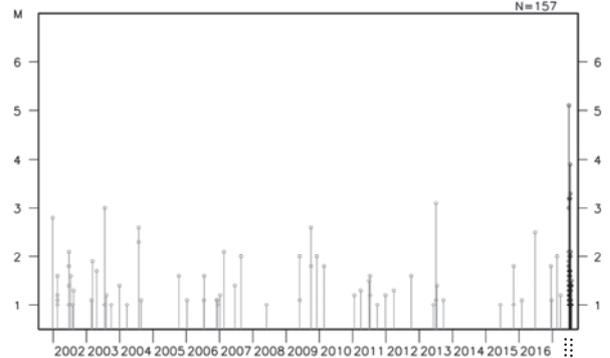
図中の細線は地震調査研究推進本部による
主要活断層帯を示す

2017 年 7 月 1 日 23 時 45 分に胆振地方中東部の深さ 27km で M5.1 の地震（最大震度 5 弱）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ型である。この地震により、重傷 1 人の被害が生じた（総務省消防庁による）。その後の地震活動は、消長を繰り返しながら減衰している。

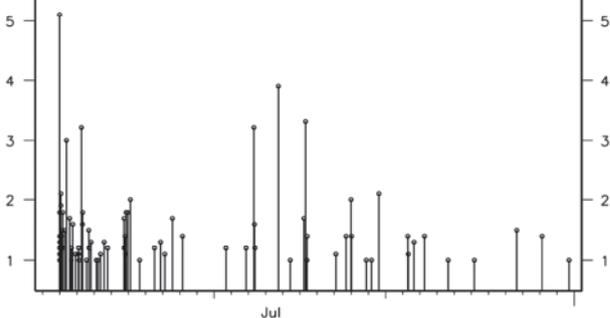
2001 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域 a）では、今回の地震が最大規模の地震であった。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、2014 年 7 月 8 日に胆振地方中東部で発生した M5.6 の地震（最大震度 5 弱）により、負傷者 3 人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

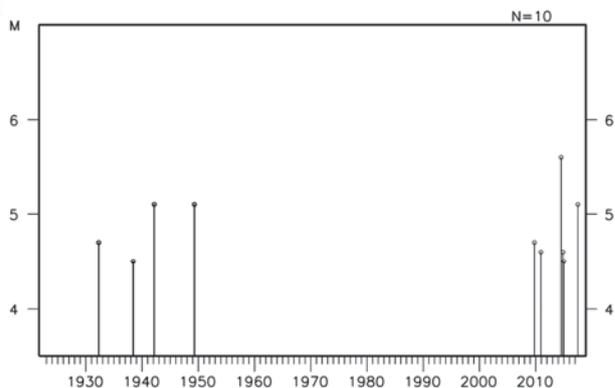
領域 a 内の M-T 図



(2017 年 7 月 1 日～7 月 31 日)



領域 b 内の M-T 図



○東北地方の地震活動

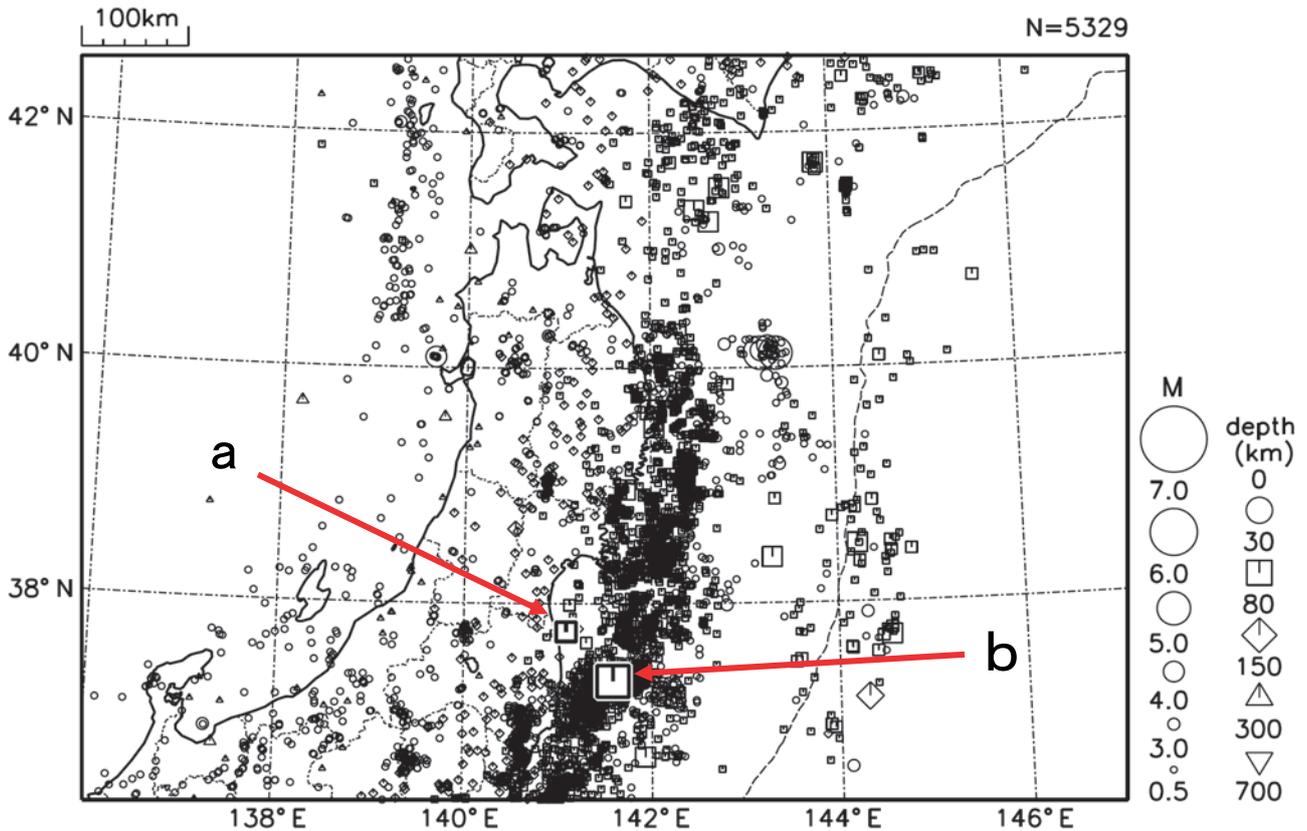


図5 東北地方の震央分布図（2017年7月1日～7月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

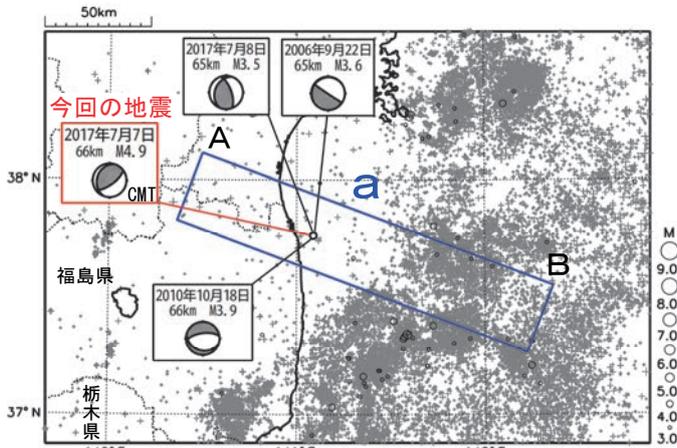
7月に東北地方で震度1以上を観測した地震は49回（6月は35回）であった。7月中の主な活動は次のとおりである。

7日21時48分に福島県沖の深さ66kmでM4.9の地震（図5中のa）が発生し、福島県で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した（p5、10参照）。

20日09時11分に福島県沖の深さ46kmでM5.8の地震（図5中のb）が発生し、宮城県、福島県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した（p6、11参照）。

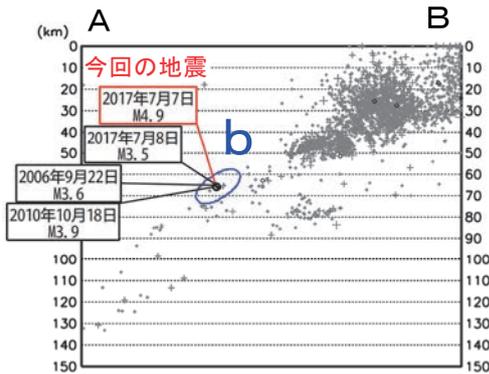
7 月 7 日 福島県沖の地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2017 年 7 月 31 日、
 深さ 0～150km、 $M \geq 3.0$)
 2017 年 6 月までの地震を + で表示
 2017 年 7 月の地震を ○ で表示

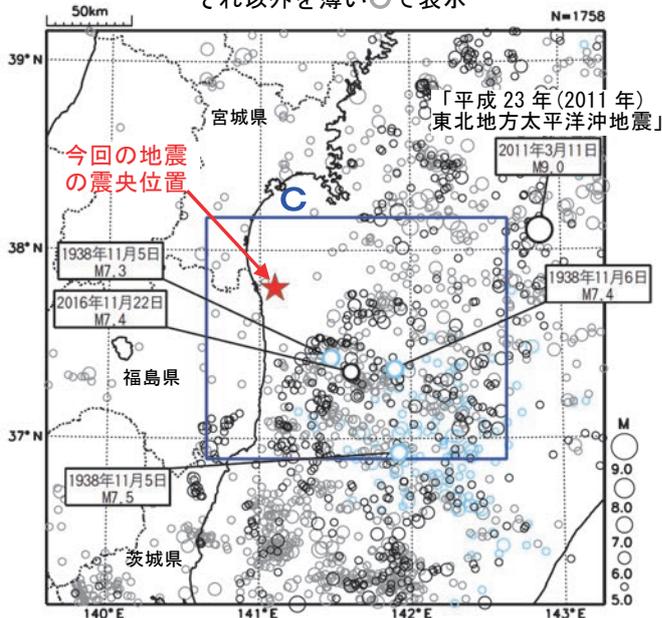


※2016 年 11 月 22 日～2017 年 1 月 31 日の期間は未処理のデータがある。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2017 年 7 月 31 日、
 深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$)
 1938 年 11 月 1 日～12 月 31 日に発生した地震を ○、
 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を濃い ○、
 それ以外を薄い ○ で表示

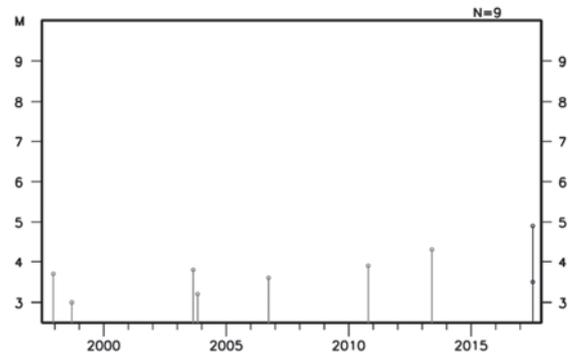


2017 年 7 月 7 日 21 時 48 分に福島県沖の深さ 66km で $M4.9$ の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構 (CMT 解) は北西-南東方向に圧力軸を持つ型である。

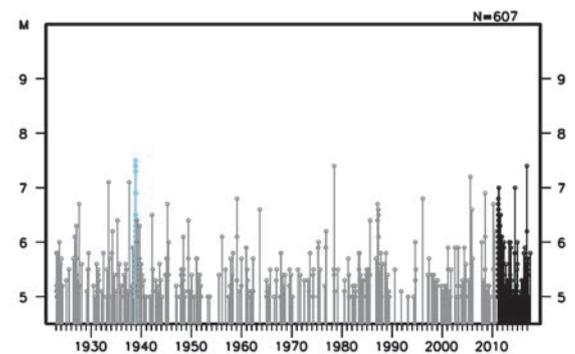
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、今回の地震 ($M4.9$) が最大規模の地震だった。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938 年 11 月 5 日 17 時 43 分に $M7.5$ の地震が発生した。この地震により、宮城県花淵で 113cm (全振幅) の津波が観測された。この地震の発生後、地震活動が活発となり、同年 11 月 30 日までに $M6.0$ 以上の地震が 25 回発生していた。これらの地震により、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域 b 内の M-T 図



領域 c 内の M-T 図

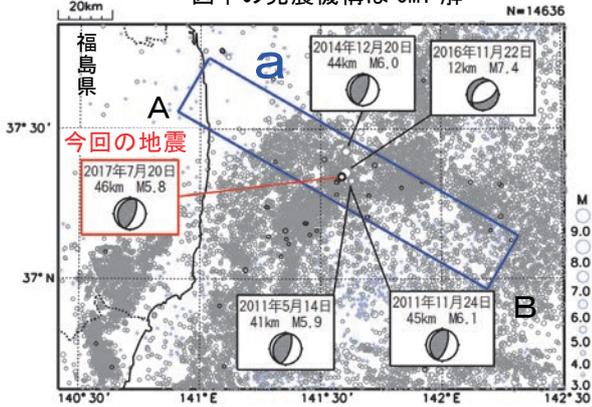


7 月 20 日 福島県沖の地震

震央分布図

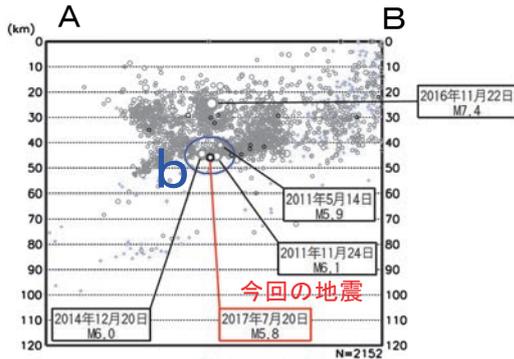
(1997 年 10 月 1 日～2017 年 7 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 3.0$)

2011 年 3 月 11 日以前に発生した地震を+、
2011 年 3 月 11 日以降に発生した地震を薄い○、
2017 年 7 月以降に発生した地震を濃い○で表示
図中の発震機構は CMT 解



※2016 年 11 月 22 日の地震 ($M7.4$) の深さは CMT 解による。また、2016 年 11 月 22 日～2017 年 1 月 31 日の期間は未処理のデータがある。

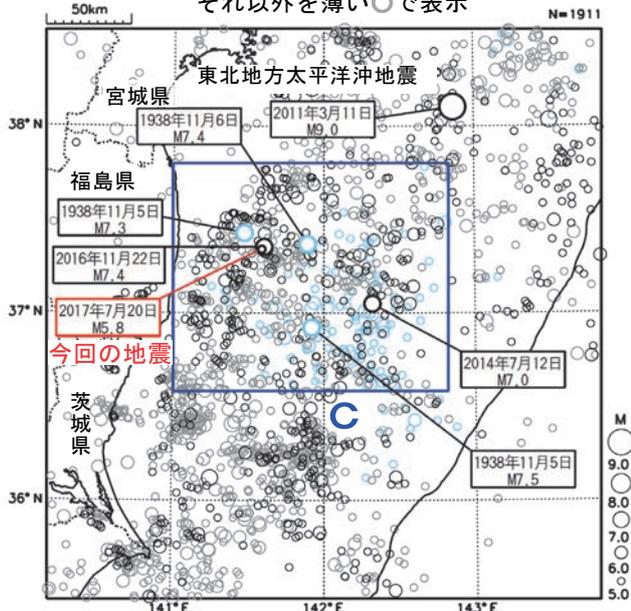
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2017 年 7 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$)

1938 年 11 月 1 日～12 月 31 日に発生した地震を○、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を濃い○、
それ以外を薄い○で表示

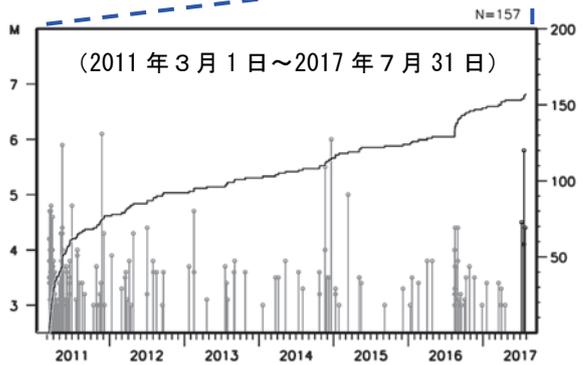
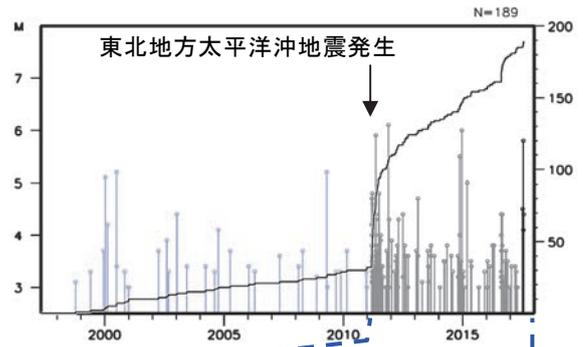


2017 年 7 月 20 日 09 時 11 分に福島県沖の深さ 46km で $M5.8$ の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT 解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

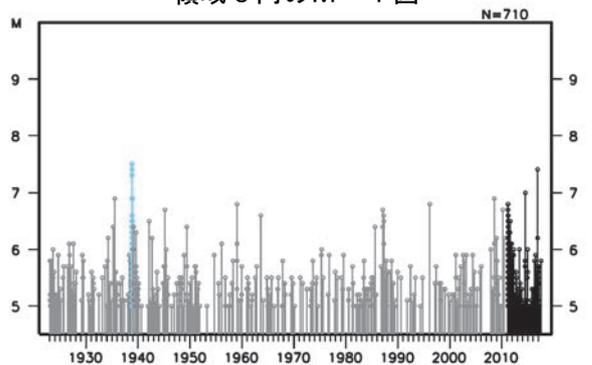
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、 $M5$ 程度の地震が数回発生していたが、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、東北地方太平洋沖地震) の発生以降、地震活動がより活発化している。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938 年 11 月 5 日 17 時 43 分に $M7.5$ の地震が発生した。この地震により、宮城県花淵で 113cm (全振幅) の津波が観測された。この地震の発生後、地震活動が活発となり、同年 11 月 30 日までに $M6.0$ 以上の地震が 25 回発生していた。これらの地震により、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図



○関東・中部地方の地震活動

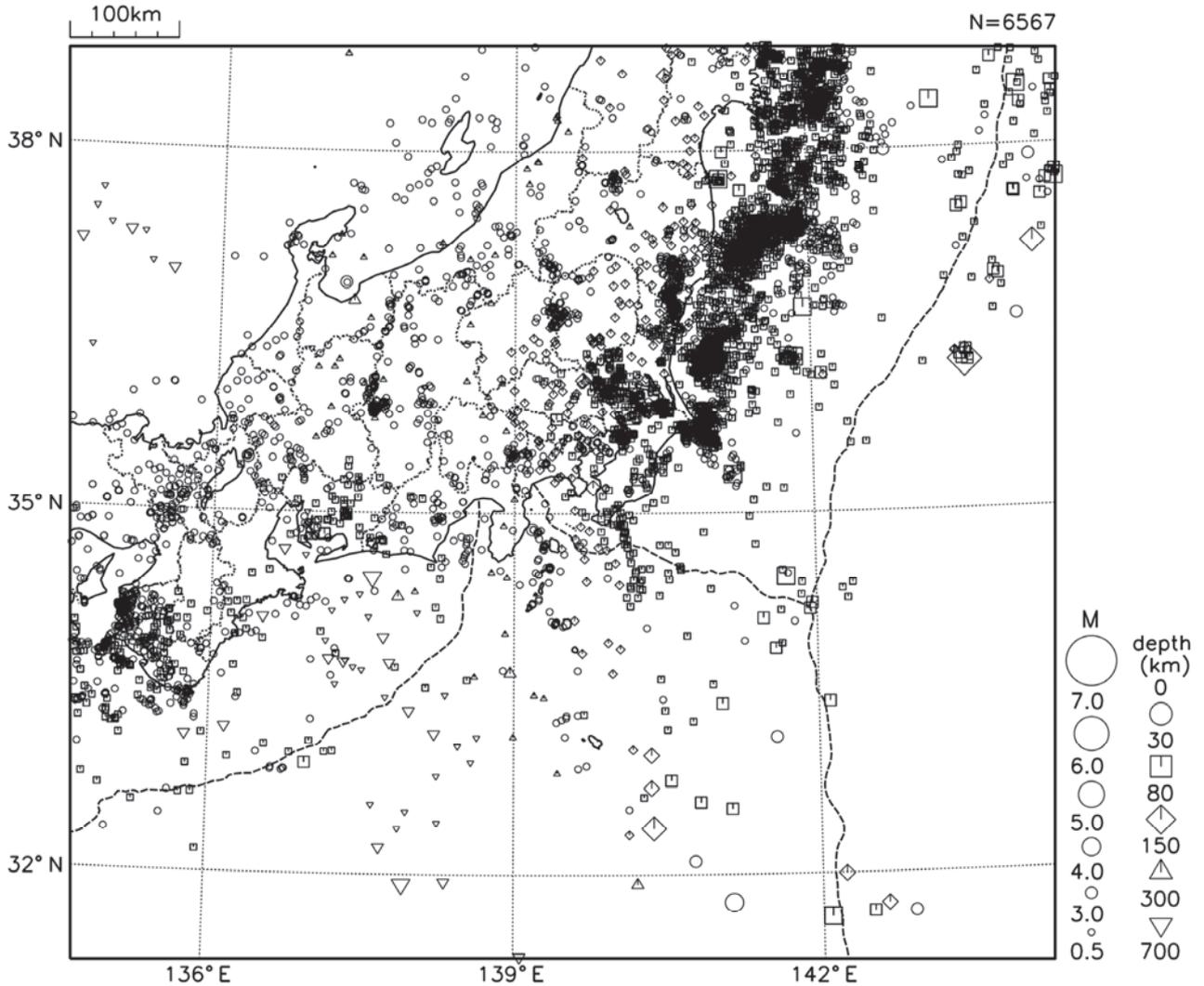


図6 関東・中部地方の震央分布図（2017年7月1日～7月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

7月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は53回（6月は129回）であった。7月中、特に目立った活動はなかった。

○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

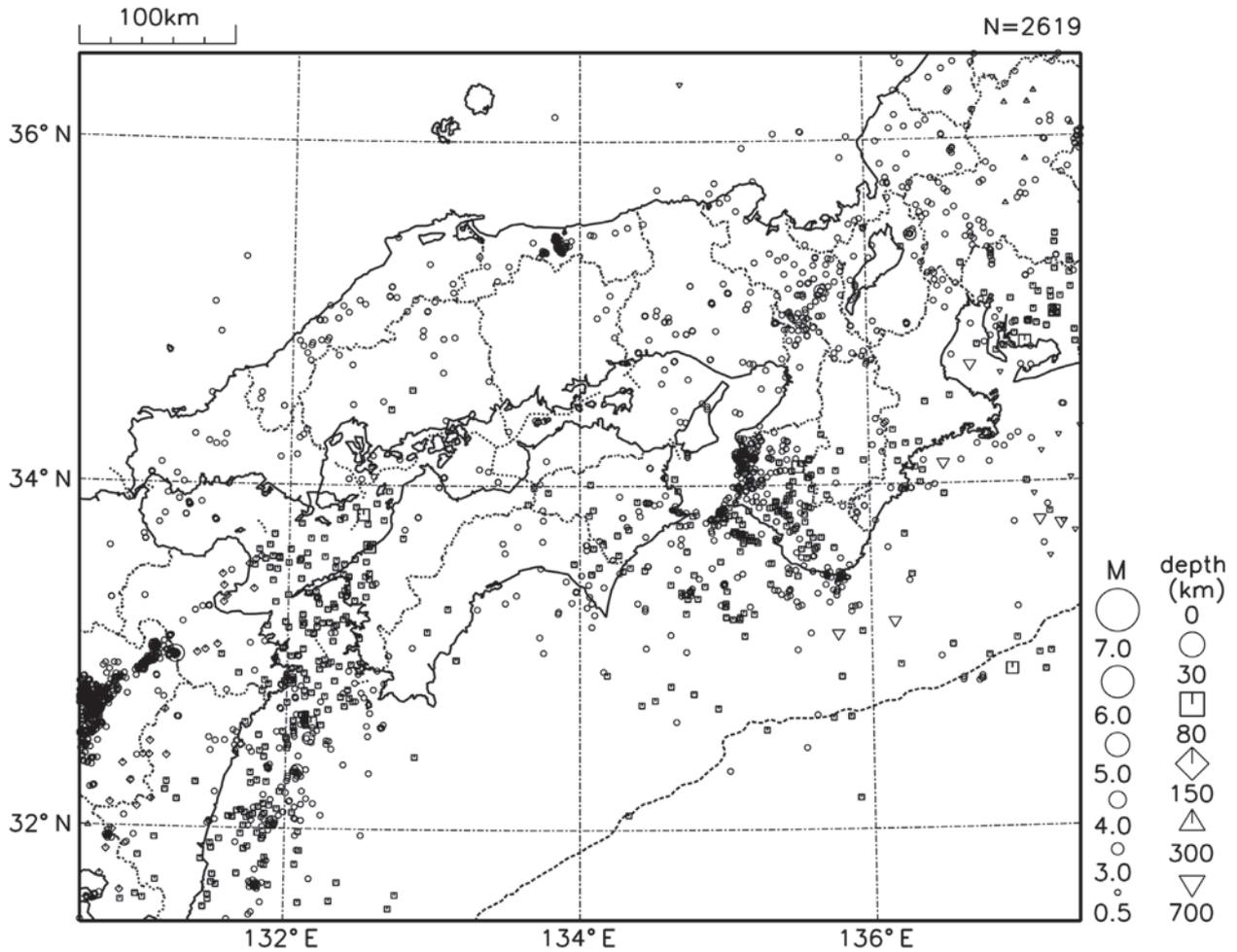


図7 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2017年7月1日～7月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

7月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は13回（6月は20回）であった。7月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

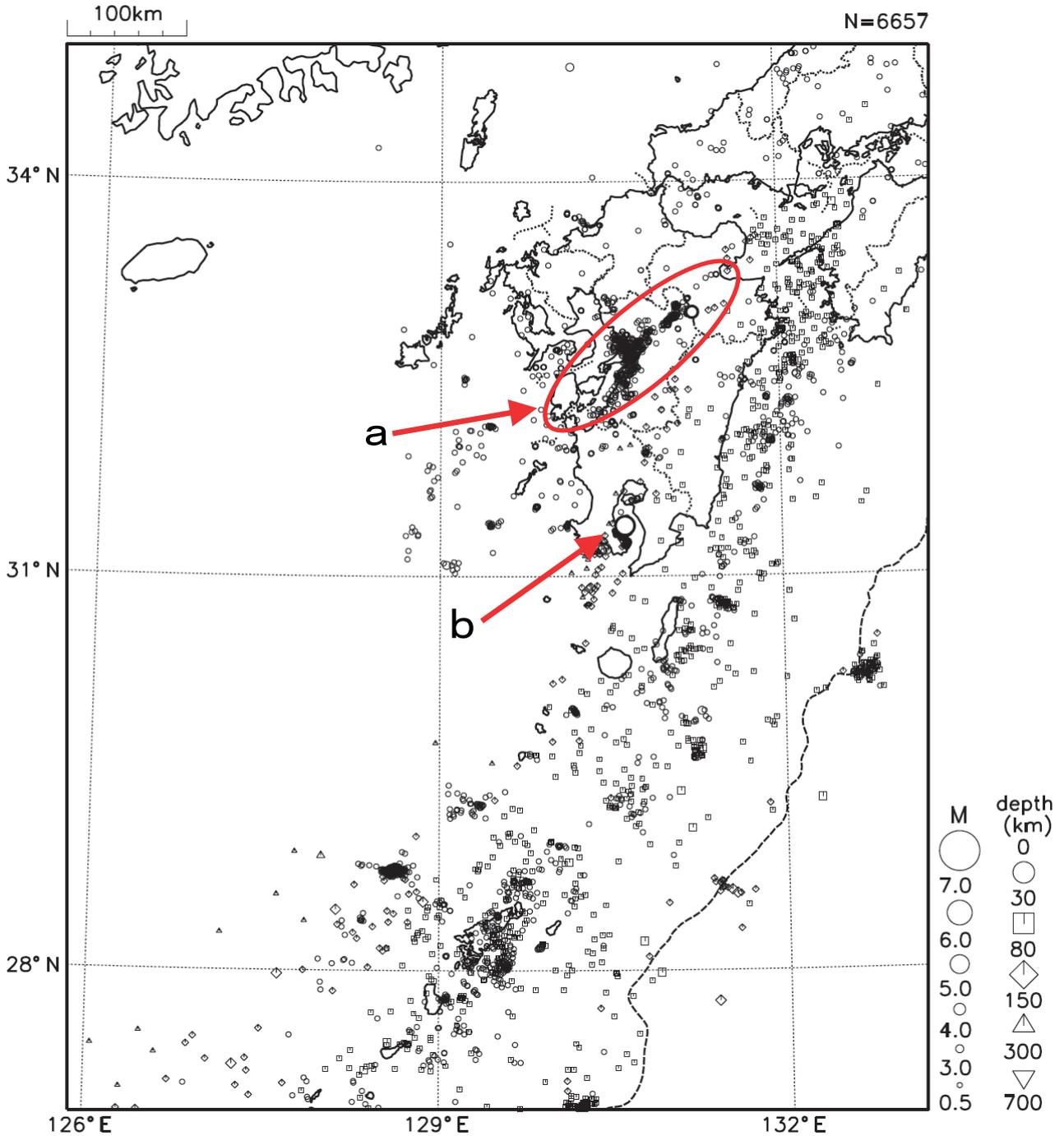


図8 九州地方の震央分布図（2017年7月1日～7月31日、M \geq 0.5）

【概況】

7月に九州地方で震度1以上を観測した地震は57回（6月は32回）であった。
7月中の主な活動は次のとおりである。

2017年7月の「平成28年（2016年）熊本地震」（図8中の領域a）の一連の地震活動は、熊本県熊本地方と阿蘇地方において、全体として引き続き減衰しつつも継続しており、7月中に最大震度4以上を観測した地震が1回発生した。最大規模の地震は、7月2日00時58分に熊本県阿蘇地方で発生したM4.5の地震（最大震度5弱、深さ11km）である（p5、15～16参照）。

11日11時56分に鹿児島湾の深さ10kmでM5.3の地震（図8中のb）が発生し、鹿児島県鹿児島市で震度5強を観測したほか、九州地方で震度5弱～1を観測した（p6、17参照）。

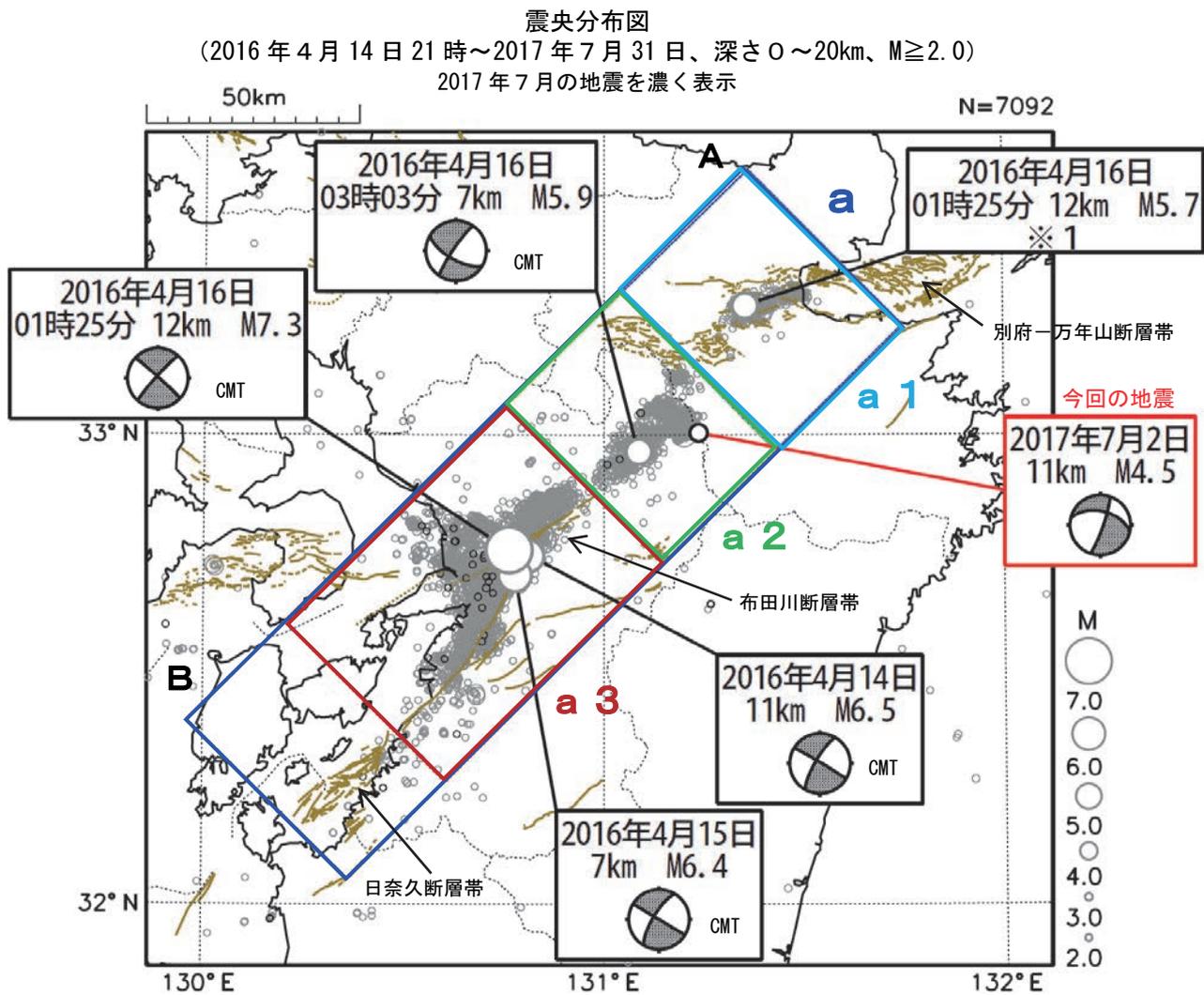
「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

7 月 2 日 00 時 58 分に、熊本県阿蘇地方の深さ 11km で M4.5 の地震（最大震度 5 弱）が発生した。この地震の発震機構は、北西－南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

熊本県熊本地方（領域 a 3）及び阿蘇地方（領域 a 2）における「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰しつつも継続している。大分県中部（領域 a 1）の活動は低下した。

7 月 1 日から 7 月 31 日までに震度 1 以上を観測した地震は 17 回（最大震度 5 弱：1 回、最大震度 3：1 回、最大震度 2：4 回、最大震度 1：11 回）発生した。

今回の一連の地震活動により、死者 239 人、負傷者 2,780 人、住家全壊 8,671 棟などの被害が生じた（2017 年 7 月 14 日現在、総務省消防庁による）。

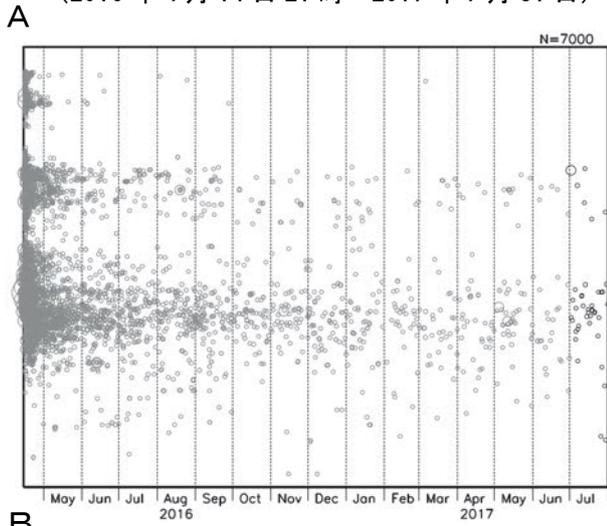


図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

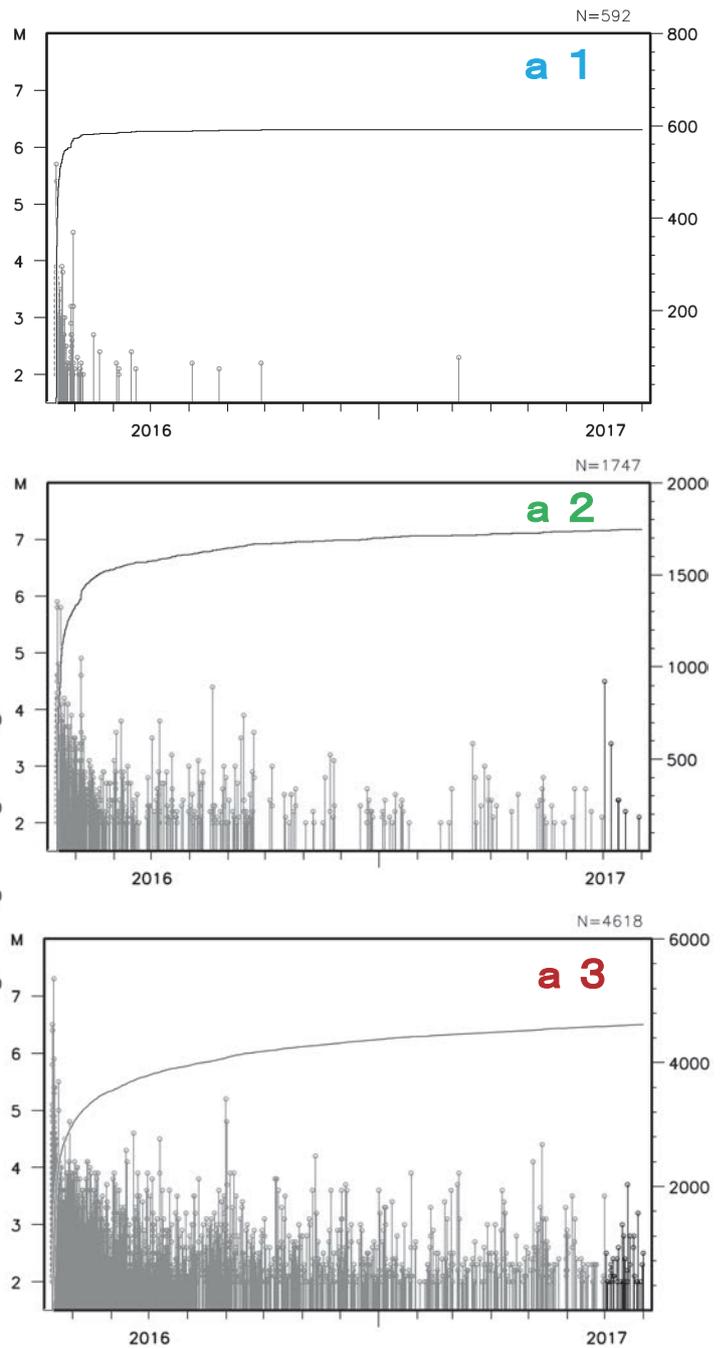
M6.0 以上の地震と各領域で最大規模の地震、7 月に最大震度 4 以上を観測した地震に吹き出しをつけている。

※1 M7.3 の地震の発生直後に発生したものであり、M の値は参考値。

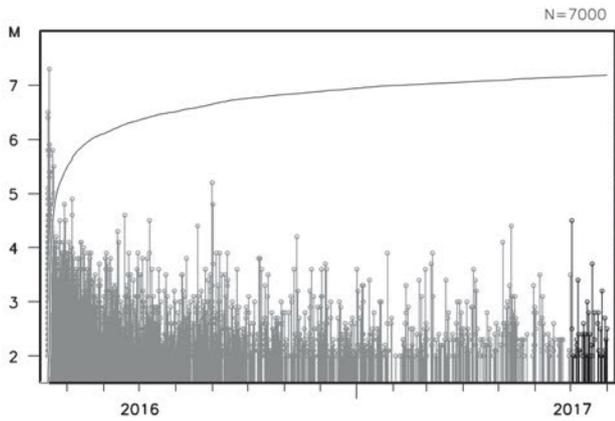
領域 a 内の時空間分布図（A-B 投影）
 (2016 年 4 月 14 日 21 時～2017 年 7 月 31 日)



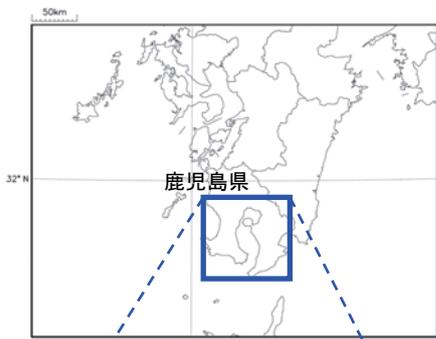
領域 a 1、a 2、a 3 内の M-T 図及び回数積算図
 (2016 年 4 月 14 日 21 時～2017 年 7 月 31 日)



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

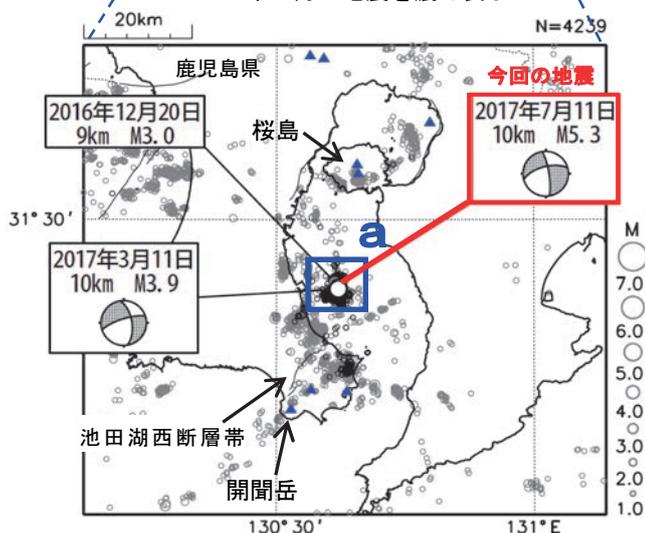


7 月 11 日 鹿児島湾の地震



震央分布図

(2000 年 10 月 1 日～2017 年 7 月 31 日、
深さ 0～20km、 $M \geq 1.0$)
2017 年 7 月の地震を濃く表示



図中の細線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

震央分布図

(1885 年 1 月 1 日～2017 年 7 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)
2017 年 7 月の地震を濃く表示

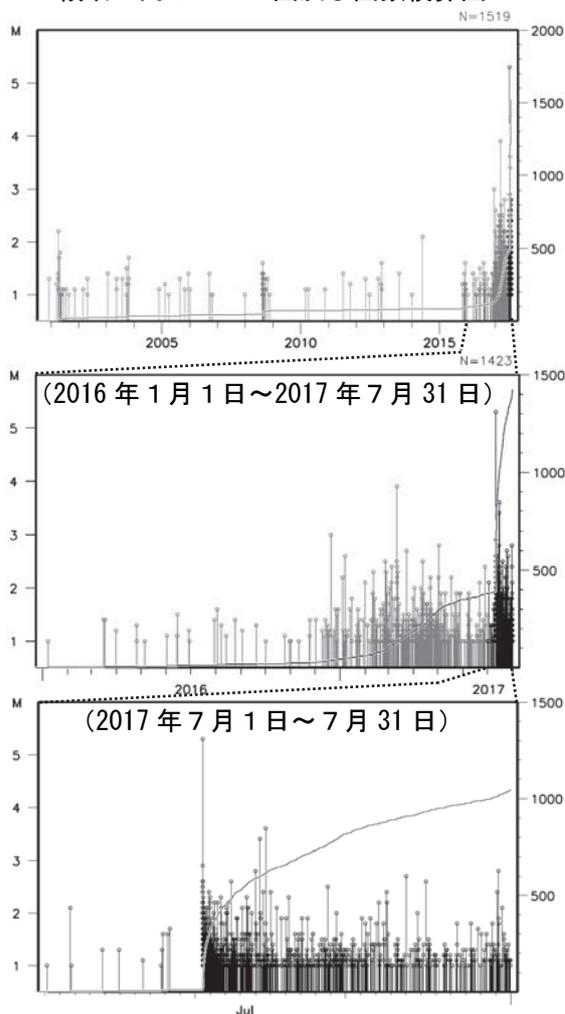


2017 年 7 月 11 日 11 時 56 分に鹿児島湾の深さ 10km で $M5.3$ の地震（最大震度 5 強）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西－東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。この地震の発生以降、震源付近（領域 a）で地震活動が活発となり、最大震度 1 以上を観測した地震が 8 月 7 日までに 28 回（震度 3：2 回、震度 2：1 回、震度 1：25 回）発生した。この地震により負傷者 1 人などの被害が生じた（総務省消防庁による）。

2000 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域 a）では 2016 年 12 月頃から地震活動がやや活発となっており、2017 年 3 月 11 日には $M3.9$ の地震（最大震度 3）が発生した。

1885 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域 b）では、1893 年 9 月 7 日に $M5.3$ の地震が発生し、知覧（現在の南九州市知覧町付近）で土蔵破損 10、居宅半倒 1、倒家 2 などの被害が生じた。また、1894 年 1 月 4 日に $M6.3$ の地震が発生し、山崩れ 29、道路決壊 11 などの被害が生じた。1914 年 1 月 12 日には $M7.1$ の地震が発生し、鹿児島市内で死者 13 人、負傷者 96 人、住家全壊 39 棟などの被害が生じた（被害はいずれも「日本被害地震総覧」による）。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



○沖縄地方の地震活動

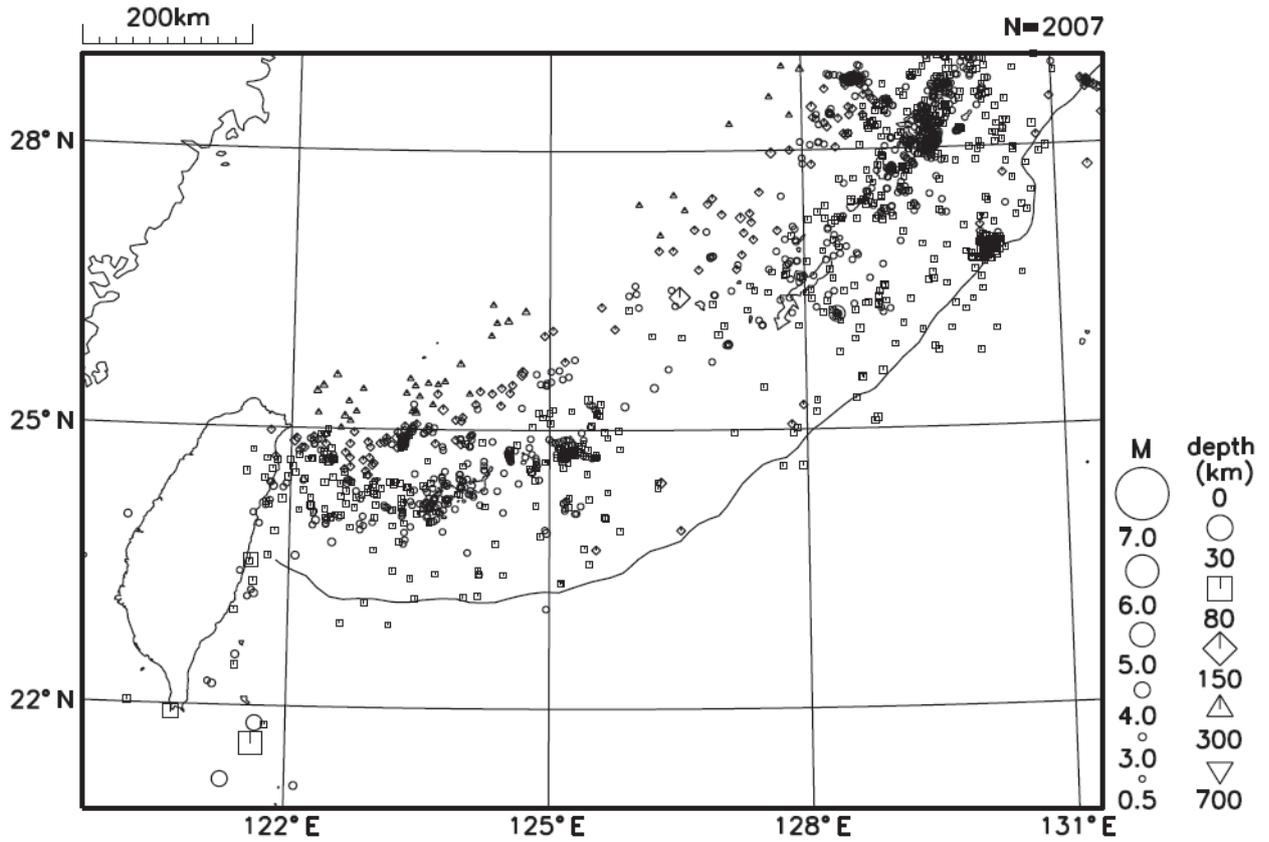


図9 沖縄地方の震央分布図（2017年7月1日～7月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

7月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は5回（6月は7回）であった。
7月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

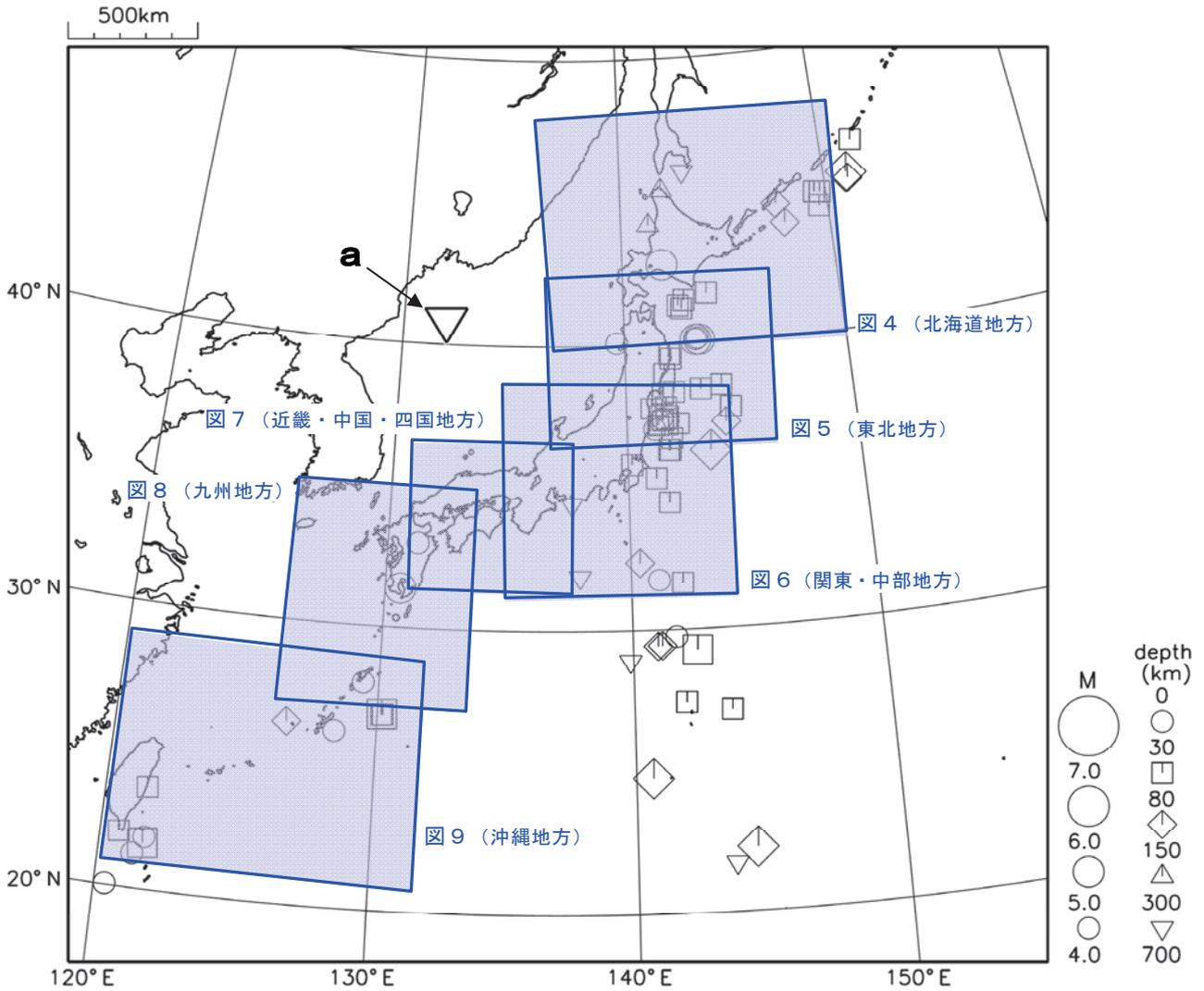


図 10 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2017年7月1日～7月31日、 $M \geq 4.0$ ）

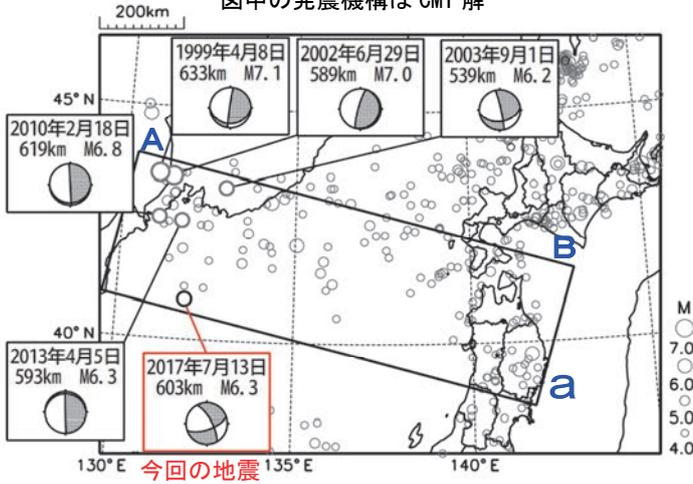
[概況]

7月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は1回（6月はなかった）であった。
7月中、図4～9の領域外で発生した主な地震活動は次のとおりである。

7月13日04時48分に日本海西部の深さ603kmで $M6.3$ の地震（図10中のa）が発生し、北海道、福島県及び埼玉県の一部で震度1を観測した（p20参照）。

7 月 13 日 日本海西部の地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2017 年 7 月 31 日、
 深さ 100～700km、 $M \geq 4.0$)
 2017 年 7 月の地震を濃く表示
 図中の発震機構は CMT 解

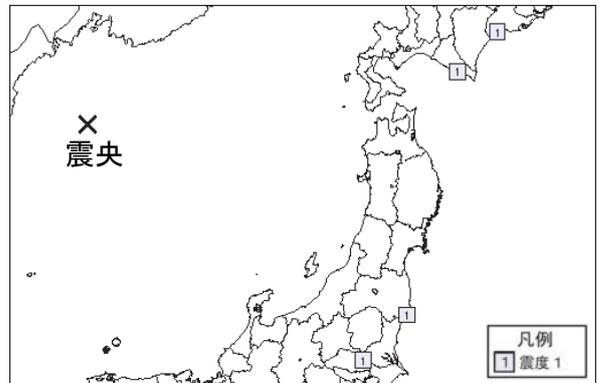


2017 年 7 月 13 日 04 時 48 分に日本海西部の深さ 603km で $M6.3$ の地震 (最大震度 1) が発生した。この地震は太平洋プレートの内部で発生した。発震機構は太平洋プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。太平洋プレートの深部で発生した地震では、しばしば東日本の太平洋側を中心に震度 1 以上を観測することがあり、この地震でも同様の傾向がみられた。

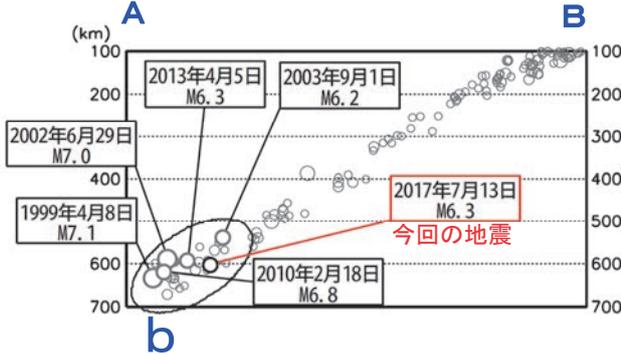
1997 年 10 月以降の領域 b 内の活動をみると、 $M6$ を超える地震が数年に 1 回程度発生しており、日本国内で震度 2～1 を観測している。

1923 年 1 月以降の領域 c 内の活動をみると、 $M7.0$ 以上の地震が 4 回発生しており、1994 年 7 月 22 日の地震 ($M7.3$) では、東日本を中心に広い範囲で震度 3～1 を観測した。

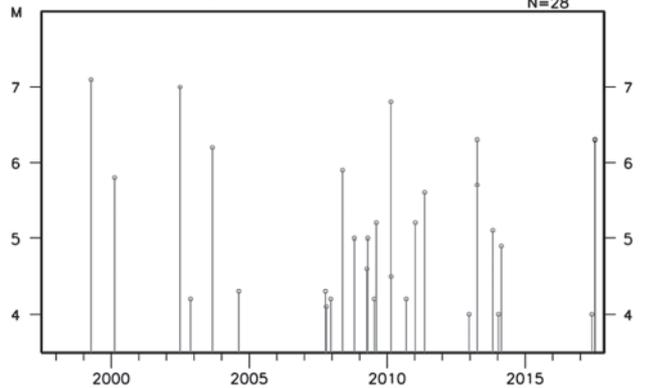
震度分布図 (観測点別)



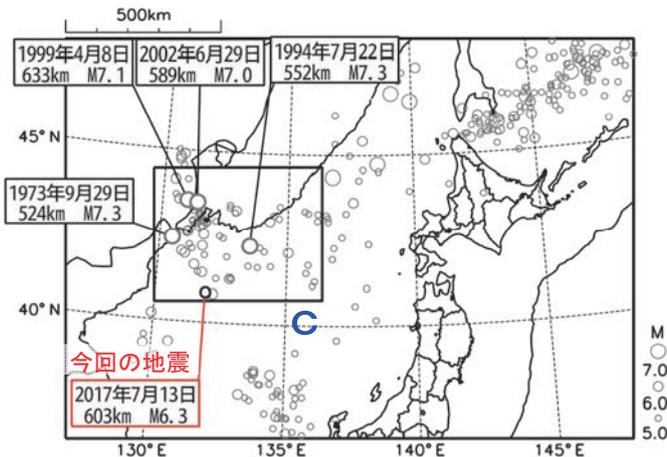
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



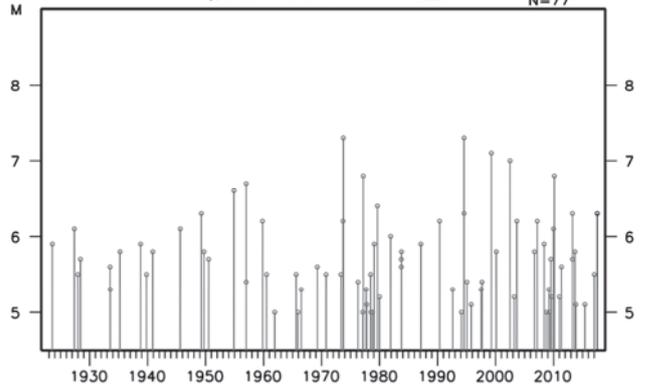
領域 b 内の M-T 図



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2017 年 7 月 31 日、
 深さ 300～700 km、 $M \geq 5.0$)
 2017 年 7 月の地震を濃く表示



領域 c 内の M-T 図



●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

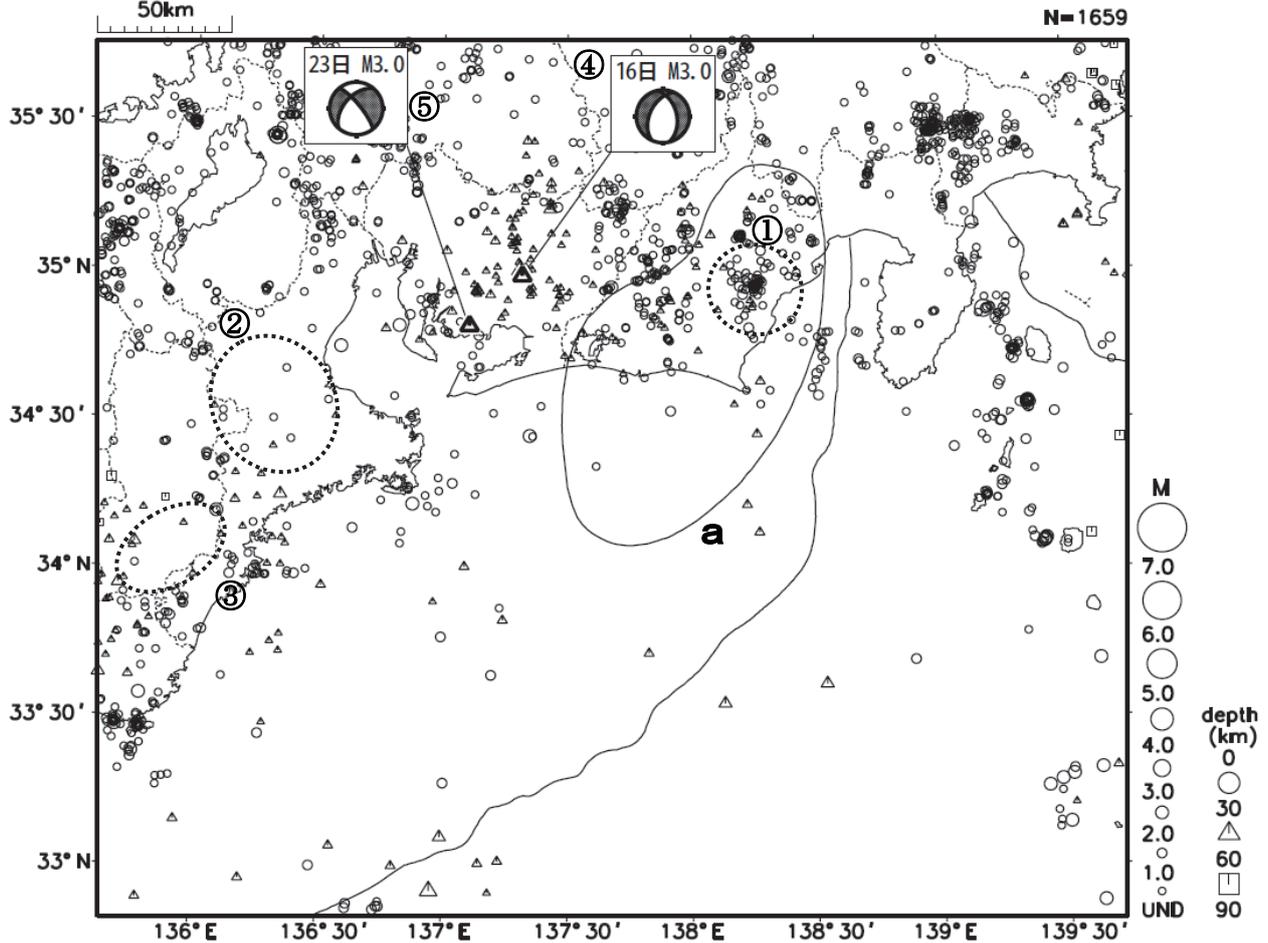


図1 震央分布図（2017年7月1日～31日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

〔概況〕

特に目立った活動はなかった。

- ① 5月中旬以降、静岡県中部のプレート境界付近で、M2程度以下のまとまった地震活動がみられた。
- ② 7月3日から4日、11日、20日から21日、25日及び30日から31日に、三重県を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ③ 7月7日から8日にかけて及び10日に、奈良県を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ④ 7月16日23時13分に、愛知県西部の深さ41kmでM3.0の地震(最大震度1)が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ正断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。
- ⑤ 7月23日23時58分に、静岡県西部の深さ35kmでM3.0の地震(震度1以上を観測した地点はなし)が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する

地震防災対策強化地域判定会検討結果

7月24日に気象庁において第375回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」として次の調査結果を発表した(図2～図18)。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくとみられる変化は観測していません。

1. 地震の観測状況

6月23日に愛知県、24日及び26日から28日にかけて長野県のプレート境界付近を震源とする深部低周波地震(微動)を観測しました。

2. 地殻変動の観測状況

GNS S観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向は継続しています。

平成25年はじめ頃から静岡県西部から愛知県東部にかけてのGNS S観測及びひずみ観測にみられていた通常とは異なる変化は、ほぼ見られなくなっています。

また、6月26日から29日にかけて、長野県及び静岡県の複数のひずみ観測点でわずかな地殻変動を観測しました。

3. 地殻活動の評価

平成25年はじめ頃から観測されている通常とは異なる地殻変動は、浜名湖付近のプレート境界において発生している「長期的ゆっくりすべり」に起因すると推定しており、現在は、「長期的ゆっくりすべり」はすでに停止していると考えられます。

そのほかに東海地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られていません。

一方、上記の深部低周波地震(微動)及びひずみ観測点で観測した地殻変動は、想定震源域より北西側の長野県のプレート境界深部において発生した「短期的ゆっくりすべり」に起因すると推定しています。

以上のように、現在のところ、東海地震に直ちに結びつくとみられる変化は観測していません。

なお、GNS S観測の結果によると「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつありますが東海地方においてもみられています。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和53年(1978年)12月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域を予め「地震防災対策強化地域」(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、予め地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講ずることとしている。強化地域は平成14年(2002年)4月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる157市町村(平成24年4月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード8クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度6弱以上(一部地域では震度5強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」を発表している。

[地震防災対策強化地域判定会検討結果の頁で使われる用語]

・「想定震源域」と「固着域」

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図2の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり(長期的スロースリップ)」

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界が、数年間にかけてゆっくりとすべる現象で、十数年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられており、前回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震(微動)」

深さ約30km～40kmで発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」

「短期的ゆっくりすべり」は、深部低周波地震(微動)の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」が観測される場合は、ほぼ同時に深部低周波地震(微動)活動が観測されることが多い。

なお、地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)*によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

*Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

東海地域の地震活動指数

（参考）

（クラスタを除いた地震回数による） 2017 年 7 月 18 日現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域
					全域	西側	東側	
短期活動指数	4	2	4	4	3	4	4	5
短期地震回数 (平均)	5 (5.29)	3 (7.00)	12 (13.16)	15 (14.15)	2 (3.72)	1 (1.43)	1 (2.28)	8 (6.06)
中期活動指数	4	4	4	3	2	4	3	5
中期地震回数 (平均)	17 (15.87)	19 (21.00)	39 (39.48)	37 (42.44)	4 (7.44)	2 (2.87)	2 (4.57)	15 (12.12)

静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$

駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$

*対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間

浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間

*基準期間： おおむね長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）発生前の地震活動を基準とする。

静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）、

浜名湖周辺：1997年－2000年 および 2006年－2012年（11年間）

[各領域の説明]

① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。

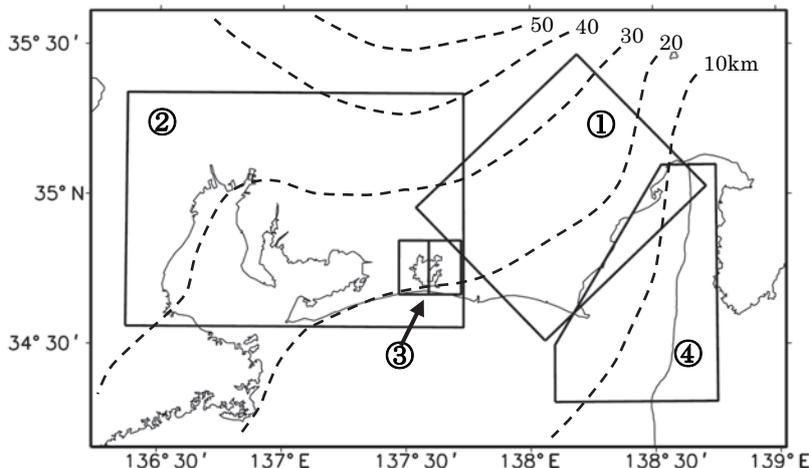
② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。

③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。

④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。

2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震（M6.5）と 2011 年 8 月 1 日の駿河湾の地震（M6.2）

の余震域の活動を除いた場合での活動指数についても求めた（次ページ）。



指数	確率 (%)	地震数
8	1	多い
7	4	やや多い
6	10	
5	15	ほぼ平常
4	40	
3	15	やや少ない
2	10	
1	4	少ない
0	1	

*Hirose et al. (2008) によるプレート境界の等深線を破線で示す

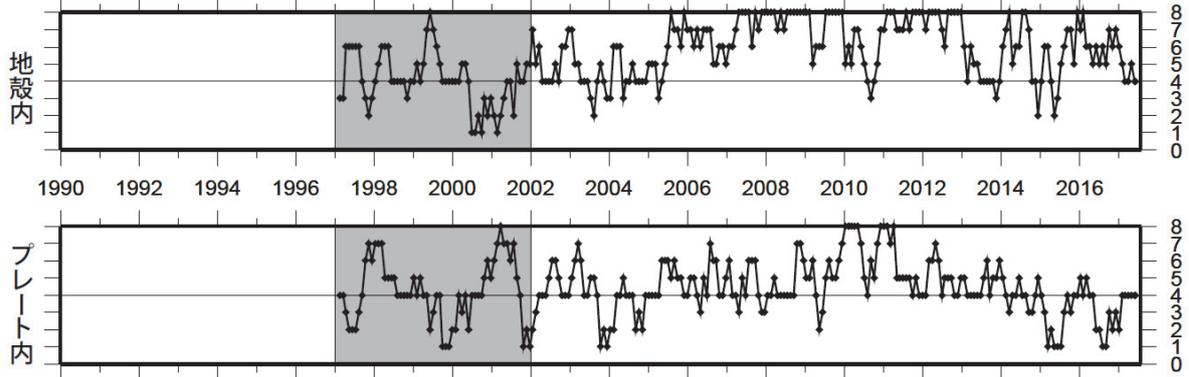
図2 東海地域の地震活動指数

気象庁作成

地震活動指数の推移（中期活動指数）

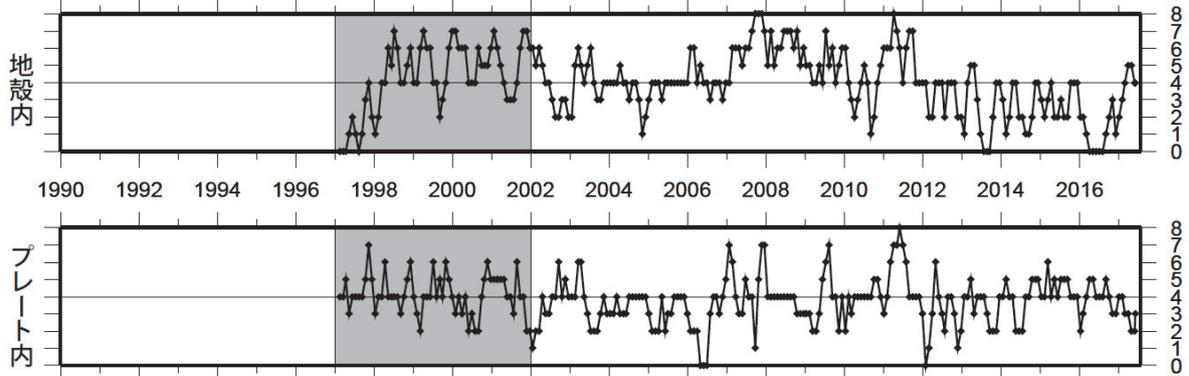
① 静岡県中西部（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2017/ 7/18 M ≥ 1.1



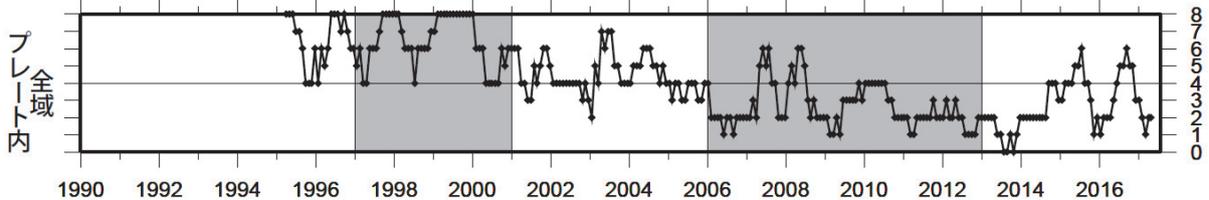
② 愛知県（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2017/ 7/18 M ≥ 1.1



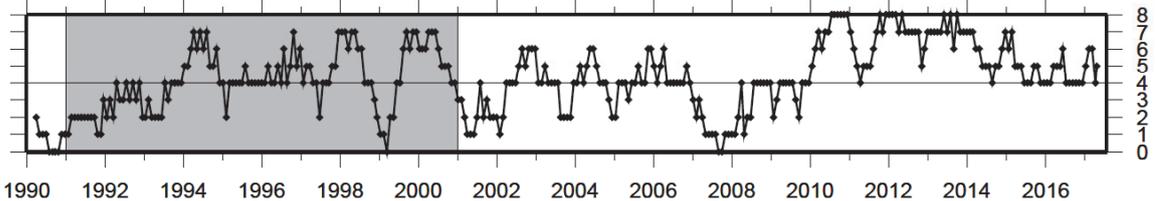
③ 浜名湖周辺（対象期間：180日）

1995/ 1/ 1~2017/ 7/18 M ≥ 1.1



④ 駿河湾（対象期間：180日）

1990/ 1/ 1~2017/ 7/18 M ≥ 1.4



2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除去した場合

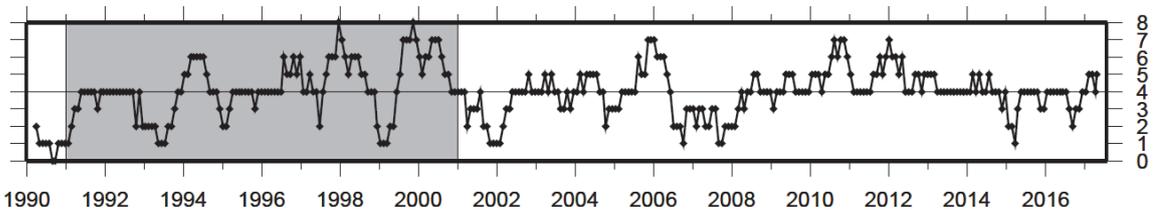


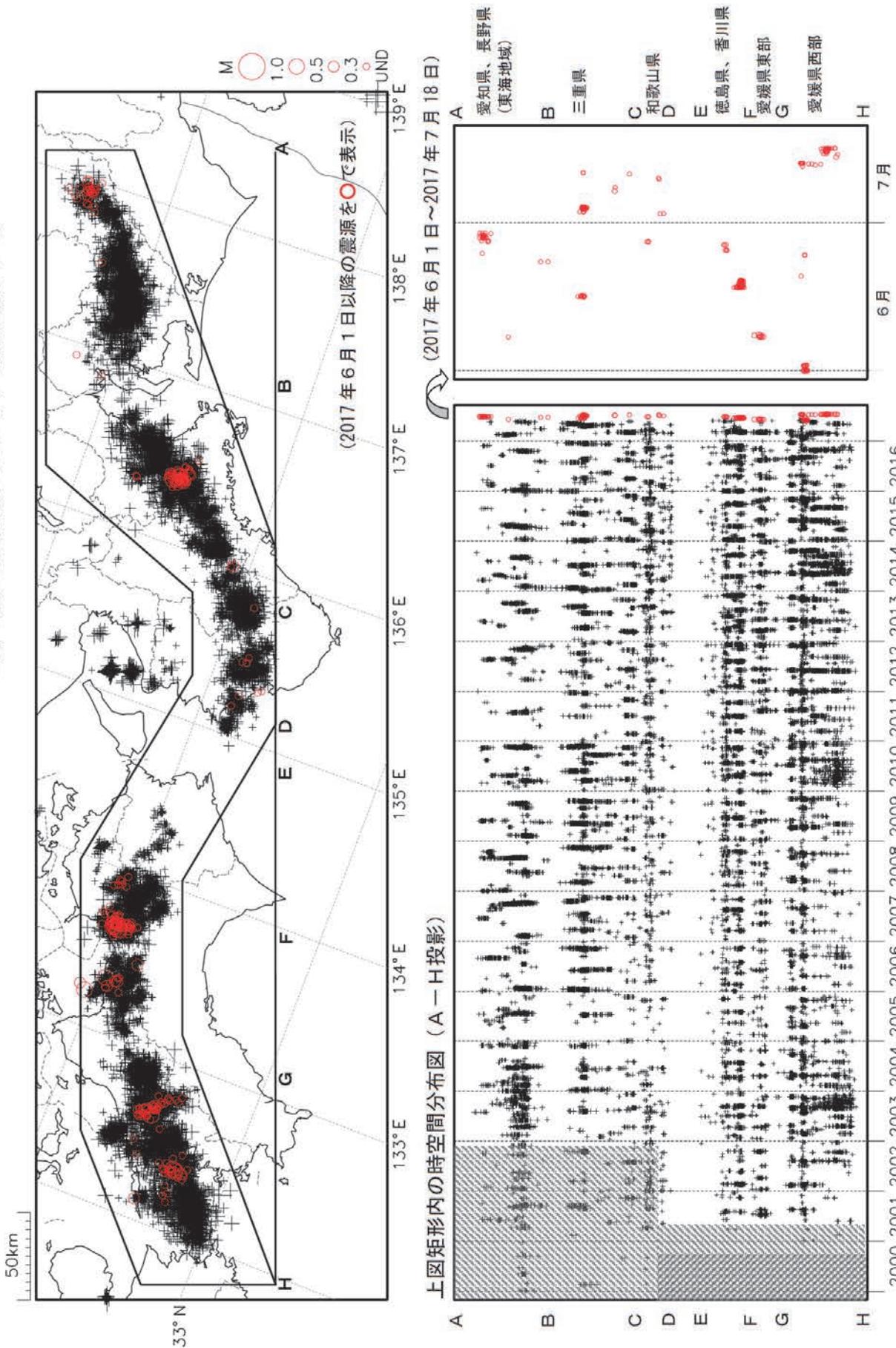
図 3 東海地域の地震活動指数の推移

■：基準期間

／：地震活動指数（0－8）

深部低周波地震は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

深部低周波地震活動（2000年1月1日～2017年7月18日）



気象庁作成

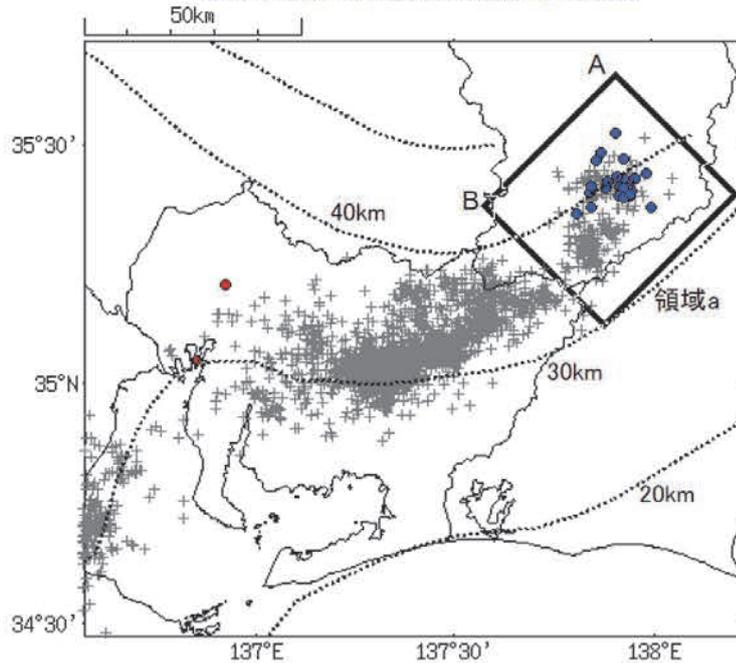
図 4 深部低周波地震活動（2000年1月1日～2017年7月18日）

長野県南部の深部低周波地震（微動）活動と短期的ゆっくりすべり

2017年6月24日及び6月27日から28日にかけて、長野県南部を震央とする深部低周波地震(微動)を観測した。これに同期して、東海地方に設置されている複数のひずみ観測点で地殻変動を観測した。これらの現象は、「短期的ゆっくりすべり」に起因すると考えられる。
 この領域では、2016年11月下旬から12月上旬にも同様の現象を観測している。
 なお、2017年6月23日に愛知県を震央とする深部低周波地震(微動)を観測した。

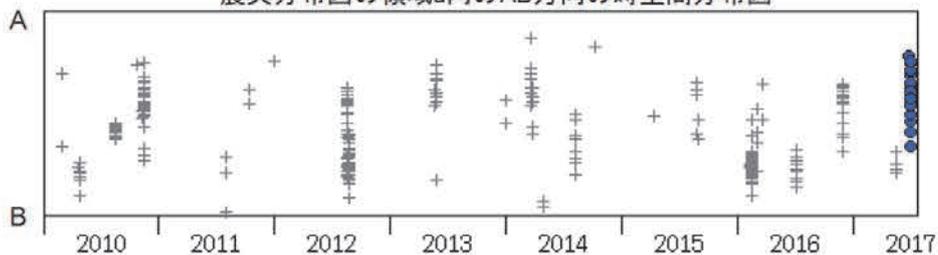
深部低周波地震（微動）活動

震央分布図
 (2010年1月1日～2017年7月18日、深さ0～60km、Mすべて)
 2017年6月23日の地震を●で表示
 2017年6月24日以降の地震を●で表示

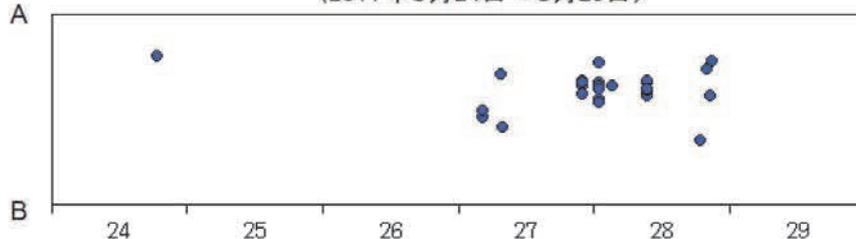


震央分布図中の点線は、Hirose et al.(2008)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

震央分布図の領域a内のAB方向の時空間分布図



(2017年6月24日～6月29日)



気象庁作成

図5 長野県南部の深部低周波地震（微動）活動

紀伊半島・東海地域の深部低周波微動活動状況 (2017 年 6 ~ 7 月)



防災科学技術研究所

● 顕著な活動は、とくにみられなかった。

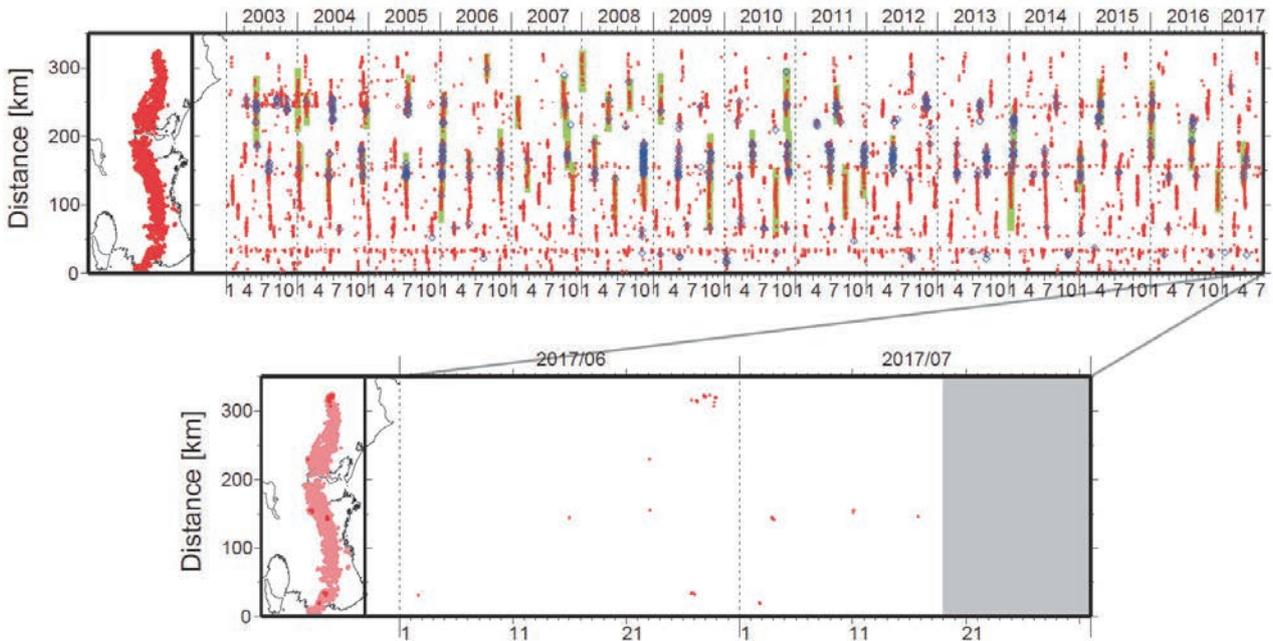


図 1. 紀伊半島・東海地域における 2003 年 1 月～2017 年 7 月 18 日までの深部低周波微動の時空間分布(上図)。赤丸はエンベロープ相関・振幅ハイブリッド法 (Maeda and Obara, 2009) およびクラスタ処理 (Obara et al., 2010) によって 1 時間毎に自動処理された微動分布の重心である。青菱形は周期 20 秒に卓越する超低周波地震 (Ito et al., 2007) である。黄緑色の太線はこれまでに検出された短期的スロースリップイベント (SSE) を示す。下図は 2017 年 6 ~ 7 月の拡大図である。6 月後半以降の期間について、顕著な活動はとくにみられなかったものの、6 月 26 ~ 28 日頃に長野県南部において小規模な活動がみられた。また、6 月 26 ~ 27 日頃には和歌山県中部において、7 月 3 ~ 4 日頃には三重県中部において、それぞれごく小規模な活動がみられた。

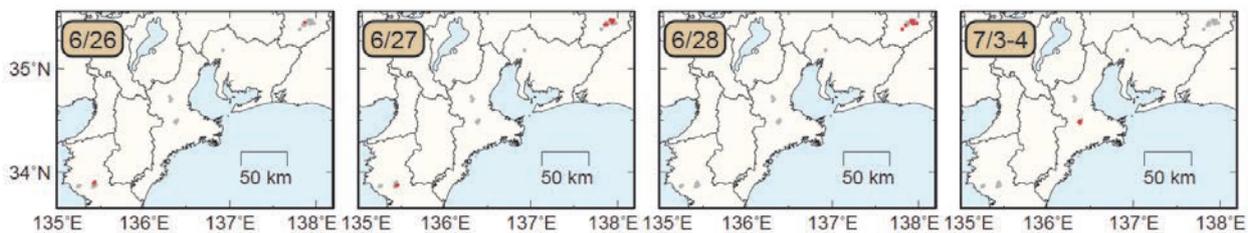


図 2. 各期間に発生した微動分布 (赤丸)。灰丸は、図 1 の拡大図で示した期間における微動分布を示す。

防災科学技術研究所資料

図 6 紀伊半島・東海地域の深部低周波微動活動状況

ひずみ変化を説明しうる断層モデル候補

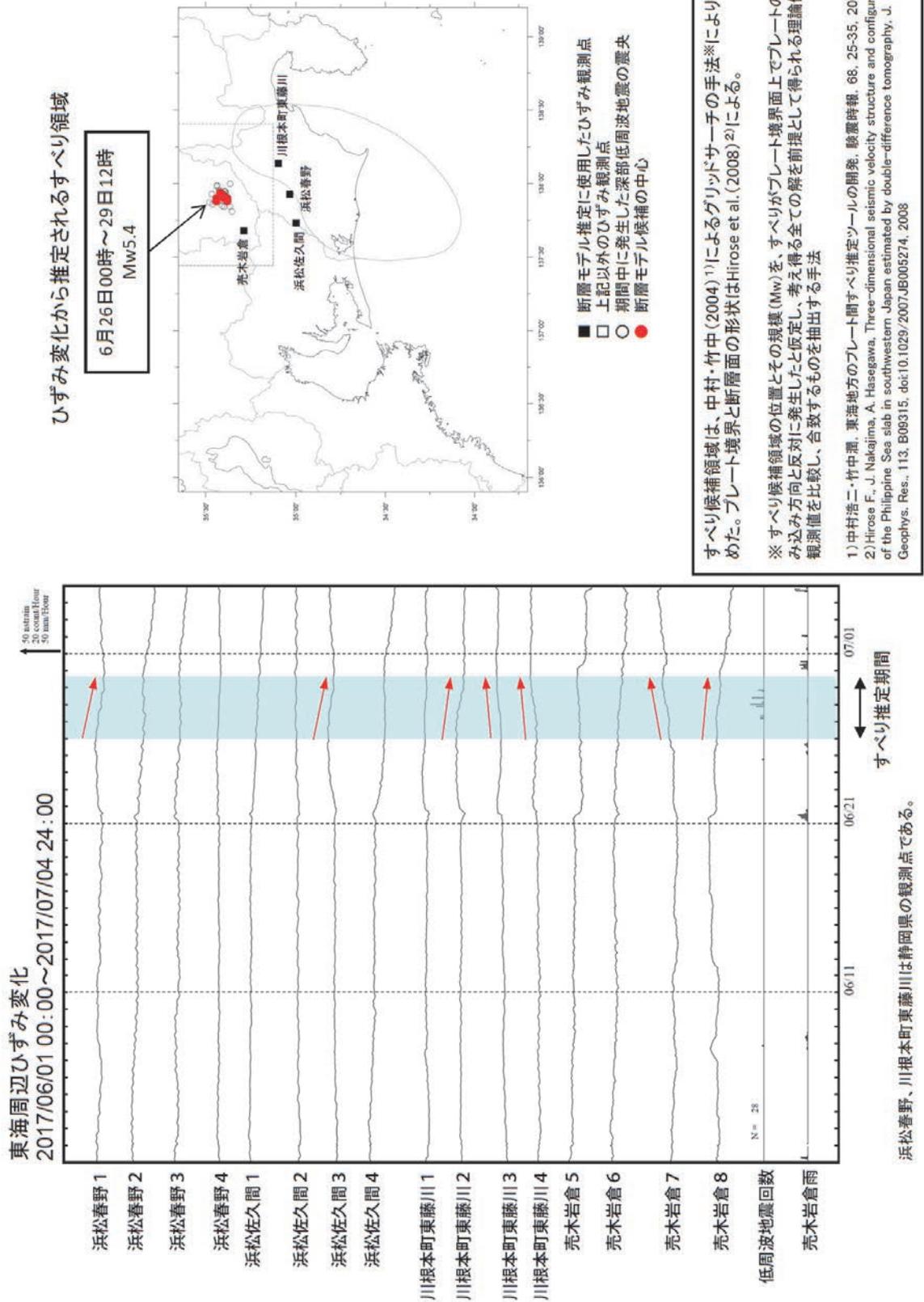
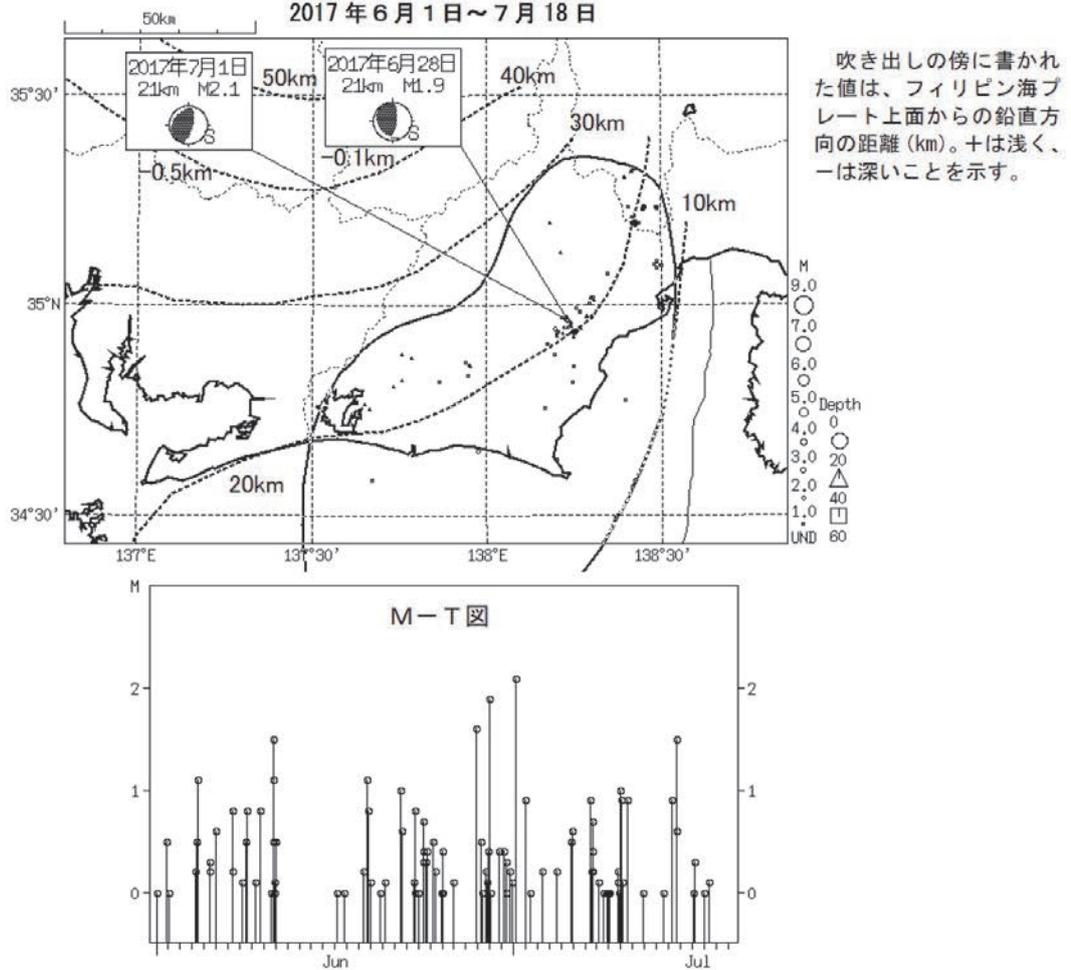


図 7 ひずみ変化を説明しうる断層モデル候補

プレート境界とその周辺の地震活動(最近の活動状況)

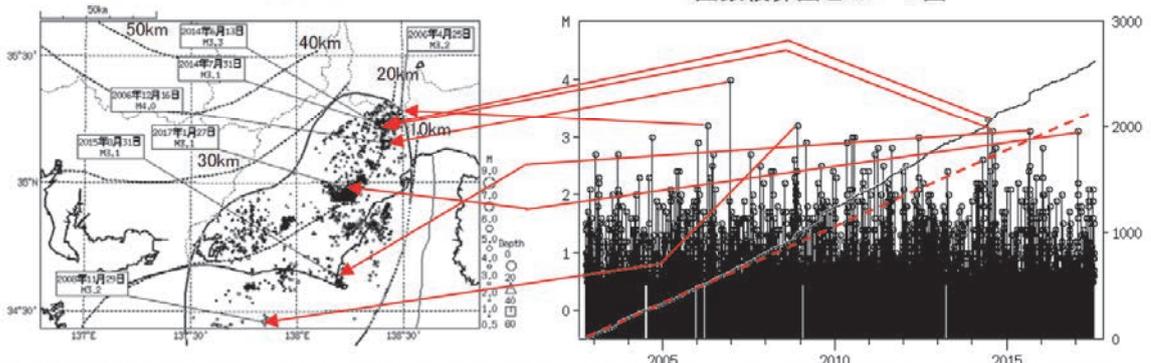
(Hirose et al. (2008)によるフィリピン海プレート上面深さの±3kmの地震を抽出)

プレート境界とその周辺の地震の震央分布(最近約1ヶ月半、Mすべて)



プレート境界とその周辺の地震の震央分布
(2002年10月1日~2017年7月18日、M≥0.5)

回数積算図とM-T図



2002年10月以降(M≥0.5)で見ると、東海地域のプレート境界とその周辺の地震活動は、2007年中頃あたりからやや活発に見える。なお、2009年8月11日以降は、駿河湾の地震(M6.5)の余震活動の一部を抽出している。M3を超える地震については、その震央を矢印で示しているが、これらの地震の発震機構解のうち、想定東海地震のものと類似の型に相当したものは2017年1月27日の地震である。

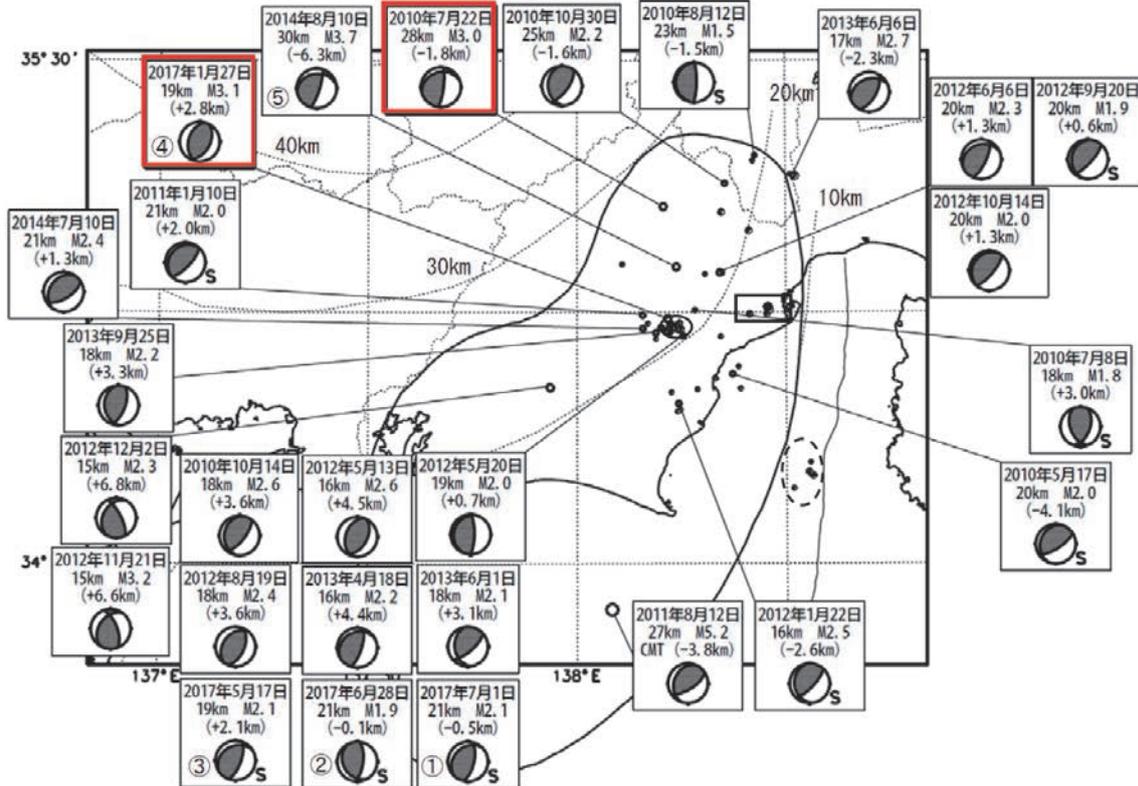
※震央分布図中の点線は、Hirose et al. (2008)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

気象庁作成

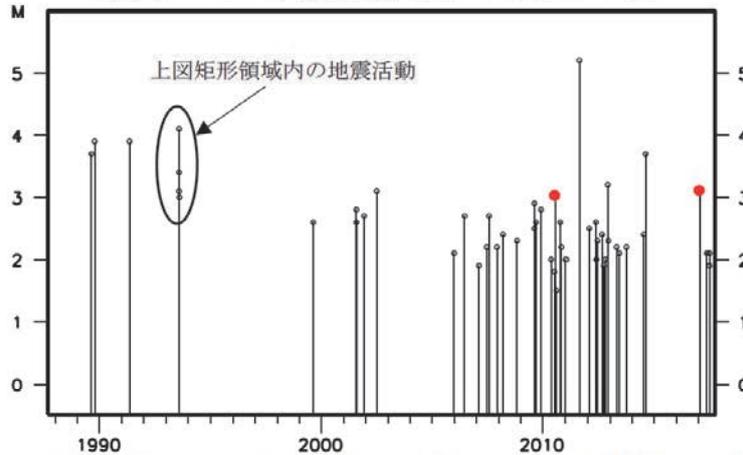
図8 プレート境界とその周辺の地震活動(最近の活動状況)

想定東海地震の発震機構解と類似の型の地震

1987 年 9 月 1 日～2017 年 7 月 18 日
 (2010 年 1 月以降の地震に吹き出しを付けている)



上図イベントの、想定震源域内におけるM-T図



想定震源域内で発生した地震のうち、2010 年 1 月以降に発生した M3.0 以上かつプレート境界からの鉛直方向の距離が±3km 以内の地震の枠を赤く表示

吹き出し内に () で記載した値は、Hirose et al. (2008) によるプレート境界からの鉛直方向の距離。+はプレート境界より浅く、-は深いことを示す。

震央分布図中の点線は、Hirose et al. (2008) によるプレート境界を示す。

最近発生した 5 つの地震については、丸数字で順番を示す。

想定東海地震の発震機構解と類似の型の地震を抽出した。抽出条件は、P 軸の傾斜角が 45 度以下、かつ P 軸の方位角が 65 度以上 145 度以下、かつ T 軸の傾斜角が 45 度以上、かつ N 軸の傾斜角が 30 度以下とした。

プレート境界で発生したと疑われる地震の他、明らかに地殻内またはフィリピン海プレート内で発生したと推定される地震も含まれている。点線楕円で囲まれた地震は、2011 年 8 月 1 日に発生した M6.2 の地震の余震で、フィリピン海プレート内の地震である。

なお、吹き出し図中、震源球右下隣りに S の表示があるものは、発震機構解に十分な精度がない。

気象庁作成

図 9 想定東海地震の発震機構解と類似の型の地震

ひずみ日値のスタッキングによる長期的ゆっくりすべりの検出について

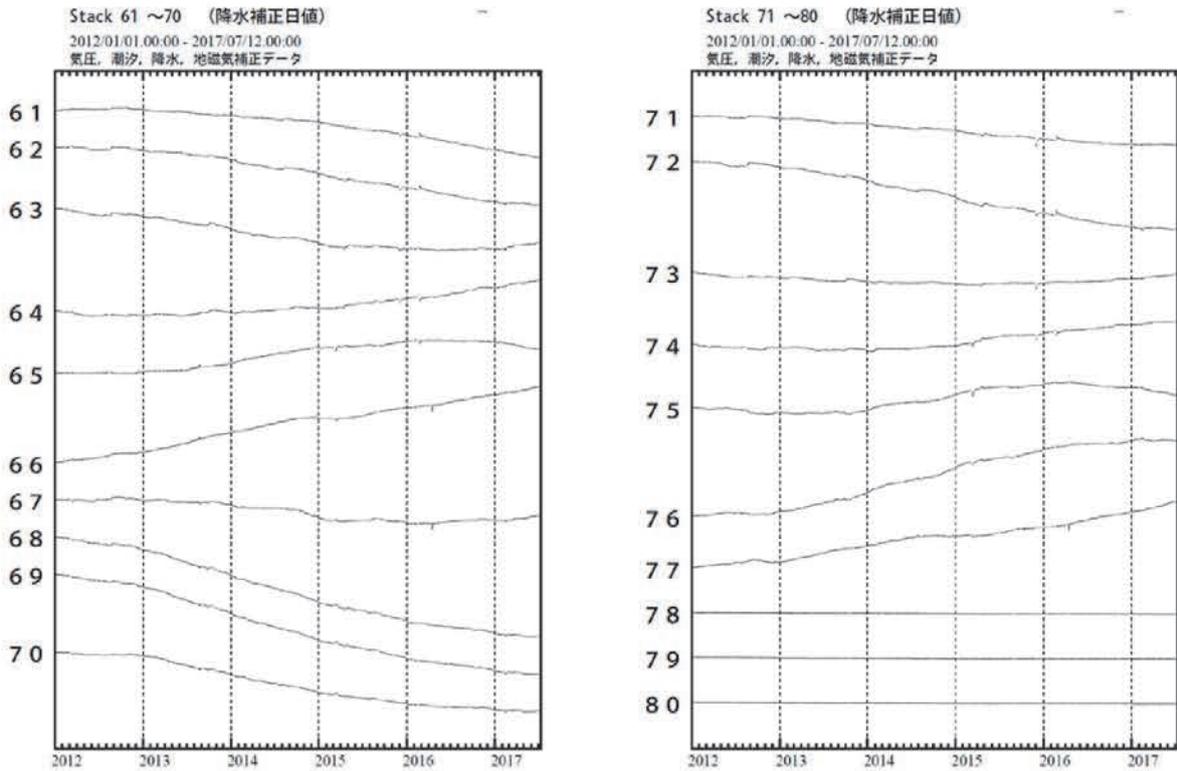


図 1：日値スタッキング波形。番号は監視グリッド（図 2 参照）を示す。

- データ：補正日値（体積ひずみ計と 1998 年から 2002 年整備の多成分ひずみ計）
 主な地震および短期的 SSE による変化をオフセットとして除去
 ひずみ計の長期変化について、指数関数で近似して補正
- ノイズレベル：2011 年 6 月～2012 年 12 月の、60 日階差（単純な階差）の標準偏差
- 理論値計算：0.15° ごとの各グリッドを中心とする、20×20km の断層
- トレンド：2012 年 7 月～12 月の期間のトレンドを除去している

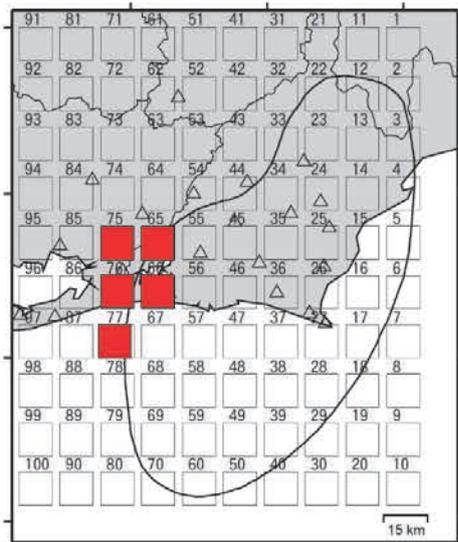


図 2：グリッド配置およびすべり位置

□ スタッキンググリッド

(参考) 宮岡・横田, 地震 2, 65, 205-218, 2012.
 宮岡・木村, 験震時報, 79, 15-23, 2016.

グリッド No.65, 66 及び 75~77 に見られる変化が長期的ゆっくりすべりに対応していると考えられる。これらのグリッドがすべっていると仮定し、グリッドサーチにより総すべり量を求めると Mw6.8 相当となる。そのモーメントの時間変化を見ると 2015 年後半から鈍化している。

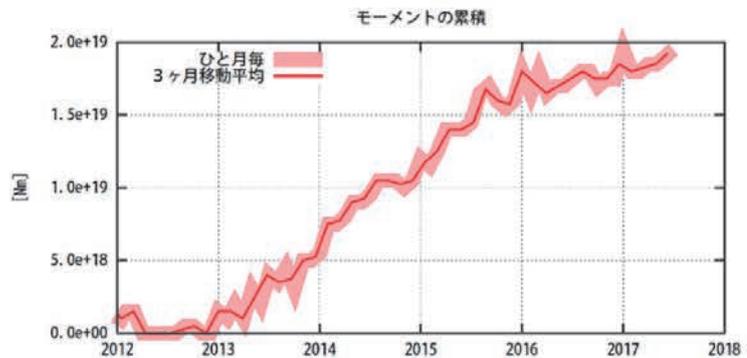


図 3：グリッドサーチで求めたモーメント解放量

気象庁・気象研究所作成

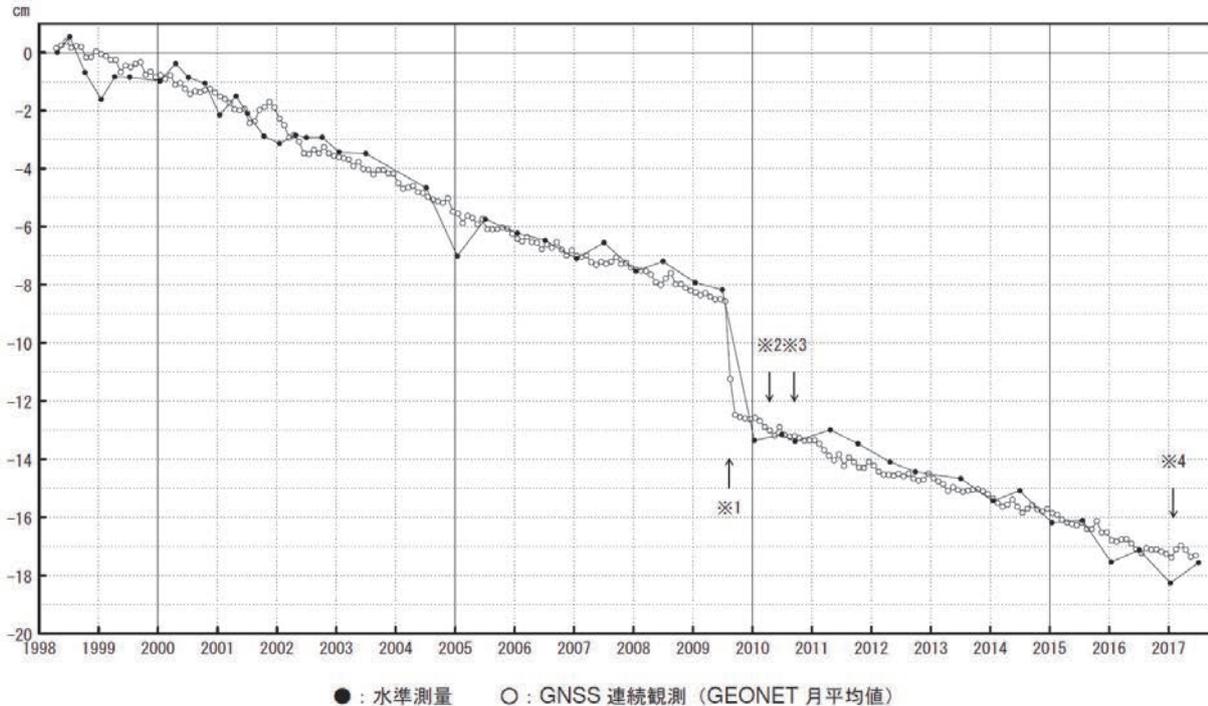
図 10 ひずみ日値のスタッキングによる長期的ゆっくりすべりの検出について

御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量と GNSS 連続観測

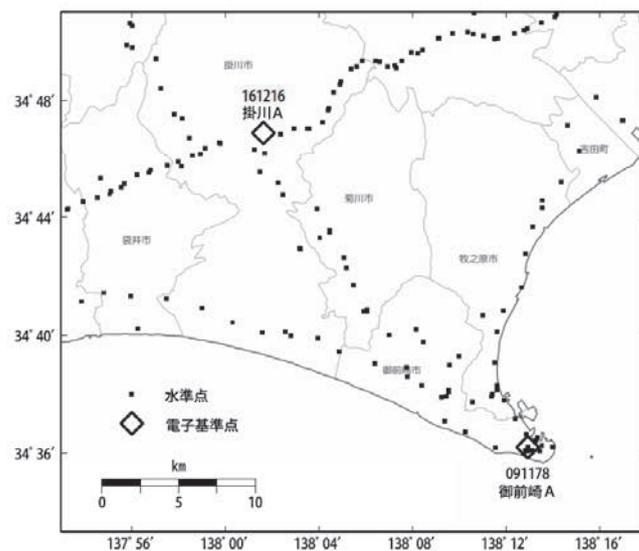
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 A (161216) - 御前崎 A (091178)



・ 最新のプロット点は 06/01~06/30 の平均。

- ※ 1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※ 2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※ 3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。
- ※ 4 2017 年 1 月 30 日以降は、電子基準点「掛川」は移転し、電子基準点「掛川 A」とした。上記グラフは電子基準点「掛川」と電子基準点「掛川 A」のデータを接続して表示している。



国土地理院

図 11 国土地理院 GNSS 観測結果及び水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向に変化は見られない。

森～掛川～御前崎間の上下変動

傾向に変化は見られない。

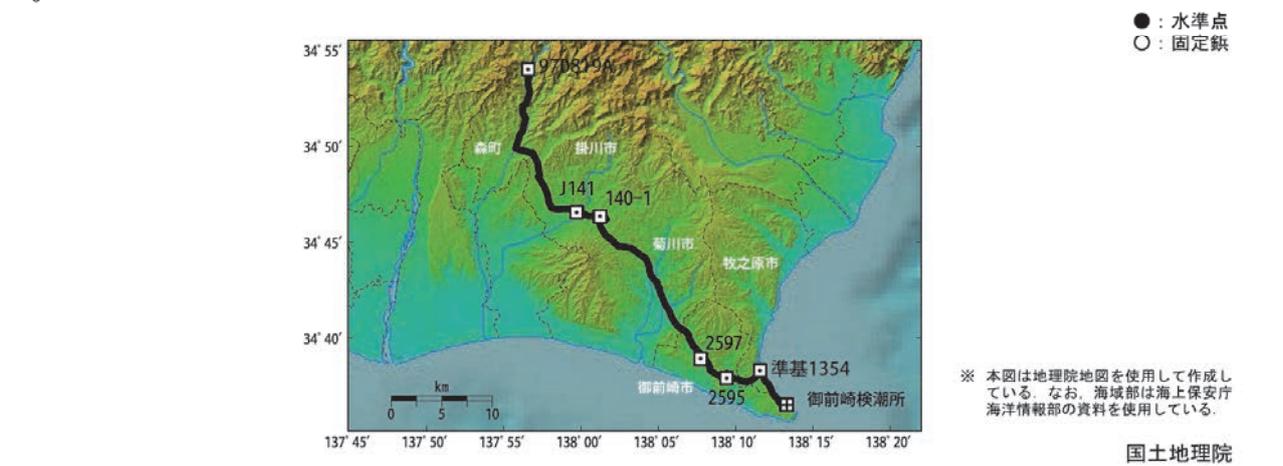
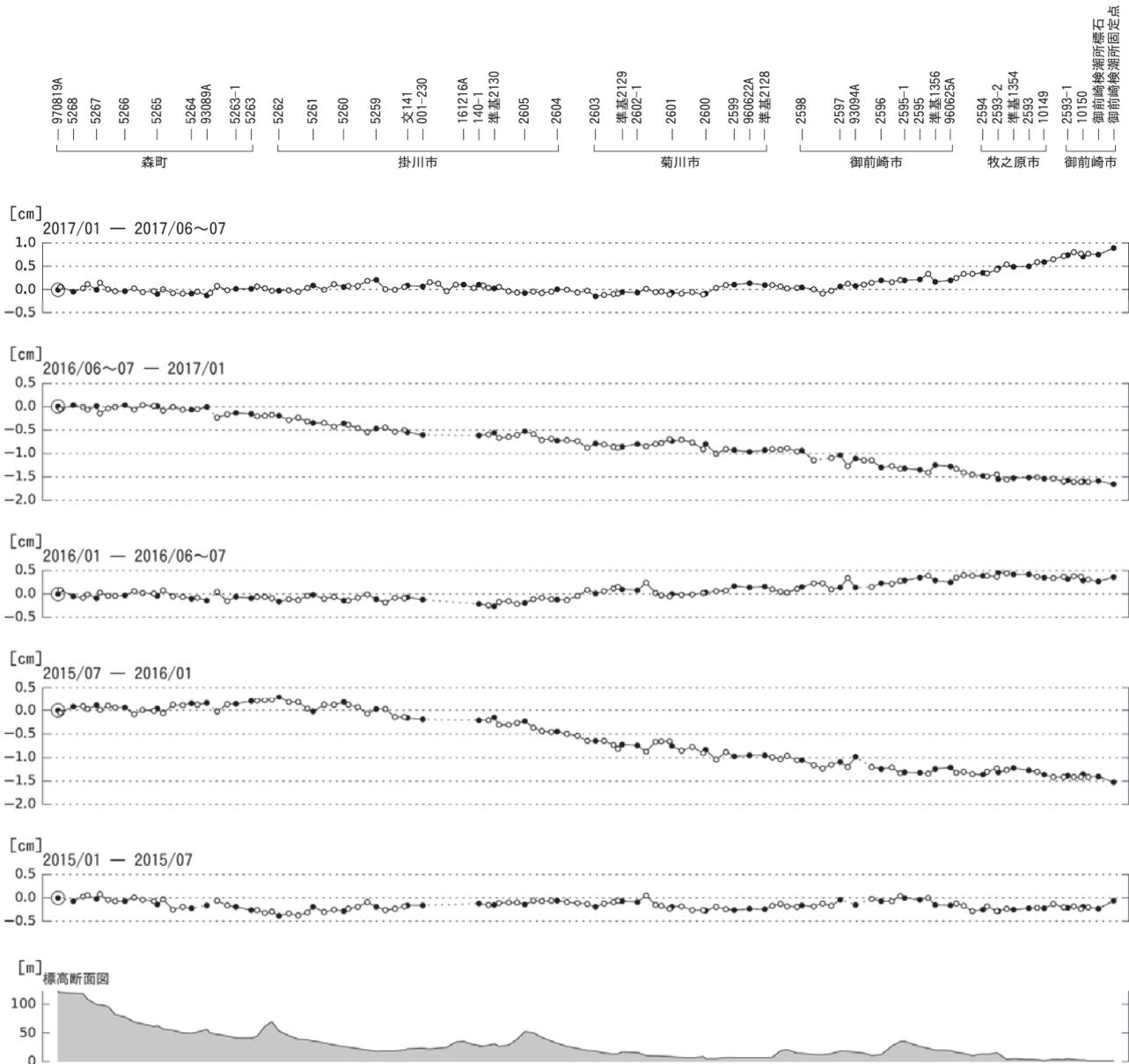


図 12 森～掛川～御前崎間の上下変動

水準点 2595（御前崎市）の経年変化

掛川市に対して御前崎市の沈降の傾向に変化はない。

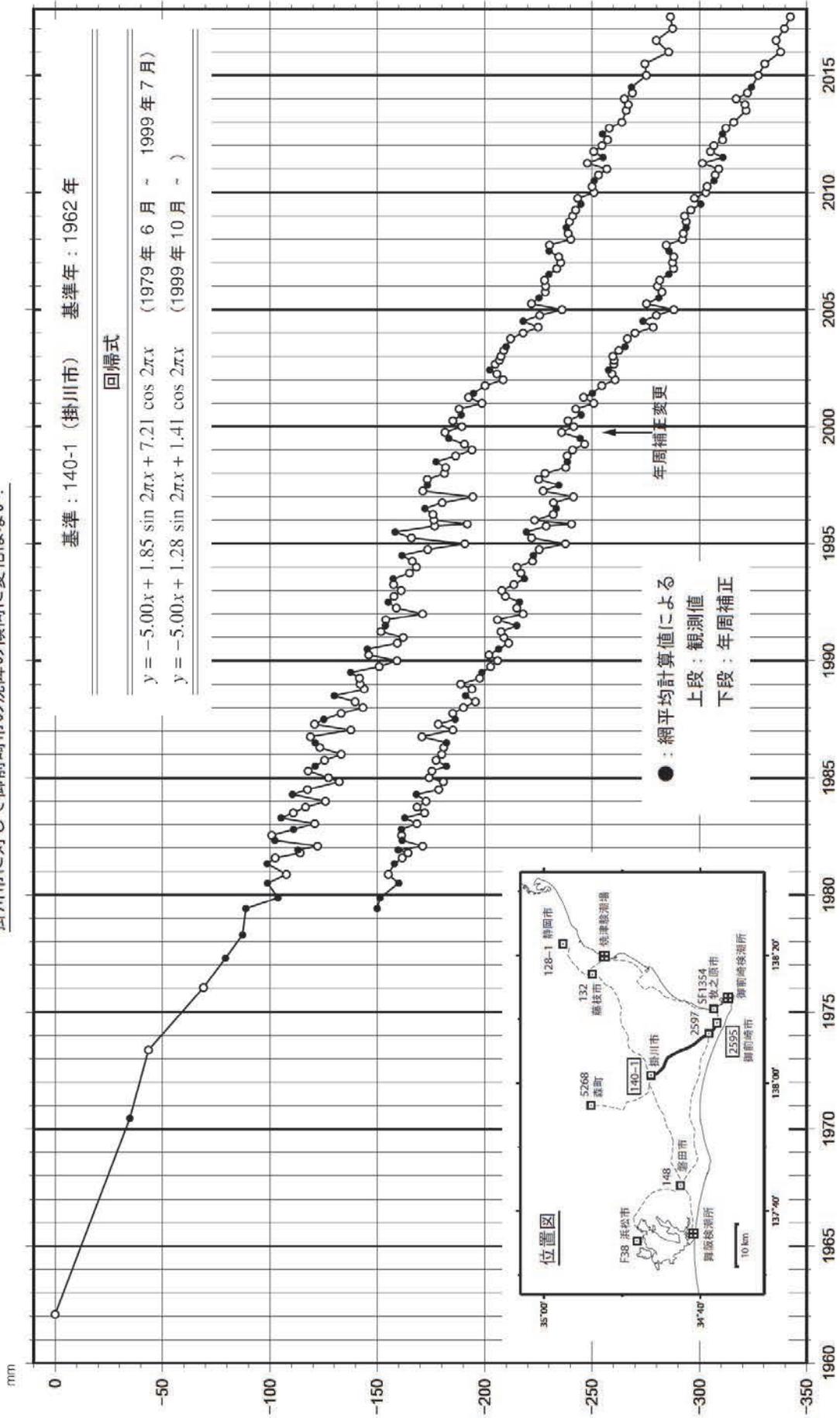


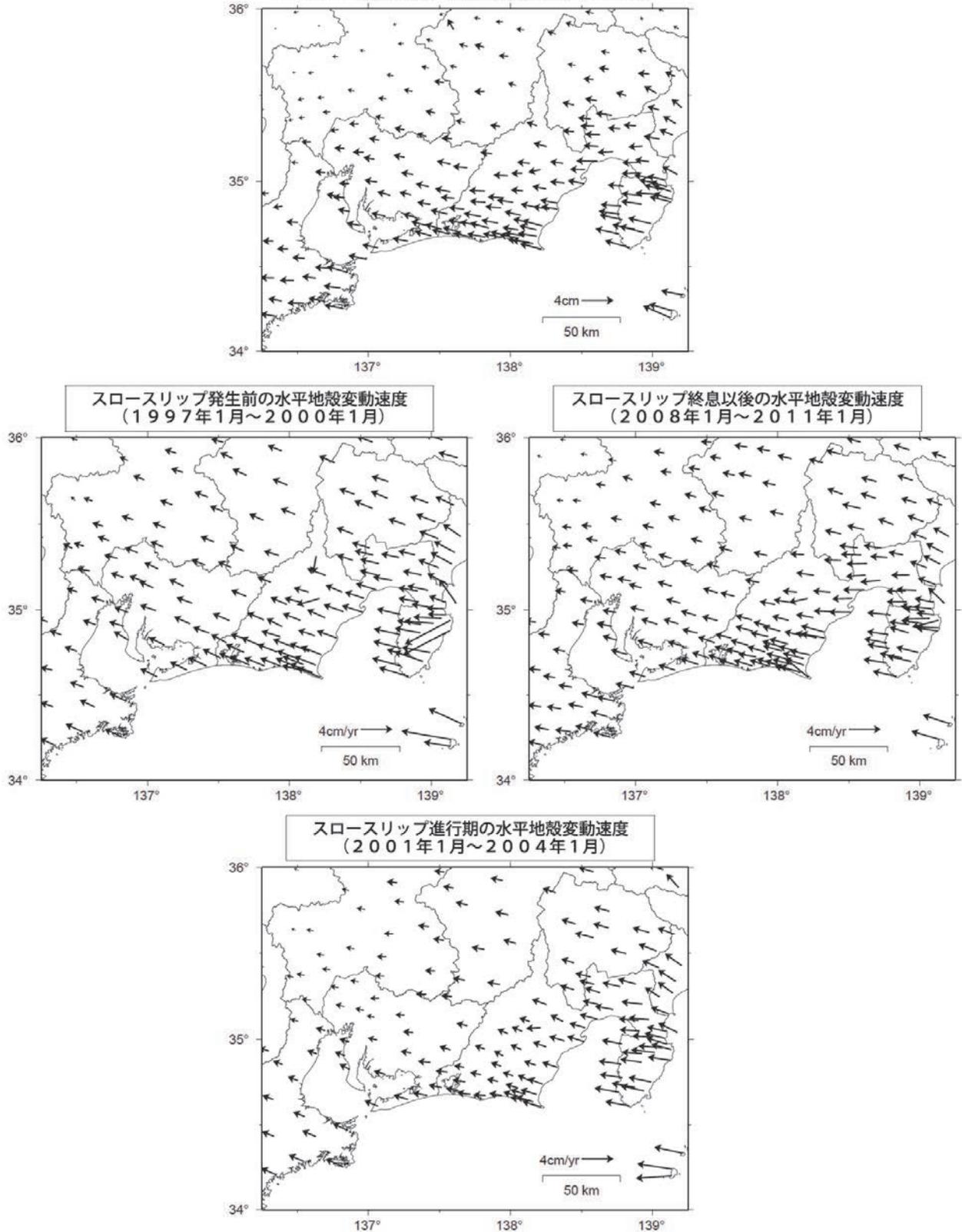
図 13 水準点 2595（御前崎市）の経年変化

東海地方の水平地殻変動【固定局：三隅】

（ 2016 年 7 月～ 2017 年 7 月）

基準期間：2016/7/8 - 2016/7/15 [F3：最終解]

比較期間：2017/7/8 - 2017/7/15 [R3：速報解]

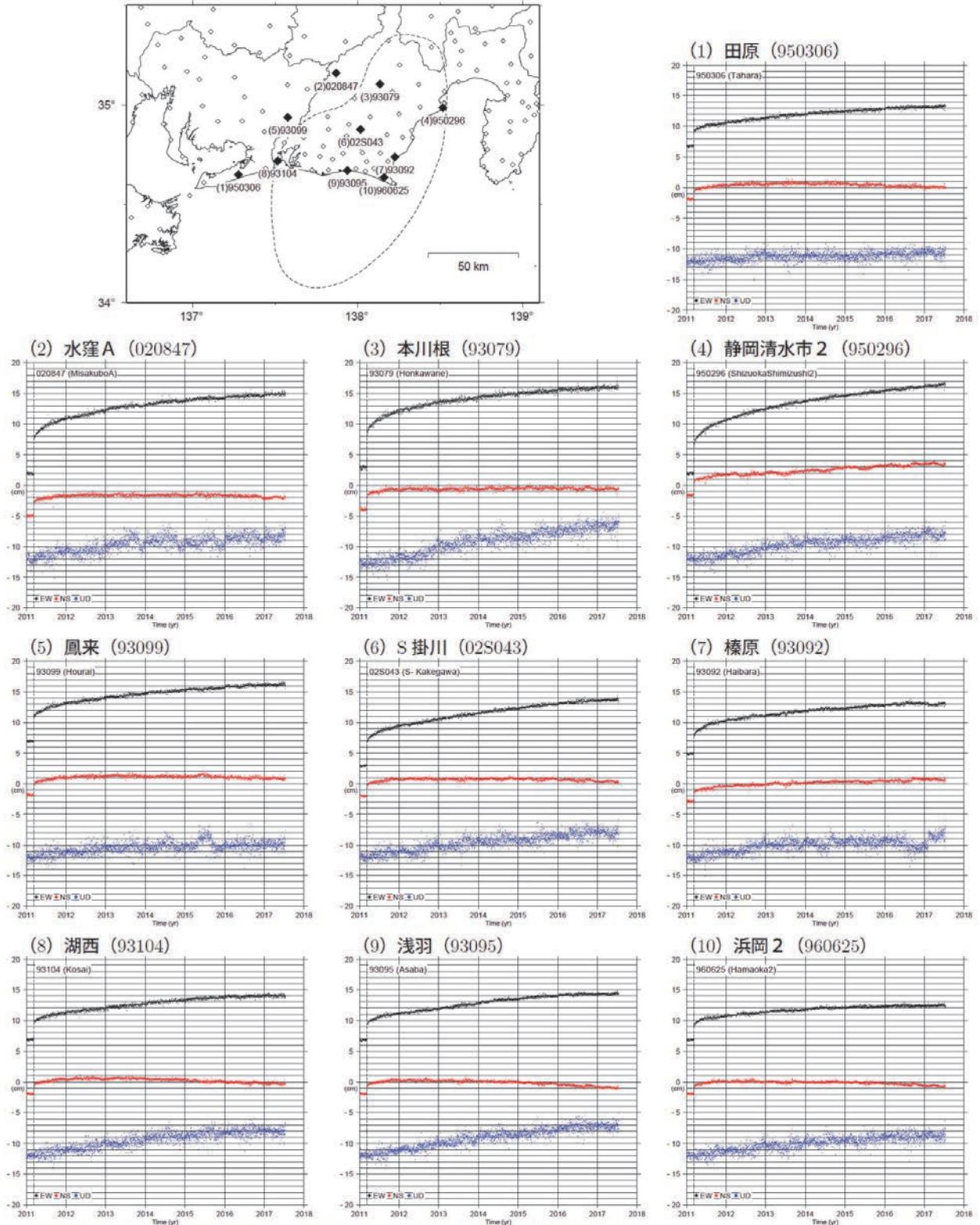


国土地理院

図 14 国土地理院 GNSS 観測結果による、東海地方の水平地殻変動

東海地方の非定常地殻変動時系列【固定局：三隅】

速報解含む 2011/1/1 - 2017/7/15



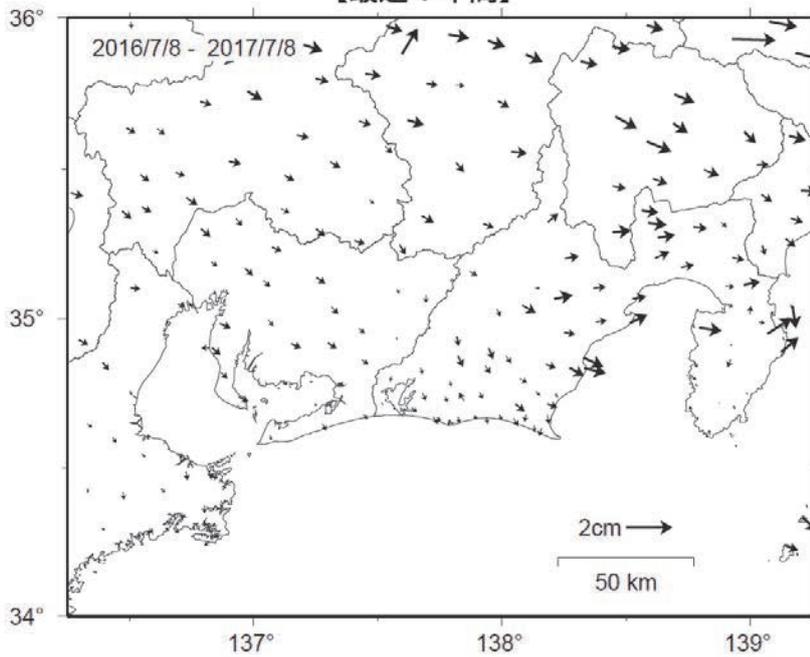
- ・ 2011 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動の影響は取り除いていない。
- ・ 2008 年 1 月 1 日～2011 年 1 月 1 日のデータから平均変動速度、年周/半年周成分を推定して、元の時系列データから除去している。
- ・ 2016 年 4 月に発生した熊本地震による固定局三隅の地殻変動は補正している。

国土地理院

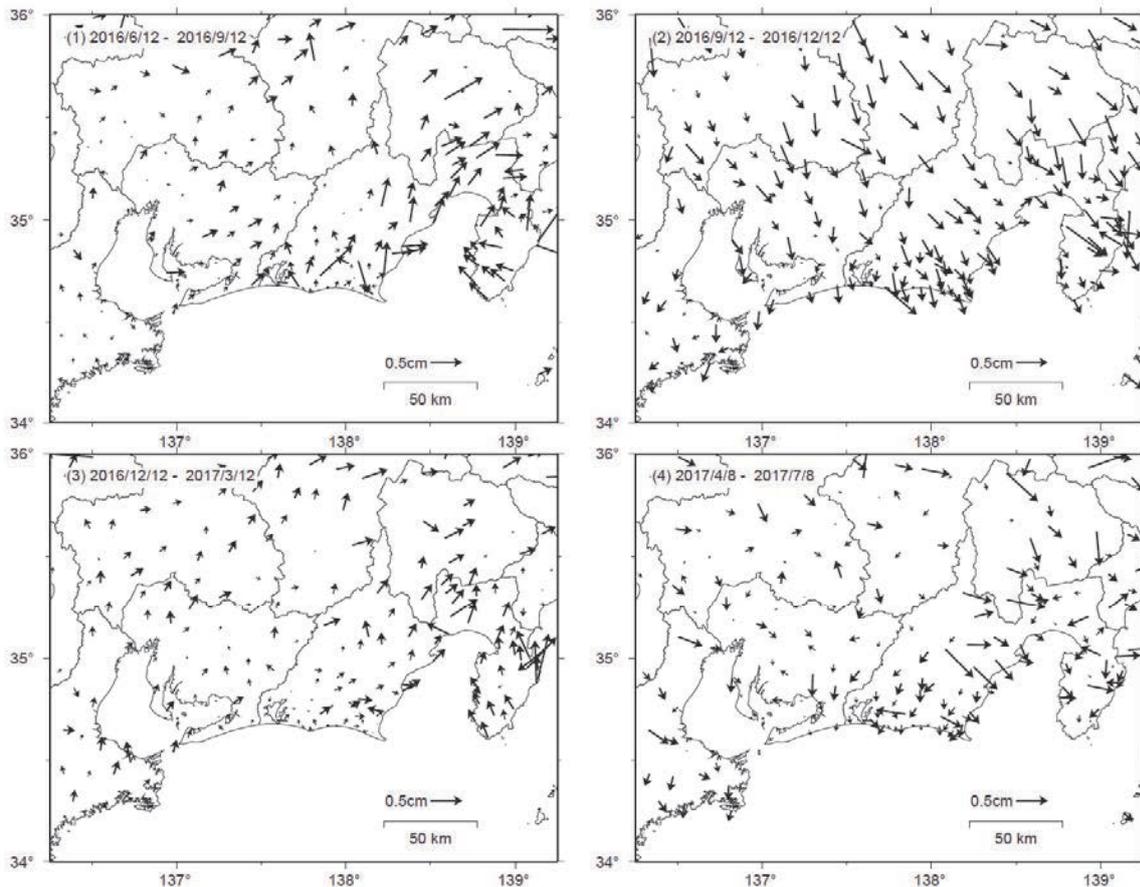
図 15 国土地理院 GNSS 観測結果による、東海地方の非定常地殻変動時系列

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつあるが、東海地方においてもみられている。

東海地方の非定常水平地殻変動【固定局：三隅】
（2016 年 7 月～2017 年 7 月）
【最近 1 年間】



【最近 1 年間 3 ヶ月ごと】



・非定常地殻変動時系列から、1年間と3ヶ月間の変動量を表示している。

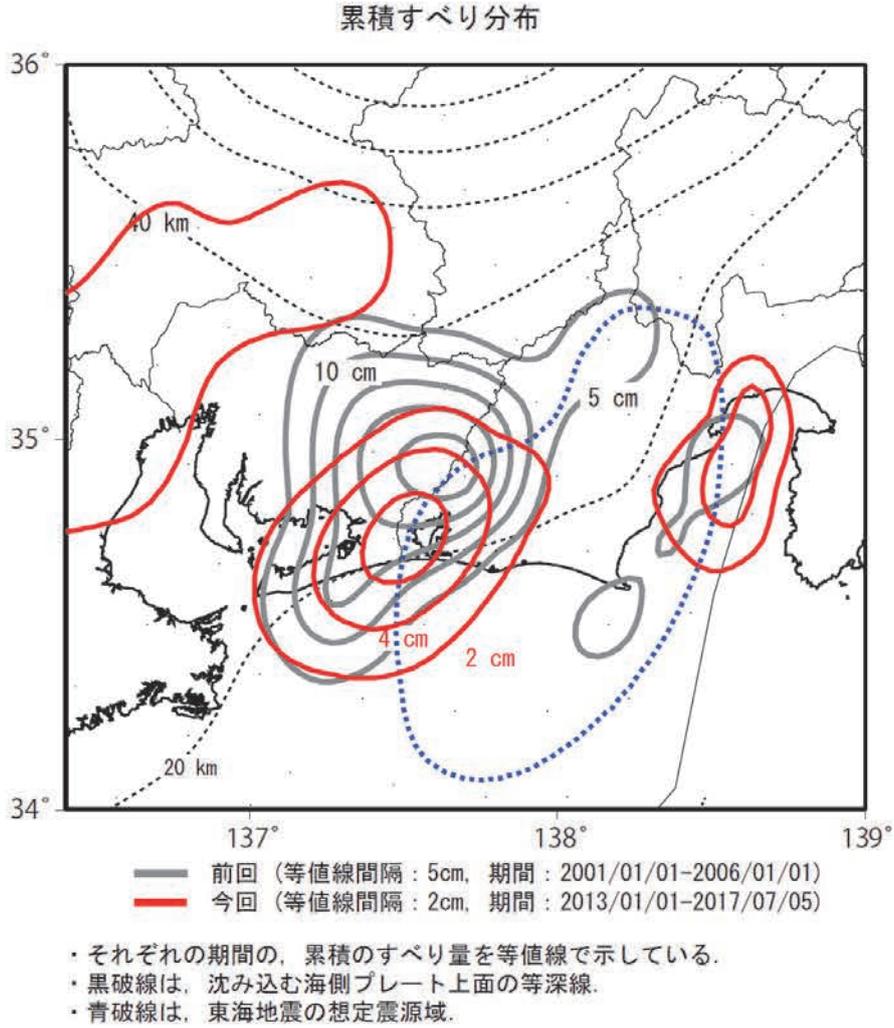
※非定常地殻変動時系列：

2008年1月～2011年1月のデータから平均変動速度、年周/半年周成分を推定して、元の時系列データから除去した時系列。

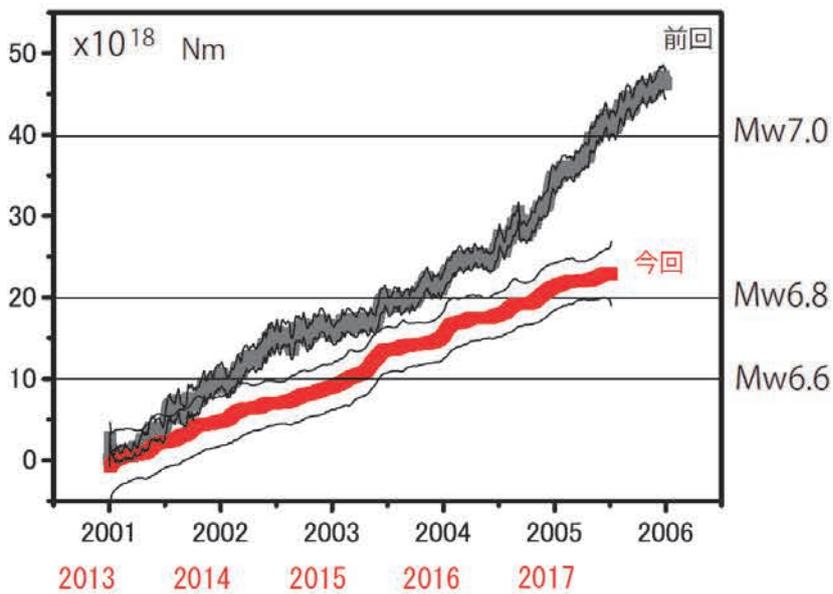
図 16 国土地理院 GNSS 観測結果による、東海地方の非定常水平地殻変動

国土地理院

非定常地殻変動から推定される累積すべり分布及びモーメントの時間変化（暫定）



モーメントの時間変化



・それぞれの期間のモーメントの時間変化を、横軸を重ねて示している。

図 17 国土地理院 GNSS 観測結果による、長期的ゆっくりすべりの発生を示唆する非定常地殻変動から推定される累積すべり分布及びモーメントの時間変化の比較

国土地理院

浜名湖周辺のモーメントの時間変化

浜名湖周辺（下図黒線枠内）のモーメント増加は2016年12月以降は停滞している。

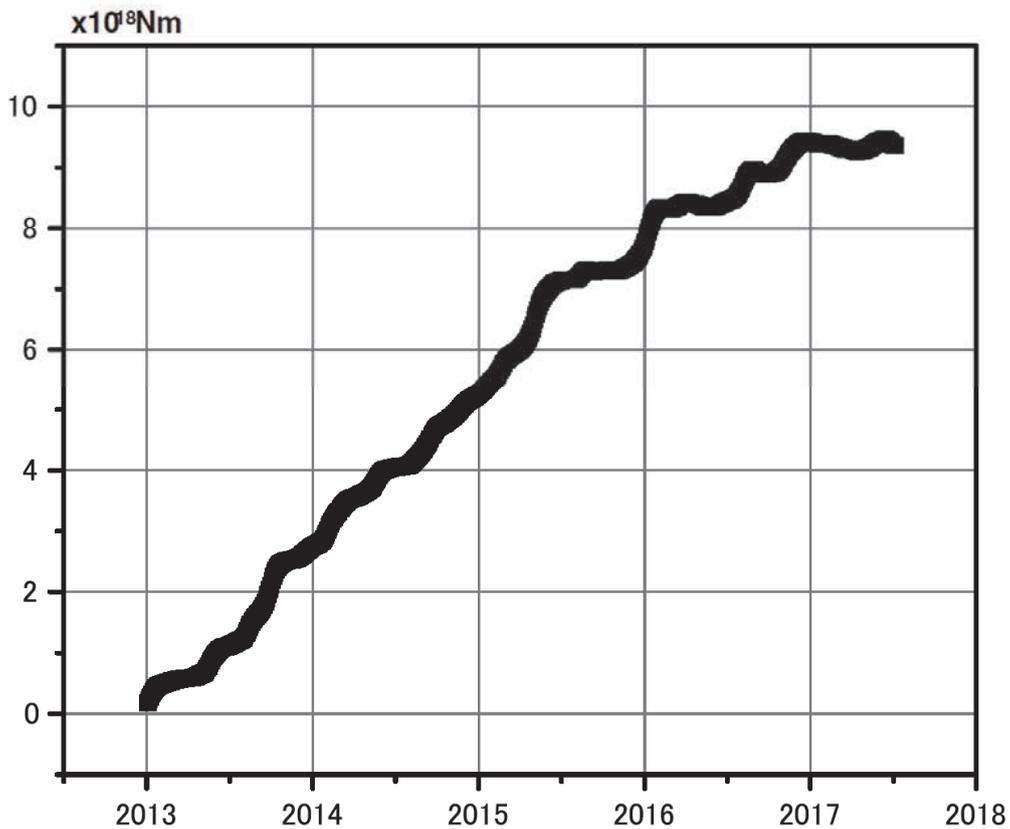
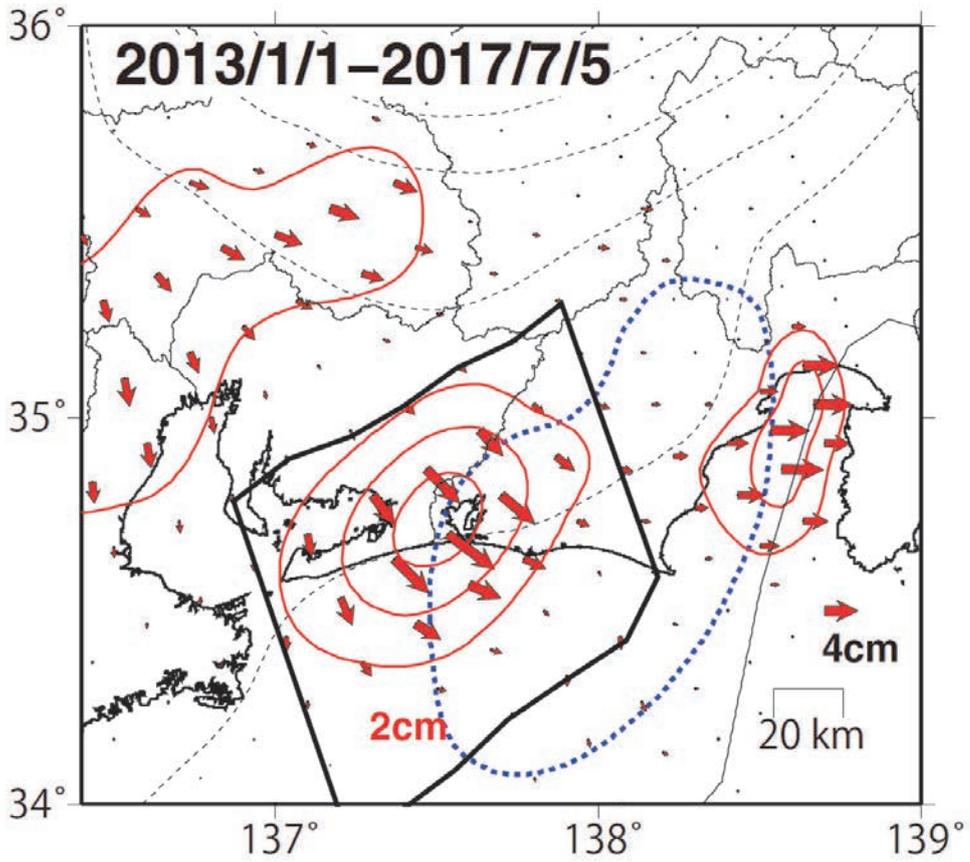


図 18 非定常地殻変動から推定される累積すべり分布及びモーメントの時間変化
(浜名湖周辺のモーメントの時間変化)

国土地理院

● 日本の主な火山活動

桜島の昭和火口では、噴火が 7 回発生した。南岳山頂火口では、噴火は観測されていない。始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部へのマグマ供給が継続しており、今後も噴火活動が継続すると考えられる。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が、2014 年 8 月の噴火前よりもやや多い状態であることから、引き続き噴火の可能性がある。新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒が必要である。

西之島では、海上保安庁、第三管区海上保安本部及び気象研究所によるこれまでの観測で、引き続き噴火が確認されている。今後も噴火が継続する可能性があるため、火口から概ね 1.5 km の範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

浅間山では、山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体を感じない火山性地震の活動は、2015 年 4 月頃から高まった状態で経過しており、火山活動はやや活発な状態で経過している。今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

御嶽山では、噴煙活動や山頂直下付近の地震活動は緩やかな低下が続いており、火山活動は静穏化の傾向がみられている。噴火が発生する可能性は低くなっているが、当面は火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、熱異常域が次第に拡大し、噴気の量が増加している中で、4 月 25 日から硫黄山方向が隆起する傾斜変動が続いている。硫黄山火口のごく浅いところでわずかな膨張が続いており、火口周辺に火山灰を降らせる噴火が発生する可能性がある。えびの高原の硫黄山から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に警戒が必要である。

諏訪之瀬島の御岳火口では、噴火が時々発生した。今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるため、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

**表 1 7月31日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
（※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）**

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山、御嶽山、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山、新潟焼山、焼岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	上記以外の火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 7月31日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 29 年 7 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第 54 号～62 号	3 日、7 日、10 日、 14 日、18 日、21 日、 24 日、28 日、31 日 16 時 00 分	噴火の状況。噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第 51 号～60 号	3 日、7 日、10 日、 14 日 16 時 00 分 14 日 17 時 30 分 18 日、21 日、24 日、 28 日、31 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 53 号～61 号	3 日、7 日、10 日、 14 日、17 日、21 日、 24 日、28 日、31 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 27 号～30 号	7 日、14 日、21 日、 28 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による噴気、熱活動等の状況。
		火山活動解説資料	11 日 14 時 00 分	現地調査による噴気、熱活動等の状況。
霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 28 号～36 号	3 日、7 日、10 日、 14 日、18 日、21 日、 24 日、28 日、31 日 16 時 00 分	噴煙、地殻変動、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による噴気、熱活動、火山ガス等の状況。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	降灰予報（速報）	17 日 05 時 44 分	噴火発生から 1 時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	2 日 10 時 58 分 2 日 12 時 08 分 17 日 05 時 58 分 17 日 06 時 35 分 17 日 09 時 13 分 17 日 15 時 11 分 17 日 20 時 24 分 19 日 00 時 41 分 19 日 03 時 16 分	噴火発生から 6 時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
阿蘇山	噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることを留意）	解説情報 第 17 号～18 号	21 日 17 時 10 分 22 日 16 時 00 分	現地調査による火山ガス、湯だまり等の状況。 噴煙、地殻変動、火山性地震・微動等火山活動の状況。

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、桜島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報（定時）を発表している。

各火山の 7 月の活動解説

【北海道地方】

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

14日に国土交通省北海道開発局の協力により上空からの観測を実施した。赤外熱映像装置¹⁾による観測では、6月の現地調査と同様にポンマチネシリ第4火口の地熱域は引き続き認められなかった。その他の火口の状況についても特段の変化はみられなかった。

一方、ここ数年、地震増加、地殻変動、山体浅部の熱活動の活発化を示す96-1火口の噴煙量増加や全磁力²⁾の変化などがみられていることから、今後の火山活動の推移に留意が必要である。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過している。

6日21時頃から7日03時頃及び8日08時頃にグラウンド火口のやや深いところを震源とする規模の小さな火山性地震が一時的にやや増加した。十勝岳周辺のやや深い地震の増加はこれまでも時折みられている。気象台の聞き取り調査によると、7日02時24分頃に発生した地震（マグニチュード 2.0（暫定値））では、山麓の十勝岳温泉地区で震度1程度の揺れを感じたとのことである。十勝岳で揺れを感じる地震が発生したのは、2015年7月14日以来である。地震増加時に火山性微動は観測されず、監視カメラでは62-2火口及び大正火口の状況に特段の変化は認められなかった。

一方、ここ数年、山体浅部の膨張、大正火口の噴煙量増加、地震増加、火山性微動の発生、発光現象及び地熱域の拡大などを確認しており、長期的にみると十勝岳の火山活動は高まる傾向にあるので、今後の火山活動の推移に留意が必要である。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

一方、山頂溶岩ドーム周辺では、1999年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に留意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の

兆候は認められない。

アトサヌブリ〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

大雪山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

【東北地方】

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

女岳の山頂付近では、地熱域が引き続き確認されている。

地震活動は低調で、地殻変動及び噴気活動に変化はみられないが、地熱活動が続いているので今後の火山活動の推移に留意が必要である。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなかった。

6日に実施した現地調査では、丸山沢および振子沢の地熱や噴気の状況は、前回（2016年9月23日）と比較して特段の変化はみられなかった。

蔵王山では、2013年から2015年にかけて火山活動の高まりがみられた。その後も火山性地震や火山性微動が時々発生しているので、今後の火山活動の推移に留意が必要である。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなかった。

大穴火口付近での熱活動は継続しているので、今後の火山活動の推移に留意が必要である。

入山する際には、火山ガスに留意が必要である。また、大穴火口付近で噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

八甲田山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

とわだ
十和田 [噴火予報（活火山であることに留意）]

あきたやけやま
秋田焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

いわてさん
若手山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

ちょうかいさん
鳥海山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

くりこまやま
栗駒山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

あだたらやま
安達太良山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

ばんだいさん
磐梯山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

くさつしらねさん
草津白根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

奥山田監視カメラ（湯釜の北約 1.5km）による観測では、引き続き湯釜北側噴気地帯の噴気孔から噴気が認められた。湯釜からの噴気は認められなかった。東京工業大学の監視カメラ（湯釜火口内）では、火口内に噴気は認められず、その他の状況にも特段の変化は認められない。

東京工業大学によると、2014 年以降、湯釜の湖水に含まれる高温の火山ガス由来の成分の濃度上昇が続いていたが、2017 年に入って低下傾向に転じていることが確認されている。

一方、湯釜火口及び水釜火口周辺の熱活動の高まった状態が継続している。引き続き湯釜火口から概ね 500m の範囲に影響を及ぼすごく小規模な火山灰等の噴出の可能性があるので注意が必要である。また、ところどころで火山ガスの噴出がみられ、周辺の窪地や谷などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

あさまやま
浅間山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

火山活動はやや活発な状態で経過している。

山頂火口からの白色の噴煙は火口縁上概ね 600m 以下で経過した。山頂火口では、2016 年 12 月末頃から夜間に高感度の監視カメラで確認できる程度の微弱な火映³⁾を時々観測している。

今期間実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁴⁾は 1 日あたり 1,000～1,400 トン（6 月：800～900 トン）と多い状態であった。

山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体を感じない火山性地震が、1 日に 134 回発生するなど多い状態で経過した。

2015 年 6 月上旬頃から 12 月にかけて、山頂の南南西にある塩野山の傾斜計⁵⁾でみられていた北または北西上がりの緩やかな変化が、2016

年 12 月頃から再びみられている。国土地理院の GNSS⁶⁾ 連続観測によると、浅間山の西部の基線で 2017 年 1 月頃から小さな伸びがみられている。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁷⁾に警戒が必要である。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石⁷⁾に注意が必要である。

にいがたやけやま
新潟焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

山頂部東側斜面の噴煙高度は、2016 年秋から低下傾向がみられるものの、2015 年夏以前と比べて引き続きやや高い状態である。

27 日に実施した現地調査の結果、山頂東側斜面の噴気孔で高さ約 10m の弱い噴気を確認した。付近では 1 ppm（臭気を感じる）程度の硫化水素（H₂S）を検出した。また、この噴気孔の上方では地熱域を確認した。

火山性地震は静穏だった 2014 年以前と比べるとやや多い状態が続いている。2017 年 6 月から、新潟焼山の山頂から東約 3 km 離れた場所の深さ数 km が震源と推定される低周波地震が時々発生している。同様の地震は、2006 年、2010 年、2015 年にも発生している。震源が火山から離れていること、その他の観測データに変化がないことから、今のところ火山活動が高まっているとはみていない。

今後の火山活動の推移に引き続き注意が必要である。

みだがほら
弥陀ヶ原 [噴火予報（活火山であることに留意）]

監視カメラによる観測では、地獄谷からの噴気の高さは概ね 200m 以下で経過している。

弥陀ヶ原近傍を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は低調に経過している。

立山地獄谷では熱活動が活発な状態が続いている。2012 年 6 月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇傾向が確認されているので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。また、この付近では火山ガスに注意が必要である。

おんたけさん
御嶽山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

噴煙活動は継続しているが、長期的には低下している。監視カメラによる観測では、噴煙の高さは概ね 400m 以下で経過した。

5 日から 7 日にかけて、2014 年に噴火が発生した火口列周辺の状況について現地調査を実施した。その結果、火口列の噴気孔から白色の噴

気が出ており、一部の噴気孔からは勢いよく出ているのを確認した。赤外熱映像装置による観測では、火口列周辺に引き続き高温領域を確認した。しかし、高温領域の広がりに変化は認められず、火口列の噴気孔の温度は 2015 年以降やや低下していた。一部の噴気孔の周辺で硫化水素を検知したが、二酸化硫黄を検知した場所はなかった。

山頂直下付近の地震活動は、徐々に低下している。

噴煙活動や山頂直下付近の地震活動は緩やかな低下が続いており、火山活動は静穏化の傾向がみられている。噴火が発生する可能性は低くなっているが、当面は火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。また風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意が必要である。

はこねやま **箱根山【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】**

大涌谷監視カメラによる観測では、大涌谷の火口や噴気孔及び温泉供給施設から引き続き噴気が勢いよく噴出している。宮城野監視カメラ（大涌谷の東北東約 3 km）及び小塚山北東監視カメラ（大涌谷の北北東約 3 km）による観測では、大涌谷の噴気の高さは概ね 400m 以下で経過しており、状況に変化はない。

地震活動は低調で、顕著な地殻変動は観測されていないが、大涌谷周辺の想定火口域では、噴気活動が活発なところがある。大涌谷周辺の想定火口域では、噴気や火山ガスに引き続き注意が必要である。

いずのおしま **伊豆大島【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】**

5 日に実施した現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺で噴気が引き続き確認された。中央火口内では、ごく弱い噴気が認められた。その他、三原山山頂周辺の噴気温度に特段の変化は認められない。

地殻変動観測によると、短期的な膨張と収縮を繰り返しながら、長期的には地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向が続いている。また、短期的な膨張がみられる時期に、地震活動が活発化することがある。

みやげじま **三宅島【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】**

山頂火口からの噴煙の高さは、概ね 300m 以下で経過している。

7 日及び 10 日に実施した現地調査では、主火

孔内及びその周辺で引き続き高温領域が認められ、前月（6 月 6 日）や前年の同じ時期（2016 年 7 月 11 日）の観測と比べて、火口内の地形及び噴気の分布に特段の変化は認められなかった。

火山性地震は少ない状態で経過している。震源は山頂火口直下に分布しており、これまでと比べて特段の変化は認められない。火山性微動は観測されていない。

主火口における噴煙活動が継続していることから、火口内では噴出現象が突発的に発生する可能性があるため、山頂火口内⁸⁾ 及び主火口から 500m 以内では火山灰噴出に警戒が必要である。また、火山ガスの放出がわずかながら継続していることから、風下にあたる地域では火山ガスに注意が必要である。

れつがん **ペヨネース列岩【噴火警戒（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警戒】**

第三管区海上保安本部が 11 日及び 31 日に実施した上空からの観測では、明神礁付近の海水面に、気泡とごく薄い青白色の変色水、また火山活動に関連する湧昇流によると考えられる低温部が確認された。浮遊物等は確認されなかった。

海上保安庁、第三管区海上保安本部によるこれまでの観測で、明神礁付近では火山活動によるとみられる変色水や気泡が時々観測されている。今後、小規模な海底噴火が発生する可能性があるため、明神礁付近及び周辺海域では海底噴火に警戒が必要である。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要である。

にしのおしま **西之島【火口周辺警戒（入山危険）及び火山現象に関する海上警戒】**

7 日、11 日及び 31 日に第三管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、島の中央部やや南に位置する火砕丘の山頂火口で噴火が断続的に発生し、大きな噴石の飛散と灰色から灰白色の噴煙が確認された。島の西岸の溶岩流先端から白色蒸気が発生し、高温域が確認されることから、溶岩流の海への流入が継続していると考えられる。また、島の沿岸には薄い黄緑色の変色水域が確認されている。

気象衛星ひまわりの観測によると、引き続き西之島付近で周囲に比べて地表面温度の高い領域を確認している。

今後も噴火が継続する可能性があるため、火口から概ね 1.5km の範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

いおうとう **硫黄島【火口周辺警戒（火口周辺危険）及び火**

山現象に関する海上警報

火山性地震はやや少ない状態で経過している。GNSS 連続観測によると、地殻変動は隆起及び停滞を繰り返している。

阿蘇台東監視カメラ（阿蘇台陥没孔の東北東約 900m）による観測では、島西部の阿蘇台陥没孔からの噴気の高さは、一時的に 300m まで上がることもあったが、概ね 80m 以下で経過した。また、島北西部の井戸ヶ浜から高さ概ね 10m の噴気を確認している。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火が発生した地点（ミリオンダラーホール（旧噴火口）等）及びその周辺では噴火に警戒が必要である。

福徳岡ノ場^{ふくとくおかのば} [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

3日に海上自衛隊が実施した上空からの観測では、福徳岡ノ場付近の海面で火山活動によるとみられる変色水等は認められなかった。

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されている。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では海底噴火に警戒が必要である。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

^{なすだけ}那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

^{にっこうしらねさん}日光白根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

^{やけど}焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

^{のりくらだけ}乗鞍岳 [噴火予報（活火山であることに留意）]

^{はくさん}白山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

^{ふじさん}富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

^{いずとうぶかさぐん}伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

^{にいしま}新島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

^{こうづしま}神津島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

^{はちじょうしま}八丈島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

^{あおがしま}青ヶ島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

【九州地方及び南西諸島】**九重山^{くじゅうさん} [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]**

星生山北東尾根に設置している火山ガス観測装置で、11日頃から噴気に含まれる硫化水素（H₂S）と二酸化炭素（CO₂）の濃度が増加しているのが認められた。この火山ガス観測装置のデータが、地下の火山活動の活発化あるいは沈静化と関連しているかどうかは不明であるが、火山ガス濃度の増加が継続して観測されていることから、地下浅部の火山ガスの状況に変化があった可能性がある。

大分地方気象台が 21日に実施した現地調査では、噴気孔から直接採取した火山ガス中に二酸化硫黄（SO₂）を検出したが、硫黄山付近の熱異常域では、熱異常域の分布や噴気量に特段の変化は認められなかった。福岡管区気象台が 31日に実施した現地調査でも、熱異常域の分布に特段の変化は認められなかった。また、同日実施した離れた所から噴煙の中の火山ガス（二酸化硫黄）の放出量を測定する観測では、二酸化硫黄の放出量は、検出限界以下であった。

硫黄山付近で噴煙が最高で噴気孔上 200m まで上がった（6月：100m）。

現地調査では熱異常域に変化が無く、二酸化硫黄の放出量も検出限界以下であり、火山性地震の急増もみられていない。これらのことから、火山ガスの濃度の増加は、火山活動の急激な活発化を示しているものではないと考えられるが、B型地震⁹⁾が時折発生することからわずかに火山活動が高まっている可能性があり、今後の火山活動の推移に留意が必要である。噴気孔付近では、火山ガスに注意が必要である。

阿蘇山^{あそさん} [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

期間中に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、1日あたり 600～2,500トンと増減を繰り返しながら、概ねやや多い状態で経過した（6月：600～2,000トン）。

期間中に実施した中岳第一火口南西側からの現地調査では、中岳第一火口内で緑色の湯だまり¹⁰⁾を確認した。湯だまり量は、中岳第一火口底の 10割と前月（6月：10割）から変化はなかった。土砂噴出は観測されなかった。また、中岳第一火口底南西側及び南側火口壁では、白色の噴気が噴出しているのを確認した。

赤外熱映像装置による観測では、湯だまりの

表面温度は、49～55℃と前月（6月：50～55℃）と比べて特段の変化は認められなかった。また、南側火口壁の一部で熱異常域（最高温度：約 390～500℃）を確認した。前月（6月：最高温度 約 490～560℃）と比べて最高温度はやや低下したが、引き続き高い状態であった。熱異常域の分布に特段の変化は認められなかった。

27日に実施した中岳第一火口南側からの現地調査では、中岳第一火口南側及び南西側火口壁で、白色の噴気が噴出しているのを確認した。また南西側火口壁の一部では、硫黄が付着し黄色く変色していた。

傾斜計では火山活動に伴う特段の変化は認められない。また、GNSS連続観測では、2016年7月頃から認められていた、草千里深部にあると考えられているマグマだまりの膨張を示す基線の伸びは、2016年11月中旬以降は停滞している。

火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、火口内では土砂や火山灰が噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに注意が必要である。

雲仙岳うんぜんだけ [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はないが、長期的には2010年頃から火山性地震の活動がやや活発となっているので、今後の火山活動の推移に留意が必要である。

霧島山きりしまやま（えびの高原えびのこうげん 硫黄山いおうやま）周辺しゅうへん [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

えびの高原（硫黄山）周辺では、2015年12月頃に出現した熱異常域が次第に拡大し、噴気の量が増加している。こうした中で、4月25日から硫黄山南西観測点の傾斜計で、硫黄山方向が隆起する傾斜変動が続いている。

硫黄山火口周辺では、火口南側で確認されている顕著な噴気孔を中心に、大きな噴気音を伴う活発な噴気活動が続いている。噴気の高さは概ね稜線上100m以下で経過していたが、中旬以降は時々稜線上300m以上に上がった。

硫黄山の北東側で植物の枯死や葉の変色が見られるとの通報を受けて、27日に現地調査を実施した。調査の結果、硫黄山火口の北東側で植物の枯死や草木が変色していることを確認した。赤外熱映像装置による観測では、硫黄山の北東側に熱異常域は認められていないことから、これらは硫黄山から流下した火山ガスによる影響と考えられる。

13日及び27日に実施した現地調査では、3月に熱異常域と噴気を確認した硫黄山の西南西側（韓国岳登山口付近）では、わずかな熱異常

域の広がりを確認したが、熱水孔の大きさや形状及び温度に大きな変化は認められず、熱水の孔外への流出はなかった。

現地調査及び硫黄山火口周辺に設置した噴出物採取器による観測では、新たな噴出物は認められなかった。

13日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、1日あたり20トンと前月（6月：数トン～20トン）と同程度であった。

硫黄山周辺の噴気活動の活発化は、過去にみられていた領域に限定されているが、硫黄山火口のごく浅いところでわずかな膨張が続いており、火口周辺に火山灰を降らせる噴火が発生する可能性がある。

えびの高原の硫黄山から概ね1kmの範囲では、小規模な噴火に警戒が必要である。

霧島山きりしまやま（新燃岳しんもえだけ） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

監視カメラによる観測では、14日に噴煙が火口縁を越えて100mまで上がったが、その他の期間で火口縁を越える噴煙は観測されなかった。西側斜面の割れ目付近では、時々噴気が上がるのを観測した。

火山性地震は時々発生し、月回数は59回で前月（6月：142回）より減少した。

地殻変動観測では、火山活動によると考えられる特段の変化は認められなかった。

火山活動に特段の変化はないが、火山性地震が時々発生しており、火口内や西側斜面の割れ目付近で、引き続きやや温度の高い部分が観測されていることから、その付近では火山灰や火山ガス等の規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性があるので注意が必要である。

桜島さくらじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

桜島では噴火活動が継続している。

昭和火口では、噴火が7回発生し前月（6月：14回）より減少した。このうち爆発的噴火¹¹⁾は1回であった。1日14時07分の噴火と1日21時30分の爆発的噴火では、弾道を描いて飛散する大きな噴石が6合目（昭和火口より300～500m）まで達した。25日13時51分の噴火では、やや多量の噴煙が火口縁上2,000mまで上がった。

南岳山頂火口では、噴火は観測されていない。

3日及び18日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり300～500トン（6月：500～800トン）とやや少ない状態であった。

火山性地震の月回数は674回で前月（6月：

350 回) より増加した。

火山性微動の継続時間は、月合計 36 分で、前月（6 月：75 時間 08 分）より短くなった。

桜島島内の傾斜計及び伸縮計¹²⁾では、一部の噴火時に噴火前のわずかな山体の隆起(伸び)と噴火後のわずかな沈降(縮み)が観測された。

GNSS 連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部の膨張が続いている。

始良カルデラの地下深部へのマグマ供給が継続しており、今後も噴火活動が継続すると考えられる。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流¹³⁾に警戒が必要である。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき¹⁴⁾）が遠方まで風に流されて降るため注意が必要である。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流に注意が必要である。

さつまいおうじま 薩摩硫黄島【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

白色の噴煙が最高で火口縁上 1,500m まで上がった（6 月：1,300m）。

19 日から 23 日にかけて実施した現地調査では、前回（2017 年 2 月 8 日～12 日）と比較して噴煙の状況に特段の変化はなかった。また、赤外熱映像装置による観測でも硫黄岳北斜面及び西側斜面の熱異常域の分布に特段の変化は認められなかった。

23 日に実施した現地観測では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は 1 日あたり 1,000 トンで、前回（2017 年 2 月 8 日：400 トン）から増加して多い状態であった。

火山活動に特段の変化はないが、硫黄岳山頂火口では噴煙活動が続いているので、火山灰等が噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに注意が必要である。

くちのえらぶじま 口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）】

白色の噴煙が最高で火口縁上 700m（6 月：800m）まで上がった。

6 日、25 日及び 26 日に山麓から実施した現地調査では、これまでの観測と同様に新岳火口及び新岳火口西側割れ目付近から白色の噴煙が上がっており、火口周辺の地形や噴気等の状況に変化は認められなかった。また、赤外熱映像装置による観測では、新岳火口の西側割れ目付近の熱異常域の温度は低下した状態が続いており、特段の変化は認められなかった。

24 日に古岳山頂付近から実施した新岳の現地調査では、火口から白色の噴煙が勢い良く上がっているのを確認した。火口外壁南側及び火口西側の割れ目付近で熱異常域を確認した。また、古岳の現地調査では、火口底の縁辺部で熱異常域と弱い噴気を確認した。いずれの調査でも前回観測（6 月 15 日）と比べて、火口周辺の地形や噴気等の状況及び熱異常域の分布に特段の変化は認められなかった。

東京大学大学院理学系研究科、京都大学防災研究所、屋久島町及び気象庁が実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は 1 日あたり 100～400 トン（6 月：40～400 トン）と 2014 年 8 月の噴火前（1 日あたり概ね 100 トン以下）よりもやや多い状態で経過している。2017 年 4 月以降は、1 日あたり 400 トン以上が時々観測されるなど、わずかに増加している。

火山性地震の月回数は 44 回（6 月：58 回）と少ない状況で経過した。火山性微動は 2016 年 9 月以降、観測されていない。

GNSS 連続観測では、火山活動によると考えられる特段の変化は認められなかった。

新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒が必要である。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。降雨時には土石流の可能性があるので注意が必要である。

すわのせじま 諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

御岳火口では、噴火が時々発生したが、爆発的噴火¹¹⁾は発生しなかった（6 月：なし）。

噴煙は、最高で火口縁上 2,100m（6 月：600m）まで上がった。

同火口では、概ね期間を通して夜間に高感度の監視カメラで火映を観測した。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

つるみだけ がらんだけ
鶴見岳・伽藍岳【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火

山であることに留意）]

霧島山（御鉢）[噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

- 1) 赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感知して温度分布を測定する測器である。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。
- 2) 火山体の南側で全磁力を観測した場合、全磁力値が減少すると火山体内部で温度上昇が、全磁力値が増加すると火山体内部で温度低下が生じていると推定される。
- 3) 赤熱した溶岩や高温の火山ガス等が、噴煙や雲に映って明るく見える現象。
- 4) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた水蒸気や二酸化硫黄、硫化水素など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマが浅部へ上昇するとその放出量が増加する。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用している。
- 5) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがある。
- 6) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称である。
- 7) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
- 8) 山頂火口内とは、雄山山頂にある火口及び火口縁から海岸方向に約 100m までの範囲を指す。
- 9) 火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長く、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震で、火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられている。
- 10) 活動静穏期の中岳第一火口には、地下水などを起源とする約 40～60℃の緑色の湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいる。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少や濁りがみられ、その過程で土砂を噴き上げる土砂噴出現象等が起り始めることが知られている。
- 11) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、气象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した噴火を爆発的噴火としている。諏訪之瀬島では、島内の観測点で一定基準以上の空気の振動を観測した噴火を爆発的噴火としている。
- 12) 火山活動による地殻の伸び縮みを観測する機器。マグマ溜まりや火道内の圧力増加によって生じる火口周辺の変化が観測されることがある。
- 13) 火砕流とは、火山灰や岩塊、火山ガスや空気が一体となって急速に山体を流下する現象である。火砕流の速度は時速数十 km から時速百 km 以上、温度は数百℃にも達することがある。
- 14) 桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。

資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成 29 年 7 月 31 日現在）

(1) 主な活火山

噴火警報、火口周辺警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の警報及び予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2016年3月23日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年9月29日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日 噴火予報（平常） 2008年11月17日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年4月10日 噴火予報（レベル 1、平常） 2015年7月28日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2015年11月13日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年12月16日 噴火予報（レベル 1、平常） 2014年12月16日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2015年2月24日 噴火予報（レベル 1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2015年10月1日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年6月9日 噴火予報（レベル 1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2016年3月23日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2016年7月26日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年7月25日 噴火予報（レベル 1、平常）
	八甲田山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	十和田	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	岩手山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年10月27日 噴火予報（レベル 1、平常）
	鳥海山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2015年4月13日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日 噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常） 2014年12月12日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2016年10月18日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
関東・中部地方	安達太良山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル 1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル 1、平常）
	那須岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル 1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2016年12月6日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常） 2009年4月10日 噴火予報（レベル 1、平常）切替 2014年6月3日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2017年6月7日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	浅間山	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 噴火予報(レベル1、平常) 2008年8月8日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年2月1日 火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年2月3日 火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2009年4月7日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年4月15日 噴火予報(レベル1、平常) 2015年6月11日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	新潟焼山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2011年3月31日 噴火予報(レベル1、平常)
	弥陀ヶ原	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
	焼岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2011年3月31日 噴火予報(レベル1、平常)
	乗鞍岳	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
	御嶽山	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2008年3月31日 噴火予報(レベル1、平常) 2014年9月27日 火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2014年9月28日 火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年1月19日 火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年3月31日 火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年6月26日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	白山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2015年9月2日 噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	富士山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(レベル1、平常)
	箱根山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2009年3月31日 噴火予報(レベル1、平常) 2015年5月6日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月30日 火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2015年9月11日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年11月20日 噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	伊豆東部火山群	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2011年3月31日 噴火予報(レベル1、平常)
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(レベル1、平常)
	新島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
	神津島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
	三宅島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年3月31日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月5日 噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	八丈島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
	青ヶ島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
	ベヨネース列岩	噴火警報(周辺海域警戒)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2017年3月24日 噴火警報(周辺海域警戒)
	西之島	火口周辺警報(入山危険)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2013年11月20日 火口周辺警報(火口周辺危険) 2014年6月3日 火口周辺警報(入山危険) 2014年6月11日 火口周辺警報(入山危険)切替 2015年2月24日 火口周辺警報(入山危険)切替 2016年2月17日 火口周辺警報(入山危険)切替 2016年8月17日 火口周辺警報(火口周辺危険) 2017年2月14日 噴火予報(活火山であることに留意) 2017年4月20日 火口周辺警報(入山危険)
	硫黄島	火口周辺警報(火口周辺危険)	2007年12月1日 火口周辺警報(火口周辺危険)
	福德岡ノ場	噴火警報(周辺海域警戒)	2007年12月1日 噴火警報(周辺海域警戒)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・ 南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2016年7月26日 噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日 噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山 （えびの高原 （硫黄山）周 辺）	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2014年10月24日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日 噴火予報（平常） 2016年2月28日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日 噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日 噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日 噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山 （新燃岳）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日 噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山 （御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	桜島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 2 月 3 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 2 月20日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 4 月 8 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 7 月14日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 7 月28日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 8 月28日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 2 月 2 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 2 月19日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 3 月 2 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 3 月10日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2009年 4 月24日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 7 月19日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2010年 9 月30日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2010年10月13日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2012年 3 月12日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2012年 3 月21日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2015年 8 月15日 噴火警報 (レベル 4、避難準備) 2015年 9 月 1 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2015年11月25日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2016年 2 月 5 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)
	薩摩硫黄島	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2012年11月29日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2013年 6 月 4 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2013年 7 月10日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2017年 1 月 5 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2017年 2 月24日 噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)
	口永良部島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 1 月25日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2008年 9 月 4 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年10月27日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 3 月18日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 8 月 4 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2009年 9 月27日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年10月30日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2011年12月15日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2012年 1 月20日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2014年 8 月 3 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2014年 8 月 7 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2015年 5 月29日 噴火警報 (レベル 5、避難) 2015年10月21日 噴火警報 (レベル 5、避難) 切替 2016年 6 月14日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)

（２）その他の活火山

以下の活火山では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表した（但し、*印の活火山では、活火山として選定された平成 23 年 6 月 7 日に噴火予報（平常）を発表）。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火 山 名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山

注）平成 27 年 5 月 18 日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更している。

（参考）男体山は 2017 年 6 月 20 日に活火山として追加し、準備が整い次第噴火予報（活火山であることに留意）を発表する予定である。

●世界の主な地震

平成 29 年（2017 年）7 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

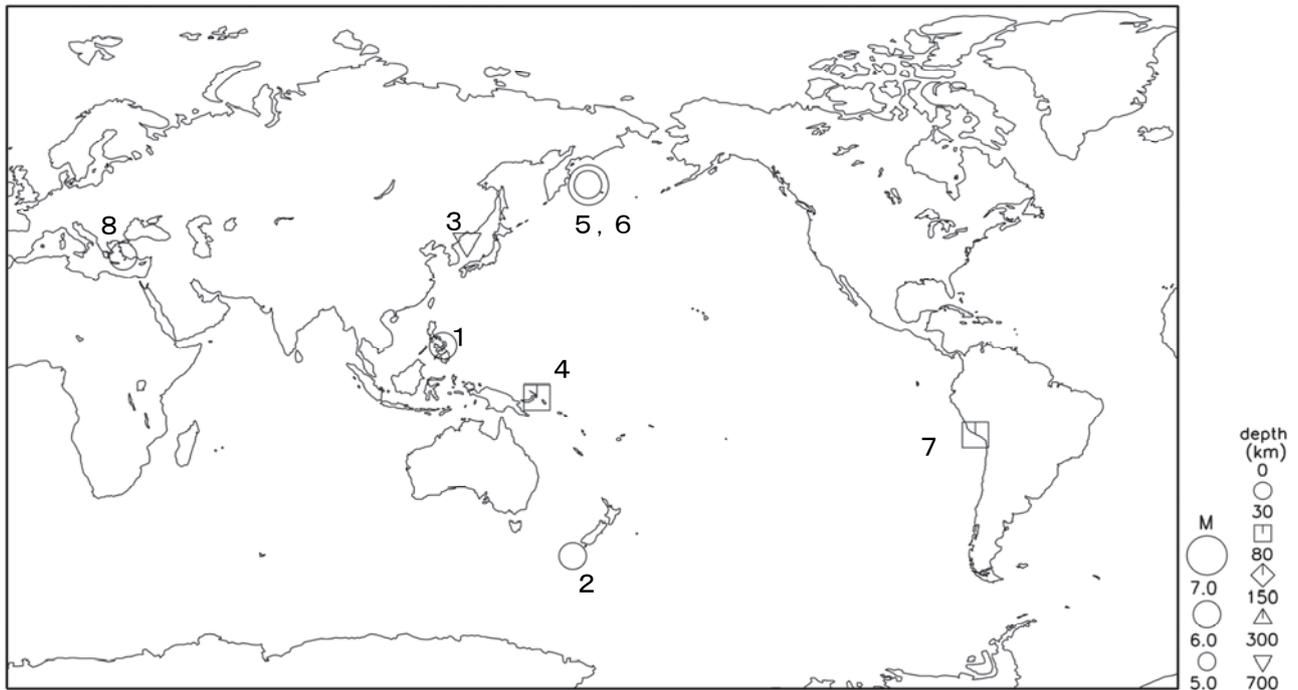


図 1 平成 29 年（2017 年）7 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

表 1 平成 29 年（2017 年）7 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	06日17時03分	N11° 6.7'	E124° 37.2'	7			6.5	フィリピン諸島 レイテ島			○
2	11日16時00分	S49° 28.8'	E164° 1.5'	10			6.6	オークランド諸島付近			
3	13日04時48分	N40° 51.8'	E131° 55.4'	603		6.3	(5.8)	日本海西部			
4	13日12時36分	S04° 47.3'	E153° 9.6'	47			6.4	パプアニューギニア、ニューアイルランド			○
5	17日20時05分	N54° 35.0'	E168° 38.8'	10			6.3	コマンドル諸島付近			
6	18日08時34分	N54° 28.3'	E168° 48.9'	11			(7.7)	コマンドル諸島付近			○
7	18日11時05分	S16° 24.1'	W073° 36.2'	44			6.4	ペルー沿岸付近			
8	21日07時31分	N36° 55.5'	E027° 24.8'	7			6.6	ドデカネーゼ諸島	死者2人、重傷7人等		

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2017 年 8 月 1 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものは OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs : 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁による CMT 解のセントロイドの深さを表す。

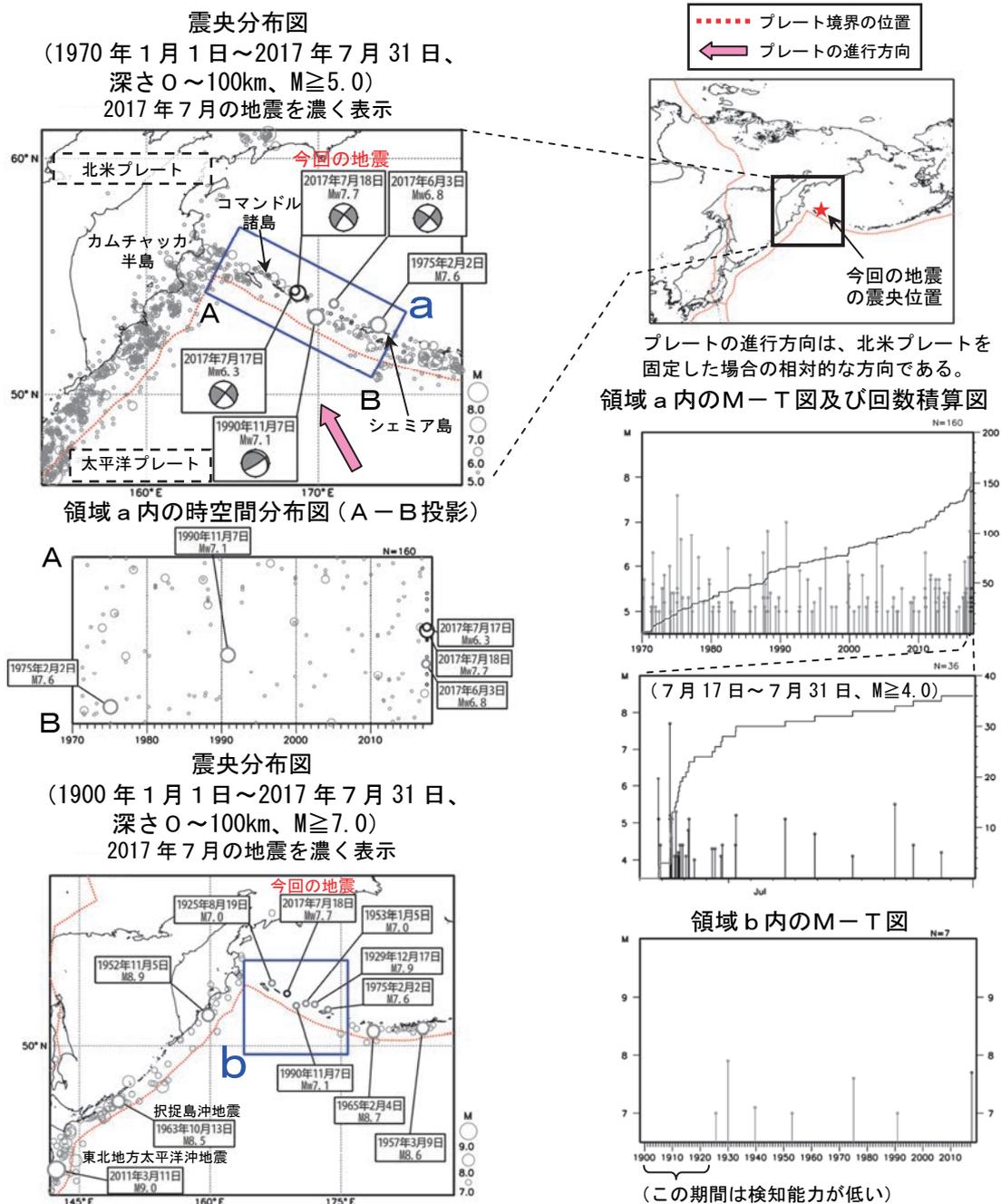
7 月 18 日 ロシア、コマンドル諸島の地震

2017 年 7 月 18 日 08 時 34 分（日本時間、以下同じ）に、ロシア、コマンドル諸島で Mw7.7 の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁による CMT 解）は、南北方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。この地震の発生前日には、ほぼ同じ場所で Mw6.3 の地震が発生している。その後、今回の地震を中心に北西－南東方向にやや広い範囲で地震活動が活発になっている。

気象庁は、この地震について同日 08 時 59 分に遠地地震に関する情報（日本への津波の有無について調査中）、同日 09 時 55 分に遠地地震に関する情報（日本への被害の心配はなし）を発表した。この地震によりシェミア島で 9 cm の津波を観測した。

1970 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、M6 を超える地震が時々発生しており、今回の地震から東南東方向に約 350km 離れた場所で、1975 年 2 月 2 日に M7.6 の地震が発生し、負傷者 15 人等の被害が生じている。

1900 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、M7 を超える地震が今回の地震も含め、7 回発生している。アリューシャン列島周辺では、M8 を超える地震も時々発生しており、過去には日本でも津波を観測する地震がいくつか発生している。



※本資料中、今回の地震の発震機構と Mw は気象庁による。2017 年 6 月 3 日、7 月 17 日の地震の発震機構は米国地質調査所（USGS）、その他の地震の発震機構及び Mw は GlobalCMT による。その他の震源要素は、1900 年から 1969 年までは国際地震センター（ISCGEM）、1970 年以降は USGS による。今回の地震の津波の観測値は、アメリカ海洋大気庁（NOAA）による。1975 年 2 月 2 日の地震の被害は、宇津の「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) * より引用。

* 参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

● 世界の主な火山活動

平成 29 年（2017 年）7 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

シベルチ（Sheveluch） ロシア（図中 A） 標高 3,283m

噴火が続くシベルチでは、噴煙高度が海拔 10km を超える爆発的噴火が度々発生した。

ボゴスロフ（Bogoslof） アメリカ（図中 B） 標高 150m

噴火が続くボゴスロフでは、7 月 2 日に火山灰を含む噴煙が海拔 11km まで上がり、東に広がった。

ディエン高原（Dieng Volcanic Complex） インドネシア（図中 C） 標高 2,565m

7 月 2 日に火口湖で水蒸気爆発が発生し、泥や噴出物が 50m 以上まで噴出した。ニュース記事によると、この噴火で周囲にいた 4 人が負傷した。



図 平成 29 年（2017 年）7 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

●付録 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成 25 年 12 月 地震・火山月報（防災編）の付録 2 参照）を記す。なお、* のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「D」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を **太字** で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 00 22	奄美大島北西沖 鹿児島県 1 奄美市笠利町里* 1.2 奄美市名瀬港町 0.6	28° 46.0' N	128° 36.7' E	11km	M: 3.9
2	1 03 31	長野県中部 長野県 1 諏訪市湖岸通り 0.8	36° 01.4' N	138° 02.9' E	5km	M: 2.3
3	1 06 39	留萌地方南部 北海道 2 沼田町沼田* 2.4 北竜町和* 2.2 北竜町竜西= 2.0 秩父別町役場* 1.7 小平町達布* 1.7 増毛町岩尾* 1.5 1 妹背牛町妹背牛* 1.2 雨竜町フシコウリウ* 1.2 留萌市幸町* 1.2 増毛町見晴町* 1.2 石狩市浜益* 0.5 留萌市大町= 0.5	43° 48.7' N	141° 48.8' E	9km	M: 3.8
4	1 08 28	留萌地方南部 北海道 1 沼田町沼田* 1.0	43° 48.5' N	141° 48.7' E	8km	M: 2.7
5	1 09 20	和歌山県北部 和歌山県 1 海南市日方* 0.7	34° 09.0' N	135° 12.5' E	4km	M: 2.2
6	1 17 02	岩手県沖 青森県 1 階上町道仏* 0.6 岩手県 1 田野畑村役場* 1.2 田野畑村田野畑= 0.9 普代村銅屋* 0.7 宮古市田老* 0.6 久慈市川崎町= 0.6	39° 51.0' N	141° 59.1' E	22km	M: 3.6
7	1 23 45	胆振地方中東部 北海道 5弱 安平町早来北進* 4.7 安平町追分柏が丘* 4.5 4 むかわ町穂別* 4.2 厚真町京町* 4.1 千歳市北栄= 3.8 千歳市若草* 3.7 むかわ町松風* 3.6 札幌白石区北郷* 3.5 新千歳空港= 3.5 札幌南区真駒内* 3.5 3 恵庭市京町* 3.4 由仁町新光* 3.4 平取町振内* 3.4 厚真町鹿沼= 3.3 江別市緑町* 3.3 札幌東区元町* 3.2 長沼町中央* 3.1 南幌町栄町* 3.1 江別市高砂町= 3.1 苫小牧市旭町* 3.0 石狩市黎宮= 3.0 札幌南区篠舞* 3.0 新冠町北星町* 3.0 札幌北区篠路* 2.9 札幌手稲区前田* 2.9 札幌北区太平* 2.9 苫小牧市末広町= 2.8 岩見沢市栗沢町東本町* 2.8 千歳市支笏湖温泉* 2.8 平取町本町* 2.8 札幌厚別区もみじ台* 2.8 余市町浜中町* 2.8 日高地方日高町門別* 2.7 札幌北区新琴似* 2.7 北広島市共栄* 2.6 新篠津村第 4 7 線* 2.6 白老町大町= 2.6 栗山町松風* 2.6 岩見沢市鳩が丘* 2.5 札幌豊平区月寒東* 2.5 三笠市幸町* 2.5 2 石狩市花川= 2.4 札幌西区琴似* 2.4 札幌清田区平岡* 2.4 石狩市花畔* 2.3 当別町白樺* 2.3 小樽市勝納町= 2.3 余市町朝日町= 2.3 札幌中央区北 2 条= 2.2 岩見沢市 5 条= 2.2 登別市桜木町* 2.2 恵庭市漁平= 2.1 岩見沢市北村赤川* 2.1 月形町円山公園* 2.1 函館市新浜町* 2.1 平取町仁世字= 2.1 新ひだか町静内山手町= 2.1 室蘭市寿町* 2.0 函館市泊町* 2.0 白老町緑丘* 2.0 札幌中央区南 4 条* 2.0 赤井川村赤井川* 2.0 胆振伊達市大滝区本町* 1.9 日高地方日高町日高* 1.9 夕張市若菜= 1.9 占冠村中央* 1.9 鹿部町宮浜* 1.8 石狩市厚田* 1.8 富良野市若松町= 1.8 中富良野町本町* 1.8 函館市川汲町* 1.7 札幌南区定山溪温泉* 1.7 石狩市浜益* 1.7 小樽市花園町* 1.7 新ひだか町静内御幸町* 1.7 奈井江町奈井江* 1.6 仁木町西町* 1.6 美瑛市西 3 条* 1.6 留寿都村留寿都* 1.5 美瑛市西 5 条= 1.5 喜茂別町喜茂別* 1.5 函館市日ノ浜町* 1.5 剣淵町仲町* 1.5 新十津川町中央* 1.5 渡島森町上台町* 1.5 積丹町美国町* 1.5 新ひだか町三石旭町* 1.5 十勝清水町南 4 条= 1.5 浦幌町桜町* 1.5 1 古平町浜町* 1.4 鷹栖町南 1 条* 1.4 富良野市末広町* 1.4 南富良野町役場* 1.4 増毛町岩尾* 1.4 新ひだか町静内御園= 1.4 新得町 2 条* 1.4 芦別市旭町= 1.3 登別市鉦山= 1.3 七飯町本町* 1.3 鹿追町東町* 1.3 真狩村真狩* 1.3 京極町京極* 1.3 上富良野町大町= 1.2 浦河町築地* 1.2 浦臼町ウラウスナイ* 1.2 当麻町 3 条* 1.2 旭川市宮前 1 条= 1.2 渡島森町砂原* 1.1 芦別市北 2 条* 1.1 砂川市西 6 条* 1.1 洞爺湖町洞爺町* 1.1 上砂川町上砂川* 1.1 七飯町桜町= 1.1 新ひだか町静内農屋* 1.1 浦河町潮見= 1.1 函館市尾札部町= 1.1 旭川市 7 条* 1.1 渡島森町御幸町= 1.1 倶知安町北 4 条* 1.1 岩内町清住* 1.1 胆振伊達市梅本= 1.0 北竜町竜西= 1.0 北竜町和* 1.0 函館市大森町* 1.0 倶知安町南 1 条= 1.0 美瑛町本町* 1.0 滝川市新町* 1.0 ニセコ町中央通* 1.0 渡島北斗市本町* 1.0 帯広市東 6 条* 1.0 幕別町本町* 1.0 留萌市幸町* 1.0 増毛町見晴町* 1.0 秩父別町役場* 1.0 帯広市東 4 条= 0.9 和寒町西町* 0.9 滝川市大町= 0.9 様似町栄町* 0.9 南富良野町幾寅= 0.9 浦河町野深= 0.9 函館市美原= 0.8 十勝大樹町東本通* 0.8 十勝大樹町生花* 0.8 幕別町忠類錦町* 0.8 本別町北 2 丁目= 0.7 岩内町高台= 0.7 広尾町並木通= 0.6 壮瞥町滝之町* 0.6 長万部町平里* 0.6 美瑛町忠別* 0.6 厚沢部町木間内* 0.5 士幌町士幌* 0.5 積丹町日司町= 0.5 積丹町余別町* 0.5	42° 47.2' N	141° 51.5' E	27km	M: 5.1

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模	
8	2 00 58	青森県	1 東通村砂子又沢内*1.4 階上町道仏*1.2 むつ市大畑町中島*1.1 むつ市金曲=0.9 大間町大間*0.9 東通村砂子又蒲谷地=0.8 佐井村長後*0.8 佐井村佐井*0.6	33° 00.2' N	131° 14.2' E	11km	M: 4.5
		熊本県阿蘇地方	5弱 産山村山鹿*4.7				
		熊本県	4 熊本高森町高森*4.3 阿蘇市波野*4.2				
			3 阿蘇市一の宮町*3.4 南阿蘇村吉田*3.1 阿蘇市内牧*2.9 南阿蘇村中松=2.7 山都町今*2.6				
			2 菊池市旭志*2.4 山都町下馬尾*2.3 山都町大平*2.3 南小国町赤馬場*2.3				
			熊本小国町官原*2.3 山鹿市老人福祉センター*2.3 山鹿市菊鹿町*2.2 熊本美里町永富*2.0				
			菊池市隈府*2.0 山鹿市鹿本町*1.9 山鹿市鹿央町*1.9 山鹿市山鹿*1.8 和水町江田*1.8				
			菊池市七城町*1.8 南阿蘇村河陽*1.7 玉名市中尾*1.7 人吉市蟹作町*1.6				
			あさざり町岡原*1.6 大津町引水*1.6 合志市竹迫*1.6 合志市御代志*1.6 玉名市横島町*1.6				
			菊池市泗水町*1.5 熊本北区植木町*1.5 菊陽町久保田*1.5 西原村小森*1.5				
			玉名市天水町*1.5				
			1 南阿蘇村河陰*1.4 宇土市新小路町=1.4 益城町木山=1.4 和水町板桶*1.3 あさざり町須恵*1.3				
			多良木町多良木=1.3 玉名市岱明町*1.2 玉東町木葉*1.2 宇城市豊野町*1.2 熊本西区春日=1.2				
			人吉市西間下町=1.2 あさざり町免田東*1.2 錦町一武*1.1 多良木町上球磨消防署*1.1				
			山江村山田*1.1 山鹿市鹿北町*1.1 南関町関町*1.0 宇城市松橋町=1.0 湯前町役場*1.0				
	荒尾市宮内出目*1.0 上天草市大矢野町=0.9 水上村岩野*0.8 球磨村渡*0.8						
	熊本中央区大江*0.8 熊本東区佐土原*0.8 五木村甲*0.7 八代市泉支所*0.7						
	八代市坂本町*0.7 甲佐町豊内*0.6						
大分県	4 竹田市荻町*4.4 竹田市会々*3.7 竹田市久住町*3.5						
	3 豊後大野市清川町*3.4 竹田市竹田小学校*3.3 竹田市直入町*3.1 豊後大野市緒方町*3.0						
	豊後大野市大野町*3.0 豊後大野市朝地町*2.8 竹田市直入小学校*2.7 佐伯市上浦*2.5						
	豊後大野市三重町=2.5						
	2 由布市湯布院町川上*2.4 由布市庄内町*2.4 佐伯市春日町*2.4 日田市前津江町*2.4						
	佐伯市鶴見*2.2 日田市上津江町*2.2 佐伯市役所*2.0 豊後大野市千歳町*2.0						
	津久見市宮本町*2.0 日田市中津江村柳野*2.0 佐伯市宇目*1.9 豊後大野市犬飼町犬飼*1.9						
	九重町後野上*1.8 佐伯市蒲江蒲江浦=1.8 豊後大野市犬飼町黒松*1.7 大分市新春日町*1.7						
	大分市野津原*1.6 臼杵市臼杵*1.6 佐伯市弥生*1.6						
	1 由布市挾間町*1.4 大分市佐賀関*1.3 大分市舞鶴町*1.3 津久見市立花町*1.3						
	佐伯市直川*1.3 佐伯市本匠*1.3 日田市田島*1.3 日田市大山町*1.3 佐伯市米水津*1.2						
	日田市天瀬町*1.2 別府市天間=1.2 佐伯市堅田=1.1 別府市鶴見=1.0 玖珠町帆足=0.9						
	別府市上野口町*0.9 臼杵市乙見=0.9 臼杵市野津町*0.9 日田市三本松=0.8						
	日田市中津江村合瀬=0.7 大分市明野北=0.6						
福岡県	3 八女市矢部村*2.6						
	2 筑前町篠隈*2.3 朝倉市杷木池田*2.0 みやま市高田町*1.9 大川洗町富多*1.7						
	筑前町新町*1.7 福岡空港=1.7 大野城市曙町*1.7 飯塚市立岩*1.6 飯塚市長尾*1.6						
	久留米市北野町*1.6 久留米市田主丸町*1.6 柳川市本町*1.6 朝倉市宮野*1.5						
	福岡南区塩原*1.5 春日市原町*1.5						
	1 糸島市前原東*1.4 柳川市三橋町*1.4 八女市黒木町今*1.4 小都市小郡*1.4 筑前町下高場=1.4						
	みやま市瀬高町*1.3 久留米市津福本町=1.3 久留米市小森野町*1.3 うきは市吉井町*1.3						
	うきは市浮羽町*1.3 筑紫野市二日市西*1.3 八女市黒木町北木屋=1.2 八女市星野村*1.2						
	大川市酒見*1.2 福岡那珂川町西隈*1.2 柳川市大和町*1.2 福岡博多区博多駅前*1.2						
	嘉麻市上臼井*1.1 大牟田市昭和町*1.1 東峰村小石原*1.1 久山町久原*1.1						
	太宰府市観音寺*1.1 久留米市城島町*1.1 久留米市三潁町*1.1 飯塚市川島=1.1						
	宗像市東郷*1.0 大木町八町傘田*1.0 福岡広川町新代*1.0 赤村内田*1.0 福岡早良区板屋=1.0						
	新宮町緑ヶ浜*1.0 東峰村宝珠山*1.0 朝倉市堤*1.0 粕屋町仲原*1.0 みやま市山川町*1.0						
	筑後市山ノ井*1.0 八女市吉田*0.9 朝倉市菩提寺*0.9 福岡古賀市駅東*0.9						
	福岡中央区大濠=0.9 八女市本町*0.9 福岡西区今宿*0.9 福岡城南区神松寺*0.8						
	宇美町宇美*0.8 飯塚市綱分*0.8 篠栗町篠栗*0.8 須恵町須恵*0.8 八女市立花町*0.8						
	桂川町土居*0.7 福岡東区千早*0.7 嘉麻市上山田*0.7 糸島市志摩初=0.7 糸島市二丈深江*0.7						
	嘉麻市大隈町*0.6 福津市中央*0.6 福岡川崎町田原*0.6 宮若市宮田*0.6 八女市上陽町*0.6						
	宗像市江口神原*0.5 大牟田市笹林=0.5 福岡中央区舞鶴*0.5 鞍手町中山*0.5 志免町志免*0.5						
	添田町添田*0.5						
宮崎県	3 延岡市北川町川内名白石*2.9 高千穂町三田井=2.9 高千穂町寺迫*2.9						
	2 五ヶ瀬町三ヶ所*2.1 日之影町岩井川*2.0 延岡市北方町卯*1.9 西都市上の宮*1.9						
	西都市聖陵町*1.8 川南町川南*1.7 小林市真方=1.7 宮崎都農町役場*1.6 国富町本庄*1.6						
	延岡市天神小路=1.5 諸塚村家代*1.5 椎葉村下福良*1.5 宮崎市松橋*1.5						
	1 延岡市北方町未=1.4 延岡市北川町総合支所*1.4 高鍋町上江*1.4 宮崎市高岡町内山*1.4						
	椎葉村総合運動公園*1.3 宮崎市霧島=1.3 小林市中原*1.3 小林市野尻町東麓*1.3						
	木城町高城*1.2 宮崎市橋通東*1.2 延岡市東本小路*1.1 高原町西麓*1.1						
	延岡市北浦町古江*1.0 日向市大王谷運動公園=1.0 門川町本町*1.0 宮崎市田野町体育館*1.0						
	綾町南俣健康センター*1.0 綾町役場*1.0 えびの市加久藤*1.0 宮崎美郷町神門*0.9						
	小林市役所*0.9 新富町上富田=0.8 日向市東郷町山陰*0.7 都城市菖蒲原=0.6 日向市亀崎=0.6						
	宮崎美郷町宇納間*0.6						
愛媛県	2 伊方町湊浦*2.4 八幡浜市保内町*1.7 西予市明浜町*1.5						
	1 西予市三瓶町*1.0 宇和島市住吉町=0.7						
佐賀県	2 神埼市脊振*1.7						
	1 佐賀市三瀬*1.4 鳥栖市宿町*1.4 上峰町坊所*1.4 みやき町中原*1.4 基山町宮浦*1.3						
	神埼市千代田*1.3 小城市芦刈*1.2 佐賀市駅前中央=1.2 みやき町北茂安*1.2 白石町有明*1.1						
	吉野ヶ里町三田川*1.1 神埼市神埼*1.1 佐賀市川副*1.1 佐賀市久保田*1.0 白石町福田*1.0						
	白石町福富*1.0 みやき町三根*1.0 佐賀市栄町*1.0 佐賀市大和*0.9 唐津市相知*0.8						

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		武雄市北方*0.8 唐津市肥前*0.8 佐賀市富士町*0.8 佐賀市諸富*0.8 佐賀市東与賀*0.7 小城市小城*0.7 多久市北多久町*0.7 吉野ヶ里町東脊振*0.7 江北町山口*0.7 唐津市浜玉*0.6 太良町多良*0.6 武雄市山内*0.6 唐津市竹木場*0.5 武雄市武雄町武雄*0.5				
		高知県 山口県 長崎県 鹿児島県				
9	2 02 52	有明海 熊本県	32° 48.3' N	130° 32.6' E	11km	M: 2.5
		1 玉名市横島町*0.5				
10	2 03 53	宮城県沖 宮城県 岩手県	38° 37.0' N	141° 53.8' E	48km	M: 3.8
		2 気仙沼市唐桑町*1.7 気仙沼市笹が陣*1.6 気仙沼市赤岩*1.6 1 石巻市桃生町*1.4 石巻市北上町*1.3 登米市豊里町*1.0 南三陸町志津川*0.9 南三陸町歌津*0.7 登米市東和町*0.6 栗原市若柳*0.6 登米市中田町*0.5 涌谷町新町裏*0.5 大崎市古川大崎*0.5 登米市津山町*0.5 女川町女川浜*0.5				
		1 大船渡市大船渡町*1.4 一関市千厩町*1.4 陸前高田市高田町*1.2 一関市室根町*1.2 大船渡市猪川町*1.1 釜石市只越町*1.0 釜石市中妻町*1.0 住田町世田米*0.9 一関市大東町*0.7 一関市藤沢町*0.6 一関市東山町*0.5				
11	2 09 17	胆振地方中東部 北海道	42° 47.5' N	141° 52.1' E	27km	M: 3.0
		2 安平町追分柏が丘*1.6 1 安平町早来北進*1.4 千歳市北栄*1.2 千歳市若草*1.0 新千歳空港*0.8 恵庭市京町*0.7 由仁町新光*0.5 むかわ町穂別*0.5				
12	2 18 27	長野県南部 長野県	35° 51.5' N	137° 35.9' E	8km	M: 2.1
		1 木曾町新開*0.8				
13	2 23 05	長野県南部 長野県	35° 52.9' N	137° 35.4' E	6km	M: 2.7
		1 木曾町開田高原西野*1.1 木曾町新開*0.7 木曾町三岳*0.6				
14	3 03 49	熊本県熊本地方 熊本県	32° 41.6' N	130° 39.3' E	12km	M: 2.0
		1 宇土市新小路町*0.5				
15	3 06 15	胆振地方中東部 北海道	42° 47.5' N	141° 52.4' E	26km	M: 3.2
		2 安平町早来北進*1.8 1 安平町追分柏が丘*1.4 千歳市北栄*1.1 厚真町京町*1.0 新千歳空港*0.8 千歳市若草*0.8 むかわ町穂別*0.7				
16	3 11 27	福島県沖 福島県 宮城県 茨城県	37° 09.6' N	141° 21.2' E	48km	M: 4.0
		2 檜葉町北田*2.0 福島広野町下北迫大谷地原*1.7 富岡町本岡*1.6 1 いわき市三和町*1.4 双葉町両竹*1.4 浪江町幾世橋*1.3 いわき市小名浜*1.2 玉川村小高*1.1 田村市大越町*1.1 南相馬市小高区*1.1 小野町小野新町*0.9 いわき市錦町*0.9 田村市常葉町*0.8 福島広野町下北迫苗代替*0.7 田村市都路町*0.7 いわき市平四ツ波*0.7 白河市新白河*0.7 川内村上川内早渡*0.6 棚倉町棚倉中居野*0.6 小野町中通*0.6 川内村下川内*0.5 大熊町野上*0.5				
		1 岩沼市桜*0.6 1 北茨城市磯原町*1.0 高萩市下手綱*0.9 日立市十王町友部*0.8 日立市助川小学校*0.8 常陸大宮市山方*0.6 笠間市石井*0.5				
17	3 12 22	宮城県沖 岩手県	38° 56.6' N	141° 40.5' E	67km	M: 3.1
		1 釜石市中妻町*0.5				
18	3 16 29	留萌地方南部 北海道	43° 48.5' N	141° 48.3' E	10km	M: 2.8
		2 沼田町沼田*1.5 1 北竜町竜西*0.9 北竜町和*0.9				
19	3 19 22	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 16.3' N	129° 16.4' E	9km	M: 1.7
		1 鹿児島十島村小宝島*0.7				
20	3 20 26	長野県南部 長野県	35° 51.3' N	137° 36.0' E	5km	M: 2.6
		2 木曾町三岳*1.9 1 木曾町新開*0.7 王滝村役場*0.6 木曾町開田高原西野*0.6				
21	4 15 04	日向灘 宮崎県	32° 02.1' N	131° 54.7' E	22km	M: 3.7
		1 宮崎都農町役場*1.4 川南町川南*1.1 延岡市天神小路*0.9 日向市大玉谷運動公園*0.9 西都市上の宮*0.7 高鍋町上江*0.5				
22	4 15 26	青森県東方沖 北海道	41° 14.5' N	142° 39.4' E	32km	M: 4.2
		1 函館市泊町*0.8				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
23	5 11 04	青森県 1 野辺地町野辺地*=0.5 伊豆大島近海 東京都 1 東京利島村東山=0.8	34° 33.4' N	139° 21.1' E	13km	M: 2.7
24	6 00 43	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.5	32° 40.4' N	130° 36.6' E	10km	M: 2.3
25	6 02 25	山梨県東部・富士五湖 山梨県 1 富士河口湖町船津=0.7	35° 28.8' N	138° 59.0' E	21km	M: 2.5
26	6 06 40	岩手県沿岸北部 青森県 1 階上町道仏*=1.0 岩手県 1 遠野市青笹町*=1.0 宮古市茂市*=0.7 宮古市田老*=0.7 普代村銅屋*=0.6 葛巻町葛巻元木*=0.6 宮古市川井*=0.6 宮古市区界*=0.5 久慈市枝成沢=0.5 田野畑村田野畑=0.5	39° 45.4' N	141° 51.1' E	58km	M: 3.5
27	6 07 24	茨城県北部 茨城県 1 高萩市安良川*=0.7 常陸太田市町屋町=0.5 日立市助川小学校*=0.5	36° 42.0' N	140° 38.3' E	5km	M: 2.6
28	6 09 01 (注) 6 09 00	伊豆大島近海 伊豆大島近海 東京都 1 東京利島村東山=1.2	34° 33.3' N	139° 20.9' E	13km	M: 2.4
29	6 11 15	橋湾 長崎県 1 長崎市元町*=0.7	32° 35.6' N	129° 54.4' E	12km	M: 2.3
30	6 16 05	福島県沖 福島県 1 白河市新白河*=0.8 福島広野町下北迫大谷地原*=0.7 白河市郭内=0.5	37° 14.3' N	141° 16.8' E	20km	M: 3.7
31	6 20 43	根室半島南東沖 北海道 1 根室市落石東*=0.5	43° 05.8' N	146° 17.3' E	48km	M: 3.5
32	7 01 46	福島県中通り 福島県 2 古殿町松川新桑原*=2.3 古殿町松川横川=2.2 1 棚倉町棚倉中居野=0.9 鮫川村赤坂中野*=0.8 玉川村小高*=0.7 浅川町浅川*=0.7 田村市都路町*=0.7 いわき市三和町=0.5	37° 05.3' N	140° 36.5' E	5km	M: 3.4
33	7 04 06	熊本県阿蘇地方 熊本県 2 阿蘇市内牧*=2.3 阿蘇市一の宮町*=2.2 南阿蘇村中松=2.0 産山村山鹿*=1.9 南小国町赤馬場*=1.9 阿蘇市波野*=1.7 1 熊本小国町宮原*=1.4 熊本高森町高森*=1.1 菊池市旭志*=0.9 山都町今*=0.5 大分県 2 九重町後野上*=1.5 1 日田市上津江町*=1.1 竹田市荻町*=1.1 日田市中津江村栃野*=0.9 竹田市会々*=0.7 竹田市竹田小学校*=0.5 福岡県 1 八女市矢部村*=0.8 宮崎県 1 高千穂町寺迫*=0.7 高千穂町三田井=0.5	33° 02.7' N	131° 05.4' E	12km	M: 3.4
34	7 07 29	西表島付近 沖縄県 1 竹富町船浮=0.7	24° 14.9' N	123° 39.7' E	9km	M: 2.5
35	7 08 41	青森県下北地方 青森県 1 むつ市市川内町*=1.2 むつ市大畑町奥薬研=0.5	41° 11.8' N	140° 57.8' E	7km	M: 2.8
36	7 12 43	千葉県南部 千葉県 1 千葉中央区都町*=1.4 木更津市富士見*=1.4 勝浦市新宮*=1.4 勝浦市墨名=1.3 長南町長南*=1.3 君津市久留里市場*=1.2 千葉中央区中央港=1.1 一宮町一宮=1.1 市原市姉崎*=1.0 千葉中央区千葉市役所*=0.9 千葉緑区おゆみ野*=0.9 いすみ市大原*=0.6 大網白里市大網*=0.6 東金市東新宿=0.5 神奈川県 1 横浜磯子区洋光台*=0.9 三浦市城山町*=0.7 横浜港南区丸山台東部*=0.6 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=1.1	35° 17.0' N	140° 13.9' E	57km	M: 3.6
37	7 21 48	福島県沖 福島県 4 新地町谷地小屋*=3.9 相馬市中村*=3.7 田村市都路町*=3.7 飯館村伊丹沢*=3.7 南相馬市鹿島区西町*=3.6 南相馬市原町区高見町*=3.5 3 田村市船引町=3.3 福島広野町下北迫大谷地原*=3.3 葛尾村落合落合*=3.3 南相馬市原町区三島町=3.3 福島伊達市霊山町*=3.2 川俣町五百田*=3.2 田村市常葉町*=3.2 須賀川市岩瀬支所*=3.1 福島伊達市梁川町*=3.1 二本松市油井*=3.1 本宮市本宮*=3.1 国見町藤田*=3.1 二本松市針道*=3.0 三春町大町*=3.0 郡山市開成*=2.9 桑折町東大隅*=2.9 二本松市金色*=2.9 鏡石町不時沼*=2.9 玉川村小高*=2.9 檜葉町北田*=2.9 川内村下川内=2.9 川内村上川内早渡*=2.9 双葉町両竹*=2.9 古殿町松川新桑原*=2.9 郡山市朝日=2.9 南相馬市鹿島区栞窪=2.9 南相馬市原町区本町*=2.9 小野町小野新町*=2.8 田村市大越町*=2.8 本宮市白岩*=2.8 福島伊達市保原町*=2.8 南相馬市小高区*=2.8 いわき市三和町=2.7 福島市飯野町*=2.7 大玉村南小屋=2.7 天栄村下松本*=2.7 田村市滝根町*=2.7 浪江町幾世橋=2.7 中島村滑津*=2.7	37° 45.7' N	141° 05.3' E	66km	M: 4.9

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		須賀川市八幡山*2.7 小野町中通*2.7 矢吹町一本木*2.6 福島広野町下北迫苗代替*2.6 石川町長久保*2.6 福島市五老内町*2.6 浅川町浅川*2.6 白河市大信*2.5 福島市桜木町*2.5 泉崎村泉崎*2.5 上天草市大矢野町=2.5 川内村上川内小小平*2.5 福島伊達市前川原*2.5 福島伊達市月館町*2.5 白河市新白河*2.5 白河市東*2.5 2 福島市松木町=2.4 棚倉町棚倉中居野=2.4 平田村永田*2.4 郡山市湖南町*2.3 白河市表郷*2.3 二本松市小浜*2.3 富岡町本岡*2.3 猪苗代町千代田*2.2 大玉村玉井*2.2 大熊町野上*2.1 須賀川市長沼支所*2.0 いわき市平四ツ波*2.0 いわき市平梅本*2.0 古殿町松川横川=1.9 会津美里町新鶴庁舎*1.8 矢祭町戸塚*1.8 矢祭町東館*1.8 いわき市錦町*1.8 会津美里町高田庁舎*1.7 いわき市小名浜=1.7 塙町塙*1.6 会津坂下町市中三番甲*1.6 鮫川村赤坂中野*1.6 棚倉町棚倉館ヶ丘*1.5 会津若松市材木町=1.5 会津若松市東栄町*1.5 磐梯町磐梯*1.5 猪苗代町城南=1.5 白河市郭内=1.5 湯川村清水田*1.5 会津美里町本郷庁舎*1.5 天栄村湯本支所*1.5 西郷村熊倉*1.5 1 喜多方市塩川町*1.4 下郷町高崎*1.4 白河市八幡小路*1.3 柳津町柳津*1.2 会津若松市北会津町*1.2 下郷町塩生*1.2 南会津町界*1.0 喜多方市高郷町*1.0 西会津町野沢=0.8 南会津町田島=0.6 只見町黒谷*0.5 柳津町大成沢=0.5 3 名取市増田*3.2 角田市角田*3.1 山元町浅生原*3.1 柴田町船岡=2.9 丸森町鳥屋*2.7 岩沼市桜*2.7 大河原町新南*2.6 宮城川崎町前川*2.6 亘理町下小路*2.5 丸森町上滝=2.5 白石市亘理町*2.5 2 蔵王町円田*2.4 村田町村田*2.3 塩竈市旭町*2.3 東松島市小野*2.3 石巻市大街道南*2.2 仙台空港=2.2 仙台泉区将監*2.1 仙台宮城野区苦竹*2.1 松島町高城=2.1 石巻市桃生町*2.1 大衡村大衡*2.0 女川町女川浜*2.0 仙台若林区遠見塚*2.0 多賀城市中央*1.9 石巻市泉町=1.9 南三陸町志津川=1.9 石巻市北上町*1.9 仙台宮城野区五輪=1.9 大崎市松山*1.8 東松島市矢本*1.8 登米市中田町=1.8 七ヶ浜町東宮浜*1.8 大崎市古川大崎=1.7 大崎市鹿島台*1.7 大崎市古川三日町=1.7 大郷町粕川*1.6 宮城美里町木間塚*1.6 富谷市富谷*1.6 登米市迫町*1.6 仙台太白区山田*1.6 仙台青葉区雨宮*1.6 気仙沼市唐桑町*1.5 七ヶ宿町関*1.5 気仙沼市笹が陣*1.5 仙台青葉区作並*1.5 登米市東和町*1.5 登米市米山町*1.5 1 気仙沼市赤岩=1.4 宮城加美町中新田*1.4 色麻町四籠*1.4 涌谷町新町裏=1.4 登米市豊里町*1.4 登米市南方町*1.4 宮城美里町北浦*1.4 大崎市古川北町*1.4 仙台青葉区大倉=1.4 石巻市鮎川浜*1.4 利府町利府*1.4 石巻市相野谷*1.3 登米市登米町*1.3 石巻市大瓜=1.3 栗原市若柳*1.2 大和町吉岡*1.2 登米市津山町*1.2 栗原市瀬峰*1.1 石巻市雄勝町*1.1 南三陸町歌津*1.1 栗原市栗駒=1.1 仙台青葉区落合*1.1 栗原市築館*1.1 登米市石越町*1.1 八女市立花町*1.0 石巻市前谷地*1.0 栗原市高清水*1.0 大崎市三本木*0.9 気仙沼市本吉町津谷*0.9 大崎市鳴子*0.8 栗原市金成*0.8 宮城加美町小野田*0.8 気仙沼市本吉町西川内=0.8 栗原市志波姫*0.8 3 米沢市林泉寺*2.7 高島町高島*2.5 南陽市三間通*2.5 2 米沢市アルカディア=2.3 米沢市金池*1.9 中山町長崎*1.9 米沢市駅前=1.9 山形川西町上小松*1.8 白鷹町荒砥*1.7 上山市河崎*1.6 山辺町緑ヶ丘*1.5 1 天童市老野森*1.4 飯豊町椿*1.4 河北町谷地=1.3 長井市ままの上*1.3 村山市中央*1.2 尾花沢市若葉町*1.1 河北町役場*1.0 山形小国町小国小坂町*1.0 白鷹町黒嶋=1.0 飯豊町上原*1.0 東根市中央*1.0 山形市薬師町*0.9 寒河江市中央*0.9 最上町向町*0.8 山形小国町岩井沢=0.8 寒河江市西根*0.8 西川町大井沢*0.7 大江町左沢*0.7 大蔵村肘折*0.7 大石田町緑町*0.7 山形市緑町=0.6 西川町海味*0.6 山形市旅籠町*0.5 舟形町舟形*0.5 戸沢村古口*0.5 山形朝日町宮宿*0.5 岩手県 2 一関市室根町*1.9 住田町世田米*1.8 一関市千厩町*1.8 大船渡市大船渡町=1.7 一関市藤沢町*1.6 1 釜石市中妻町*1.4 一関市東山町*1.4 北上市相去町*1.3 一関市大東町=1.2 陸前高田市高田町*1.1 奥州市衣川区*1.1 一関市花泉町*1.0 奥州市前沢区*1.0 金ヶ崎町西根*0.9 盛岡市蕨川*0.9 奥州市胆沢区*0.9 花巻市東和町*0.9 宮古市区界*0.9 宮古市田老*0.8 遠野市青笹町*0.8 大船渡市猪川町=0.7 北上市柳原町=0.7 八幡平市田頭*0.6 山田町大沢*0.6 一関市川崎町*0.6 遠野市宮守町*0.6 平泉町平泉*0.6 釜石市石越町=0.6 花巻市大迫町=0.5 花巻市石鳥谷町*0.5 盛岡市山王町=0.5 茨城県 2 東海村東海*2.4 日立市助川小学校*2.3 日立市役所*2.3 高萩市下手綱*2.0 笠間市石井*1.9 ひたちなか市南神敷台*1.9 大子町池田*1.9 常陸大宮市山方*1.9 日立市十王町友部*1.8 常陸太田市金井町*1.8 高萩市安良川*1.8 土浦市常名=1.7 常陸太田市高柿町*1.7 笠間市笠間*1.6 ひたちなか市東石川*1.6 常陸大宮市北町*1.6 水戸市千波町*1.6 水戸市内原町*1.6 常陸太田市町田町*1.5 常陸太田市大中町*1.5 北茨城市磯原町*1.5 笠間市中央*1.5 笠間市下郷*1.5 常陸大宮市上小瀬*1.5 那珂市福田*1.5 那珂市瓜連*1.5 小美玉市堅倉*1.5 水戸市金町=1.5 鉾田市汲上*1.5 1 常陸太田市町屋町=1.4 茨城町小堤*1.4 常陸大宮市野口*1.4 城里町石塚*1.4 小美玉市小川*1.4 小美玉市上玉里*1.4 石岡市柿岡=1.4 石岡市若宮*1.4 筑西市舟生=1.3 かすみがうら市上土田*1.3 行方市麻生*1.3 石岡市八郷*1.2 牛久市城中町*1.2 つくば市研究学園*1.2 茨城鹿嶋市鉢形=1.2 美浦村受領*1.2 稲敷市江戸崎甲*1.2 筑西市門井*1.2 かすみがうら市大和田*1.2 桜川市羽田*1.2 鉾田市造谷*1.2 土浦市藤沢*1.2 =1.1 城里町阿波山*1.1 桜川市岩瀬*1.1 桜川市真壁*1.1 鉾田市鉾田=1.1 取手市寺田*1.1 つくば市天王台*1.1 つくば市小基*1.1 常陸大宮市中富町=1.1 茨城鹿嶋市宮中*1.1 潮来市辻*1.1 坂東市山*1.0 土浦市田中*1.0 行方市山田*1.0 稲敷市役所*0.9 龍ヶ崎市役所*0.9 =0.9 常陸大宮市高部*0.9 行方市玉造*0.9 潮来市堀之内=0.9 ひたちなか市山ノ上町=0.9 阿見町中央*0.9 常総市新石下*0.9 常総市水海道諏訪町*0.9 つくばみらい市福田*0.9 境町旭町*0.8 牛久市中央*0.8 城里町徳蔵*0.8 下妻市鬼怒*0.7 坂東市岩井=0.7 大洗町磯浜町*0.7 坂東市役所*0.6 栃木県 2 市貝町市塙*2.0 宇都宮市明保野町=1.9 芳賀町祖母井*1.7 那須町寺子*1.6				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		大田原市湯津上*1.5 鹿沼市冕望台*1.5 1 小山市神鳥谷*1.4 那須烏山市中央=1.4 栃木那珂川町馬頭*1.3 栃木市旭町=1.2 真岡市石島*1.1 高根沢町石末*1.1 栃木那珂川町小川*1.1 日光市今市本町*1.0 大田原市本町*1.0 下野市田中*1.0 下野市笹原*1.0 宇都宮市中里町*0.9 栃木市岩舟町静*0.9 佐野市葛生東*0.9 鹿沼市今宮町*0.9 益子町益子=0.9 茂木町茂木*0.9 栃木さくら市喜連川*0.9 日光市鬼怒川温泉大原*0.9 矢板市本町*0.9 那須塩原市あたご町*0.9 栃木市万町*0.8 鹿沼市口粟野*0.8 日光市中鉢石町*0.8 那須烏山市大金*0.8 大田原市黒羽田町=0.8 那須塩原市共墾社*0.8 日光市芹沼*0.7 下野市石橋*0.7 真岡市田町*0.7 那須塩原市鍋掛*0.6 日光市瀬川=0.6 那須烏山市役所*0.6 佐野市中町*0.5 1 階上町道仏*1.2 1 前橋市粕川町*1.4 前橋市鼻毛石町*1.3 邑楽町中野*1.3 桐生市元宿町*1.2 前橋市堀越町*1.1 伊勢崎市西久保町*1.0 太田市西本町*1.0 渋川市赤城町*1.0 前橋市富士見町*0.8 桐生市黒保根町*0.8 千代田町赤岩*0.8 桐生市織姫町=0.7 桐生市新里町*0.7 館林市城町*0.7 板倉町板倉=0.6 群馬明和町新里*0.6 大泉町日の出*0.6 伊勢崎市今泉町*0.6 高崎市高松町*0.5 みどり市笠懸町*0.5 館林市美園町*0.5 1 春日部市粕壁*1.0 熊谷市大里*0.9 久喜市下早見=0.9 春日部市金崎*0.9 春日部市谷原新田*0.9 川島町下八ツ林*0.8 宮代町笠原*0.8 行田市南河原*0.7 加須市騎西*0.7 加須市大利根*0.7 さいたま北区宮原*0.6 さいたま見沼区堀崎*0.6 さいたま岩槻区本丸*0.6 行田市本丸*0.6 東松山市松葉町*0.6 桶川市上日出谷*0.6 本庄市児玉町=0.5 本庄市本庄*0.5 鴻巣市中央*0.5 鴻巣市吹上富士見*0.5 久喜市青葉*0.5 滑川町福田*0.5 上尾市本町*0.5 吉川市吉川*0.5 杉戸町清地*0.5 白岡市千駄野*0.5 1 成田市花崎町=1.3 香取市役所*1.2 成田国際空港=1.1 香取市佐原平田=1.0 野田市鶴奉*1.0 香取市仁良*0.9 =0.9 多古町多古=0.8 香取市佐原諏訪台*0.8 千葉花見川区花島町*0.8 野田市東宝珠花*0.8 成田市松子*0.8 柏市旭町=0.8 八千代市大和田新田*0.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.8 東金市日吉台*0.7 山武市埴谷*0.7 千葉美浜区ひび野=0.7 芝山町小池*0.6 山武市松尾町富士見台=0.6 =0.6 栄町安食台*0.6 富里市七栄*0.6 浦安市日の出=0.5 1 東京千代田区大手町=0.7 東京杉並区高井戸*0.6				
38	7 23 24	父島近海 東京都	27° 26.0' N	142° 01.7' E	70km	M: 4.2 1 小笠原村父島三日月山=0.7
39	8 08 08	福島県沖 宮城県 福島県	37° 45.5' N	141° 05.6' E	65km	M: 3.5 1 山元町浅生原*0.6 1 田村市都路町*1.4 相馬市中村*1.1 南相馬市原町区高見町*1.1 川内村下川内=1.0 新地町谷地小屋*0.9 田村市船引町=0.9 南相馬市鹿島区西町*0.9 川俣町五百田*0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.6 小野町中通*0.5
40	8 09 21	茨城県北部 茨城県	36° 44.0' N	140° 36.1' E	8km	M: 2.7 1 高萩市安良川*1.0 高萩市下手綱*1.0 日立市十王町友部*0.9 日立市助川小学校*0.6
41	8 10 09	茨城県北部 茨城県	36° 44.0' N	140° 35.7' E	8km	M: 2.5 1 高萩市安良川*0.6
42	8 11 00	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 14.7' N	141° 51.0' E	63km	M: 3.9 1 一関市千厩町*1.1 一関市花泉町*0.7 住田町世田米*0.6 一関市室根町*0.6 1 名取市増田*0.7 石巻市大街道南*0.7 東松島市矢本*0.7 石巻市桃生町*0.6 栗原市若柳*0.6 岩沼市桜*0.5 登米市東和町*0.5
43	8 13 05	根室地方南部 北海道	43° 15.6' N	145° 24.2' E	87km	M: 3.9 2 根室市厚床*2.2 根室市牧の内*1.9 別海町本別海*1.8 浜中町霧多布*1.8 標茶町塘路*1.8 別海町西春別*1.7 別海町常盤=1.7 根室市瑤瑤瑠*1.7 1 標津町北2条*1.3 根室市落石東*1.2 厚岸町尾幌=1.1 鶴居村鶴居東*1.0 中標津町養老牛=1.0 釧路町別保*1.0 浜中町湯沸=1.0 弟子屈町弟子屈*0.9 釧路市阿寒町中央*0.6 標茶町川上*0.6 厚岸町真栄*0.6 釧路市幸町=0.5
44	8 15 42	岩手県沖 岩手県	39° 47.2' N	142° 23.7' E	21km	M: 3.4 1 宮古市田老*0.5
45	8 19 59	青森県東方沖 北海道 青森県	41° 25.0' N	141° 44.0' E	69km	M: 3.3 1 函館市泊町*0.9 1 東通村砂子又沢内*0.9
46	8 20 48	福島県沖 福島県	37° 22.7' N	141° 43.4' E	45km	M: 4.5 2 いわき市三和町=1.6 双葉町両竹*1.5 1 白河市新白河*1.3 玉川村小高*1.3 いわき市平四ツ波*1.3 福島広野町下北迫大谷地原*1.3 檜葉町北田*1.3 浪江町幾世橋=1.2 川内村上川内早渡*1.1 田村市大越町*1.1 天栄村下松本*1.1 富岡町本岡*1.1 田村市滝根町*1.0 須賀川市八幡山*1.0 いわき市錦町*1.0 泉崎村泉崎*1.0 田村市船引町=0.9 須賀川市岩瀬支所*0.9 田村市都路町*0.9 小野町小野新町*0.9 川内村上川内小山平*0.8 棚倉町棚倉中居野=0.8 白河市郭内=0.8 田村市常葉町*0.8 古殿町松川新桑原*0.8 郡山市湖南町*0.8 鏡石町不時沼*0.7 本宮市本宮*0.7 いわき市小名浜=0.7 浅川町浅川*0.7 飯館村伊丹沢*0.7 石川町長久保*0.7 矢祭町東館*0.6 川内村下川内=0.6 二本松市油井*0.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		福島県 茨城県 栃木県 1 福島県 1 茨城県 1 栃木県				
47	8 23 45	奄美大島北西沖 鹿児島県 1 奄美市笠利町里*0.6	28° 47.2' N	128° 37.2' E	16km	M: 3.9
48	9 02 42	北海道東方沖 北海道 1 根室市落石東*0.7 標津町北2条*0.5	43° 55.9' N	147° 50.9' E	81km	M: 4.5
49	9 03 36	福島県沖 福島県 2 須賀川市岩瀬支所*1.6 古殿町松川横川=1.5 1 白河市郭内=1.4 白河市新白河*1.4 泉崎村泉崎*1.4 棚倉町棚倉中居野=1.4 石川町長久保*1.4 西郷村熊倉*1.3 鏡石町不時沼*1.3 古殿町松川新桑原*1.3 いわき市平梅本*1.3 天栄村下松本*1.2 白河市東*1.2 いわき市平四ツ波*1.2 矢祭町戸塚*1.2 田村市都路町*1.1 郡山市開成*1.1 須賀川市八幡山*1.1 田村市大越町*1.1 二本松市油井*1.0 小野町中通*1.0 本宮市本宮*1.0 鏡石町不時沼*0.9 浪江町幾世橋=0.9 白河市大信*0.9 郡山市湖南町*0.9 田村市滝根町*0.8 田村市常葉町*0.8 小野町小野新町*0.8 いわき市錦町*0.8 川内村上川内早渡*0.7 檜葉町北田*0.6 川俣町五百田*0.6 田村市船引町=0.5 茨城県 栃木県 1 高萩市下手綱*1.2 大子町池田*1.0 北茨城市磯原町*0.6 日立市助川小学校*0.5 1 那須町寺子*0.8 大田原市湯津上*0.7 宇都宮市明保野町=0.6	37° 01.7' N	141° 11.2' E	21km	M: 4.3
50	9 06 22	長野県南部 長野県 2 木曾町三岳*2.2 1 木曾町新開*0.7	35° 51.4' N	137° 36.3' E	6km	M: 2.5
51	10 02 02	鹿児島県大隅地方 鹿児島県 2 大崎町仮宿*1.5 1 鹿屋市礼元*1.3 肝付町北方*1.1 鹿屋市串良町岡崎*1.0 志布志市志布志町志布志=0.9 鹿屋市新栄町=0.8 錦江町田代支所*0.8 曾於市大隅町中之内*0.6 鹿屋市吾平町麓*0.5 宮崎県 1 都城市姫城町*0.9 都城市菖蒲原=0.5	31° 15.2' N	131° 05.9' E	54km	M: 3.5
52	10 17 03	岩手県沖 青森県 岩手県 1 階上町道仏*1.0 1 九戸村伊保内*0.5	40° 21.5' N	142° 05.2' E	51km	M: 3.4
53	11 07 57	長野県南部 長野県 1 木曾町三岳*1.1 王滝村役場*0.8	35° 51.1' N	137° 33.8' E	6km	M: 2.3
54	11 11 56	鹿児島湾 鹿児島県 5強 鹿児島市喜入町*5.4 5弱 指宿市十町*4.8 南九州市知覧町郡*4.6 南九州市穎娃町牧之内*4.5 鹿児島市下福元=4.5 4 鹿児島市東郡元=4.4 指宿市山川新生町=4.4 枕崎市高見町=4.2 南さつま市大浦町*4.1 南大隅町根占*4.1 南九州市市川辺町平山*4.0 薩摩川内市入来町*4.0 南さつま市金峰町尾下*3.9 日置市吹上町中原*3.9 鹿屋市新栄町=3.9 錦江町田代支所*3.9 錦江町城元*3.8 指宿市開開十町*3.9 大崎町仮宿*3.8 日置市日吉町日置*3.8 鹿屋市礼元*3.8 鹿屋市吾平町麓*3.8 南さつま市加世田川畑*3.7 鹿児島市郡山*3.7 南さつま市坊津町久志*3.7 鹿児島市祇園之洲町*3.7 枕崎市若葉町*3.7 鹿児島市本城*3.7 薩摩川内市祁答院町*3.6 鹿児島市上谷口*3.6 曾於市大隅町中之内*3.6 肝付町新富*3.6 鹿屋市輝北町上百引*3.5 始良市蒲生町上久徳*3.5 3 薩摩川内市神田町*3.3 いちき串木野市湊町*3.3 曾於市末吉町二之方*3.3 垂水市田神*3.2 薩摩川内市中郷=3.2 志布志市志布志町志布志=3.2 薩摩川内市東郷町*3.1 日置市伊集院町郡*3.1 鹿児島市桜島赤水新島*3.1 東串良町川西*3.0 薩摩川内市樋脇町*3.0 始良市宮島町*3.0 いちき串木野市緑町*2.9 鹿屋市串良町岡崎*2.9 錦江町田代麓=2.8 鹿児島市桜島藤野*2.7 肝付町北方*2.7 さつま町宮之城保健センター*2.7 南さつま市笠沙町片浦*2.6 始良市加治木町本町*2.6 阿久根市鶴見町*2.6 さつま町神子*2.6 霧島市福山町牧之原*2.5 長島町伊唐島*2.5 薩摩川内市鹿島町*2.5 2 日置市東市来町長里*2.4 伊佐市菱刈前目*2.4 南大隅町佐多伊座敷*2.4 さつま町宮之城屋地=2.3 三島村黒島*2.3 霧島市国分中央*2.1 伊佐市大口鳥巢*2.1 曾於市財部町南俣*2.1 志布志市有明町野井倉*2.1 湧水町吉松*2.0 薩摩川内市上鶴町*2.0 さつま町求名*1.9 鹿児島出水市野田町*1.9 屋久島町口永良部島公民館*1.9 鹿児島出水市高尾野町*1.8 志布志市松山町新橋*1.8 霧島市隼人町内山田=1.8 霧島市横川町中ノノ*1.8 湧水町栗野*1.6 霧島市牧園町宿窪田*1.6 西之表市西之表=1.6 長島町指江*1.6 薩摩川内市下鶴町青瀬=1.5 薩摩川内市下鶴町手打*1.5 薩摩川内市里町*1.5 阿久根市赤瀬川=1.5 南種子町中之上*1.5 1 鹿児島出水市緑町*1.4 長島町鷹巣*1.4 鹿児島出水市桂島*1.3 伊佐市大口山野=1.3 西之表市役所*1.3 西之表市住吉=1.2 中種子町野間*1.2 霧島市溝辺町有川*1.1	31° 23.0' N	130° 37.2' E	10km	M: 5.3

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>南種子町西之*0.9</p> <p>宮崎県 3 都城市姫城町*3.0 都城市菖蒲原=2.8 日南市南郷町南町*2.8 串間市都井*2.6 2 日南市吾田東*2.4 都城市山之口町花木*2.4 都城市北原*2.3 宮崎市橘通東*2.1 宮崎市松橋*2.1 三股町五本松*2.1 都城市高崎町大牟田*2.1 日南市中央通*2.0 宮崎市田野町体育館*2.0 宮崎市高岡町内山*1.9 日南市油津=1.8 高原町西麓*1.7 串間市奈留=1.7 都城市山田町山田*1.7 小林市真方=1.6 小林市野尻町東麓*1.5 宮崎市霧島=1.5 1 宮崎市田野支所*1.4 都城市高城町穂満坊*1.4 日南市北郷町大藤=1.3 日南市北郷町郷之原*1.2 国富町本庄*1.0 新富町上富田=0.8 綾町南俣健康センター*0.8 小林市役所*0.6 高千穂町三田井=0.6 西都市上の宮*0.5</p> <p>長崎県 2 南島原市口之津町*1.6 1 南島原市加津佐町*1.3 諫早市多良見町*1.0 諫早市森山町*0.9 南島原市西有家町*0.8 南島原市深江町*0.8 雲仙市小浜町雲仙=0.8 南島原市有家町*0.8 南島原市北有馬町*0.7 長崎市神浦江川町*0.6</p> <p>熊本県 2 芦北町芦北=1.9 上天草市大矢野町=1.8 天草市五和町*1.8 水俣市牧ノ内*1.8 人吉市蟹作町*1.8 津奈木町小津奈木*1.7 天草市天草町*1.7 人吉市西間下町=1.6 八代市平山新町=1.5 1 水俣市陣内*1.4 天草市牛深町=1.3 山江村山田*1.3 上天草市姫戸町*1.2 宇城市松橋町=1.1 天草市河浦町*1.0 球磨村渡*1.0 芦北町田浦町*1.0 宇土市新小路町=0.9 宇城市三角町*0.9 八代市坂本町*0.8 多良木町多良木=0.8 益城町木山=0.7 天草市新和町*0.6 熊本美里町永富*0.5 佐賀県 1 白石町有明*1.0 神埼市千代田*1.0 佐賀市川副*0.9 白石町福富*0.6</p>				
55	11 12 05	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*0.5	31° 23.0' N	130° 37.2' E	7km	M: 2.6
56	11 12 08	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*0.6	31° 23.1' N	130° 36.7' E	8km	M: 2.1
57	11 12 26	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*0.7	31° 22.8' N	130° 37.2' E	10km	M: 2.6
58	11 17 02	宮城県沖 岩手県 2 一関市藤沢町*1.7 住田町世田米*1.7 一関市千厩町*1.5 一関市室根町*1.5 大船渡市大船渡町=1.5 1 大船渡市猪川町=1.3 一関市東山町*1.2 一関市大東町=1.1 奥州市衣川区*1.0 一関市花泉町*1.0 陸前高田市高田町*0.9 釜石市中妻町*0.9 釜石市只越町=0.8 一関市川崎町*0.8 奥州市前沢区*0.8 北上市相去町*0.7 平泉町平泉*0.7 大船渡市盛町*0.6 遠野市宮守町*0.5 宮城県 2 石巻市桃生町*1.9 気仙沼市唐桑町*1.7 登米市中田町=1.7 登米市豊里町*1.7 石巻市鮎川浜*1.6 涌谷町新町裏=1.6 東松島市矢本*1.6 仙台泉区将監*1.5 石巻市大街道南*1.5 登米市東和町*1.5 大衡村大衡*1.5 1 南三陸町歌津*1.4 石巻市泉町=1.4 東松島市小野*1.4 大崎市古川北町*1.3 南三陸町志津川=1.3 石巻市北上町*1.3 大崎市古川三日町=1.2 大崎市古川大崎=1.2 登米市迫町*1.2 宮城川崎町前川*1.2 仙台宮城野区苦竹*1.2 気仙沼市笹が陣*1.2 石巻市雄勝町*1.2 宮城美里町北浦*1.2 栗原市瀬峰*1.1 栗原市高清水*1.1 塩竈市旭町*1.1 登米市津山町*1.1 登米市米山町*1.0 仙台青葉区大倉=1.0 仙台青葉区作並*1.0 登米市南方町*1.0 栗原市若柳*1.0 大崎市鹿島台*1.0 名取市増田*1.0 松島町高城=1.0 大郷町粕川*1.0 岩沼市桜*1.0 石巻市前谷地*0.9 日置市東市来町長里*0.9 大崎市松山*0.9 栗原市栗駒=0.9 気仙沼市本吉町西川内=0.9 石巻市相野谷*0.9 大崎市鳴子*0.8 気仙沼市赤岩=0.8 栗原市金成*0.8 登米市石越町*0.8 仙台青葉区落合*0.7 仙台宮城野区五輪=0.7 栗原市志波姫*0.7 大和町吉岡*0.7 石巻市大瓜=0.7 気仙沼市本吉町津谷*0.7 栗原市築館*0.7 七ヶ浜町東宮浜*0.6 仙台若林区遠見塚*0.6 色麻町四籠*0.6 柴田町船岡=0.6 宮城加美町中新田*0.6 仙台空港=0.5 福島県 1 福島伊達市霊山町*1.1 相馬市中村*1.0 飯館村伊丹沢*0.9 川俣町五百田*0.5	38° 19.4' N	142° 06.1' E	56km	M: 4.1
59	11 21 33	福島県沖 福島県 2 田村市都路町*1.9 1 檜葉町北田*1.4 川内村上川内早渡*1.4 双葉町両竹*1.0 大熊町野上*0.9 小野町小野新町*0.9 浪江町幾世橋=0.9 飯館村伊丹沢*0.9 南相馬市鹿島区西町*0.9 南相馬市原町区三島町=0.7 南相馬市原町区高見町*0.7 富岡町本岡*0.7 川内村上川内小山平*0.6 川内村下川内=0.6 須賀川市八幡山*0.5 天栄村下松本*0.5 いわき市三和町=0.5 宮城県 1 岩沼市桜*1.2 山元町浅生原*0.7 蔵王町円田*0.5 山形県 1 米沢市林泉寺*0.6	37° 23.9' N	141° 30.9' E	29km	M: 4.3
60	11 21 52	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*0.8	31° 23.0' N	130° 37.1' E	9km	M: 2.4
61	11 22 35	宗谷海峡 青森県 1 階上町道仏*0.9	45° 59.7' N	143° 05.4' E	354km	M: 4.8
62	12 02 36	茨城県南部 栃木県 2 宇都宮市明保野町=1.7 下野市田中*1.5 1 下野市笹原*1.4 真岡市石島*1.3 栃木市岩舟町静*1.1 益子町益子=1.0 佐野市高砂町*1.0 栃木市藤岡町藤岡*0.9 栃木市旭町=0.8 下野市石橋*0.7 佐野市葛生東*0.7 小山市神鳥谷*0.7 上三川町しらさぎ*0.7 足利市大正町*0.6 佐野市田沼町*0.6 小山市中央町*0.6 宇都宮市中里町*0.6 栃木市西方町本城*0.5 宇都宮市旭*0.5 壬生町通町*0.5	36° 04.0' N	139° 51.5' E	45km	M: 3.5

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		野木町丸林*0.5 茨城県 1 筑西市門井*1.1 笠間市笠間*1.1 坂東市役所*1.0 笠間市石井*1.0 坂東市山*1.0 桜川市羽田*0.9 茨城古河市下大野*0.8 桜川市岩瀬*0.8 境町旭町*0.7 大子町池田*0.7 土浦市常名*0.7 筑西市舟生*0.7 笠間市中央*0.7 結城市結城*0.7 水戸市内原町*0.6 石岡市柿岡*0.6 小美玉市上玉里*0.5 下妻市本城町*0.5 常陸大宮市北町*0.5 坂東市岩井*0.5 群馬県 1 群馬明和町新里*0.8 館林市美園町*0.6 邑楽町中野*0.6 太田市西本町*0.5 板倉町板倉*0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*1.3 久喜市下早見*1.2 熊谷市江南*0.9 加須市騎西*0.9 久喜市鷲宮*0.9 東松山市松葉町*0.8 加須市大利根*0.7 滑川町福田*0.7 春日部市金崎*0.6 杉戸町清地*0.6 さいたま岩槻区本丸*0.6 白岡市千駄野*0.6 久喜市栗橋*0.5 川口市中青木分室*0.5 春日部市粕壁*0.5 北本市本町*0.5 東松山市市ノ川*0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*0.7 野田市東宝珠花*0.6				
63	12 07 36	鳥取県中部 鳥取県 1 三朝町大瀬*1.4 倉吉市葵町*1.2 北栄町土下*0.6	35° 23.4' N	133° 51.4' E	5km	M: 2.4
64	12 09 13	茨城県南部 栃木県 2 宇都宮市明保野町=1.5 1 真岡市石島*1.4 下野市笹原*1.4 下野市田中*1.2 栃木市岩舟町静*1.1 栃木市旭町=1.1 佐野市高砂町*1.0 栃木市藤岡町藤岡*0.8 益子町益子*0.6 佐野市田沼町*0.5 小山市中央町*0.5 野木町丸林*0.5 足利市大正町*0.5 茨城県 1 坂東市役所*1.1 筑西市門井*1.1 桜川市羽田*1.0 土浦市常名*0.8 坂東市山*0.8 笠間市石井*0.7 石岡市柿岡*0.7 坂東市岩井*0.7 笠間市笠間*0.6 つくば市小釜*0.6 土浦市藤沢*0.6 笠間市下郷*0.5 常総市新石下*0.5 小美玉市小川*0.5 茨城古河市下大野*0.5 小美玉市上玉里*0.5 下妻市本城町*0.5 群馬県 1 群馬明和町新里*0.7 埼玉県 1 春日部市金崎*0.8 加須市大利根*0.5 久喜市下早見*0.5 千葉県 1 野田市東宝珠花*0.6	36° 03.0' N	139° 51.6' E	44km	M: 3.3
65	12 10 24	鳥取県中部 鳥取県 1 三朝町大瀬*0.8	35° 23.4' N	133° 51.3' E	5km	M: 1.8
66	12 10 54	宮城県沖 宮城県 3 石巻市桃生町*2.6 東松島市矢本*2.5 2 涌谷町新町裏*2.4 宮城川崎町前川*2.3 石巻市前谷地*2.3 東松島市小野*2.3 松島町高城*2.3 女川町女川浜*2.3 岩沼市桜*2.2 石巻市大街道南*2.2 大郷町柏川*2.1 石巻市相野谷*2.0 名取市増田*2.0 大崎市鹿島台*2.0 亘理町下小路*1.9 登米市南方町*1.9 南三陸町志津川*1.9 登米市豊里町*1.9 柴田町船岡*1.8 気仙沼市笹が陣*1.8 気仙沼市唐桑町*1.8 仙台宮城野区苦竹*1.8 石巻市泉町*1.8 宮城美里町北浦*1.7 七ヶ浜町東宮浜*1.7 利府町利府*1.7 栗原市高清水*1.7 仙台泉区将監*1.7 塩竈市旭町*1.7 栗原市築館*1.6 大衡村大衡*1.6 南三陸町歌津*1.6 登米市東和町*1.6 大崎市松山*1.5 石巻市鮎川浜*1.5 登米市迫町*1.5 仙台空港*1.5 山元町浅生原*1.5 登米市米山町*1.5 宮城美里町木間塚*1.5 1 気仙沼市赤岩*1.4 栗原市栗駒*1.4 栗原市瀬峰*1.4 栗原市金成*1.4 大河原町新南*1.4 仙台青葉区大倉*1.4 仙台若林区遠見塚*1.4 石巻市北上町*1.4 登米市津山町*1.3 宮城加美町中新田*1.3 栗原市若柳*1.3 仙台青葉区作並*1.3 加須市大利根*1.3 登米市中田町*1.3 石巻市雄勝町*1.3 多賀城市中央*1.3 登米市石越町*1.3 角田市角田*1.2 蔵王町円田*1.2 登米市登米町*1.2 大崎市古川大崎*1.2 栗原市志波姫*1.1 石巻市大瓜*1.1 丸森町上滝*1.1 大崎市古川三日町*1.1 仙台宮城野区五輪*1.1 白石市亘理町*1.0 大崎市古川北町*1.0 村田町村田*1.0 色麻町四籠*0.9 仙台青葉区雨宮*0.9 仙台青葉区落合*0.9 気仙沼市本吉町津谷*0.9 大和町吉岡*0.8 仙台北白区山田*0.8 気仙沼市本吉町西川内*0.8 丸森町島屋*0.8 富谷市富谷*0.7 栗原市花山*0.6 大崎市鳴子*0.5 岩手県 2 一関市室根町*1.8 一関市藤沢町*1.7 一関市花泉町*1.6 一関市千厩町*1.6 1 大船渡市大船渡町*1.4 住田町世田米*1.4 釜石市中妻町*1.2 一関市東山町*1.1 奥州市前沢区*0.9 一関市川崎町*0.8 陸前高田市高田町*0.8 奥州市胆沢区*0.8 平泉町平泉*0.7 一関市竹山町*0.7 大船渡市猪川町*0.7 一関市大東町*0.7 遠野市青笹町*0.6 大船渡市盛町*0.5 福島県 2 飯館村伊丹沢*1.8 福島伊達市霊山町*1.5 相馬市中村*1.5 1 新地町谷地小屋*1.4 桑折町東大隅*1.3 国見町藤田*1.3 川俣町五百田*1.3 福島伊達市梁川町*1.3 南相馬市鹿島区西町*1.3 南相馬市鹿島区柄窪*1.2 田村市常葉町*1.1 田村市都路町*1.1 福島伊達市前川原*1.1 本宮市本宮*1.1 福島伊達市保原町*1.0 檜葉町北田*1.0 双葉町両竹*1.0 南相馬市原町区三島町*1.0 南相馬市原町区高見町*1.0 田村市船引町*1.0 南相馬市小高区*1.0 本宮市白岩*0.9 小野町中通*0.9 田村市大越町*0.9 福島市五老内町*0.9 田村市滝根町*0.9 二本松市油井*0.9 福島市桜木町*0.8 浪江町幾世橋*0.8 葛尾村落合落合*0.8 二本松市針道*0.8 福島市松木町*0.7 玉川村小高*0.7 小野町小野新町*0.7 いわき市三和町*0.7 福島広野町下北迫大谷地原*0.6 富岡町本岡*0.6 川内村下川内*0.5 福島伊達市月館町*0.5 二本松市金色*0.5	38° 15.8' N	141° 36.1' E	54km	M: 4.4
67	12 11 15	鳥取県中部 鳥取県 1 三朝町大瀬*0.9 倉吉市葵町*0.5	35° 23.5' N	133° 51.4' E	5km	M: 1.8
68	12 13 35	鳥取県中部 鳥取県 3 倉吉市葵町*2.5 2 三朝町大瀬*2.0 北栄町土下*2.0 1 湯梨浜町龍島*1.3 湯梨浜町久留*1.1 北栄町由良宿*0.7 倉吉市関金町大鳥居*0.7	35° 23.5' N	133° 51.4' E	5km	M: 3.0

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
69	12 14 36	岡山県 倉吉市岩倉長峯=0.6 1 真庭市蒜山下和*=0.8 鏡野町上齋原*=0.7 千葉県東方沖 千葉県 2 銚子市若宮町*=1.6 1 いすみ市岬町長者*=1.4 睦沢町下之郷*=1.3 いすみ市国府台*=1.3 勝浦市墨名=1.2 いすみ市大原*=1.2 旭市高生*=1.2 旭市萩園*=1.2 山武市蓮沼ニ*=1.0 勝浦市新官*=1.0 銚子市川口町=1.0 東金市日吉台*=1.0 長南町長南*=1.0 香取市佐原平田=0.9 香取市仁良*=0.9 多古町多古=0.9 千葉中央区都町*=0.9 市原市姉崎*=0.9 千葉中央区中央港=0.8 一宮町一宮=0.8 鴨川市横濱*=0.7 東金市東新宿=0.7 館山市長須賀=0.6 鴨川市八色=0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*=1.2 春日部市谷原新田*=1.0 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.5	35° 19.3' N	141° 11.3' E	34km	M: 4.9
70	12 17 06	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*=0.9	31° 23.4' N	130° 36.9' E	8km	M: 2.3
71	12 18 33	鳥取県中部 鳥取県 1 倉吉市葵町*=0.6	35° 23.6' N	133° 51.4' E	6km	M: 2.0
72	12 21 06	岩手県沖 青森県 2 階上町道仏*=1.6 1 八戸市湊町=1.1 八戸市南郷*=1.0 青森南部町苦米地*=1.0 八戸市内丸*=0.9 八戸市島守=0.9 青森南部町平*=0.8 五戸町古館=0.6 岩手県 2 宮古市鍛ヶ崎=1.9 宮古市田老*=1.5 1 盛岡市藪川*=1.3 八幡平市田頭*=1.2 宮古市区界*=1.1 山田町大沢*=1.1 盛岡市山王町=1.1 宮古市川井*=1.1 宮古市五月町*=1.0 宮古市茂市*=1.0 岩手洋野町大野*=0.9 釜石市只越町=0.9 釜石市中妻町*=0.9 久慈市枝成沢=0.9 盛岡市洪民*=0.9 軽米町軽米*=0.9 花巻市大迫総合支所*=0.9 一関市千厩町*=0.9 一関市東山町*=0.9 住田町世田米*=0.8 北上市相去町*=0.8 一関市大東町=0.8 田野畑村役場*=0.8 一関市室根町*=0.8 大船渡市大船渡町=0.7 盛岡市馬場町*=0.7 遠野市青笹町*=0.7 奥州市江刺区*=0.7 奥州市胆沢区*=0.7 矢巾町南矢幅*=0.7 岩手町五日市*=0.6 一関市藤沢町*=0.6 花巻市大迫町=0.6 葛巻町葛巻元木=0.6 遠野市宮守町*=0.5 田野畑村田野畑=0.5 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*=0.8 登米市東和町*=0.6 気仙沼市赤岩=0.5 南三陸町志津川=0.5	39° 38.9' N	141° 59.7' E	55km	M: 4.0
73	12 21 56	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 南阿蘇村中松=0.7 阿蘇市一の宮町*=0.6	32° 57.5' N	131° 05.1' E	10km	M: 2.4
74	13 03 37	和歌山県北部 和歌山県 1 紀美野町下佐々*=1.0 紀の川市貴志川町神戸*=0.9	34° 09.1' N	135° 19.4' E	4km	M: 2.6
75	13 04 04	沖縄本島近海 沖縄県 1 国頭村辺土名*=1.4 恩納村恩納*=1.1 名護市港*=0.9 うるま市与那城平安座*=0.9 うるま市みどり町*=0.8 南城市知念久手堅*=0.6	26° 14.1' N	128° 22.5' E	27km	M: 4.3
76	13 04 31	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*=0.8	31° 21.9' N	130° 35.7' E	10km	M: 2.2
77	13 04 34	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 2 鹿児島市喜入町*=1.6 1 鹿児島市下福元=1.4 指宿市十町*=1.4 鹿児島市本城*=1.0 薩摩川内市入来町*=1.0 南大隅町根占*=1.0 指宿市山川新生町=0.9 鹿屋市新栄町=0.8 鹿屋市礼元*=0.7 薩摩川内市神田町*=0.7 南九州市穎娃町牧之内*=0.6 錦江町城元*=0.6 鹿児島市東郡元=0.6 南さつま市加世田川畑*=0.5 始良市蒲生町上久徳*=0.5	31° 15.4' N	130° 38.5' E	6km	M: 3.4
78	13 04 48	日本海西部 北海道 1 白糠町西1条*=1.1 浦河町潮見=0.5 福島県 1 いわき市小名浜=1.0 埼玉県 1 宮代町笠原*=0.6	40° 51.8' N	131° 55.3' E	603km	M: 6.3
79	13 05 10	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 指宿市十町*=0.5	31° 15.3' N	130° 38.5' E	6km	M: 2.5
80	13 07 43	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 指宿市十町*=0.8	31° 14.8' N	130° 38.2' E	6km	M: 2.4
81	13 07 45	胆振地方中東部 北海道 2 安平町追分柏が丘*=2.0 安平町早来北進*=1.6 1 千歳市北栄=1.2 千歳市若草*=1.0 新千歳空港=0.9 恵庭市京町*=0.9 由仁町新光*=0.7 むかわ町穂別*=0.6	42° 47.7' N	141° 52.0' E	28km	M: 3.2
82	13 09 17	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*=0.7	31° 21.7' N	130° 37.5' E	9km	M: 2.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
83	13 09 30	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校* = 0.7	36° 13.5' N	140° 54.0' E	46km	M: 3.2
84	13 11 25	長野県南部 長野県 1 木曾町開田高原西野* = 0.7	35° 52.9' N	137° 34.7' E	6km	M: 2.6
85	13 12 16	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校* = 0.6 常陸大宮市北町* = 0.5	36° 23.1' N	140° 34.2' E	54km	M: 3.0
86	13 13 48	北海道北西沖 北海道 1 羽幌町南3条 = 0.5	44° 22.4' N	141° 42.2' E	0km	M: 1.4
87	13 15 22	紀伊水道 徳島県 1 美馬市木屋平* = 0.5	33° 58.1' N	134° 40.6' E	39km	M: 2.9
88	13 21 35	奄美大島近海 鹿児島県 3 奄美市名瀬港町 = 2.7 奄美市住用町西仲間* = 2.6 大和村思勝* = 2.5 2 宇検村湯湾* = 2.4 瀬戸内町西古見 = 2.3 瀬戸内町古仁屋* = 2.3 瀬戸内町加計呂麻島* = 2.3 瀬戸内町請島* = 2.1 奄美市名瀬幸町* = 2.0 瀬戸内町与路島* = 1.9 天城町平土野* = 1.6 伊仙町伊仙* = 1.6 奄美市笠利町里* = 1.5 1 喜界町滝川 = 1.1 龍郷町浦* = 0.9 徳之島町亀津* = 0.9 天城町当部 = 0.6 龍郷町屋入 = 0.5	27° 59.2' N	129° 23.0' E	29km	M: 4.2
89	14 10 11	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町* = 0.9	31° 23.1' N	130° 36.9' E	9km	M: 2.3
90	14 15 06	浦河沖 北海道 青森県 1 函館市泊町* = 0.9 1 階上町道仏* = 0.9	41° 44.8' N	142° 13.8' E	72km	M: 3.8
91	14 17 54	胆振地方中東部 北海道 3 安平町早来北進* = 2.7 2 厚真町京町* = 2.1 安平町追分柏が丘* = 2.1 むかわ町松風* = 2.1 厚真町鹿沼 = 1.8 千歳市北栄 = 1.7 千歳市若草* = 1.7 むかわ町穂別* = 1.6 1 新千歳空港 = 1.3 余市町浜中町* = 1.3 苫小牧市旭町* = 1.3 江別市緑町* = 1.2 札幌東区元町* = 1.2 札幌南区真駒内* = 1.2 札幌南区篠舞* = 1.2 苫小牧市末広町 = 1.1 千歳市支笏湖温泉* = 1.1 札幌手稲区前田* = 1.0 日高地方日高町門別* = 1.0 平取町振内* = 1.0 白老町大町 = 0.9 札幌北区新琴似* = 0.8 恵庭市京町* = 0.8 余市町朝日町 = 0.8 札幌北区太平* = 0.7 由仁町新光* = 0.7 平取町本町* = 0.7 登別市桜木町* = 0.7 小樽市勝納町 = 0.6 江別市高砂町 = 0.6 白老町緑丘* = 0.6 石狩市聚富 = 0.5 札幌北区篠路* = 0.5 函館市泊町* = 0.5	42° 48.5' N	141° 52.2' E	26km	M: 3.9
92	14 18 13	埼玉県南部 東京都 2 東大和市中央* = 1.5 1 小平市小川町* = 1.0 八王子市堀之内* = 0.6	35° 46.9' N	139° 25.1' E	52km	M: 3.1
93	14 21 34	福島県中通り 福島県 1 古殿町松川新桑原* = 1.2 古殿町松川横川 = 1.1 棚倉町棚倉中居野 = 1.0 鮫川村赤坂中野* = 1.0 浅川町浅川* = 0.6	37° 02.8' N	140° 30.7' E	8km	M: 2.7
94	15 00 14	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町* = 1.2 南九州市額娃町牧之内* = 0.9 指宿市十町* = 0.5	31° 21.9' N	130° 37.3' E	8km	M: 2.8
95	15 00 36	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日 = 1.5 1 山都町下馬尾* = 1.0 宇城市不知火町* = 0.9 益城町木山 = 0.9 宇土市新小路町 = 0.8 嘉島町上島* = 0.6 熊本美里町永富* = 0.6	32° 40.4' N	130° 42.3' E	16km	M: 3.0
96	15 01 59	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 下呂市小坂町* = 0.9 高山市高根町* = 0.7 下呂市馬瀬* = 0.6 高山市一之宮町* = 0.5	35° 59.0' N	137° 17.0' E	12km	M: 2.9
97	15 07 12	鹿児島湾 鹿児島県 3 鹿児島市喜入町* = 2.5 1 枕崎市高見町 = 1.4 鹿児島市下福元 = 1.3 南さつま市坊津町久志* = 1.3 指宿市十町* = 1.2 鹿児島市東郡元 = 1.2 枕崎市若葉町* = 1.1 南九州市額娃町牧之内* = 1.1 南九州市知覧町郡* = 1.0 鹿屋市札元* = 1.0 大崎町仮宿* = 1.0 南さつま市加世田川畑* = 0.9 曾於市大隅町中之内* = 0.9 日置市吹上町中原* = 0.7 南九州市川辺町平山* = 0.6 薩摩川内市入来町* = 0.6 鹿屋市新栄町 = 0.6 南大隅町根占* = 0.5	31° 23.2' N	130° 37.0' E	9km	M: 3.4
98	15 12 02	福島県沖 宮城県 2 角田市角田* = 2.2 女川町女川浜* = 1.9 丸森町鳥屋* = 1.9 塩竈市旭町* = 1.8 東松島市矢本* = 1.8 山元町浅生原* = 1.8 石巻市桃生町* = 1.8 名取市増田* = 1.7 亶理町下小路* = 1.7 東松島市小野* = 1.7 利府町利府* = 1.7 蔵王町円田* = 1.6 丸森町上滝 = 1.5 岩沼市桜* = 1.5 宮城美里町木間塚* = 1.5 宮城川崎町前川* = 1.5 石巻市大街道南* = 1.5 1 涌谷町新町裏 = 1.4 登米市中田町 = 1.4 登米市迫町* = 1.3 登米市石越町* = 1.3 仙台空港 = 1.3	37° 48.2' N	141° 43.7' E	57km	M: 4.6

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>仙台泉区将監*1.3 登米市米山町*1.3 登米市南方町*1.2 栗原市若柳*1.2 登米市豊里町*1.2 大河原町新南*1.2 仙台青葉区落合*1.2 仙台太白区山田*1.2 栗原市築館*1.2 石巻市北上町*1.2 大衡村大衡*1.2 栗原市志波姫*1.1 村田町村田*1.1 石巻市前谷地*1.1 七ヶ浜町東宮浜*1.1 仙台宮城野区苦竹*1.1 仙台青葉区大倉*1.0 仙台青葉区作並*1.0 大崎市古川三日町*1.0 大崎市鹿島台*1.0 白石市互理町*1.0 登米市東和町*1.0 気仙沼市唐桑町*1.0 色麻町四竈*1.0 松島町高城*1.0 柴田町船岡*1.0 仙台宮城野区五輪*0.9 多賀城市中央*0.9 気仙沼市笹が陣*0.9 仙台若林区遠見塚*0.9 大郷町粕川*0.9 大崎市松山*0.9 富谷市富谷*0.9 大崎市三本木*0.9 石巻市泉町*0.9 石巻市鮎川浜*0.8 栗原市高清水*0.8 気仙沼市唐桑町*0.8 栗原市栗駒*0.8 宮城加美町中新田*0.8 宮城美里町北浦*0.8 栗原市瀬峰*0.8 大崎市古川北町*0.8 大崎市古川大崎*0.7 栗原市金成*0.7 南三陸町志津川*0.7 大和町吉岡*0.7 南三陸町歌津*0.6 登米市登米町*0.6 七ヶ宿町関*0.5</p> <p>福島県 2 南相馬市鹿島区西町*2.2 相馬市中村*2.1 飯館村伊丹沢*2.0 新地町谷地小屋*2.0 福島伊達市霊山町*1.9 南相馬市原町区高見町*1.9 国見町藤田*1.8 双葉町両竹*1.7 南相馬市原町区三島町*1.7 南相馬市原町区本町*1.6 桑折町東大隅*1.5 南相馬市鹿島区栞窪*1.5 1 福島市五老内町*1.4 田村市船引町*1.4 福島伊達市梁川町*1.4 福島伊達市保原町*1.4 福島伊達市月館町*1.4 檜葉町北田*1.4 郡山市朝日*1.3 二本松市針道*1.3 川俣町五百田*1.3 玉川村小高*1.3 福島伊達市前川原*1.3 福島市桜木町*1.2 二本松市油井*1.2 田村市大越町*1.2 田村市常葉町*1.2 福島市松木町*1.2 南相馬市小高区*1.2 田村市滝根町*1.1 大玉村南小屋*1.1 富岡町本岡*1.1 浪江町幾世橋*1.1 浅川町浅川*1.0 田村市都路町*1.0 福島市飯野町*1.0 福島広野町下北迫大谷地原*1.0 天栄村下松本*1.0 白河市新白河*0.9 白河市東*0.9 本宮市本宮*0.9 大玉村玉井*0.9 棚倉町棚倉中居野*0.9 川内村下川内*0.9 葛尾村落合落合*0.9 郡山市湖南町*0.8 小野町小野新町*0.8 須賀川市八幡山*0.8 二本松市金色*0.8 石川町長久保*0.7 小野町中通*0.7 鏡石町不時沼*0.6 川内村上川内小山平*0.6 大熊町野上*0.6 福島広野町下北迫苗代替*0.6 白河市郭内*0.5 いわき市三和町*0.5</p> <p>岩手県 1 一関市室根町*1.2 一関市東山町*1.1 一関市千厩町*1.1 一関市花泉町*0.9 一関市藤沢町*0.8 住田町世田米*0.7 奥州市前沢区*0.7 一関市大東町*0.6 釜石市中妻町*0.5 大船渡市大船渡町*0.5</p>				
99	15 12 40	鹿兒島湾 鹿兒島県	31° 22.0' N	130° 37.0' E	9km	M: 2.4
100	15 16 37	鹿兒島湾 鹿兒島県	31° 23.3' N	130° 37.0' E	9km	M: 3.6
		<p>3 鹿兒島市喜入町*3.2 2 枕崎市高見町*2.1 指宿市十町*2.0 鹿兒島市東郡元*1.8 枕崎市若葉町*1.8 鹿兒島市下福元*1.8 南さつま市坊津町久志*1.8 南九州市穎娃町牧之内*1.8 南九州市知覧町郡*1.7 鹿屋市礼元*1.6 大崎町仮宿*1.6 曾於市大隅町中之内*1.5 1 日置市吹上町中原*1.4 南大隅町根占*1.4 鹿屋市新栄町*1.3 南さつま市加世田川畑*1.3 南さつま市金峰町尾下*1.2 南九州市川辺町平山*1.2 指宿市山川新生町*1.2 南さつま市大浦町*1.2 日置市日吉町日置*1.1 鹿兒島市上谷口*1.0 鹿屋市輝北町上百引*1.0 鹿屋市吾平町麓*1.0 指宿市開開十町*1.0 錦江町田代支所*0.9 薩摩川内市入来町*0.9 垂水市田神*0.8 錦江町田代麓*0.8 日置市伊集院町郡*0.8 鹿兒島市本城*0.8 志布志市志布志町志布志*0.6</p> <p>宮崎県 1 都城市姫城町*0.6 都城市菖蒲原*0.6</p>				
101	16 00 30	鹿兒島湾 鹿兒島県	31° 21.8' N	130° 37.3' E	9km	M: 2.4
102	16 01 43	長野県南部 長野県	35° 51.1' N	137° 33.8' E	6km	M: 2.2
103	16 03 37	熊本県熊本地方 熊本県	32° 43.4' N	130° 40.3' E	13km	M: 2.8
104	16 04 28	長野県南部 長野県	35° 51.1' N	137° 33.7' E	6km	M: 2.0
105	16 07 59	胆振地方中東部 北海道	42° 47.6' N	141° 52.3' E	25km	M: 3.3
106	16 11 58	長野県南部 長野県	35° 51.2' N	137° 33.7' E	6km	M: 1.9
107	16 19 23	岩手県沖 岩手県 宮城県	39° 06.0' N	142° 12.3' E	43km	M: 3.8
		<p>1 釜石市中妻町*1.4 釜石市只越町*1.3 住田町世田米*1.2 一関市千厩町*1.1 大船渡市大船渡町*0.9 一関市室根町*0.7 山田町八幡町*0.6 山田町大沢*0.6 一関市大東町*0.5 1 気仙沼市笹が陣*1.4 気仙沼市赤岩*0.9 気仙沼市唐桑町*0.9 南三陸町志津川*0.9</p>				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
108	16 20 16	青森県東方沖 北海道 青森県	41° 31.8' N	142° 46.7' E	30km	M: 4.1 1 函館市泊町*=1.1 函館市新浜町*=0.8 えりも町えりも岬*=0.5 鹿部町宮浜*=0.5 1 東通村砂子又沢内*=0.9 大間町大間*=0.8 八戸市南郷*=0.7
109	16 23 13	愛知県西部 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県	34° 58.8' N	137° 18.9' E	41km	M: 3.0 1 売木村役場*=0.9 1 恵那市上矢作町*=0.7 1 浜松天竜区佐久間町*=0.8 1 名古屋守山区西新*=1.1 新城市矢部=0.9 名古屋千種区日和町=0.7 岡崎市榎山町*=0.6 1 名古屋名東区名東本町*=0.5 西尾市矢曾根町*=0.5 東郷町春木*=0.5
110	17 01 03	鹿児島湾 鹿児島県	31° 22.7' N	130° 35.7' E	9km	M: 1.9 1 鹿児島市喜入町*=0.5
111	17 01 51	山梨県東部・富士五湖 神奈川県 山梨県	35° 28.0' N	138° 58.2' E	19km	M: 2.6 1 山北町山北*=0.6 1 富士河口湖町船津=0.5
112	17 05 15	鹿児島湾 鹿児島県	31° 23.8' N	130° 36.9' E	10km	M: 2.3 1 鹿児島市喜入町*=0.7
113	17 16 30	熊本県熊本地方 熊本県	32° 39.7' N	130° 43.3' E	7km	M: 2.0 1 宇城市豊野町*=1.1
114	18 14 58	沖縄本島近海 鹿児島県	27° 27.0' N	128° 34.0' E	49km	M: 3.3 1 知名町瀬利覚=0.8
115	18 22 42	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県	31° 20.3' N	130° 32.8' E	9km	M: 2.8 2 鹿児島市喜入町*=1.5 1 南九州市知覧町郡*=1.1 鹿児島市下福元=0.9 指宿市十町*=0.8 南九州市穎娃町牧之内*=0.7 枕崎市高見町=0.7
116	19 00 10	熊本県熊本地方 熊本県	32° 44.2' N	130° 41.9' E	12km	M: 2.2 1 熊本西区春日=0.6
117	19 04 25	熊本県熊本地方 熊本県	32° 46.3' N	130° 37.7' E	12km	M: 3.7 3 熊本西区春日=3.1 2 玉名市天水町*=2.0 熊本北区植木町*=2.0 山鹿市菊鹿町*=1.9 宇城市松橋町=1.7 熊本南区富合町*=1.7 宇土市新小路町=1.7 玉名市横島町*=1.6 和水町江田*=1.6 嘉島町上島*=1.6 山鹿市鹿央町*=1.5 熊本中央区大江*=1.5 1 玉名市中尾*=1.4 山鹿市鹿本町*=1.4 宇城市三角町*=1.4 宇城市不知火町*=1.4 宇城市豊野町*=1.4 上天草市大矢野町=1.4 合志市御代志*=1.3 大津町引水*=1.3 菊池市隈府*=1.2 菊池市泗水町*=1.2 菊池市旭志*=1.2 玉名市岱明町*=1.2 氷川町島地*=1.1 合志市竹迫*=1.1 八代市鏡町*=1.1 八代市坂本町*=1.1 菊陽町久保田*=1.0 玉東町木葉*=1.0 菊池市七城町*=1.0 玉名市築地=0.9 熊本東区佐土原*=0.9 熊本南区域城南町*=0.9 益城町木山=0.9 山鹿市老人福祉センター*=0.8 氷川町宮原*=0.8 熊本美里町永富*=0.8 八代市松江城町*=0.8 南関町関町*=0.7 長洲町長洲*=0.7 八代市平山新町=0.7 荒尾市宮内出目*=0.7 上天草市松島町*=0.7 山鹿市鹿北町*=0.6 山都町下馬尾*=0.5 和水町板桶*=0.5 福岡県 2 みやま市高田町*=1.6 1 八女市矢部村*=1.4 柳川市三橋町*=1.2 大牟田市昭和町*=1.1 久留米市三潞町*=0.9 柳川市大和町*=0.9 大川市酒見*=0.9 筑後市山ノ井*=0.8 久留米市城島町*=0.8 久留米市津福本町=0.7 福岡広川町新代*=0.7 八女市吉田*=0.6 佐賀県 1 佐賀市駅前中央=0.8 嬉野市下宿乙*=0.8 嬉野市塩田*=0.6 佐賀市川副*=0.5 みやま町中原*=0.5 長崎県 1 島原市有明町*=1.1 雲仙市小浜町雲仙=1.0 雲仙市国見町=0.9 南島原市深江町*=0.9 南島原市口之津町*=0.6 大分県 1 日田市前津江町*=0.7
118	19 11 39	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県	31° 20.5' N	130° 33.1' E	8km	M: 2.3 1 鹿児島市喜入町*=0.7
119	19 16 15	沖縄本島北西沖 沖縄県	26° 25.6' N	126° 31.4' E	92km	M: 4.7 2 渡名喜村渡名喜*=2.3 久米島町比嘉*=2.1 久米島町謝名堂=2.0 座間味村座間味*=2.0 渡嘉敷村渡嘉敷*=1.5 1 久米島町山城=1.3 久米島町仲泊*=1.3 国頭村辺土名*=1.1 読谷村座喜味=1.1 中城村当間*=0.9 豊見城市翁長*=0.9 西原町与那城*=0.8 宜野湾市野嵩*=0.7 沖縄市美里*=0.7 名護市港*=0.7 恩納村恩納*=0.7 栗国村浜=0.6 うるま市みどり町*=0.5
120	19 18 55	十勝沖 北海道	41° 44.0' N	143° 50.2' E	43km	M: 4.7 1 えりも町えりも岬*=1.3 浦河町築地*=0.8 浦河町潮見=0.7 十勝大樹町東本通*=0.7 広尾町並木通=0.7 広尾町白樺通=0.6
121	19 19 33	鹿児島湾 鹿児島県	31° 22.0' N	130° 35.8' E	9km	M: 2.5 1 鹿児島市喜入町*=1.4 南九州市知覧町郡*=1.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
122	20 02 02	種子島近海 鹿児島県	30° 54.7' N	130° 18.9' E	146km	M: 3.8 1 大崎町仮宿*0.7 錦江町田代麓=0.6 錦江町田代支所*0.6
123	20 07 09	富山湾 富山県 石川県 岐阜県	36° 54.3' N	137° 16.1' E	20km	M: 3.7 1 魚津市釈迦堂=1.0 富山市新桜町*0.9 富山市石坂=0.8 射水市二口*0.8 富山朝日町道下=0.7 氷見市加納*0.7 富山市山田湯*0.7 立山町芦崎寺*0.7 魚津市本江*0.6 射水市橋下条*0.6 入善町入膳*0.5 黒部市植木*0.5 舟橋村仏生寺*0.5 滑川市寺家町*0.5 1 七尾市本府中町=0.7 七尾市袖ヶ江町*0.5 羽咋市柳田町=0.5 1 飛騨市河合町元田*0.8 飛騨市古川町*0.7
124	20 09 11	福島県沖 宮城県	37° 20.4' N	141° 35.2' E	46km	M: 5.8
		宮城県				4 石巻市桃生町*3.7 3 岩沼市桜*3.3 東松島市矢本*3.2 登米市迫町*3.2 登米市中田町=3.0 宮城美里町木間塚*3.0 松島町高城=3.0 名取市増田*3.0 栗原市若柳*2.9 角田市角田*2.9 大崎市松山*2.9 涌谷町新町裏=2.8 利府町利府*2.8 大崎市古川三日町=2.8 色麻町四籠*2.8 山元町浅生原*2.8 石巻市大街道南*2.8 塩竈市旭町*2.8 仙台空港=2.8 宮城川崎町前川*2.7 丸森町鳥屋*2.7 亘理町下小路*2.7 栗原市志波姫*2.7 石巻市前谷地*2.7 登米市米山町*2.7 登米市南方町*2.7 蔵王町円田*2.7 大河原町新南*2.7 栗原市築館*2.6 宮城加美町中新田*2.6 大崎市鹿島台*2.6 栗原市瀬峰*2.5 大崎市古川北町*2.5 仙台宮城野区五輪=2.5 東松島市小野*2.5 仙台若林区遠見塚*2.5 登米市豊里町*2.5 大衡村大衡*2.5 2 栗原市高清水*2.4 登米市登米町*2.4 登米市石越町*2.4 大崎市古川大崎=2.4 仙台青葉区作並*2.4 大郷町粕川*2.4 仙台太白区山田*2.3 石巻市相野谷*2.3 宮城美里町北浦*2.3 女川町女川浜*2.3 白石市亘理町*2.3 柳川市三橋町*2.3 仙台宮城野区若竹*2.3 仙台青葉区雨宮*2.2 仙台青葉区落合*2.2 大崎市三本木*2.2 仙台区将監*2.2 南三陸町志津川=2.2 七ヶ浜町東宮浜*2.2 大和町吉岡*2.2 村田町村田*2.2 登米市津山町*2.1 気仙沼市笹が陣*2.1 宮城加美町小野田*2.1 栗原市栗駒=2.1 栗原市金成*2.1 柴田町船岡=2.1 富谷市富谷*2.1 仙台青葉区大倉=2.0 気仙沼市赤岩=2.0 石巻市北上町*2.0 登米市東和町*2.0 宮城加美町宮崎*1.9 石巻市泉町=1.9 七ヶ宿町関*1.8 多賀城市中央*1.8 気仙沼市唐桑町*1.8 大崎市鳴子*1.6 丸森町上滝=1.6 大崎市岩出山*1.6 栗原市鶯沢*1.6 石巻市鮎川浜*1.6 石巻市大瓜=1.5 栗原市花山*1.5 石巻市雄勝町*1.5 1 気仙沼市本吉町津谷*1.3 南三陸町歌津*1.3 気仙沼市本吉町西川内=0.9
		福島県				4 いわき市三和町=3.9 檜葉町北田*3.8 福島広野町下北迫大谷地原*3.7 富岡町本岡*3.6 双葉町両竹*3.5 3 いわき市平四ツ波*3.3 大熊町野上*3.2 いわき市錦町*3.1 白河市新白河*3.1 浪江町幾世橋=3.1 福島広野町下北迫苗代替*3.0 小野町小野新町*2.9 田村市都路町*2.9 いわき市平梅本*2.9 相馬市中村*2.9 白河市郭内=2.9 川内村上川内早渡*2.9 天栄村下松本*2.9 中島村滑津*2.9 泉崎村泉崎*2.8 玉川村小高*2.8 南相馬市鹿島区西町*2.8 南相馬市小高区*2.8 田村市大越町*2.8 いわき市小名浜=2.8 白河市表郷*2.7 須賀川市岩瀬支所*2.7 川内村下川内=2.7 国見町藤田*2.7 古殿町松川新桑原*2.7 田村市常葉町*2.7 郡山市湖南町*2.7 猪苗代町千代田*2.6 白河市東*2.6 田村市滝根町*2.6 福島伊達市霊山町*2.6 本宮市本宮*2.6 田村市船引町=2.6 新地町谷地小屋*2.6 飯館村伊丹沢*2.6 南相馬市原町区高見町*2.6 川俣町五百田*2.5 鏡石町不時沼*2.5 福島伊達市保原町*2.5 郡山市朝日=2.5 棚倉町棚倉中居野=2.5 石川町長久保*2.5 平田村永田*2.5 浅川町浅川*2.5 川内村上川内小山平*2.5 須賀川市八幡山*2.5 葛尾村落合落合*2.5 2 福島市五老内町*2.4 郡山市開成*2.4 白河市大信*2.4 津奈木町津奈木*2.4 桑折町東大隅*2.4 西郷村熊倉*2.4 小野町中通*2.4 本宮市白岩*2.4 南相馬市鹿島区栞塚=2.4 大玉村南小屋=2.3 大玉村玉井*2.3 矢祭町東館*2.3 福島伊達市前川原*2.3 福島伊達市梁川町*2.3 南相馬市原町区三島町=2.3 会津美里町新鶴庁舎*2.3 福島市松木町=2.3 白河市八幡小路*2.3 二本松市油井*2.3 矢吹町一本木*2.2 矢祭町戸塚*2.2 福島市桜木町*2.2 福島伊達市月館町*2.2 二本松市金色*2.2 猪苗代町城南=2.2 須賀川市長沼支所*2.1 二本松市針道*2.1 南相馬市原町区本町*2.1 会津坂下町市中三番甲*2.0 福島市飯野町*1.8 古殿町松川横川=1.7 三春町大町*1.7 喜多方市塩川町*1.7 西会津町登世島*1.7 湯川村清水田*1.7 会津若松市東栄町*1.6 天栄村湯本支所*1.6 塙町塙*1.5 磐梯町磐梯*1.5 柳津町柳津*1.5 1 棚倉町棚倉館ヶ丘*1.4 鮫川村赤坂中野*1.4 会津若松市材木町=1.4 会津若松市北会津町*1.4 喜多方市高郷町*1.4 西会津町野沢=1.4 会津美里町高田庁舎*1.4 会津美里町本郷庁舎*1.4 下郷町高崎*1.2 下郷町塩生*1.1 二本松市小浜*1.1 南会津町田島=1.0 喜多方市松山町*0.6 南会津町滝原*0.6 只見町黒谷*0.5 3 一関市花泉町*2.7 2 一関市室根町*2.4 奥州市前沢区*2.4 一関市千厩町*2.3 平泉町平泉*2.2 一関市藤沢町*2.2 普代村銅屋*2.1 盛岡市薮川*2.1 矢巾町南矢幅*2.1 釜石市中妻町*2.0 北上市相去町*2.0 一関市竹山町*1.9 奥州市江刺区*1.9 花巻市東和町*1.9 奥州市胆沢区*1.9 奥州市衣川区*1.9 盛岡市山王町=1.9 遠野市青笹町*1.9 大船渡市大船渡町=1.8 花巻市石鳥谷町*1.8 一関市東山町*1.8 野田村野田*1.8 花巻市材木町*1.7 盛岡市洪民*1.7 北上市柳原町=1.7 宮古市田老*1.7 金ヶ崎町西根*1.7 紫波町紫波中央駅前*1.7 住田町世田米*1.7 八幡平市田頭*1.6 一関市川崎町*1.5 遠野市宮守町*1.5 奥州市水沢区大鐘町=1.5 奥州市水沢区佐倉河*1.5 1 久慈市枝成沢=1.4 陸前高田市高田町*1.4 滝沢市鶴飼*1.4 花巻市大迫町=1.4 一関市大東町=1.4 一戸町高善寺*1.3 八幡平市大更=1.3 久慈市川崎町=1.3 岩手町五日市*1.3 二戸市浄法寺町*1.2 宮古市五月町*1.2 宮古市川井*1.2 宮古市区界*1.2 八幡平市野駄*1.2 軽米町軽米*1.2
		岩手県				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>茨城県</p> <p>山田町八幡町=1.2 山田町大沢*=1.2 大船渡市盛町*=1.0 盛岡市馬場町*=1.0 久慈市長内町*=1.0 雫石町千刈田=1.0 大船渡市猪川町=0.9 宮古市鉾ヶ崎=0.9 九戸村伊保内*=0.9 釜石市越越町=0.9 西和賀町川尻*=0.9 西和賀町沢内川舟*=0.9 岩手野野町種市=0.8 二戸市福岡=0.7 花巻市大迫総合支所*=0.7 宮古市長沢=0.6 宮古市茂市*=0.6 雫石町西根上駒木野=0.6 葛巻町葛巻元木=0.6 田野畑村田野畑=0.5</p> <p>3 常陸太田市金井町*=2.9 高萩市下手綱*=2.9 日立市十王町友部*=2.8 北茨城市磯原町*=2.8 笠間市石井*=2.8 日立市助川小学校*=2.7 笠間市中央*=2.7 大子町池田*=2.7 東海村東海*=2.6 那珂市瓜連*=2.6 筑西市舟生=2.6 水戸市内原町*=2.5 常陸太田市高柿町*=2.5 高萩市安良川*=2.5 笠間市笠間*=2.5 常陸大宮市山方*=2.5 土浦市常名=2.5 常総市新石下*=2.5</p> <p>2 常陸大宮市野口*=2.4 小美玉市堅倉*=2.4 小美玉市上玉里*=2.4 石岡市柿岡=2.4 桜川市真壁*=2.4 那珂市福田*=2.3 城里町石塚*=2.3 龍ヶ崎市役所*=2.3 牛久市城中町*=2.3 桜川市岩瀬*=2.3 鉾田市汲上*=2.3 つくばみらい市加藤*=2.3 つくばみらい市福田*=2.3 小美玉市小川*=2.2 石岡市若宮*=2.2 石岡市八郷*=2.2 坂東市馬立*=2.2 筑西市門井*=2.2 桜川市羽田*=2.2 水戸市千波町*=2.2 笠間市下郷*=2.2 ひたちなか市南神敷台*=2.2 茨城町小堤*=2.2 常陸大宮市北町*=2.2 つくば市天王台*=2.1 つくば市研究学園*=2.1 潮来市辻*=2.1 美浦村受領*=2.1 坂東市山*=2.1 桜川市岩瀬*=2.1 かすみがうら市上土田*=2.1 鉾田市鉾田=2.1 常陸大宮市上小瀬*=2.1 土浦市藤沢*=2.1 取手市寺田*=2.1 取手市井野*=2.1 水戸市金町=2.1 潮来市辻*=2.0 行方市麻生*=2.0 取手市藤代*=2.0 ひたちなか市東石川*=2.0 茨城鹿嶋市宮中*=2.0 常総市水海道諏訪町*=2.0 常陸大宮市中富町=2.0 五霞町小福田*=2.0 土浦市田中*=1.9 稲敷市江戸崎甲*=1.9 稲敷市役所*=1.9 神栖市溝口*=1.9 行方市山田*=1.9 行方市玉造*=1.9 鉾田市造谷*=1.9 つくば市小茎*=1.9 茨城鹿嶋市鉢形=1.9 城里町阿波山*=1.9 潮来市堀之内=1.9 常陸太田市町屋町=1.9 河内町源清田*=1.9 常陸太田市町田町*=1.9 常陸太田市大中町*=1.9 坂東市岩井=1.8 常陸大宮市高部*=1.8 下妻市本城町*=1.8 下妻市鬼怒*=1.8 牛久市中央*=1.8 かすみがうら市大和田*=1.8 茨城古河市下大野*=1.8 茨城古河市仁連*=1.8 阿見町中央*=1.8 境町旭町*=1.8 利根町布川=1.8 筑西市下山*=1.7 結城市結城*=1.7 守谷市大柏*=1.7 坂東市役所*=1.6 八千代町菅谷*=1.6 城里町徳蔵*=1.6 茨城古河市長谷町*=1.5</p>				
		<p>栃木県</p> <p>1 ひたちなか市山ノ上町=1.4 神栖市波崎*=1.4 大洗町磯浜町*=1.3</p> <p>3 那須町寺子*=3.0 大田原市湯津上*=2.9 市貝町市塙*=2.5 高根沢町石末*=2.5</p> <p>2 益子町益子=2.4 那須烏山市中央=2.4 宇都宮市中岡本町*=2.3 真岡市石島*=2.3 芳賀町祖母井*=2.3 栃木那珂川町小川*=2.3 宇都宮市明保野町=2.2 日光市今市本町*=2.1 真岡市田町*=2.1 栃木那珂川町馬頭*=2.1 鹿沼市晃望台*=2.0 小山市神鳥谷*=2.0 大田原市本町*=2.0 那須塩原市共墾社*=2.0 那須塩原市あたご町*=2.0 栃木市岩舟町静*=1.9 真岡市荒町*=1.9 茂木町茂木*=1.9 栃木さくら市氏家*=1.9 栃木さくら市喜連川*=1.9 下野市田中*=1.9 下野市笹原*=1.9 那須塩原市鍋掛*=1.9 宇都宮市中里町*=1.9 矢板市本町*=1.8 那須塩原市塩原庁舎*=1.8 足利市大正町*=1.8 那須烏山市大金*=1.8 下野市石橋*=1.7 那須塩原市中塩原*=1.7 鹿沼市今宮町*=1.7 日光市瀬川=1.7 大田原市黒羽田町=1.7 佐野市葛生東*=1.6 佐野市高砂町*=1.6 小山市中央町*=1.6 日光市芹沼*=1.6 日光市中鉢石町*=1.6 那須塩原市藁沼=1.6 那須烏山市役所*=1.6 栃木市藤岡町藤岡*=1.6 野木町丸林*=1.5 日光市鬼怒川温泉大原*=1.5</p> <p>1 塩谷町玉生*=1.4 宇都宮市塙田*=1.4 宇都宮市旭*=1.4 栃木市旭町=1.4 栃木市大平町富田*=1.4 鹿沼市口栗野*=1.4 茂木町北高岡天矢場*=1.4 佐野市田沼町*=1.3 日光市足尾町中才*=1.2 栃木市万町*=1.2 上三川町しらさぎ*=1.2 佐野市中町*=1.1 壬生町通町*=1.1 栃木市都賀町家中*=1.0 栃木市西方町本城*=1.0 日光市日蔭*=0.9 日光市藤原*=0.9 日光市中宮祠=0.7 日光市足尾町通洞*=0.7</p>				
		<p>青森県</p> <p>2 階上町道仏*=2.1 八戸市南郷*=1.8 青森南部町平*=1.8 青森南部町苦米地*=1.6 五戸町古館=1.5 おいらせ町中下田*=1.5</p>				
		<p>秋田県</p> <p>1 六戸町犬落瀬*=1.4 七戸町森ノ上*=1.2 八戸市内丸*=1.2 東北町上北南*=1.2 おいらせ町上明堂*=1.1 五戸町倉石中市*=1.0 七戸町七戸*=0.9 十和田市西二番町*=0.9 十和田市西十二番町*=0.8 八戸市湊町=0.7 田子町田子*=0.7</p> <p>2 大仙市高梨*=1.7 仙北市西木町上桧木内*=1.7 秋田市雄和妙法*=1.6 由利本荘市前郷*=1.6 大仙市刈和野*=1.6 大仙市大曲花園町*=1.5</p>				
		<p>山形県</p> <p>1 横手市大雄*=1.4 秋田市河辺和田*=1.2 湯沢市横堀*=1.1 羽後町西馬音内*=1.1 秋田美郷町土崎*=1.1 湯沢市沖鶴=1.1 東成瀬村椿川*=1.0 井川町北川尻*=1.0 大仙市北長野*=1.0 由利本荘市西目町沼田*=1.0 東成瀬村田子内*=0.9 秋田美郷町六郷東根=0.9 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=0.9 秋田市雄和女米木=0.9 にかほ市平沢*=0.9 湯沢市川連町*=0.9 仙北市田沢湖田沢*=0.8 五城目町西磯ノ目=0.8 由利本荘市岩城内道川*=0.8 秋田市山王=0.8 大仙市太田町太田*=0.8 仙北市角館町東勝楽丁=0.8 仙北市田沢湖生保内上清水*=0.8 仙北市角館町小勝田*=0.7 由利本荘市岩谷町*=0.7 仙北市西木町上荒井*=0.7 北秋田市阿仁銀山*=0.7 横手市雄物川町今宿=0.7 横手市中央町*=0.7 横手市平鹿町浅舞*=0.7 大仙市神宮寺*=0.7 横手市大森町*=0.7 大仙市協和境野田*=0.7 由利本荘市尾崎*=0.6 横手市増田町増田*=0.6 由利本荘市鳥海町伏見*=0.6 由利本荘市矢島町矢島町*=0.6 横手市山内土割*=0.6 大館市中城*=0.6 湯沢市佐竹町*=0.6 由利本荘市石脇=0.5 能代市二ツ井町上台*=0.5</p> <p>2 米沢市林泉寺*=2.3 中山町長崎*=2.1 白鷹町荒砥*=2.0 南陽市三間通*=1.9 上山市河崎*=1.9 天童市老野森*=1.8 米沢市アルカディア=1.8 高島町高島*=1.8 東根市中央*=1.7 山辺町緑ヶ丘*=1.7 米沢市金池*=1.7 山形川西町上小松*=1.7 最上町向町*=1.6 村山市中央*=1.6 河北町谷地=1.6 米沢市駅前=1.6 河北町役場*=1.5 尾花沢市若葉町*=1.5</p> <p>1 大蔵村肘折*=1.4 西川町大井沢*=1.4 鶴岡市藤島*=1.3 酒田市飛鳥*=1.3 山形小国町岩井沢=1.3 三川町横山*=1.2 新庄市東谷地田町=1.2 大蔵村清水*=1.2 戸沢村古口*=1.2 山形市薬師町*=1.2 寒河江市中央*=1.2 大石田町緑町*=1.2 白鷹町黒鴨=1.2 山形朝日町宮宿*=1.1 遊佐町遊佐=1.1 角形町舟形*=1.1 酒田市亀ヶ崎=1.1 酒田市山田*=1.1 遊佐町舞鶴*=1.0 庄内町狩川*=1.0 山形小国町小国小坂町*=1.0 庄内町余目*=1.0 飯豊町椿*=1.0 山形市緑町=1.0 寒河江市西根*=1.0</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		群馬県				大江町左沢*1.0 新庄市堀端町*0.9 新庄市沖の町*0.9 真室川町新町*0.9 鮭川村佐渡*0.9 長井市ままの上*0.9 飯豊町上原*0.8 山形市旅籠町*0.8 鶴岡市道田町*0.8 酒田市本町*0.8 鶴岡市温海川*0.7 西川町海味*0.6 2 渋川市赤城町*2.1 邑楽町中野*2.1 桐生市黒保根町*1.9 千代田町赤岩*1.9 大泉町日の出*1.9 沼田市白沢町*1.8 太田市西本町*1.8 群馬明和町新里*1.6 沼田市西倉内町*1.6 前橋市富士見町*1.6 伊勢崎市西久保町*1.6 太田市粕川町*1.6 前橋市粕川町*1.5 桐生市元宿町*1.5 館林市美園町*1.5 館林市城町*1.5 吉岡町下野田*1.5 板倉町板倉*1.5 1 沼田市下久屋町*1.4 前橋市鼻毛石町*1.4 高崎市高松町*1.4 伊勢崎市今泉町*1.4 太田市新田金井町*1.4 前橋市堀越町*1.3 桐生市織姫町*1.3 桐生市新里町*1.3 伊勢崎市境*1.3 太田市浜町*1.3 渋川市吹屋*1.3 =1.3 安中市安中*1.3 沼田市利根町*1.2 伊勢崎市東町*1.1 玉村町下新田*1.1 みどり市笠懸町*1.1 前橋市駒形町*1.1 高崎市箕郷町*1.0 太田市大原町*1.0 渋川市有馬*1.0 渋川市北橋町*1.0 安中市松井田町*1.0 みどり市大間々町*0.9 片品村東小川*0.9 高崎市足門町*0.9 高崎市新町*0.9 高崎市吉井町吉井川*0.9 渋川市石原*0.8 榛東村新井*0.8 甘楽町小幡*0.8 高崎山下室田*0.8 前橋市昭和町*0.8 前橋市大手町*0.8 神流町生利*0.7 みどり市東町*0.7 東吾妻町原町*0.7 東吾妻町本宿*0.7 群馬高山村中山*0.6 神流町神ヶ原*0.6 みなかみ町鹿野沢*0.5 みなかみ町後閑*0.5 高崎市倉沢町*0.5 中之条町日影*0.5 富岡市七日市*0.5 中之条町中之条町*0.5 2 宮代町笠原*2.3 春日部市谷原新田*2.2 春日部市粕壁*2.1 加須市大利根*2.0 久喜市下早見*2.0 川島町下八ツ林*2.0 さいたま見沼区堀崎*2.0 熊谷市大里*1.9 加須市騎西*1.9 鴻巣市吹上富士見*1.9 春日部市金崎*1.9 行田市本丸*1.8 加須市北川辺*1.8 東松山市松葉町*1.8 鴻巣市中央*1.8 鴻巣市川里*1.8 久喜市青葉*1.8 久喜市栗橋*1.8 川口市中青木分室*1.8 幸手市東*1.8 さいたま中央区下落合*1.8 草加市高砂*1.7 さいたま北区宮原*1.7 さいたま大宮区天沼町*1.7 行田市南河原*1.7 加須市三俣*1.7 羽生市東*1.7 久喜市鷲宮*1.7 吉見町下細谷*1.7 さいたま緑区中尾*1.6 さいたま岩槻区本丸*1.6 白岡市千駄野*1.6 熊谷市江南*1.6 深谷市川本*1.6 久喜市菖蒲*1.6 埼玉美里町木部*1.6 ときがわ町桃木*1.6 川口市青木*1.6 三郷市中央*1.6 杉戸町清地*1.6 鶴ヶ島市三ツ木*1.5 吉川市吉川*1.5 松伏町松伏*1.5 滑川町福田*1.5 嵐山町杉山*1.5 上尾市本町*1.5 戸田市上戸田*1.5 桶川市上日出谷*1.5 八潮市中央*1.5 坂戸市千代田*1.5 1 本庄市児玉町*1.4 東松山市市ノ川*1.4 和光市広沢*1.4 北本市本町*1.4 富士見市鶴馬*1.4 毛呂山町中央*1.4 さいたま南区別所*1.4 秩父市上町*1.3 秩父市近戸町*1.3 横瀬町横瀬*1.3 熊谷市宮町*1.3 熊谷市妻沼*1.3 深谷市花園*1.3 川口市三ツ和*1.3 狭山市入間川*1.3 蕨市中央*1.3 志木市中宗岡*1.3 さいたま西区指扇*1.3 さいたま大宮区大門*1.3 さいたま浦和区高砂*1.3 熊谷市桜町*1.2 新座市野火止*1.2 伊奈町小室*1.2 秩父市熊木町*1.2 越谷市越ヶ谷*1.1 朝霞市本町*1.1 越生町越生*1.1 さいたま桜区道場*1.1 鳩山町大豆戸*1.1 小川町大塚*1.0 川越市旭町*1.0 所沢市北有楽町*1.0 入間市豊岡*1.0 日高市南平沢*1.0 埼玉三芳町藤久保*1.0 さいたま浦和区常盤*1.0 本庄市本庄*1.0 深谷市仲町*1.0 ふじみ野市福岡*0.9 深谷市岡部*0.9 皆野町皆野*0.9 上里町七本木*0.9 ときがわ町玉川*0.9 東秩父村御堂*0.8 埼玉神川町植竹*0.8 秩父市荒川*0.8 長瀨町野上下郷*0.8 小鹿野町小鹿野*0.8 飯能市名栗*0.7 秩父市吉田*0.7 小鹿野町役場両神宇舎*0.6 埼玉神川町下阿久原*0.6 ふじみ野市大井*0.5 長瀨町本野上*0.5 2 香取市役所*2.3 印西市笠神*2.3 野田市鶴奉*2.2 千葉美浜区ひび野*2.1 印西市大森*2.1 =2.1 香取市佐原平田*2.0 千葉中央区都町*2.0 成田市花崎町*2.0 栄町安食台*2.0 野田市東宝珠花*1.9 成田国際空港*1.9 柏市旭町*1.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.9 旭市南堀之内*1.8 香取市佐原諏訪台*1.8 香取市羽根川*1.8 八千代市大和田新田*1.8 浦安市日の出*1.8 香取市仁良*1.7 千葉花見川区花島町*1.7 松戸市西馬橋*1.7 千葉佐倉市海隣寺町*1.7 =1.7 柏市柏*1.7 四街道市鹿渡*1.7 印西市美瀬*1.7 旭市萩園*1.6 多古町多古*1.6 千葉中央区中央港*1.6 千葉稲毛区園生町*1.6 千葉若葉区小倉台*1.6 千葉美浜区稲毛海岸*1.6 成田市松子*1.5 流山市平和台*1.5 浦安市猫実*1.5 八街市八街*1.5 富里市七栄*1.5 東金市日吉台*1.5 神崎町神崎本宿*1.5 =1.5 船橋市湊町*1.5 成田市役所*1.5 1 旭市ニ*1.4 匝瑳市八日市場*1.4 香取市岩部*1.4 山武市埴谷*1.4 山武市蓮沼*1.4 千葉中央区千葉市役所*1.4 柏市大島田*1.4 市原市姉崎*1.4 銚子市若宮町*1.3 旭市高生*1.3 東庄町笹川*1.3 九十九里町片貝*1.3 芝山町小池*1.3 横芝光町宮川*1.3 横芝光町栗山*1.3 山武市松尾町富士見台*1.3 山武市蓮沼ニ*1.3 松戸市根本*1.3 我孫子市我孫子*1.3 東金市東新宿*1.2 東金市東岩崎*1.2 匝瑳市今泉*1.2 酒々井町中央台*1.2 銚子市川口町*1.2 君津市久留里市場*1.1 山武市殿台*1.1 山武市松尾町五反田*1.1 成田市猿山*1.1 長南町長南*1.0 千葉緑区おゆみ野*1.0 一宮町一宮*0.8 長柄町大津倉*0.8 館山市長須賀*0.7 木更津市太田*0.7 2 東京千代田区大手町*1.8 東京荒川区荒川*1.8 東京足立区神明南*1.8 東京渋谷区本町*1.7 東京荒川区東尾久*1.7 東京足立区千住中居町*1.7 東京江東区越中島*1.6 東京中野区江古田*1.6 東京杉並区高井戸*1.6 東京北区神谷*1.6 東京足立区伊興*1.6 東京江戸川区船堀*1.6 調布市西つつじヶ丘*1.6 東京中央区勝どき*1.5 東京墨田区東向島*1.5 東京江東区枝川*1.5 東京品川区平塚*1.5 東京中野区中野*1.5 東京江戸川区中央*1.5 三鷹市野崎*1.5 町田市中町*1.5 1 東京千代田区麹町*1.4 東京江東区森下*1.4 東京国際空港*1.4 東京大田区多摩川*1.4 東京世田谷区成城*1.4 東京北区西ヶ原*1.4 東京板橋区高島平*1.4 東京足立区中央本町*1.4 東京葛飾区立石*1.4 東京葛飾区金町*1.4 小平市小川町*1.4 東大和市中央*1.4 東京千代田区富士見*1.3 東京中央区日本橋兜町*1.3 東京新宿区上落合*1.3 東京文京区大塚*1.3 東京江東区青海*1.3 東京江東区東陽*1.3 東京江東区龜戸*1.3
		埼玉県				2 宮代町笠原*2.3 春日部市谷原新田*2.2 春日部市粕壁*2.1 加須市大利根*2.0 久喜市下早見*2.0 川島町下八ツ林*2.0 さいたま見沼区堀崎*2.0 熊谷市大里*1.9 加須市騎西*1.9 鴻巣市吹上富士見*1.9 春日部市金崎*1.9 行田市本丸*1.8 加須市北川辺*1.8 東松山市松葉町*1.8 鴻巣市中央*1.8 鴻巣市川里*1.8 久喜市青葉*1.8 久喜市栗橋*1.8 川口市中青木分室*1.8 幸手市東*1.8 さいたま中央区下落合*1.8 草加市高砂*1.7 さいたま北区宮原*1.7 さいたま大宮区天沼町*1.7 行田市南河原*1.7 加須市三俣*1.7 羽生市東*1.7 久喜市鷲宮*1.7 吉見町下細谷*1.7 さいたま緑区中尾*1.6 さいたま岩槻区本丸*1.6 白岡市千駄野*1.6 熊谷市江南*1.6 深谷市川本*1.6 久喜市菖蒲*1.6 埼玉美里町木部*1.6 ときがわ町桃木*1.6 川口市青木*1.6 三郷市中央*1.6 杉戸町清地*1.6 鶴ヶ島市三ツ木*1.5 吉川市吉川*1.5 松伏町松伏*1.5 滑川町福田*1.5 嵐山町杉山*1.5 上尾市本町*1.5 戸田市上戸田*1.5 桶川市上日出谷*1.5 八潮市中央*1.5 坂戸市千代田*1.5 1 本庄市児玉町*1.4 東松山市市ノ川*1.4 和光市広沢*1.4 北本市本町*1.4 富士見市鶴馬*1.4 毛呂山町中央*1.4 さいたま南区別所*1.4 秩父市上町*1.3 秩父市近戸町*1.3 横瀬町横瀬*1.3 熊谷市宮町*1.3 熊谷市妻沼*1.3 深谷市花園*1.3 川口市三ツ和*1.3 狭山市入間川*1.3 蕨市中央*1.3 志木市中宗岡*1.3 さいたま西区指扇*1.3 さいたま大宮区大門*1.3 さいたま浦和区高砂*1.3 熊谷市桜町*1.2 新座市野火止*1.2 伊奈町小室*1.2 秩父市熊木町*1.2 越谷市越ヶ谷*1.1 朝霞市本町*1.1 越生町越生*1.1 さいたま桜区道場*1.1 鳩山町大豆戸*1.1 小川町大塚*1.0 川越市旭町*1.0 所沢市北有楽町*1.0 入間市豊岡*1.0 日高市南平沢*1.0 埼玉三芳町藤久保*1.0 さいたま浦和区常盤*1.0 本庄市本庄*1.0 深谷市仲町*1.0 ふじみ野市福岡*0.9 深谷市岡部*0.9 皆野町皆野*0.9 上里町七本木*0.9 ときがわ町玉川*0.9 東秩父村御堂*0.8 埼玉神川町植竹*0.8 秩父市荒川*0.8 長瀨町野上下郷*0.8 小鹿野町小鹿野*0.8 飯能市名栗*0.7 秩父市吉田*0.7 小鹿野町役場両神宇舎*0.6 埼玉神川町下阿久原*0.6 ふじみ野市大井*0.5 長瀨町本野上*0.5 2 香取市役所*2.3 印西市笠神*2.3 野田市鶴奉*2.2 千葉美浜区ひび野*2.1 印西市大森*2.1 =2.1 香取市佐原平田*2.0 千葉中央区都町*2.0 成田市花崎町*2.0 栄町安食台*2.0 野田市東宝珠花*1.9 成田国際空港*1.9 柏市旭町*1.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.9 旭市南堀之内*1.8 香取市佐原諏訪台*1.8 香取市羽根川*1.8 八千代市大和田新田*1.8 浦安市日の出*1.8 香取市仁良*1.7 千葉花見川区花島町*1.7 松戸市西馬橋*1.7 千葉佐倉市海隣寺町*1.7 =1.7 柏市柏*1.7 四街道市鹿渡*1.7 印西市美瀬*1.7 旭市萩園*1.6 多古町多古*1.6 千葉中央区中央港*1.6 千葉稲毛区園生町*1.6 千葉若葉区小倉台*1.6 千葉美浜区稲毛海岸*1.6 成田市松子*1.5 流山市平和台*1.5 浦安市猫実*1.5 八街市八街*1.5 富里市七栄*1.5 東金市日吉台*1.5 神崎町神崎本宿*1.5 =1.5 船橋市湊町*1.5 成田市役所*1.5 1 旭市ニ*1.4 匝瑳市八日市場*1.4 香取市岩部*1.4 山武市埴谷*1.4 山武市蓮沼*1.4 千葉中央区千葉市役所*1.4 柏市大島田*1.4 市原市姉崎*1.4 銚子市若宮町*1.3 旭市高生*1.3 東庄町笹川*1.3 九十九里町片貝*1.3 芝山町小池*1.3 横芝光町宮川*1.3 横芝光町栗山*1.3 山武市松尾町富士見台*1.3 山武市蓮沼ニ*1.3 松戸市根本*1.3 我孫子市我孫子*1.3 東金市東新宿*1.2 東金市東岩崎*1.2 匝瑳市今泉*1.2 酒々井町中央台*1.2 銚子市川口町*1.2 君津市久留里市場*1.1 山武市殿台*1.1 山武市松尾町五反田*1.1 成田市猿山*1.1 長南町長南*1.0 千葉緑区おゆみ野*1.0 一宮町一宮*0.8 長柄町大津倉*0.8 館山市長須賀*0.7 木更津市太田*0.7 2 東京千代田区大手町*1.8 東京荒川区荒川*1.8 東京足立区神明南*1.8 東京渋谷区本町*1.7 東京荒川区東尾久*1.7 東京足立区千住中居町*1.7 東京江東区越中島*1.6 東京中野区江古田*1.6 東京杉並区高井戸*1.6 東京北区神谷*1.6 東京足立区伊興*1.6 東京江戸川区船堀*1.6 調布市西つつじヶ丘*1.6 東京中央区勝どき*1.5 東京墨田区東向島*1.5 東京江東区枝川*1.5 東京品川区平塚*1.5 東京中野区中野*1.5 東京江戸川区中央*1.5 三鷹市野崎*1.5 町田市中町*1.5 1 東京千代田区麹町*1.4 東京江東区森下*1.4 東京国際空港*1.4 東京大田区多摩川*1.4 東京世田谷区成城*1.4 東京北区西ヶ原*1.4 東京板橋区高島平*1.4 東京足立区中央本町*1.4 東京葛飾区立石*1.4 東京葛飾区金町*1.4 小平市小川町*1.4 東大和市中央*1.4 東京千代田区富士見*1.3 東京中央区日本橋兜町*1.3 東京新宿区上落合*1.3 東京文京区大塚*1.3 東京江東区青海*1.3 東京江東区東陽*1.3 東京江東区龜戸*1.3
		千葉県				2 香取市役所*2.3 印西市笠神*2.3 野田市鶴奉*2.2 千葉美浜区ひび野*2.1 印西市大森*2.1 =2.1 香取市佐原平田*2.0 千葉中央区都町*2.0 成田市花崎町*2.0 栄町安食台*2.0 野田市東宝珠花*1.9 成田国際空港*1.9 柏市旭町*1.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.9 旭市南堀之内*1.8 香取市佐原諏訪台*1.8 香取市羽根川*1.8 八千代市大和田新田*1.8 浦安市日の出*1.8 香取市仁良*1.7 千葉花見川区花島町*1.7 松戸市西馬橋*1.7 千葉佐倉市海隣寺町*1.7 =1.7 柏市柏*1.7 四街道市鹿渡*1.7 印西市美瀬*1.7 旭市萩園*1.6 多古町多古*1.6 千葉中央区中央港*1.6 千葉稲毛区園生町*1.6 千葉若葉区小倉台*1.6 千葉美浜区稲毛海岸*1.6 成田市松子*1.5 流山市平和台*1.5 浦安市猫実*1.5 八街市八街*1.5 富里市七栄*1.5 東金市日吉台*1.5 神崎町神崎本宿*1.5 =1.5 船橋市湊町*1.5 成田市役所*1.5 1 旭市ニ*1.4 匝瑳市八日市場*1.4 香取市岩部*1.4 山武市埴谷*1.4 山武市蓮沼*1.4 千葉中央区千葉市役所*1.4 柏市大島田*1.4 市原市姉崎*1.4 銚子市若宮町*1.3 旭市高生*1.3 東庄町笹川*1.3 九十九里町片貝*1.3 芝山町小池*1.3 横芝光町宮川*1.3 横芝光町栗山*1.3 山武市松尾町富士見台*1.3 山武市蓮沼ニ*1.3 松戸市根本*1.3 我孫子市我孫子*1.3 東金市東新宿*1.2 東金市東岩崎*1.2 匝瑳市今泉*1.2 酒々井町中央台*1.2 銚子市川口町*1.2 君津市久留里市場*1.1 山武市殿台*1.1 山武市松尾町五反田*1.1 成田市猿山*1.1 長南町長南*1.0 千葉緑区おゆみ野*1.0 一宮町一宮*0.8 長柄町大津倉*0.8 館山市長須賀*0.7 木更津市太田*0.7 2 東京千代田区大手町*1.8 東京荒川区荒川*1.8 東京足立区神明南*1.8 東京渋谷区本町*1.7 東京荒川区東尾久*1.7 東京足立区千住中居町*1.7 東京江東区越中島*1.6 東京中野区江古田*1.6 東京杉並区高井戸*1.6 東京北区神谷*1.6 東京足立区伊興*1.6 東京江戸川区船堀*1.6 調布市西つつじヶ丘*1.6 東京中央区勝どき*1.5 東京墨田区東向島*1.5 東京江東区枝川*1.5 東京品川区平塚*1.5 東京中野区中野*1.5 東京江戸川区中央*1.5 三鷹市野崎*1.5 町田市中町*1.5 1 東京千代田区麹町*1.4 東京江東区森下*1.4 東京国際空港*1.4 東京大田区多摩川*1.4 東京世田谷区成城*1.4 東京北区西ヶ原*1.4 東京板橋区高島平*1.4 東京足立区中央本町*1.4 東京葛飾区立石*1.4 東京葛飾区金町*1.4 小平市小川町*1.4 東大和市中央*1.4 東京千代田区富士見*1.3 東京中央区日本橋兜町*1.3 東京新宿区上落合*1.3 東京文京区大塚*1.3 東京江東区青海*1.3 東京江東区東陽*1.3 東京江東区龜戸*1.3
		東京都				2 東京千代田区大手町*1.8 東京荒川区荒川*1.8 東京足立区神明南*1.8 東京渋谷区本町*1.7 東京荒川区東尾久*1.7 東京足立区千住中居町*1.7 東京江東区越中島*1.6 東京中野区江古田*1.6 東京杉並区高井戸*1.6 東京北区神谷*1.6 東京足立区伊興*1.6 東京江戸川区船堀*1.6 調布市西つつじヶ丘*1.6 東京中央区勝どき*1.5 東京墨田区東向島*1.5 東京江東区枝川*1.5 東京品川区平塚*1.5 東京中野区中野*1.5 東京江戸川区中央*1.5 三鷹市野崎*1.5 町田市中町*1.5 1 東京千代田区麹町*1.4 東京江東区森下*1.4 東京国際空港*1.4 東京大田区多摩川*1.4 東京世田谷区成城*1.4 東京北区西ヶ原*1.4 東京板橋区高島平*1.4 東京足立区中央本町*1.4 東京葛飾区立石*1.4 東京葛飾区金町*1.4 小平市小川町*1.4 東大和市中央*1.4 東京千代田区富士見*1.3 東京中央区日本橋兜町*1.3 東京新宿区上落合*1.3 東京文京区大塚*1.3 東京江東区青海*1.3 東京江東区東陽*1.3 東京江東区龜戸*1.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>東京大田区本羽田*1.3 東京世田谷区三軒茶屋*1.3 東京渋谷区宇田川町*1.3 東京板橋区板橋*1.3 東京練馬区豊玉北*1.3 東京練馬区光が丘*1.3 武蔵野市吉祥寺南町*1.3 東京江戸川区鹿骨*1.2 武蔵野市緑町*1.2 東村山市本町*1.2 国分寺市戸倉=1.2 西東京市中町*1.2 多摩市関戸*1.2 東京品川区北品川*1.2 町田市忠生*1.1 日野市神明*1.1 東京中央区築地*1.1 東京港区海岸=1.1 東京港区白金*1.1 東京新宿区歌舞伎町*1.1 東京墨田区横川=1.1 東京墨田区吾妻橋*1.1 東京世田谷区中町*1.1 東京豊島区南池袋*1.1 東京練馬区東大泉*1.1 八王子市堀之内*1.1 東京目黒区中央町*1.0 八王子市石川町*1.0 東京府中市朝日町*1.0 国分寺市本多*1.0 東京新宿区西新宿=1.0 清瀬市中里*1.0 東京新宿区百人町*1.0 町田市森野*0.9 東京品川区広町*0.9 青梅市日向和田*0.9 東京大田区大森東*0.9 東京杉並区阿佐谷=0.9 清瀬市中清戸*0.7 武蔵村山市本町*0.7 多摩市鶴牧*0.7 東京港区芝公園*0.7 八王子市大横町=0.6</p> <p>神奈川県 2 横浜戸塚区鳥が丘*1.9 横浜中区山吹町*1.8 横浜神奈川区神大寺*1.7 横浜港北区日吉本町*1.7 横浜中区山手町=1.6 横浜中区山下町*1.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.6 藤沢市辻堂東海岸*1.6 寒川町宮山*1.6 湯河原町中央=1.6 横浜神奈川区広台太田町*1.5 横浜緑区鴨居*1.5 川崎宮前区野川*1.5 藤沢市大庭*1.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.5 小田原市荻窪*1.5 厚木市下津古久*1.5 中井町比奈窪*1.5</p> <p>1 横浜西区浜松町*1.4 横浜中区日本大通*1.4 横浜青葉区榎が丘*1.4 川崎宮前区宮前平*1.4 藤沢市打戻*1.4 横浜戸塚区戸塚町*1.3 横浜旭区川井宿町*1.3 横浜緑区十日市場町*1.3 横浜瀬谷区三ツ境*1.3 横浜青葉区市ヶ尾町*1.3 横浜都筑区池辺町*1.3 川崎川崎区宮前町*1.3 川崎川崎区千鳥町*1.3 横浜鶴見区末広町*1.2 横浜瀬谷区中屋敷*1.2 川崎中原区小杉町*1.2 綾瀬市深谷*1.2 相模原緑区橋本*1.2 横浜磯子区洋光台*1.1 横浜旭区上白根町*1.1 川崎川崎区中島*1.1 川崎中原区小杉陣屋町=1.1 座間市緑ヶ丘*1.1 相模原中央区上溝*1.1 相模原緑区久保沢*1.1 川崎幸区戸手本町*1.0 藤沢市朝日町*1.0 大和市下鶴間*1.0 愛川町角田*1.0 清川村煤ヶ谷*1.0 三浦市城山町*0.9 秦野市曾屋=0.9 山北町山北*0.9 相模原緑区中野*0.9 川崎多摩区登戸*0.9 川崎麻生区万福寺*0.8 川崎麻生区片平*0.8 川崎高津区下作延*0.8 横須賀市光の丘=0.6 鎌倉市御成町*0.5</p> <p>新潟県 2 見附市昭和町*1.8 長岡市小島谷*1.5 加茂市幸町*1.5 南魚沼市六日町=1.5 1 長岡市中之島*1.4 三条市新堀*1.4 村上市岩船駅前*1.4 阿賀町鹿瀬中学校*1.4 刈羽村割町新田*1.3 三条市西裏館*1.1 新発田市住田*1.1 五泉市太田*1.1 長岡市山古志竹沢*1.0 新発田市中央町*1.0 燕市秋葉町*1.0 阿賀野市姥ヶ橋*1.0 阿賀町津川*1.0 長岡市上岩井*0.9 長岡市寺泊敷ヶ管根*0.9 田上町原ヶ崎新田*0.9 燕市分水桜町*0.9 弥彦村矢作*0.9 阿賀町鹿瀬支所*0.8 阿賀町豊川*0.8 新潟南区白根*0.8 新潟西区寺尾東*0.8 関川村下関*0.7 新潟秋葉区程島=0.7 村上市片町*0.7 村上市府屋*0.6 長岡市与板町与板*0.6</p> <p>山梨県 2 忍野村忍草*1.8 甲府市下曾根町*1.6 1 富士河口湖町長浜*1.3 甲府市飯田=1.2 南アルプス市寺部*1.2 笛吹市役所*1.2 山梨北杜市長坂町*1.2 市川三郷町六郷支所*1.2 笛吹市境川町藤袋*1.1 甲州市塩山上於曾*1.1 甲斐市下今井*1.0 甲州市塩山下於曾=1.0 富士吉田市上吉田*1.0 山梨北杜市健康ランド須玉*0.7 大月市御太刀*0.7 上野原市上野原=0.7 鳴沢村役場*0.7 富士河口湖町船津=0.7</p> <p>長野県 2 長野南牧村海ノ口*1.5 1 佐久市中込*1.1 諏訪市高島*1.0 諏訪市湖岸通り=0.9 茅野市葛井公園*0.9 軽井沢町追分=0.8 飯田市高羽町=0.7 富士見町落合*0.6 飯島町飯島=0.6 木曾町開田高原西野*0.5</p> <p>静岡県 1 富士市吉永*1.3 伊豆市中伊豆グラウンド=1.1 伊豆の国市長岡*1.1 御殿場市萩原=1.0 東伊豆町奈良本*0.9 西伊豆町宇久須*0.9 富士宮市弓沢町=0.9 伊豆の国市四日町*0.8 富士宮市野中*0.7 伊東市大原=0.6</p>				
125	20 09 56	<p>福島県沖 福島県 2 富岡町本岡*1.6 檜葉町北田*1.5 1 いわき市三和町=1.2 福島広野町下北迫大谷地原*1.2 浪江町幾世橋=1.2 いわき市平四ツ波*1.0 小野町小野新町*0.9 川内村下川内=0.9 田村市都路町*0.9 白河市新白河*0.8 大熊町野上*0.7 双葉町両竹*0.7 福島広野町下北迫苗代替*0.7 田村市船引町=0.5 川内村上川内早渡*0.5 葛尾村落合落合*0.5 南相馬市鹿島区西町*0.5</p> <p>宮城県 1 石巻市桃生町*1.4 岩沼市桜*0.6 女川町女川浜*0.5</p>	37° 19.4' N	141° 34.0' E	46km	M: 4.1
126	20 10 15	<p>茨城県北部 茨城県 2 日立市助川小学校*2.2 高萩市下手綱*2.1 高萩市安良川*2.0 日立市十王町友部*2.0 大子町池田*1.6 常陸太田市町屋=1.5 1 常陸太田市金井町*1.4 東海村東海*1.4 常陸太田市大中町*1.2 常陸大宮市山方*1.0 常陸太田市高柿町*0.9 那珂市福田*0.8 水戸市金町=0.5 ひたちなか市南神敷台*0.5</p> <p>福島県 1 田村市滝根町*0.9 浅川町浅川*0.8 矢祭町戸塚*0.7 白河市郭内=0.7 白河市新白河*0.5 郡山市湖南町*0.5</p> <p>栃木県 1 那須烏山市中央=1.0</p>	36° 42.2' N	140° 38.3' E	6km	M: 3.9
127	21 03 48	<p>熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本南区城南町*1.2 宇城市松橋町=1.1 宇土市新小路町=1.1 熊本西区春日=0.9 宇城市不知火町*0.9 嘉島町上島*0.5</p>	32° 41.2' N	130° 42.7' E	9km	M: 2.3
128	21 07 14	<p>熊本県熊本地方 熊本県 1 甲佐町豊内*0.8 熊本美里町永富*0.6 山都町下馬尾*0.6 熊本西区春日=0.6 嘉島町上島*0.5 益城町木山=0.5</p>	32° 41.8' N	130° 42.3' E	18km	M: 2.8
129	21 12 58	<p>鳥取県中部 鳥取県 1 三朝町大瀬*0.7</p>	35° 23.6' N	133° 51.3' E	5km	M: 1.8

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
130	21 16 07	千葉県北西部 茨城県	35° 48.7' N	140° 10.1' E	61km	M: 4.4
		茨城県				3 つくば市小釜*=2.6 2 取手市寺田*=2.2 小美玉市小川*=2.1 牛久市城中町*=2.1 龍ヶ崎市役所*=2.1 石岡市柿岡=2.0 筑西市門井*=2.0 かすみがうら市大和田*=2.0 笠間市石井*=2.0 土浦市常名=2.0 桜川市羽田*=1.9 小美玉市堅倉*=1.9 稲敷市江戸崎甲*=1.9 小美玉市上玉里*=1.9 水戸市内原町*=1.9 桜川市真壁*=1.9 牛久市中央*=1.8 白河市郭内=1.8 鉾田市造谷*=1.8 つくばみらい市福田*=1.8 取手市井野*=1.8 美浦村受領*=1.8 かすみがうら市上土田*=1.7 常総市水海道諏訪町*=1.7 つくば市天王台*=1.7 行方市玉造*=1.7 桜川市岩瀬*=1.7 茨城鹿嶋市鉢形=1.7 笠間市下郷*=1.7 筑西市舟生=1.6 笠間市中央*=1.6 石岡市若宮*=1.6 つくばみらい市加藤*=1.6 阿見町中央*=1.6 行方市山田*=1.6 坂東市岩井=1.6 笠間市笠間*=1.6 土浦市藤沢*=1.6 石岡市八郷*=1.5 土浦市田中*=1.5 取手市藤代*=1.5 鉾田市鉾田=1.5 つくば市研究学園*=1.5 鉾田市汲上*=1.5 1 茨城町小堤*=1.4 下妻市本城町*=1.4 河内町源清田*=1.4 守谷市大柏*=1.4 稲敷市役所*=1.4 利根町布川=1.3 坂東市役所*=1.3 城里町石塚*=1.3 仙台青葉区落合*=1.3 神栖市溝口*=1.3 下妻市鬼怒*=1.3 茨城古河市下大野*=1.3 茨城古河市仁連*=1.3 行方市麻生*=1.2 筑西市下中山*=1.1 潮来市辻*=1.1 水戸市千波町*=1.1 坂東市山*=1.1 常陸大宮市野口*=1.0 八千代町菅谷*=1.0 境町旭町*=1.0 日立市助川小学校*=1.0 水戸市金町=1.0 東海村東海*=1.0 常陸大宮市上小瀬*=1.0 結城市結城*=0.9 城里町徳蔵*=0.9 高萩市下手綱*=0.9 五霞町小福田*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.8 大子町池田*=0.8 常陸太田市町屋町=0.7 ひたちなか市東石川*=0.7 常陸大宮市高部*=0.6 城里町阿波山*=0.6 常陸大宮市中富町=0.5
		栃木県				2 真岡市石島*=2.3 真岡市田町*=2.0 栃木市旭町=1.7 宇都宮市明保野町=1.6 鹿沼市晃望台*=1.6 真岡市荒町*=1.6 芳賀町祖母井*=1.6 市貝町市塙*=1.5 下野市石橋*=1.5 下野市笹原*=1.5 佐野市高砂町*=1.5 鹿沼市口栗野*=1.5 1 日光市鬼怒川温泉大原*=1.4 日光市足尾町中才*=1.4 宇都宮市中里町*=1.4 下野市田中*=1.4 日光市中鉢石町*=1.3 足利市大正町*=1.3 栃木市岩舟町静*=1.3 鹿沼市今宮町*=1.3 茂木町茂木*=1.3 小山市神鳥谷*=1.2 益子町益子=1.2 日光市湯元*=1.1 上三川町しらさぎ*=1.1 日光市今市本町*=1.1 栃木市藤岡町藤岡*=1.1 栃木市西方町本城*=1.1 佐野市葛生東*=1.0 佐野市田沼町*=1.0 壬生町通町*=1.0 高根沢町石末*=1.0 栃木市万町*=1.0 日光市日蔭*=0.9 大田原市湯津上*=0.9 日光市芹沼*=0.9 野木町丸林*=0.9 佐野市中町*=0.8 日光市瀬川=0.8 那須塩原市塩原庁舎*=0.8 那須烏山市中央=0.7 塩谷町玉生*=0.7 小山市中央町*=0.7 日光市藤原*=0.7 栃木市大平町富田*=0.7 栃木市都賀町家中*=0.7 栃木那珂川町馬頭*=0.6 宇都宮市旭*=0.5
		群馬県				2 渋川市赤城町*=1.8 大泉町日の出*=1.6 1 太田市西本町*=1.4 邑楽町中野*=1.4 沼田市白沢町*=1.3 桐生市黒保根町*=1.3 千代田町赤岩*=1.3 伊勢崎市西久保町*=1.2 沼田市西倉内町=1.2 沼田市利根町*=1.2 片品村東小川=1.2 前橋市粕川町*=1.1 桐生市元宿町*=1.1 桐生市新里町*=1.1 沼田市下久屋町*=0.9 太田市粕川町*=0.9 館林市美園町*=0.9 渋川市吹屋*=0.9 みどり市東町*=0.9 みどり市大間々町*=0.9 片品村鎌田*=0.9 板倉町板倉=0.8 太田市浜町*=0.8 前橋市堀越町*=0.8 前橋市富士見町*=0.7 前橋市鼻毛石町*=0.7 桐生市織姫町=0.7 伊勢崎市東町*=0.7 みどり市笠懸町*=0.6 伊勢崎市境*=0.6 群馬明和町新里*=0.6 みなかみ町鹿野沢*=0.6 太田市新田金井町*=0.5 太田市大原町*=0.5 館林市城町*=0.5 福島市飯野町*=0.5 安中市安中*=0.5 高崎市吉井町吉井川*=0.5 伊勢崎市今泉町*=0.5
		埼玉県				2 春日部市粕壁*=1.7 狭山市入間川*=1.6 宮代町笠原*=1.6 草加市高砂*=1.5 久喜市下早見=1.5 春日部市金崎*=1.5 1 熊谷市江南*=1.4 所沢市北有楽町*=1.4 春日部市谷原新田*=1.4 上尾市本町*=1.4 幸手市東*=1.4 吉川市吉川*=1.4 さいたま北区宮原*=1.4 さいたま浦和区高砂=1.4 さいたま南区別所*=1.4 熊谷市大里*=1.3 加須市大利根*=1.3 川口市中青木分室*=1.3 新座市野火止*=1.3 桶川市上日出谷*=1.3 さいたま西区指扇*=1.3 さいたま大宮区大門*=1.3 さいたま見沼区堀崎*=1.3 さいたま緑区中尾*=1.3 白岡市千駄野*=1.3 富士見市鶴馬*=1.2 三郷市中央*=1.2 加須市騎西*=1.2 杉戸町清地*=1.2 鴻巣市中央*=1.2 久喜市青葉*=1.2 さいたま大宮区天沼町*=1.2 川口市三ツ和*=1.2 さいたま中央区下落合*=1.2 朝霞市本町*=1.2 和光市広沢*=1.2 八潮市中央*=1.2 本庄市尻玉町=1.1 東松山市松葉町*=1.1 伊奈町小室*=1.1 埼玉三芳町藤久保*=1.1 川島町下八ツ林*=1.1 久喜市菖蒲*=1.1 久喜市鷲宮*=1.1 戸田市上戸田*=1.1 入間市豊岡*=1.1 さいたま岩槻区本丸*=1.1 志木市中宗岡*=1.1 蕨市中央*=1.0 加須市北川辺*=1.0 北本市本町*=1.0 鴻巣市吹上富士見*=1.0 久喜市栗橋*=1.0 東松山市市ノ川*=0.9 さいたま桜区道場*=0.9 鴻巣市川里*=0.9 ふじみ野市福岡*=0.9 滑川町福田*=0.9 川越市旭町=0.9 川口市青木*=0.9 越谷市越ヶ谷*=0.8 吉見町下細谷*=0.8 埼玉美里町木部*=0.8 羽生市東*=0.8 熊谷市妻沼*=0.8 さいたま浦和区常盤*=0.8 蓮田市黒浜*=0.8 所沢市並木*=0.7 熊谷市桜町=0.7 越生町越生*=0.7 行田市南河原*=0.7 松伏町松伏*=0.6 行田市本丸*=0.6 加須市三俣*=0.5 嵐山町杉山*=0.5 ときがわ町桃木*=0.5 熊谷市宮町*=0.5 長瀨町野上下郷*=0.5
		千葉県				2 野田市鶴奉*=2.2 成田市花崎町=2.1 印西市大森*=2.1 千葉佐倉市海隣寺町*=2.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=2.0 柏市旭町=1.9 八千代市大和田新田*=1.9 花巻市大迫総合支所*=1.9 千葉中央区都町*=1.9 香取市役所*=1.8 印西市笠神*=1.8 印西市美瀬*=1.8 千葉花見川区花島町*=1.8 千葉若葉区小倉台*=1.8 山武市埴谷*=1.7 成田国際空港=1.7 柏市柏*=1.7 八街市八街*=1.7 浦安市日の出=1.6 浦安市猫実*=1.6 芝山町小池*=1.6 栄町安食台*=1.6 香取市仁良*=1.6 千葉稲毛区園生町*=1.6 水戸市内原町*=1.6 成田市中台*=1.6 成田市役所*=1.5 笠間市笠間*=1.5 市原市姉崎*=1.5 四街道市鹿渡*=1.5 千葉緑区おゆみ野*=1.5 1 東金市日吉台*=1.4 千葉中央区中央港=1.4 千葉美浜区ひび野=1.4 船橋市湊町*=1.4 松戸市西馬橋*=1.4 柏市大島田*=1.4 酒々井町中央台*=1.4 富里市七栄*=1.4 横芝光町宮川*=1.3 横芝光町栗山*=1.3 山武市蓮沼二*=1.3 千葉美浜区稲毛海岸*=1.3 成田市松子*=1.3 流山市平和台*=1.3 我孫子市我孫子*=1.3 多古町多古=1.3 香取市佐原平田=1.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>香取市佐原諏訪台*1.3 山武市殿台*1.2 千葉中央区千葉市役所*1.2 野田市東宝珠花*1.2 旭市南堀之内*1.2 神崎町神崎本宿*1.2 九十九里町片貝*1.2 長南町長南*1.2 香取市岩部*1.1 山武市松尾町富士見台=1.1 山武市蓮沼ハ*1.1 成田市猿山*1.1 東金市東岩崎*1.1 香取市羽根川*1.0 長柄町大津倉=1.0 君津市久留里市場*1.0 大網白里市大網*0.9 東金市東新宿=0.9 一宮町一宮=0.8 松戸市根本*0.7 木更津市富士見*0.6 木更津市太田=0.5</p> <p>2 小平市小川町*2.0 調布市西つつじヶ丘*1.9 東京江戸川区船堀*1.8 町田市中町*1.7 東京千代田区大手町=1.6 東大和市中央*1.6 東京千代田区富士見*1.5 東京渋谷区本町*1.5 1 東京文京区スポーツセンター*1.4 東京江東区越中島*1.4 東京品川区平塚*1.4 東京北区神谷*1.4 東京練馬区豊玉北*1.4 東京葛飾区立石*1.4 東京江戸川区中央=1.4 東京江戸川区鹿骨*1.4 武蔵野市吉祥寺南町*1.4 東京中央区勝どき*1.3 東京新宿区上落合*1.3 東京文京区大塚*1.3 東京江東区森下*1.3 東京世田谷区三軒茶屋*1.3 東京渋谷区宇田川町*1.3 東京荒川区東尾久*1.3 東京足立区神明南*1.3 八王子市堀之内*1.3 町田市森野*1.3 国分寺市戸倉=1.3 多摩市関戸*1.3 東京杉並区高井戸*1.2 東京北区西ヶ原*1.2 東京足立区千住中居町*1.2 東京葛飾区金町*1.2 三鷹市野崎*1.2 小金井市本町*1.2 東村山市本町*1.2 国分寺市本多*1.2 西東京市中町*1.2 清瀬市中里*1.2 東京新宿区百人町*1.2 東京江東区東陽*1.2 東京品川区北品川*1.2 東京世田谷区中町*1.2 東京世田谷区成城*1.2 東京中野区中野*1.2 東京墨田区吾妻橋*1.1 東京墨田区東向島*1.1 あきる野市伊奈*1.1 東京江東区亀戸*1.1 東京江東区枝川*1.1 東京目黒区中央町*1.1 東京中野区江古田*1.1 東京練馬区東大泉*1.1 東京足立区伊興*1.1 町田市忠生*1.1 東京荒川区荒川*1.0 東京千代田区麹町*1.0 東京板橋区高島平*1.0 東京中央区築地*1.0 東京港区白金*1.0 日野市神明*1.0 東京大田区本羽田*1.0 武蔵村山市本町*1.0 稲城市東長沼*1.0 東京豊島区南池袋*1.0 狛江市和泉本町*0.9 東京港区海岸=0.9 青梅市日向和田*0.9 東京練馬区光が丘*0.9 東京江東区青海=0.9 八王子市大横町=0.9 東京国際空港=0.9 東京大田区多摩川*0.9 東京品川区広町*0.8 東京中央区日本橋兜町*0.8 東京墨田区横川=0.8 八王子市石川町*0.8 東京府中市朝日町*0.8 東京新宿区歌舞伎町*0.7 東京港区芝公園*0.6 武蔵野市緑町*0.6 東京板橋区板橋*0.6 東京府中市寿町*0.6 東京新宿区西新宿=0.6 東京足立区中央本町*0.6 東京杉並区阿佐谷=0.6 清瀬市中清戸*0.6 調布市小島町*0.5</p> <p>2 横浜神奈川区神大寺*2.2 横浜緑区十日市場町*2.2 大和市下鶴岡*2.1 愛川町角田*2.1 横浜旭区川井宿町*1.9 横浜青葉区市ヶ尾町*1.9 横浜瀬谷区三ツ境*1.7 横浜青葉区覆が丘*1.7 座間市緑ヶ丘*1.7 厚木市中町*1.7 相模原緑区中野*1.7 横浜神奈川区広台太田町*1.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.6 横浜瀬谷区中屋敷*1.6 川崎宮前区宮前平*1.6 清川村煤ヶ谷*1.6 横浜港北区日吉本町*1.5 横浜旭区上白根町*1.5 相模原南区相模大野*1.5 1 横浜鶴見区馬場*1.4 横浜鶴見区末広町*1.4 横浜西区浜松町*1.4 横浜中区山吹町*1.4 横浜戸塚区鳥が丘*1.4 横浜港南区丸山台東部*1.4 横浜旭区今宿東町*1.4 川崎川崎区宮前町*1.4 川崎中原区小杉町*1.4 藤沢市辻堂東海岸*1.4 山北町山北*1.4 相模原南区磯部*1.4 横浜中区山手町*1.3 横浜中区山下町*1.3 横浜戸塚区平戸町*1.3 海老名市大谷*1.3 相模原中央区上溝*1.3 相模原中央区水郷田名*1.3 横浜緑区鴨居*1.2 横浜泉区和泉町*1.2 川崎宮前区野川*1.2 綾瀬市深谷*1.2 厚木市下津古久*1.2 中井町比奈窪*1.2 相模原緑区久保沢*1.2 相模原緑区橋本*1.2 横浜磯子区磯子*1.1 横浜磯子区洋光台*1.1 横浜旭区大池町*1.1 横浜栄区小菅ヶ谷*1.1 川崎麻生区片平*1.1 藤沢市長後*1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.1 三浦市城山町*1.1 横浜都筑区池辺町*1.1 川崎川崎区千鳥町*1.0 川崎中原区小杉陣屋町=1.0 川崎多摩区登戸*1.0 藤沢市大庭*1.0 箱根町湯本*1.0 湯河原町中央=1.0 小田原市荻窪*0.9 横浜中区日本大通*0.9 横浜戸塚区戸塚町*0.9 横浜栄区桂台南*0.9 横浜金沢区白帆*0.8 横浜金沢区釜利谷南*0.8 大磯町月京*0.8 秦野市曾屋=0.8 神奈川大井町金子*0.8 横浜港南区丸山台北部*0.8 川崎高津区下作延*0.8 横浜保土ヶ谷区神戸町*0.8 藤沢市朝日町*0.6 南足柄市関本*0.6 横須賀市光の丘=0.6 横須賀市坂本町*0.6 相模原緑区小淵*0.5 秦野市平沢*0.5</p> <p>2 富士河口湖町長浜*1.5 1 笛吹市境川町藤壘*1.4 山梨北杜市長坂町*1.3 上野原市役所*1.1 山梨市牧丘町窪平*1.0 大月市御太刀*1.0 富士河口湖町船津=1.0 甲州市塩山上於曾*0.9 甲州市勝沼町勝沼*0.9 甲府市飯田=0.8 都留市上谷*0.8 上野原市上野原=0.8 甲州市役所*0.7 鳴沢村役場*0.7 甲州市塩山下於曾=0.6 大月市大月=0.6</p> <p>福島県 1 白河市新白河*0.7 棚倉町棚倉中居野=0.5 長野県 1 茅野市葛井公園*1.1 長野南牧村海ノ口*1.0 佐久穂町畑*0.6 飯島町飯島=0.6 静岡県 1 伊豆市中伊豆グラウンド=1.2 東伊豆町奈良本*1.1 富士宮市野中*1.0 熱海市網代=0.8 伊豆の国市長岡*0.8 熱海市泉*0.7 富士宮市弓沢町=0.6</p>				
131	21 17 30	三宅島近海 東京都	34° 05.7' N	139° 25.2' E	13km	M: 2.6
		1 三宅村阿古*0.7				
132	21 20 28	青森県東方沖 北海道 青森県	41° 20.5' N	142° 29.7' E	56km	M: 4.3
		1 函館市泊町*1.3 えりも町えりも岬*0.6 函館市新浜町*0.5 厚真町鹿沼=0.5 1 東北町上北南*1.4 野辺地町野辺地*1.3 東通村砂子又沢内*1.3 階上町道仏*1.2 青森南部町苦米地*1.2 野辺地町田狭沢*1.1 七戸町森ノ上*1.1 五戸町倉石中市*1.0 八戸市湊町=0.9 青森南部町平*0.9 八戸市南郷*0.9 七戸町七戸*0.9 五戸町古館=0.8 八戸市内丸*0.7 六ヶ所村尾駈=0.7 東北町塔ノ沢山*0.6 東通村砂子又蒲谷地=0.6 十和田市奥瀬*0.5 むつ市金曲=0.5				
133	22 10 46	三陸沖 青森県 岩手県	40° 07.3' N	143° 12.4' E	17km	M: 5.0
		1 青森南部町平*0.6 五戸町古館=0.5 1 盛岡市藪川*0.9				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
134	22 18 29	八丈島東方沖 東京都 1 青ヶ島村=0.9	32° 22.9' N	140° 22.1' E	100km	M: 4.5
135	23 17 57	埼玉県北部 群馬県 埼玉県 1 伊勢崎市西久保町*=0.8 前橋市柏川町*=0.7 沼田市利根町*=0.7 渋川市吹屋*=0.7 伊勢崎市東町*=0.6 桐生市黒保根町*=0.6 桐生市元宿町*=0.5 板倉町板倉=0.5 邑楽町中野*=0.5 1 本庄市児玉町=0.6 東松山市松葉町*=0.6 滑川町福田*=0.6 加須市大利根*=0.5	36° 06.3' N	139° 41.3' E	85km	M: 3.2
136	24 00 35	三陸沖 青森県 岩手県 宮城県 山形県 北海道 秋田県 1 五戸町古館=1.7 青森南部町平*=1.6 おいらせ町中下田*=1.6 東北町上北南*=1.6 八戸市南郷*=1.6 六戸町大落瀬*=1.5 階上町道仏*=1.5 青森市花園=1.5 七戸町森ノ上*=1.5 青森南部町苔米地*=1.5 1 青森市中央*=1.3 十和田市西二番町*=1.3 十和田市西十二番町*=1.3 野辺地町野辺地*=1.3 おいらせ町上明堂*=1.3 七戸町七戸*=1.2 五戸町倉石中市*=1.0 藤崎町水木*=1.0 むつ市金曲=1.0 八戸市内丸*=1.0 外ヶ浜町蟹田*=1.0 つがる市稲垣町*=0.9 青森市浪岡*=0.9 板柳町板柳*=0.9 平川市猿賀*=0.9 つがる市木造*=0.9 三沢市桜町*=0.8 鶴田町鶴田*=0.8 東通村砂子又沢内*=0.7 つがる市柏*=0.7 三戸町在府小路町*=0.7 田舎館村田舎館*=0.7 子田町田子*=0.7 蓬田村蓬田*=0.7 むつ市川内町*=0.7 藤崎町西豊田*=0.6 八戸市湊町=0.5 2 盛岡市薮川*=2.2 普代村銅屋*=1.9 矢巾町南矢幅*=1.7 八幡平市野駄*=1.6 八幡平市田頭*=1.5 滝沢市鶴飼*=1.5 花巻市東和町*=1.5 1 野田村野田*=1.4 盛岡市渋民*=1.4 花巻市材木町*=1.4 北上市相去町*=1.2 八幡平市大更=1.2 宮古市田老*=1.2 久慈市川崎町=1.1 奥州市水沢区大鐘町=1.1 二戸市浄法寺町*=1.1 北上市柳原町=1.1 盛岡市山王町=1.0 雫石町千刈田=1.0 花巻市石鳥谷町*=1.0 宮古市五月町*=0.9 遠野市青笹町*=0.8 山田町大沢*=0.7 釜石市中妻町*=0.6 花巻市大迫町=0.5 山田町八幡町=0.5 2 登米市迫町*=1.9 登米市米山町*=1.7 登米市南方町*=1.7 登米市中田町=1.5 1 登米市登米町*=1.4 石巻市桃生町*=1.4 栗原市若柳*=1.3 大崎市古川三日町=1.3 宮城美里町木間塚*=1.2 大崎市古川北町*=1.2 大崎市松山*=1.1 石巻市前谷地*=1.1 高萩市下手綱*=1.1 松島町高城=1.1 利府町利府*=1.1 栗原市築館*=1.0 栗原市志波姫*=1.0 大河原町新南*=0.9 丸森町鳥屋*=0.9 石巻市大街道南*=0.9 栗原市高清水*=0.9 栗原市金成*=0.9 宮城加美町中新田*=0.9 大崎市岩出山*=0.9 角田市角田*=0.8 岩沼市桜*=0.8 宮城美里町北浦*=0.8 栗原市鶯沢*=0.8 栗原市花山*=0.8 大崎市三本木*=0.6 2 中山町長崎*=1.5 1 酒田市飛鳥*=1.1 酒田市山田*=1.1 村山市中央*=1.0 庄内町余目*=0.8 1 函館市新浜町*=1.2 函館市泊町*=0.7 標津町北2条*=0.5 1 横手市大雄*=1.2 大仙市高梨*=1.1 井川町北川尻*=1.0 大仙市刈和野*=0.9 由利本荘市西目町沼田*=0.8 にかほ市平沢*=0.8 大館市中城*=0.8 横手市中央町*=0.8 大館市比内町扇田*=0.7 横手市平鹿町浅舞*=0.6 大仙市太田町太田*=0.6 潟上市天王*=0.6 大館市早口*=0.6 北秋田市花園町=0.6 秋田市河辺和田*=0.6 秋田美郷町土崎*=0.5	40° 07.2' N	143° 22.4' E	14km	M: 5.7
137	24 07 43	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本中央区大江*=1.0 益城町木山=0.9 熊本東区佐土原*=0.8 熊本西区春日=0.7 熊本南区城南町*=0.7 嘉島町上島*=0.5 宇城市松橋町=0.5	32° 46.5' N	130° 44.4' E	10km	M: 2.8
138	24 11 15	秋田県沖 秋田県 青森県 岩手県 1 男鹿市角間崎*=2.4 三種町豊岡*=2.3 井川町北川尻*=2.2 男鹿市男鹿中=2.1 能代市追分町*=2.0 能代市緑町=1.9 男鹿市船川*=1.8 大潟村中央*=1.8 潟上市飯田川下虻川*=1.8 三種町鶴川*=1.8 八郎潟町大道*=1.8 秋田市八橋運動公園*=1.5 1 五城目町西磯ノ目=1.4 潟上市昭和久保*=1.4 三種町鹿渡*=1.4 小阿仁村小沢田*=1.4 北秋田市阿仁銀山*=1.4 小坂町小坂砂森*=1.3 潟上市天王*=1.3 八峰町八森木戸の沢*=1.3 北秋田市新田目*=1.1 仙北市西木町上松木内*=1.1 北秋田市阿仁水無*=1.0 北秋田市米内沢*=0.8 秋田市雄和女米木=0.8 能代市常盤山谷=0.7 大館市桜町*=0.7 能代市二ツ井町上台*=0.7 秋田市山王=0.7 秋田市河辺和田*=0.6 藤里町藤琴*=0.6 大館市早口*=0.6 湯沢市沖鶴=0.6 北秋田市花園町=0.5 三種町ことおか中央公園*=0.5 八峰町峰浜目名湯*=0.5 羽後町西馬音内*=0.5 東成瀬村田子内*=0.5 秋田美郷町六郷東根=0.5 仙北市田沢湖生保内上清水*=0.5 1 深浦町深浦岡町=1.4 五所川原市相内*=1.2 深浦町岩崎*=1.1 藤崎町西豊田*=0.9 外ヶ浜町蟹田*=0.9 西目屋村田代*=0.8 深浦町長慶平=0.8 つがる市柏*=0.8 五所川原市金木町*=0.8 五所川原市敷島町*=0.7 つがる市車力町*=0.7 つがる市稲垣町*=0.7 今別町今別*=0.7 田舎館村田舎館*=0.6 東通村砂子又沢内*=0.6 藤崎町水木*=0.5 深浦町深浦中沢*=0.5 1 矢巾町南矢幅*=1.1 二戸市浄法寺町*=1.1 西和賀町沢内太田*=0.8 二戸市福岡=0.7 西和賀町沢内川舟*=0.6 花巻市大迫町=0.5 二戸市石切所*=0.5	40° 05.3' N	139° 39.0' E	17km	M: 4.3
139	25 00 05	長野県南部 長野県 2 木曾町三岳*=1.8 木曾町開田高原西野*=1.5 1 木曾町新開*=1.1 王滝村役場*=0.9 木曾町福島*=0.6	35° 52.6' N	137° 34.5' E	7km	M: 3.0
140	25 00 45	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*=1.2 鹿児島市下福元=0.7	31° 22.1' N	130° 36.2' E	10km	M: 2.7
141	25 03 09	三陸沖 岩手県 1 盛岡市薮川*=0.5 八幡平市田頭*=0.5	40° 08.5' N	143° 12.8' E	8km	M: 4.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
142	25 09 52	茨城県沖 茨城県	36° 23.6' N	140° 58.4' E	30km	M: 3.7 1 日立市助川小学校* =1.3 水戸市金町* =1.1 高萩市安良川* =1.1 東海村東海* =1.1 那珂市福田* =1.1 笠間市石井* =0.9 水戸市千波町* =0.9 水戸市内原町* =0.9 高萩市下手綱* =0.7 茨城鹿嶋市宮中* =0.7 鉾田市汲上* =0.7 ひたちなか市南神敷台* =0.5
143	25 18 06	宮城県沖 宮城県	38° 14.0' N	141° 34.8' E	64km	M: 3.8 2 石巻市桃生町* =1.7 1 涌谷町新町裏* =1.2 登米市東和町* =1.2 登米市南方町* =1.2 栗原市瀬峰* =1.0 塩竈市旭町* =1.0 栗原市高清水* =0.9 登米市豊里町* =0.9 高萩市下手綱* =0.9 岩沼市桜* =0.9 石巻市大街道南* =0.9 登米市中田町* =0.9 大衡村大衡* =0.9 東松島市矢本* =0.8 登米市迫町* =0.8 気仙沼市唐桑町* =0.6 仙台青葉区大倉* =0.6 松島町高城* =0.6 石巻市泉町* =0.6 登米市石越町* =0.5 石巻市北上町* =0.5
144	25 21 08	岩手県沖 青森県	39° 29.7' N	142° 02.1' E	59km	M: 4.6 2 階上町道仏* =1.9 八戸市南郷* =1.8 八戸市湊町* =1.7 八戸市内丸* =1.6 青森南部町苫米地* =1.5 1 五戸町古館* =1.2 青森南部町平* =1.2 八戸市島守* =1.1 三戸町在府小路町* =0.9 2 宮古市区界* =2.3 矢巾町南矢幅* =2.3 盛岡市渡民* =2.2 大槌町小鏡* =2.1 盛岡市藪川* =2.1 釜石市只越町* =2.0 大船渡市大船渡町* =2.0 盛岡市山王町* =2.0 一関市室根町* =2.0 釜石市中妻町* =1.9 住田町世田米* =1.9 宮古市田老* =1.8 山田町大沢* =1.8 滝沢市鶴飼* =1.8 花巻市大迫町* =1.8 花巻市大迫総合支所* =1.8 一関市大東町* =1.8 普代村銅屋* =1.8 奥州市胆沢区* =1.8 宮古市川井* =1.8 八幡平市田頭* =1.7 宮古市茂市* =1.6 宮古市鉄ヶ崎* =1.6 一関市千厩町* =1.5 大船渡市盛町* =1.5 1 大船渡市猪川町* =1.4 陸前高田市高田町* =1.4 盛岡市馬場町* =1.4 雫石町千刈田* =1.4 北上市相去町* =1.4 遠野市青笹町* =1.4 奥州市江刺区* =1.4 花巻市石鳥谷町* =1.3 久慈市枝成沢* =1.3 野田村野田* =1.3 遠野市宮守町* =1.3 紫波町紫波中央駅前* =1.3 山田町八幡町* =1.2 一関市藤沢町* =1.2 金ヶ崎町西根* =1.2 葛巻町葛巻元木* =1.2 奥州市衣川区* =1.2 葛巻町消防分署* =1.2 軽米町軽米* =1.2 岩手洋野町大野* =1.2 宮古市五月町* =1.2 久慈市川崎町* =1.1 一関市花泉町* =1.1 二戸市浄法寺町* =1.1 花巻市材木町* =1.1 一戸町高善寺* =1.1 八幡平市大更* =1.1 奥州市前沢区* =1.0 北上市柳原町* =1.0 平泉町平泉* =1.0 奥州市水沢区佐倉河* =1.0 花巻市東和町* =1.0 田野畑村田野畑* =0.9 久慈市長内町* =0.9 九戸村伊保内* =0.9 岩泉町岩泉* =0.9 葛巻町役場* =0.9 岩手町五日市* =0.9 岩手洋野町種市* =0.8 奥州市水沢区大鐘町* =0.8 雫石町西根上駒木野* =0.8 岩泉町大川* =0.8 八幡平市吹田* =0.7 西和賀町沢内川舟* =0.6 田野畑村役場* =0.6 二戸市福岡* =0.6 一関市川崎町* =0.5 宮古市長沢* =0.5 2 南三陸町志津川* =1.9 気仙沼市赤岩* =1.8 気仙沼市唐桑町* =1.7 気仙沼市笹が陣* =1.6 登米市中田町* =1.5 1 登米市東和町* =1.3 登米市登米町* =1.3 登米市迫町* =1.3 石巻市桃生町* =1.3 涌谷町新町裏* =1.2 栗原市若柳* =1.2 登米市豊里町* =1.2 石巻市北上町* =1.2 登米市南方町* =1.1 石巻市相野谷* =1.1 栗原市栗駒* =1.0 横手市大雄* =1.0 登米市米山町* =0.9 登米市石越町* =0.9 宮城美里町木間塚* =0.9 大崎市古川北町* =0.9 石巻市前谷地* =0.9 栗原市志波姫* =0.8 栗原市金成* =0.8 大崎市松山* =0.7 大崎市鹿島台* =0.7 栗原市築館* =0.7 大崎市古川三日町* =0.7 大崎市古川大崎* =0.7 石巻市泉町* =0.6 石巻市大街道南* =0.6 色麻町四竈* =0.6 南三陸町歌津* =0.6 女川町女川浜* =0.6 松島町高城* =0.5 栗原市高清水* =0.5 秋田県 1 大仙市刈和野* =0.9 大仙市北長野* =0.6 横手市大森町* =0.5 仙北市田沢湖生保内上清水* =0.5
145	26 00 50	福島県沖 宮城県	37° 19.9' N	141° 34.3' E	45km	M: 4.4 2 石巻市桃生町* =2.0 岩沼市桜* =1.9 角田市角田* =1.7 東松島市小野* =1.6 女川町女川浜* =1.6 1 仙台空港* =1.4 名取市増田* =1.4 宮城川崎町前川* =1.3 亘理町下小路* =1.3 山元町浅生原* =1.3 仙台若林区遠見塚* =1.3 塩竈市旭町* =1.3 登米市中田町* =1.3 大崎市鹿島台* =1.2 仙台青葉区作並* =1.2 蔵王町円田* =1.2 大河原町新南* =1.1 栗原市瀬峰* =1.1 東松島市矢本* =1.1 色麻町四竈* =1.1 大崎市古川三日町* =1.1 大崎市松山* =1.1 仙台宮城野区五輪* =1.1 石巻市大街道南* =1.0 涌谷町新町裏* =1.0 登米市豊里町* =1.0 松島町高城* =1.0 利府町利府* =1.0 登米市迫町* =1.0 栗原市築館* =0.9 大郷町粕川* =0.9 宮城美里町木間塚* =0.9 石巻市北上町* =0.9 七ヶ浜町東宮浜* =0.9 宮城加美町中新田* =0.8 大崎市古川大崎* =0.8 石巻市泉町* =0.8 大衡村大衡* =0.8 登米市南方町* =0.8 登米市石越町* =0.8 登米市東和町* =0.8 仙台青葉区落合* =0.8 柴田町船岡* =0.7 栗原市栗駒* =0.7 仙台泉区将監* =0.7 南三陸町志津川* =0.7 村田町村田* =0.7 仙台宮城野区苦竹* =0.6 登米市米山町* =0.6 仙台青葉区大倉* =0.6 白石市亘理町* =0.6 栗原市高清水* =0.6 大崎市古川北町* =0.5 栗原市若柳* =0.5 2 檜葉町北田* =2.0 富岡町本岡* =1.9 浪江町幾世橋* =1.9 いわき市平四ツ波* =1.8 福島県 福島県 福島県 1 田村市船引町* =1.4 田村市常葉町* =1.3 田村市滝根町* =1.3 福島県野町下北迫苗代替* =1.3 葛尾村落合落合* =1.3 新地町谷地小屋* =1.3 南相馬市鹿島区西町* =1.3 相馬市中村* =1.2 玉川村小高* =1.2 川内村上川内早渡* =1.2 大熊町野上* =1.2 田村市都路町* =1.2 白河市新白河* =1.1 南相馬市鹿島区栞窪* =1.1 南相馬市小高区* =1.1 南相馬市原町区高見町* =1.0 福島伊達市霊山町* =0.9 本宮市本宮* =0.9 川内村下川内* =0.9 いわき市錦町* =0.8 郡山市湖南町* =0.8 川内村上川内小山平* =0.8 須賀川市岩瀬支所* =0.8 川俣町五百田* =0.8 天栄村下松本* =0.8 泉崎村泉崎* =0.8 小野町中通* =0.7 南相馬市原町区三島町* =0.7 小野町小野新町* =0.7 須賀川市八幡山* =0.6 二本松市油井* =0.6 福島伊達市梁川町* =0.6 いわき市小名浜* =0.6 石川町長久保* =0.6 郡山市朝日* =0.5 大玉村南小屋* =0.5 大玉村玉井* =0.5 鏡石町不時沼* =0.5 岩手県 1 一関市室根町* =1.0 一関市千厩町* =0.8 一関市藤沢町* =0.7 住田町世田米* =0.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
146	26 01 07	茨城県 一関市東山町*0.6 1 日立市助川小学校*0.7 笠間市石井*0.6	36° 00.0' N	139° 55.9' E	41km	M: 3.2
147	26 08 25	茨城県南部 茨城県 2 水戸市内原町*1.6 1 土浦市常名=1.1 取手市寺田*1.1 城里町石塚*1.0 笠間市下郷*0.9 つくば市小茎*0.9 小美玉市上玉里*0.8 笠間市笠間*0.8 笠間市石井*0.7 筑西市門井*0.7 下妻市本城町*0.6 下妻市鬼怒*0.6 小美玉市堅倉*0.6 牛久市中央*0.6 常陸大宮市山方*0.6 小美玉市小川*0.6 常総市水海道諏訪町*0.6 常陸大宮市上小瀬*0.5 水戸市千波町*0.5 つくば市研究学園*0.5 つくばみらい市福田*0.5	31° 22.0' N	130° 36.3' E	10km	M: 2.6
148	26 19 32	奄美大島近海 鹿児島県 2 瀬戸内町請島*2.0 奄美市名瀬港町=2.0 天城町平土野*1.7 奄美市笠利町里*1.6 与論町茶花*1.6 鹿児島十島村悪石島*1.5 1 瀬戸内町与路島*1.4 喜界町滝川=1.4 和泊町和泊*1.4 和泊町国頭=1.3 知名町瀬利覚=1.2 伊仙町伊仙*1.2 喜界町湾*1.1 瀬戸内町西古見=1.0 奄美市住用町西仲間*1.0 瀬戸内町加計呂麻島*0.9 大和村思勝*0.7 与論町麦屋=0.7 瀬戸内町古仁屋*0.7 知名町知名*0.6 龍郷町屋入=0.5 沖縄県 2 北大東村中野*2.3 今帰仁村仲宗根*2.2 名護市港*2.0 北大東村黄金山=1.9 国頭村辺土名*1.8 恩納村恩納*1.8 本部町役場*1.5 1 国頭村奥=1.4 大宜味村大兼久*1.3 うるま市石川石崎*1.3 南城市佐敷*1.3 東村平良*1.2 座間味村座間味*1.2 うるま市みどり町*1.2 名護市宮里=1.2 中城村当間*1.1 西原町与那城*1.1 南城市知念久手堅*1.1 南大東村在所=1.1 伊平屋村役場*1.0 沖縄市美里*1.0 名護市豊原=0.9 読谷村座喜味=0.8 宜野座村宜野座*0.8 伊平屋村我喜屋=0.8 南大東村池之沢=0.8 粟国村浜=0.5	26° 55.4' N	130° 11.0' E	66km	M: 5.8
149	26 20 30	京都府南部 京都府 2 京都右京区京北周山町*1.9	35° 07.6' N	135° 40.9' E	6km	M: 3.0
150	27 00 46	滋賀県北部 滋賀県 2 長浜市公園町*1.6 1 長浜市落合町*1.4 長浜市余呉町中之郷*1.3 長浜市湖北町速水*1.2 長浜市宮部町*1.2 長浜市高月町渡岸寺*1.1 長浜市木之本町木之本*1.1 長浜市八幡東町*1.0 高島市勝野*1.0 長浜市西浅井町大浦*0.9 米原市顔戸*0.9 長浜市内保町*0.8 米原市長岡*0.8 近江八幡市桜宮町=0.7 米原市春照*0.5 東近江市市子川原町*0.5 福井県 1 敦賀市松栄町=0.8 敦賀市中央*0.5 岐阜県 1 揖斐川町東津汲*1.4 輪之内町四郷*0.9 揖斐川町東杉原*0.9 揖斐川町西横山*0.8 関ヶ原町関ヶ原*0.7 揖斐川町谷汲*0.7 本巣市根尾*0.6 揖斐川町春日*0.5	35° 26.8' N	136° 19.1' E	12km	M: 3.6
151	27 01 27	釧路沖 北海道 1 根室市厚床*1.2 浜中町霧多布*1.1 根室市瑠瑠瑠*1.0 浜中町湯沸=0.8 根室市牧の内*0.6	42° 56.0' N	145° 28.5' E	46km	M: 3.6
152	27 14 48	熊本県熊本地方 熊本県 2 益城町木山=1.8 熊本東区佐土原*1.6 熊本中央区大江*1.5 宇城市豊野町*1.5 1 宇城市松橋町=1.4 熊本西区春日=1.4 菊陽町久保田*1.2 西原村小森*1.2 熊本北区植木町*1.2 和水町江田*1.1 嘉島町上島*1.1 熊本南区城南町*1.1 合志市竹迫*1.1 熊本南区富合町*1.0 大津町引水*0.9 熊本美里町馬場*0.9 御船町御船*0.9 菊池市旭志*0.7 宇土市新小路町=0.5 山鹿市鹿央町*0.5 宇城市不知火町*0.5	32° 46.5' N	130° 44.5' E	10km	M: 3.2
153	27 17 45	宮城県沖 岩手県 3 大船渡市大船渡町=2.5 2 釜石市中妻町*2.4 住田町世田米*2.4 一関市室根町*2.1 釜石市只越町=2.0 一関市東山町*1.9 山田町大沢*1.9 陸前高田市高田町*1.8 一関市大東町=1.8 一関市千厩町*1.8 山田町八幡町=1.8 宮古市区界*1.8 西和賀町沢内川舟*1.7 北上市相去町*1.7 一関市藤沢町*1.7 宮古市川井*1.6 花巻市大迫町=1.6 大船渡市猪川町=1.6 遠野市宮守町*1.6 大船渡市盛町*1.6 奥州市江刺区*1.6 奥州市胆沢区*1.5 遠野市青笹町*1.5 1 宮古市田老*1.4 金ケ崎町西根*1.4 矢巾町南矢幅*1.3 花巻市大迫総合支所*1.3 宮古市茂市*1.3 普代村銅屋*1.2 一関市花泉町*1.1 宮古市五月町*1.1 平泉町平泉*1.1 宮古市鉾ヶ崎=1.1 花巻市東和町*1.1 奥州市衣川区*1.0 盛岡市浪民*1.0 盛岡市馬場町*1.0 花巻市石鳥谷町*1.0 盛岡市藪川*1.0 紫波町紫波中央駅前*0.9 八幡平市田頭*0.9 北上市柳原町=0.9 大槌町小鏡*0.8 久慈市枝成沢=0.7 盛岡市山王町=0.7 西和賀町川尻*0.7 花巻市材木町*0.7 奥州市水沢区佐倉戸*0.6 宮古市長沢=0.6 一関市川崎町*0.6 奥州市前沢区*0.5 葛巻町葛巻元木=0.5 奥州市水沢区大鐘町=0.5 八幡平市大更=0.5 宮城県 3 気仙沼市笹が陣*2.6 2 気仙沼市赤岩=2.3 気仙沼市唐桑町*2.1 南三陸町志津川=2.0 石巻市桃生町*2.0 栗原市栗駒=1.9 いわき市三和町=1.7 登米市豊里町*1.6 女川町女川浜*1.6 石巻市北上町*1.5 登米市東和町*1.5 1 涌谷町新町裏=1.4 気仙沼市本吉町津谷*1.3 栗原市鶯沢*1.3 栗原市高清水*1.3 栗原市金成*1.3 栗原市若柳*1.3 登米市中田町=1.3 南三陸町歌津*1.3 大崎町鳴子*1.3 石巻市大街道南*1.3 登米市南方町*1.2 大崎町鹿島台*1.2 石巻市泉町=1.2 登米市石越町*1.2	38° 58.2' N	141° 43.3' E	65km	M: 4.3

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		大崎市古川大崎=1.1 大崎市古川北町*=1.1 気仙沼市本吉町西川内=1.1 栗原市瀬峰*=1.0 栗原市築館*=1.0 石巻市大田=1.0 石巻市前谷地*=1.0 登米市津山町*=1.0 登米市登米町*=0.9 登米市米山町*=0.9 栗原市花山*=0.9 宮城加美町小野田*=0.8 宮城美里町北浦*=0.8 大崎市古川三日町=0.8 色麻町四竈*=0.8 東松島市矢本*=0.8 登米市迫町*=0.8 宮城加美町中新田*=0.8 石巻市雄勝町*=0.7 宮城美里町木間塚*=0.6 岩沼市桜*=0.6 東松島市小野*=0.6 石巻市鮎川浜*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=1.3 八戸市湊町=0.6 秋田県 1 大仙市刈和野*=1.1 大仙市高梨*=1.0 仙北市西木町上桧木内*=1.0 大仙市神宮寺*=0.8 仙北市角館町東勝楽丁=0.8 横手市大雄*=0.7 秋田美郷町六郷東根=0.7 羽後町西馬音内*=0.6 仙北市角館町小勝田*=0.6 横手市大森町*=0.5 山形県 1 河北町谷地=0.5				
154	28 08 58	鳥島近海 東京都 1 小笠原村父島三日月山=0.6	29° 15.7' N	142° 32.5' E	47km	M: 5.2
155	28 14 21	伊豆半島東方沖 静岡県 2 東伊豆町奈良本*=2.1 1 河津町田中*=0.7	34° 51.9' N	139° 10.6' E	7km	M: 3.1
156	28 16 16	茨城県沖 福島県 1 天栄村下松本*=0.5 茨城県 1 笠間市石井*=0.6 土浦市常名=0.5 日立市助川小学校*=0.5 千葉県 1 香取市役所*=0.7	36° 17.4' N	141° 46.0' E	63km	M: 4.9
157	28 22 14	滋賀県北部 滋賀県 1 長浜市公園町*=0.7	35° 26.8' N	136° 19.1' E	12km	M: 3.0
158	28 22 31	茨城県南部 茨城県 1 筑西市門井*=1.0 桜川市羽田*=1.0 桜川市岩瀬*=0.7 筑西市舟生=0.6 土浦市常名=0.5 笠間市石井*=0.5 栃木県 1 鹿沼市晃望台*=1.0 宇都宮市明保野町=0.6 宇都宮市中里町*=0.6 栃木市旭町=0.6 栃木市岩舟町静*=0.6 日光市中鉢石町*=0.6 佐野市中町*=0.5 日光市鬼怒川温泉大原*=0.5 群馬県 1 邑楽町中野*=0.5 埼玉県 1 加須市大和根*=0.8	36° 18.6' N	140° 01.6' E	72km	M: 3.5
159	29 05 55	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.8 鹿児島十島村小宝島*=0.8	29° 16.0' N	129° 21.0' E	13km	M: 2.9
160	29 06 25	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*=2.3 鹿児島十島村小宝島*=1.7	29° 15.0' N	129° 21.1' E	15km	M: 3.8
161	29 06 53	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.9	29° 16.2' N	129° 19.3' E	17km	M: 2.4
162	29 07 25	宮城県沖 岩手県 2 一関市藤沢町*=1.7 1 一関市室根町*=1.3 一関市千厩町*=1.1 一関市花泉町*=0.9 住田町世田米*=0.8 大船渡市大船渡町=0.7 釜石市中妻町*=0.7 奥州市前沢区*=0.7 一関市東山町*=0.6 一関市竹山町*=0.6 平泉町平泉*=0.6 宮城県 2 涌谷町新町裏=1.9 石巻市桃生町*=1.9 登米市豊里町*=1.8 大崎市鹿島台*=1.6 女川町女川浜*=1.6 1 気仙沼市笹が陣*=1.4 仙台泉区将監*=1.3 石巻市大街道南*=1.3 石巻市北上町*=1.3 松島町高城=1.3 南三陸町志津川=1.2 塩竈市旭町*=1.2 宮城川崎町前川*=1.2 石巻市前谷地*=1.1 気仙沼市唐桑町*=1.1 東松島市矢本*=1.1 大崎市松山*=1.0 石巻市鮎川浜*=1.0 気仙沼市赤岩=1.0 仙台宮城野区苦竹*=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 登米市中田町=0.9 登米市迫町*=0.9 宮城美里町北浦*=0.9 大崎市古川大崎=0.9 石巻市相野谷*=0.9 栗原市栗駒=0.9 名取市増田*=0.9 岩沼市桜*=0.9 東松島市小野*=0.9 柴田町船岡=0.9 栗原市瀬峰*=0.9 大郷町粕川*=0.9 栗原市高清水*=0.8 大崎市古川三日町=0.8 多賀城市中央*=0.8 仙台若林区遠見塚*=0.8 栗原市金成*=0.8 一関市川崎町*=0.8 栗原市築館*=0.8 宮城加美町中新田*=0.8 登米市米山町*=0.7 石巻市泉町=0.7 大崎市古川北町*=0.7 登米市南方町*=0.6 仙台宮城野区五輪=0.6 登米市石越町*=0.6 大衡村大衡*=0.6 登米市東和町*=0.6 福島県 1 相馬市中村*=0.9 福島伊達市霊山町*=0.8	38° 10.4' N	141° 40.2' E	50km	M: 3.9
163	29 11 31	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.6	36° 31.5' N	140° 41.1' E	55km	M: 2.5
164	29 17 23	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.2 高萩市安良川*=0.9 常陸大宮市上小瀬*=0.6	36° 25.3' N	141° 01.4' E	42km	M: 3.4
165	29 22 57	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 水俣市牧ノ内*=1.1 水俣市陣内*=1.1 津奈木町小津奈木*=0.6	32° 16.2' N	130° 24.0' E	8km	M: 2.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
166	30 20 08	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市松橋町=0.6	32° 38.7' N	130° 41.4' E	7km	M: 1.9
167	30 21 45	関東東方沖 岩手県 1 盛岡市藪川*=0.7 宮城県 1 石巻市桃生町*=1.0 丸森町鳥屋*=0.8 角田市角田*=0.7 登米市南方町*=0.7 登米市迫町*=0.7 福島県 1 田村市大越町*=1.2 田村市滝根町*=1.0 郡山市湖南町*=0.8 白河市新白河*=0.7 天栄村下松本*=0.6 茨城県 1 笠間市石井*=0.8 水戸市金町=0.5 筑西市舟生=0.5 栃木県 1 真岡市石島*=0.9 益子町益子=0.5 神奈川県 1 三浦市城山町*=0.8	36° 13.5' N	143° 33.6' E	95km	M: 5.2
168	30 23 28	茨城県沖 茨城県 2 水戸市内原町*=1.7 日立市助川小学校*=1.5 1 笠間市石井*=1.3 土浦市常名=1.3 大子町池田*=1.2 高萩市安良川*=1.1 那珂市瓜連*=1.1 常陸太田市高柿町*=1.1 水戸市千波町*=1.0 常陸大宮市北町*=1.0 笠間市笠間*=0.9 常陸大宮市上小瀬*=0.9 東海村東海*=0.8 常陸太田市町屋町=0.8 桜川市真壁*=0.8 桜川市羽田*=0.8 常陸大宮市野口*=0.8 水戸市金町=0.7 笠間市中央*=0.7 土浦市田中*=0.7 石岡市柿岡=0.7 牛久市城中町*=0.7 つくば市研究学園*=0.7 かすみがうら市上土田*=0.7 高萩市下手綱*=0.7 常陸大宮市山方*=0.7 ひたちなか市南神敷台*=0.7 茨城町小堤*=0.7 筑西市門井*=0.6 城里町石塚*=0.6 石岡市若宮*=0.6 鉦田市汲上*=0.6 小美玉市堅倉*=0.6 北茨城市磯原町*=0.5 小美玉市小川*=0.5 ひたちなか市東石川*=0.5 小美玉市上玉里*=0.5 鉦田市鉦田=0.5 城里町徳蔵*=0.5 取手市寺田*=0.5 福島県 1 矢祭町戸塚*=0.6 棚倉町棚倉中居野=0.6 郡山市開成*=0.5 白河市新白河*=0.5 浅川町浅川*=0.5 栃木県 1 真岡市石島*=0.9 益子町益子=0.8	36° 23.6' N	141° 02.2' E	51km	M: 3.9
169	30 23 39	秋田県内陸北部 秋田県 2 鹿角市花輪*=1.7 1 小坂町小坂砂森*=1.0 青森県 1 三戸町在府小路町*=1.0 階上町道仏*=0.7 岩手県 1 二戸市浄法寺町*=1.0 八幡平市田頭*=0.7 二戸市石切所*=0.5	40° 16.6' N	140° 52.8' E	5km	M: 3.5
170	31 02 12	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*=1.0	31° 22.1' N	130° 36.1' E	10km	M: 2.4
171	31 04 08	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*=1.4 鹿児島市下福元=0.7	31° 23.5' N	130° 36.7' E	8km	M: 2.8
172	31 06 00	千島列島 北海道 1 根室市落石東*=1.4 標茶町塘路*=0.8 別海町常盤=0.7 根室市瑤瑠*=0.7 標津町北2条*=0.6 十勝大樹町生花*=0.5	45° 22.7' N	151° 06.7' E	112km	M: 5.4
173	31 07 38	沖縄本島近海 沖縄県 1 座間味村座間味*=0.5	26° 01.3' N	126° 58.9' E	45km	M: 3.6
174	31 11 37	茨城県南部 茨城県 1 土浦市常名=0.6 石岡市柿岡=0.5 取手市寺田*=0.5	35° 58.6' N	140° 07.3' E	59km	M: 3.1
175	31 13 20	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町*=1.4 大船渡市大船渡町=1.3 一関市藤沢町*=1.0 一関市千厩町*=0.9 大船渡市猪川町=0.8 釜石市中妻町*=0.8 陸前高田市高田町*=0.7 一関市大東町=0.7 宮城県 1 気仙沼市赤岩=1.4 気仙沼市唐桑町*=1.4 気仙沼市笹が陣*=1.2 南三陸町志津川=1.2 登米市東和町*=1.0 南三陸町歌津*=0.7 気仙沼市本吉町津谷*=0.6 石巻市桃生町*=0.6 石巻市泉町=0.5	38° 55.4' N	141° 55.4' E	51km	M: 3.8
176	31 22 06	宮城県沖 岩手県 2 一関市室根町*=2.4 住田町世田米*=2.1 一関市東山町*=2.0 一関市花泉町*=1.7 一関市藤沢町*=1.7 大船渡市大船渡町=1.7 一関市千厩町*=1.6 1 陸前高田市高田町*=1.3 一関市大東町=1.3 釜石市中妻町*=1.2 大船渡市猪川町=1.1 奥州市前沢区*=1.0 奥州市胆沢区*=0.9 平泉町平泉*=0.9 北上市相去町*=0.8 遠野市宮守町*=0.8 大船渡市盛町*=0.8 釜石市只越町=0.7 遠野市青笹町*=0.7 一関市川崎町*=0.7 奥州市衣川区*=0.7 一関市竹山町*=0.6 宮古市区界*=0.6 金ヶ崎町西根*=0.6 北上市柳原町=0.5 山田町大沢*=0.5 花巻市石鳥谷町*=0.5 宮城県 2 石巻市桃生町*=2.2 気仙沼市唐桑町*=2.1 東松島市矢本*=2.0 女川町女川浜*=2.0 涌谷町新町裏=1.9 登米市石越町*=1.8 登米市津山町*=1.8 石巻市前谷地*=1.8 気仙沼市赤岩=1.8 登米市東和町*=1.8 東松島市小野*=1.8 登米市南方町*=1.8 登米市豊里町*=1.7 松島町高城=1.7 大衡村大衡*=1.7 岩沼市桜*=1.7 気仙沼市笹が陣*=1.6 南三陸町志津川=1.6 南三陸町歌津*=1.6 宮城美里町北浦*=1.6 栗原市栗駒=1.6 石巻市大街道南*=1.6 大郷町粕川*=1.5 大崎市鹿島台*=1.5 栗原市築館*=1.5 1 栗原市瀬峰*=1.4 栗原市金成*=1.4 大崎市古川北町*=1.4 登米市中田町=1.4 宮城川崎町前川*=1.4 石巻市北上町*=1.4 宮城加美町中新田*=1.3 登米市迫町*=1.3 宮城美里町木間塚*=1.3 栗原市高清水*=1.3 仙台宮城野区苦竹*=1.3 仙台泉区将監*=1.3 利府町利府*=1.3 名取市増田*=1.2 亙理町下小路*=1.2 仙台青葉区大倉=1.2 登米市米山町*=1.2 栗原市若柳*=1.2	38° 16.7' N	141° 36.6' E	54km	M: 4.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
177	31 22 55	<p>石巻市泉町=1.2 栗原市花山*=1.2 石巻市相野谷*=1.2 塩竈市旭町*=1.2 大崎市松山*=1.2 石巻市鮎川浜*=1.1 仙台青葉区作並*=1.1 大崎市古川大崎=1.1 登米市登米町*=1.1 栗原市志波姫*=1.0 柴田町船岡=1.0 大崎市古川三日町=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 気仙沼市本吉町西川内=1.0 仙台若林区遠見塚*=0.9 多賀城市中央*=0.9 気仙沼市本吉町津谷*=0.9 大崎市古川北町*=0.9 石巻市雄勝町*=0.8 仙台空港=0.8 大河原町新南*=0.8 大崎市鳴子*=0.8 山元町浅生原*=0.8 栗原市鶯沢*=0.8 色麻町四竈*=0.7 石巻市大瓜=0.7 仙台宮城野区五輪=0.6 大和町吉岡*=0.6 角田市角田*=0.5 福島県 1 飯館村伊丹沢*=1.0 福島伊達市霊山町*=0.9 相馬市中村*=0.9 新地町谷地小屋*=0.9 川俣町五百田*=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.6 田村市都路町*=0.5 福島伊達市梁川町*=0.5 福島市松木町=0.5 南相馬市鹿島区栞窪=0.5</p> <p>鹿児島県薩摩地方 31° 15.5' N 130° 38.6' E 5km M: 2.8 鹿児島県 1 指宿市十町*=0.6 指宿市山川新生町=0.5 鹿児島市喜入町*=0.5</p>				

●付録 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成28年（2016年）8月～平成29年（2017年）7月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成28年（2016年）											
8月	155	66	12	4	1					238	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動（震度5弱：1回、震度1以上合計：111回）
9月	125	57	24	4	1					211	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動（震度1以上合計：74回） 26日 沖縄本島近海の地震（震度5弱）
10月	378	136	44	12			1			571	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動（震度1以上合計：55回） 21日 鳥取県中部（震度6弱） 地震活動（震度6弱：1回、震度4：7回、震度3：26回、震度2：71回、震度1：175回）
11月	237	114	19	6	1					377	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動（震度1以上合計：42回） 鳥取県中部の地震活動（震度3：1回、震度2：8回、震度1：24回） 22日 福島県沖（震度5弱）※1 地震活動（震度5弱：1回、震度4：2回、震度3：9回、震度2：55回、震度1：120回）
12月	204	74	21	4			1			304	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動（震度1以上合計：44回） 鳥取県中部の地震活動（震度1以上合計：18回） 福島県沖の地震活動（※1の周辺）（震度4：1回、震度3：5回、震度2：7回、震度1：21回） トカラ列島近海の地震活動（震度4：2回、震度3：5回、震度2：12回、震度1：36回） 28日 茨城県北部（震度6弱） 地震活動（震度6弱：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度2：8回、震度1：18回）
平成29年（2017年）											
1月	98	42	9	4						153	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動（震度1以上合計：32回） 福島県沖の地震活動（※1の周辺）（震度4：1回、震度2：3回、震度1：6回） 茨城県北部の地震活動（震度2：4回、震度1：9回）
2月	85	44	13	2	1					145	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動（震度1以上合計：18回） 福島県沖の地震活動（※1の周辺）（震度3：1回、震度2：3回、震度1：6回） 茨城県北部の地震活動（震度3：1回、震度2：7回、震度1：8回） 28日 福島県沖（震度5弱）
3月	99	44	12	2						157	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動（震度1以上合計：25回）
4月	123	40	18	3						184	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動（震度1以上合計：25回） 新潟県中越地方の地震活動（震度1以上合計：10回）
5月	114	42	6	2						164	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動（震度1以上合計：28回）
6月	153	42	18	3			2			218	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動（震度1以上合計：10回） 伊豆大島近海の地震活動（震度1以上合計：11回） 20日 豊後水道（震度5強） 25日 長野県南部（震度5強）※2 地震活動（震度4：2回、震度3：6回、震度2：13回、震度1：46回）
7月	115	48	9	2	2	1				177	「平成28年（2016年）熊本地震」の地震活動（震度5弱：1回、震度1以上合計：17回） 長野県南部の地震活動（※2の周辺）（震度1以上合計：10回） 1日 胆振地方中東部（震度5弱） 11日 鹿児島湾（震度5強） 地震活動（震度5強：1回、震度3：2回、震度1：18回）
平成29年計	787	302	85	18	3	3	0	0	0	1198	
過去1年計	1886	749	205	48	6	3	2	0	0	2899	（平成28年8月～平成29年7月）

注) 「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

●付録 3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M別）の月別地震回数
 〈平成28年（2016年）8月～平成29年（2017年）7月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成28年（2016年）								
8月	401	59	12	4		476	75	5日 硫黄島近海（M6.4） 20日 三陸沖（M6.4） 21日 三陸沖（M6.2） 26日 鳥島近海（M6.1）
9月	468	81	19	2		570	102	21日 鳥島近海（M6.5） 23日 関東東方沖（M6.7）
10月	522	79	15	2		618	96	21日 鳥取県中部（M6.6） 24日 北海道東方沖（M6.0）
11月	817	172	18	1	1	1009	192	22日 福島県沖（M7.4） 24日 福島県沖（M6.2）
12月	497	84	12	3		596	99	14日 マリアナ諸島（M6.3） 22日 マリアナ諸島（M6.5） 28日 茨城県北部（M6.3）
平成29年（2017年）								
1月	413	66	10			489	76	
2月	289	75	7			371	82	
3月	418	55	8			481	63	
4月	349	64	11			424	75	
5月	386	48	9	1		444	58	9日 宮古島近海（M6.4）
6月	336	64	10			410	74	
7月	383	65	12	1		461	78	13日 日本海西部（M6.3）
平成29年計	2574	437	67	2	0	3080	506	
過去1年計	5279	912	143	14	1	6349	1070	（平成28年8月～平成29年7月）

注) 日本及びその周辺：原則、北緯 20～49 度、東経 121～154 度の範囲。「記事」の欄には主に M6.0 以上の地震を記載した。

● 付録 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 29 年 7 月に緊急地震速報（警報）を発表した回数は 1 回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は 79 回であった。

平成 29 年 7 月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間 (秒)
平成 29 年 07 月 11 日 11 時 56 分	鹿児島湾	5.3	5 強	5 弱	9.7

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第 1 報発表までの経過時間（秒）を示す。

震度 5 弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度
平成 29 年 07 月 01 日 23 時 45 分	胆振地方中東部	5.1	5 弱	4
平成 29 年 07 月 02 日 00 時 58 分	熊本県阿蘇地方	4.5	5 弱	4

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

平成 19 年 10 月～平成 29 年 7 月に発表した緊急地震速報の月別回数

年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成 19 年 (2007 年)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成 20 年 (2008 年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成 21 年 (2009 年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成 22 年 (2010 年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成 23 年 (2011 年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成 24 年 (2012 年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成 25 年 (2013 年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成 26 年 (2014 年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成 27 年 (2015 年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成 28 年 (2016 年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成 29 年 (2017 年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	/	/	/	/	/	2(456)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、()内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 平成 29 年 7 月 11 日 11 時 56 分 鹿児島湾の地震

発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成 29 年 07 月 11 日 11 時 56 分 35.4 秒	鹿児島湾	31° 23.0′	130° 37.2′	10km	5.3	5 強

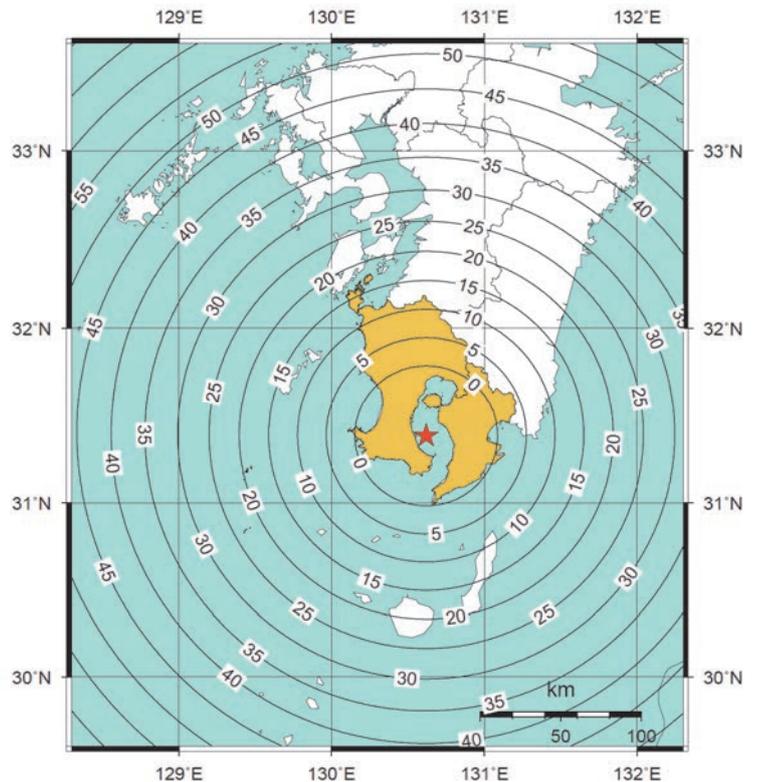
緊急地震速報の詳細

地震波検知時刻	11 時 56 分 39.3 秒 (鹿児島錫山)							
提供時刻		経過時間	震源要素					予測震度
			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第 1 報	11 時 56 分 43.1 秒	3.8	鹿児島湾	31.4	130.7	10km	5.9	※1
第 2 報	11 時 56 分 46.0 秒	6.7	鹿児島湾	31.3	130.7	10km	5.9	※2
第 3 報	11 時 56 分 49.0 秒	9.7	鹿児島県薩摩地方	31.4	130.5	10km	5.4	※3
第 4 報	11 時 56 分 49.3 秒	10.0	鹿児島県薩摩地方	31.4	130.5	10km	5.4	※3
第 5 報	11 時 56 分 50.1 秒	10.8	鹿児島県薩摩地方	31.4	130.5	10km	5.4	※4
第 6 報	11 時 56 分 51.0 秒	11.7	鹿児島湾	31.4	130.6	10km	5.2	※5
第 7 報	11 時 56 分 51.8 秒	12.5	鹿児島湾	31.4	130.6	10km	5.4	※4
第 8 報	11 時 56 分 59.3 秒	20.0	鹿児島湾	31.4	130.6	10km	5.6	※6
第 9 報	11 時 57 分 01.2 秒	21.9	鹿児島湾	31.4	130.6	10km	5.3	※5
第 10 報	11 時 57 分 09.4 秒	30.1	鹿児島湾	31.4	130.6	10km	5.5	※4
第 11 報	11 時 57 分 29.1 秒	49.8	鹿児島湾	31.4	130.6	10km	5.5	※4
第 12 報	11 時 57 分 33.4 秒	54.1	鹿児島湾	31.4	130.6	10km	5.5	※4

- ※1 震度 5 弱程度以上 鹿児島県大隅、鹿児島県薩摩
震度 4 程度以上 宮崎県南部山沿い、宮崎県南部平野部
- ※2 震度 5 弱程度以上 鹿児島県薩摩、鹿児島県大隅
震度 4 程度以上 宮崎県南部山沿い、宮崎県南部平野部、鹿児島県種子島
- ※3 震度 5 弱程度以上 鹿児島県薩摩
震度 4 程度以上 鹿児島県大隅
- ※4 震度 5 弱程度 鹿児島県薩摩
震度 4 程度 鹿児島県大隅
- ※5 震度 4 から 5 弱程度 鹿児島県薩摩
震度 4 程度 鹿児島県大隅
- ※6 震度 5 弱程度 鹿児島県薩摩
震度 4 程度 鹿児島県大隅
震度 3 から 4 程度 宮崎県南部山沿い

警報第 1 報発表から主要動到達までの時間 及び警報発表対象地域の分布図

- ★ : 震源
- : 緊急地震速報(警報)を発表した地域



● 付録 5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 29 年 7 月に、長周期地震動階級※ 1 以上を観測した地震の回数は 2 回であった。

平成 25 年 3 月～平成 29 年 7 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震の月別回数
（平成 25 年 3 月 28 日の長周期地震動に関する観測情報（試行）※※の提供開始以降）

年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成 25 年 (2013 年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成 26 年 (2014 年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成 27 年 (2015 年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成 28 年 (2016 年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成 29 年 (2017 年)	1	2	0	0	0	1	2						6

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級 1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級 2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級 3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級 4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、平成 28 年 12 月号「付録 10. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

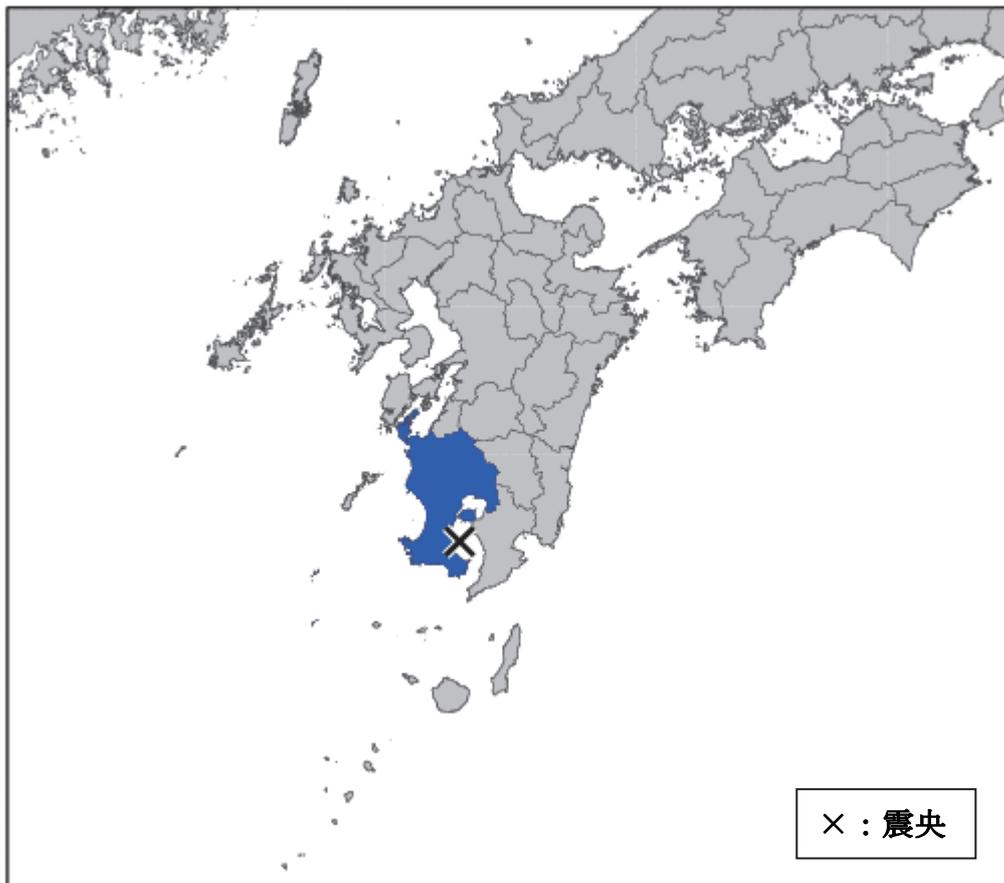
※※ 長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3. 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。

1. 平成 29 年 7 月 11 日 11 時 56 分 鹿児島湾の地震

長周期地震動階級 1 以上を観測した地域・観測点

2017 年 7 月 11 日 11 時 56 分 鹿児島湾 北緯 31 度 23.0 分 東経 130 度 37.2 分 深さ 10km M5.3			
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
鹿児島県	鹿児島県薩摩	指宿市山川新生町	1

長周期地震動階級 1 以上が観測された地域



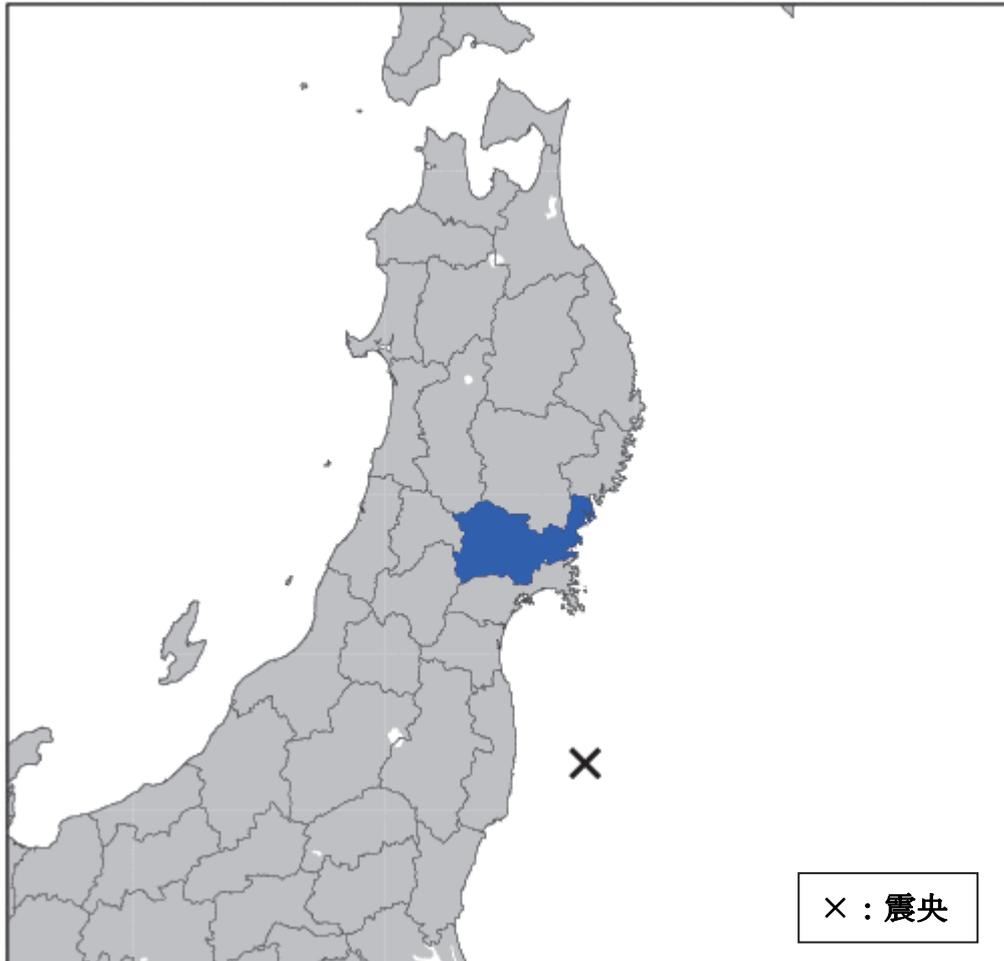
長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

2. 平成 29 年 7 月 20 日 09 時 11 分 福島県沖の地震

長周期地震動階級 1 以上を観測した地域・観測点

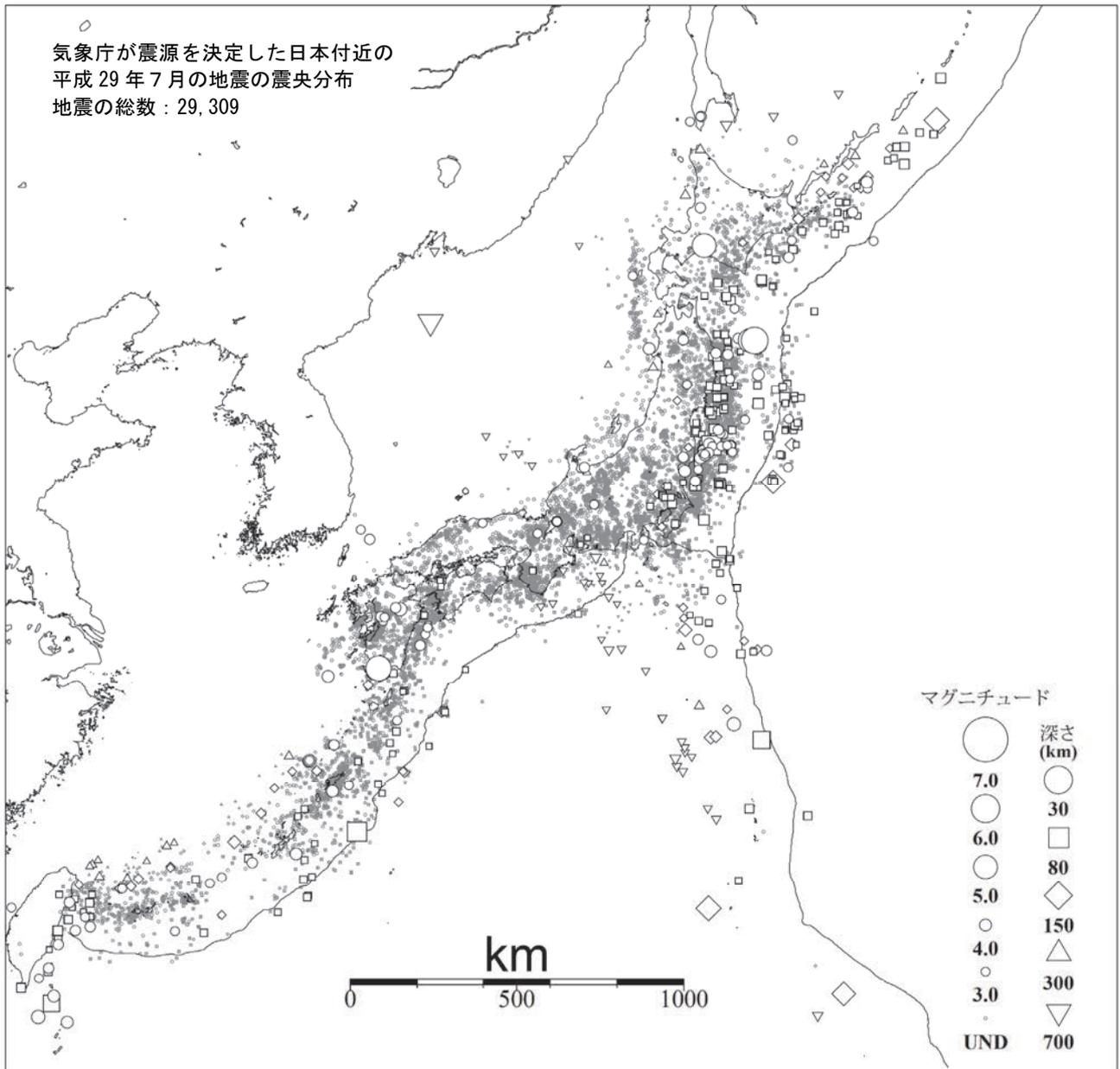
2017 年 7 月 20 日 09 時 11 分 福島県沖 北緯 37 度 20.4 分 東経 141 度 35.2 分 深さ 46km M5.8			
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
宮城県	宮城県北部	涌谷町新町裏	1

長周期地震動階級 1 以上が観測された地域



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成 29 年 7 月の地震の震央分布
地震の総数 : 29,309



(M3.0以上の地震については白抜きで示す)